

○ 修订本 ○

# 新编日语

周平  
陈小芬 编著

**W** 上海外语教育出版社  
外教社 SHANGHAI FOREIGN LANGUAGE EDUCATION PRESS  
[www.sflp.com](http://www.sflp.com)

3



责任编辑 应允  
封面设计 周蓉蓉  
技术编辑 王懿

本书是《新编日语》第三册的修订本。多年来的教学实践证明，《新编日语》的编写内容、编写原则及体例是符合日语教学的规律与要求的，在培养学生基础阶段扎实的日语知识和灵活的运用能力方面起到了良好的作用，取得了可喜的成果。本次修订在保留原书编写特点的基础上，对部分内容作了适量的修改与补充。

本书是高等院校日语专业基础阶段教材第三册，供二年级上学期使用。本书的编写原则以听说为主，读写为辅。参照教学大纲的要求，编入日语语音、文字、词汇、语法、句型、功能用语等方面的内容。题材以学校、家庭、社会为主，同时兼顾日本文化、风俗习惯等。全书共十八课，每课由本文、会话、应用文、单词、词语与表达、功能用语、练习七个部分构成。书后附有单词索引。

本次修订替换了部分课文，并相应增删了部分单词，使这本多年来承蒙诸方专家学者肯定和广大师生厚爱的教材更具时代气息，焕发出新的光彩。

提供本书MP3录音，下载信息详见封二

ISBN 978-7-5446-2029-1



9 787544 620291 >

定价：31.00 元



普通高等教育“十五”国家级规划教材

# 新编日语

◎ 修订本 ◎

周平 陈小芬 编著



上海外语教育出版社  
外教社 SHANGHAIFOREIGN LANGUAGE EDUCATION PRESS

3



## 图书在版编目(CIP)数据

新编日语 3 / 周平, 陈小芬编著 — 修订本. —

上海: 上海外语教育出版社, 2011

ISBN 978 - 7 - 5446 - 2029 - 1

I . 新… II . ①周… ②陈… III . 日语—教材 ①IV . H36

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2010) 第 183088 号

**出版发行: 上海外语教育出版社**

(上海外国语大学内) 邮编: 200083

**电 话:** 021-65425300 (总机)

**电子邮箱:** bookinfo@sflep.com.cn

**网 址:** <http://www.sflep.com.cn> <http://www.sflep.com>

**责任编辑:** 应 允

---

**印 刷:** 上海市崇明县裕安印刷厂

**开 本:** 890×1240 1/32 印张 14.625 字数 426千字

**版 次:** 2011 年 3 月第 1 版 2011 年 3 月第 1 次印刷

**印 数:** 20 000 册

---

**书 号:** ISBN 978-7-5446-2029-1 / H · 0875

**定 价:** 31.00 元

本版图书如有印装质量问题, 可向本社调换



# —《新编日语》修订本编写说明—

光阴似箭，日月如梭。《新编日语》自上世纪九十年代初问世以来，已匆匆过去十数载。回首往事，颇感欣慰。承蒙诸方专家学者的肯定和广大师生的厚爱，《新编日语》得以多次再版，被广泛使用，为我国日语教学尽了绵薄之力。

随着改革开放步伐的前进，现代化建设蒸蒸日上，祖国面貌日新月异。世界全球化进程加快，国际交流与往来日益频繁，中日关系也越来越密切。纵观日语教育发展趋势，日语人才仍然大量需要，人们学习日语的愿望依旧十分迫切。时代的巨大变化和社会的强烈呼声要求外语教材必须顺应潮流，与时俱进。于是，《新编日语》的

修订本应运而生了。为了适应时代的需要，我们在这次修订中，对《新编日语》的部分内容作了适量的修改与补充。但从总体上说，多年来的教学实践的检验显示，《新编日语》的编写内容、编写原则及体例是符合日语教学的规律与要求的，在培养学生基础阶段扎实的日语知识和灵活的运用能力方面起到了良好的作用，取得了可喜的成果。因此，在这次修订中，我们依然保持了本书的编写特点。现列举如下：

一、本书是高等院校日语专业基础阶段教材第三册，供二年级上学期使用。本书参照教学大纲的要求，编入日语语音、文字、词汇、语法、句型、功能用语等方面的内容。题材以学校、家庭、社会为主，同时兼顾日本文化、风俗习惯等方面的内容。体裁除会话和短文之外，还有少量简短的童话故事及影视剧本等。

二、本书的编写原则以听说为主，读写为辅。是从听说入手，听说与读写并重。听说训练宜采用情景教学法，尽可能利用实物、图画等直观教具或设定动作和场面，使学生通过情景和形象进一步培养直接用外语思维的能力。读写训练应注重多读多写，要求朗读流利、理解正确、书面

表达通顺。

三、第三册共十八课，大体分为四个单元。内容安排大致如下：第一单元是第一课至第五课，内容为现代生活。第二单元是第六课至第十课，内容为学校教育。第三单元是第十一课至第十四课，内容为时代印象。第四单元是第十五课至第十八课，内容为影视媒体。每课教学时间为十学时左右，教学中可根据每课各部分长短及难易程度作适当调整。每个单元教学结束后可进行一次单元复习和测验。

四、每课由本文、会话、应用文、单词、词语与表达、功能用语、练习七个部分构成。本文是每课的主题内容，供朗读练习和连贯叙述用。会话是根据本文展开的连贯性的对话，用于听说训练。应用文除了一部分介绍日本的自然和文化之外，大多数与每课主题内容相关而又独立成篇，题材广泛，目的是通过阅读和理解，提高学生的读写能力。单词是每课新出现的词语，按照本文、会话、应用文三部分的顺序排列。词语与表达是说明每课的本文、会话、应用文中出现的语言现象，包括词汇、语法、句型以及某些惯用语。功能用语只要求模仿，目的在于通过日积月

累进一步提高学生的口语交际能力。各练习包括机械练习和活用练习，既可作为课堂教学的补充，又可作为课外作业。部分练习的形式和内容参考了日本日语能力考试及我国日语专业四级考试的要求。此外各单元后面有「学习之窗」，补充某些有关的日语知识。

五、本书后面附有单词索引，列入的单词共约一四九〇个（不包括部分专用名词和功能用语）。各课的单词释义限于该课中的词义或一般常用词义。单词后面依据词典标有声调符号，词典中没有的则按声调规律标注，仅供教学参考。本书的单词词性的略语如下：

- (名)——名词 (代)——代词 (数)——数词 (形)——形容词 (形动)——形容动词  
(动)——动词 (副)——副词 (接)——接续词 (连体)——连体词 (叹)——叹词
- (组)——词组 (接头)——接头词 (接尾)——接尾词 (他)——他动词 (自)——自动词
- (五)——五段动词 (一)——一段动词 (サ)——サ变动词 (力)——力变动词
- (专)——专用名词 (寒暄)——寒暄语 (惯)——惯用语

本书的编写主要参考了下列教材和资料：原上海外国语学院俞彭年先生主编《日语》、日本

早稻田大学语学教育研究所编《日本语教科书》、大阪外国语大学编《新日语》、日本文化厅编《生活日本语》、国际学友会日本语学校编《日本语读本》、日本海外技术者研修协会编《现代日本事情》、美国、加拿大十一所大学联合日本研究中心编《综合现代日语》、水谷信子著《综合日本语》、石森延男编著《新国语》、福岛正实著《二十世纪故事》、名柄迪监修《为外国人编写日本语例句、习题集》、砂川有里子等编著《日本语句型辞典》等。编写中考虑到教学进程安排的需要，在文字上略作删改，在此谨作说明，并致以谢意。

本书由上海外国语大学周平、陈小芬编著。周平担任主编，并且承担本文、会话、应用文、功能用语的编写。陈小芬承担单词、词语与表达、练习的编写。本书的编写在上世纪九十年代承蒙本校王宏教授和原日本籍专家窪田晋治先生给予热情指导和仔细审阅，原上海外国语学院、原上海对外贸易学院、原上海大学国际商业学院等院校的日语教师也提出了宝贵意见。这次修订中，上海外国语大学日语专业的教师以及原上海外国语大学日本籍专家北村令子先生和原福建泉州师范学院日本籍专家邑松通容先生又提出了许多有益的建议。在此谨向以上各位先生表示衷心感谢。

本书的编写先后得到上海外语教育出版社多位编辑的指导与帮助。本书的修订本属于教育部普通高等教育「十五」国家级规划教材，虽延后至今，但在出版社的支持之下终于与读者见面，我们作为编著者甚感高兴和鼓舞，并借此机会对出版社及编辑们为本书付出的辛劳和努力表示由衷的谢意。

由于水平有限和时间仓促，本书难免存在错误和缺点，敬请各位批评指正。

周 平 陈小季

于二〇一〇年十月

上海外国语大学

# 目 录

## 1 第一課 上海エクス・ポ

本文

会話

応用文 私と上海万博

單語

言葉と表現

- 一 …のように見える
- 二 …をもつて
- 三 「…では」表示基準等
- 四 だからこそ
- 五 …がたい
- 六 …と切り離せない
- 七 …づける
- 八 …どおり

## 22 第二課 パソコン

本文

会話

応用文 脳トレーブーム

單語

言葉と表現

- 一 気がする
- 二 接続詞「ただし」
- 三 間に合う

九 动词「いく」  
十 「でも」表示让歩

練習 ファンクション用語 応じる

四 …て(で)済ませる

五 終助词「かしら」

六 接尾词「げ」

七 「…てしまう」的音便

八 接续助词「つつ」

九 …んばかり

十 (た)あげく

ファンクション用語 招く

練習

## 45 第三課 3G携帯電話

本文  
会話

応用文 ご使用にあたつて

單語

言葉と表現

一 接头词「より」

二 「…きる」构成的复合动词

三 ならでは

四 接头词「まる」

五 接尾词「中」

六 动词「かかる」

七 …にあたつて(あたり)

八 …によつては

九 恐れがある

十 动词「あたる」

十一 ことなく

ファンクション用語 ことわる

練習

## 71 第四課 デジタルカメラ

本文  
会話

応用文 記念写真

單語

言葉と表現

一 手にする

二 副词「せつかく」

三 だけでは

「でも」表示极端的例子

五 格助词「に」表示原因

六 形式名词「ところ」

七 「ては」表示动作的反复

八 接尾词「ずみ」

九 动词连用形的重叠

十 ‥どころか

十一 ‥ないでしまう

ファンクション用語 注意する

練習

## 97 第五課 上海ディズニーランド

本文  
会話

応用文 東京ディズニーランドで思い出  
づくり

単語

言葉と表現

一 动词「誇る」

二 ‥という+体言 表示内容

三 お(ご)+动词连用形(汉字名词)+い

たたく

接尾词「向け」

四 「たつて」表示「ても」

五六 ‥ても始まらない

六 (名词・形容动词语干)+でいる

七 ‥を満点

八 ‥を背景(バック)に

九 ‥ながらも

ファンクション用語 禁止

練習

學習の窓——漢字の主要部首の名称

## 121 第六課 電子辞書

本文

会話

応用文 電子辞書を楽しもう

單語

言葉と表現

- 一 体言十へと
- 二 :に及ぶ
- 三 :そのもの
- 四 :と比べると
- 五 「...に限る」表示「最好...」
- 六 :によると
- 七 一方(で)
- 八 动词连用形十は(も)しない
- 九 :気はない
- 十 「では」表示假定

ファンクション用語 会をはじめる  
練習

144

第七課 なぞなぞ遊び

本文  
会話

單語 応用文 象の目方

言葉と表現

- 一 :というと
- 二 :のように思う(思われる)
- 三 :とすれば
- 四 :というほど:ない
- 五 接尾词「がる」
- 六 :はずがない
- 七 だれひとり:ない
- 八 :ものか
- 九 「...ということだ」表示传闻
- 十 副词「さつそく」和「すぐ」
- 十一 动词「当てる」和「当たる」

ファンクション用語 話題をかえる  
練習

170

第八課 発表のしかた

本文  
会話

單語 応用文 お金の話

## 言葉と表現

- 一 …をもとにして
- 二 「に」表示主体
- 三 动词「応じる」
- 四 终助词「の」
- 五 终助词「なあ(な)」和「かな」
- 六 なるほど
- 七 「のだ」表示要求
- 八 体言十なしに(は)
- 九 「というもの」表示强调
- 十 どんなに…か

練習 ファンクション用語 賛成と反対

192

## 第九課 会議

- 本 文  
会 話  
応用文 クラス会の招待と通知  
単 語

## 言葉と表現

- 一 「なり」表示「与…相合适」
- 二 …てはどう
- 三 「…ところでは」表示传闻的来源
- 四 なんにもならない
- 五 「は」表示最低程度或让步
- 六 …わけだ
- 七 (という)わけではない
- 八 …とは別に
- 九 …ことと存じます
- 十 末(に)

練習 ファンクション用語 退席

214

## 第十課 「イソップ物語」を読む

- 本 文  
会 話  
応用文 浦島太郎  
単 語

## 言葉と表現

- 一 どうしても…ない
- 二 そこへ
- 三 :ばかりに
- 四 副助词「ほど」表示程度
- 五 そんなに:ない
- 六 形式体言「もの」表示理应如此
- 七 終助词「もの」表示原因
- 八 一度と:ない
- 九 終助词「な」表示禁止
- 十 ファンクション用語 会を終える

練習  
学習の窓——句読点・符号

234

## 第十一課 コピー食品

本 文  
会 話  
応用文 二十二世紀の食事  
単 語

## 言葉と表現

- 一 副词「ずっと」
- 二 接尾词「ぎわり」
- 三 副词「そつくり」
- 四 :に向く
- 五 具有使役意义的他动词
- 六 「つて」的含义
- 七 「のだ」表示讲话人的看法或疑问
- 八 助词「さ」
- 九 接续词「だつて」
- 十 終助词「つけ」
- 十一 ファンクション用語 比較

練習

## 第十二課 カード時代

本 文  
会 話  
応用文 レストランカード  
単 語

258

## 言葉と表現

### 一 动词「出る」

二 由「むだ」构成的词

三 「のです」表示话题的开场白

四 终助词「わ・わね・かい」

五 动词「付ける」和「付く」

六 えらい

七 形式名词「はず」

八 にしてみれば

九 て(は)いられない

十 かといって

ファンクション用語 構成

練習

## 第十三課 実感

284

本 文  
会 話

応用文 地球は狭くなつた  
——未来世界の話

## 言葉と表現

### 單語

一 接尾词「加減」

二 はにつながる

三 副词「どうのこうの」

四 道理で

五 よりました

六 动词「抜く」

七 ばかにならない

八 わけにはいかない

九 なにも:(ない)

十 「ということだ」表示说明

ファンクション用語 倍数とパーセンテージ

練習

## 第十四課 インスタント食品

307

本 文  
会 話

応用文 宅配弁当

单 語

言葉と表現

一 : とは予想されなかつた

二 「という」表示传闻

三 : に限らず

四 : にともなつて

五 : ざるをえない

六 : に決まつてゐる

七 : と銘打つて

八 : かと思つたら

九 「こむ」构成的复合动词

十 というより

練習 ファンクション用語 計算

学習の窓——中日漢字の違いに注意しよう

329 第十五課 漫画ブーム

会 話 本 文

応用文 スピーチ・コンテスト

言葉と表現

一 : にしたがつて

二 数词 + という

三 : ばかりか

四 「ものだ」表示感叹或回忆

五 接尾词「っぽい」

六 : さすが(に)

七 : となつてゐる

八 接续助词「ものの」

九 : とは思えない

十 : てみせる

練習 ファンクション用語 義務

353 第十六課 マスコミ

会 話 本 文

応用文 人間愛の金メダル

單語

言葉と表現

一 :における(において)

二 以上

三 接尾詞「がましい」

四 :ような、:ような

五 と(も)なると

六 :かのように

七 (た)とたん(に)

八 :どころではない

九 :ほか(は)ない

十 :にさらされる

練習 ファンクション用語 励ます

378

会本文 第十七課 映画

応用文 東京ラブストーリー

單語

言葉と表現

一あたり(辺り)

二何とも言えない

三筋

四 :からには

五副詞「いかにも」

六动词「寄せる」

七:に至る

八动词「まわる」

九:を前にする

十:はさておき

練習 ファンクション用語 不満

401

会本文 第十八課 テレビの功罪

## 応用文 テレビを活用しよう

### 單語

#### 言葉と表現

- 一 用言连体形+一方だ
- 二 提示助词「さえ」
- 三 一概に:しない
- 四 「…ことだろう」表示感慨
- 五 :かれ:かれ
- 六 「だけ」表示程度
- 七 一度:と(たら)

八 とうてい:ない  
九 :ことに  
十 つぱなし

十一 「…ことだ」表示间接忠告或命令  
ファンクション用語 文句

### 練習

学習の窓——漢字の難しい読み方を習おう

### 第三冊単詞索引

# 第一課 上海工クス。ポ

## 本文

「より良い都市、より良い生活」をテーマとする二〇一〇年中国上海万博は五月一日から十月三十一日まで開催された。

上海万博のシンボルマークは漢字の「世」をベースに創意を加え、数字「二〇一〇」と巧みに組み合わせている。その形は三人の腕がつながり、抱き合っているようにも見え、幸せな家族を表わすと同時に全人類が手をつなぎ、未来へ向かって歩んでいく姿を重ね合わせている。また上海万博の「理解、疎通、楽しく集う、協力」との理念をも表現している。

マスコットの名前は「海宝」<sup>ハイバオ</sup>で、「四海の宝物」を意味する。漢字の「人」をモチーフにした「海宝」は互いに支え合っている「人」の字の形をもつて、美しい生活は人々が平和に生き、協力しあうことによつて造られると強調している。

## 会話

王 秋山さん、二〇一〇年に、上海万博を見ましたか。

秋山 ええ、あのとき、私は留学生ボランティアとして特別招待を受けて上海万博を見学しました。

王 そうですか。上海万博を見てどう思いましたか。

秋山 何といつても各国のパビリオンに特色がありましたね。上海万博のテーマもすばらしいですね。

王 そのとおりですね。上海万博のテーマは、英語では、「ベターシティー、ベターライフ」といいますが、日本語ではどういいますか。

秋山 「より良い都市、より良い生活」と訳されているようです。

王 そのことばは都市と人間、人間と自然、人間と人間の調和と融合をよく表わしていますね。

秋山 だからこそ、上海万博のロゴは漢字の「世」という字と二〇一〇の文字をベースにデザインされているんですね。

王 ええ、イメージから見て、抱き合っている三人家族の睦まじさを表現していると同時に、あなた、わたし、かれという全人類を意味し、上海万博の「理解、疎通、楽しく集う、協力」という理念を強調しています。

秋山 そうですね。上海万博はとても成功した、すばらしい、忘れがたい万博ですね。世界各国からの観光客はどのぐらいだつたでしょうか。

王 七千万人ぐらい來たそうです。そのために、上海は空港を拡張したり、鉄道を整備したりしました。

秋山 上海万博は文字どおり国際的なイベントですね。その規模の大きさに圧倒されました。

王 上海万博の会場は南浦大橋と盧浦大橋をはさんで、黄浦江两岸にまたがっている広いところを会場にしていました。各国のパビリオンが百あまりも設けられました。

秋山 万博軸、テーマ館、万博センター、文化センター、とくに東方の冠といわれる中国館を見て上海

万博の雄大さに深い感銘を受けました。

王

上海万博の成功は世界各国の支持や援助とはきりはなせません。とくに日本の大阪万博、愛知万博のすばらしい理念とすぐれた取り組みをいろいろ学びました。

秋山 お言葉どうもありがとうございます。世界とアジアの発展のために一緒にがんばりましょう。

## 応用文

### 私と上海万博

上海万博ボランティア・センターの募集に応募して、私は日本人留学生ボランティア・スタッフの一人になりました。私はずっと上海にあこがれていきました。大学時代から上海で働いてみたいと、夢見てきました。とくに上海での留学中、世界各国から来ている留学生と知り合い、友達になりました。異文化に触れて学ぶことも多くあり、現地の方々には色々と助けてもらつたり、元気づけられました。日中友好の架け橋になりたいと願っている私は、そのお返しができればと、上海万博のボランティア募集に応募したのです。

上海万博の円滑な活動を助けるために、語学試験をはじめとする選考をパスした私たちは、上海万博の理念、ボランティアの活動、中国語のレベル・アップなどの研修を行いました。私たち留学生は二か月ほどの夏休みを利用して来場者に対するパビリオンへの案内、会場地図の配付、日本人の迷子や呼び出し人への対応などを担当しました。マナー研修のおかげで、基本の笑顔、挨拶の仕方、立ち居振る舞いからバリア・フリー、気配り、救急時の対応に至るまで、しっかりと指導していただいたので、

開幕本番には、自信をもってお客様を接待することができます。

もちろん、お客様は十人十色で、マニュアル通りにはいかない場合も多くあり、色々な場所で色々な役割に臨機応変に対応しなければなりません。お客様が楽しんでいただけるように、また、このパビリオンにもう一度来たいと言われるよう、私はどんな場合でも笑顔と挨拶を絶やさず、すぐれたボランティアの役を務めました。待ち時間や暑さで不機嫌そうなお客様でもこちらが笑顔で挨拶すると、必ずにこつと笑顔に返つて、元気を出してくれました。一人でも多くのお客様に満足していただけるように、上海万博の魅力を心から伝えていく中で、疲れきったお客様が笑顔になる瞬間が私の一番の幸せでした。その笑顔を見て、人間と人間の出会いを大切にすること、感謝の気持ちを忘れないことを心に誓いました。

この緊張感が続く接待の中で、ご案内したお客様が、「上海万博はすばらしい、みなさんの接待もすばらしい、ありがとう」と言いながら、強く手を握つてくださった瞬間の感動は、一生忘ることができません。

上海万博はあつという間に終わりましたが、二ヶ月ほどのボランティア生活は、私の人生の中にとっても大切で、何よりも貴重な体験でした。

## 単語

エクス・ポ(エキス・ポ)(Expo)〈名〉①

よりよい(組)③

マーク(mark)〈名・他サ〉①

世博会

世<sup>よ</sup>〈名〉①

更好

ベース(base)〈名〉①

社会、人世间  
基本、基础；基地

标记；创造纪录

創意<sup>そうい</sup>〈名〉①

加える(他一)①③

数字(名)①

巧み(名・形动)①①

組み合わせる(他一)⑤①

つながる(繋がる)(自五)①

抱き合う(自五)③

全人類(名)③

未来(名)①

歩む(自五)②

重ね合わせる(他一)⑥

疎通(名・自サ)①

集う(自五)②

理念(名)①

表現(名・他サ)③①

四海(名)②

宝物(名)①④

添加；加入；施加

数字

互いに(副)①

支えあう(他五)④

生きる(自一)②

造る(他五)②

強調(名・他サ)①

\*

\*

秋山(专)②

ボランティア(volunteer)(名)②

各国(名)①④

パビリオン(pavilion)(名)②③

そのとおり(组)③

ライフ(life)(名)①

自然(名・形动・副)①

モチーフ(motif)(名)②

(作品的)中心思想；(音乐的)主题

精巧、巧妙

互相支撑

美丽的

活、生存；生活

制、造

强调

\*

(姓氏)

志愿者

各国

主题馆、展馆

正是那样、完全正确

生命、生活、人生

自然

調和 ちょうわ (名・自サ) ①

协调、调和、和谐

融合 ゆうごう (名・自サ) ①

融合

ロゴ (logo) (名) ① ①

支持

(「ロゴタイプ」的略语) 连合活字、(公司等) 标识图案

支持

イメージ (image) (名) ② ①

形象；印象；影像

睦 むつ まじい (形) ④

和睦的

拡張 (kakuzyou) (名・他サ) ①

扩大、扩充

文字通り (motsitoroi) (名・副) ③

如字面意思；的的确确

国際的 (kokusaiteki) (形动) ①

国际的

イベント (event) (名) ①

事件；活动；集会

規模 (kigou) (名) ①

规模

圧倒 (yabou) (名・他サ) ①

折服、压倒

南浦大橋 (nanpou taiikiyou) (专) ④

部门负责人、干部、职员

盧浦大橋 (rupo taiikiyou) (专) ③

憧憬、向往

两岸 (riyougan) (名) ①

做梦、空想

軸 (jiku) (名) ②

互相认识

冠 (kanmuri) (名) ①

不同文化

鼓励、打气、使精神振奋

方々 (katakata) (名) ②

各位

宏大、雄伟

深的

感人肺腑；铭刻在心

感銘 (kannmei) (名・自サ) ①

深的

援助 (eんじょ) (名・他サ) ①

帮助、支援

切り離す (keri hirusu) (他五) ④ ①

割开、剪开；割裂

愛知 (aichi) (专) ①

(地名)

\*

\*

\*

\*

応用文 (oyoumon) (名) ③

应用文

\*

\*

スタッフ (staff) (名) ②

部门负责人、干部、职员

夢見る (yume mireru) (自一) ③ ②

梦见

知り合う (shirikeru) (自五) ③

认识

異文化 (ibunka) (名) ②

不同文化

架け橋（名）②	梯子；桥梁	振る舞い（名）①③	举止、动作
願う（他五）②	希望；恳求；祈祷	バリア・フリー（barrier free）（名）⑤	无障碍设施
円滑（形动）①	顺利地	気配り（名・自サ）②	多方注意、照料
選考（名・他サ）①	选拔、遴选	救急（名）①	急救
バス（pass）（名・自他サ）①	通过、合格	至る（自五）②①	到、至
レベル・アップ（level up）（名）④	提高水平	開幕（名・自サ）①	开演、开幕、开场
来場者（名）①	到场者、与会者	本番（名）①	正式
配付（名・他サ）①①	分发	自信（名）①	自信
迷子（名）①	迷路；走丢的孩子	十人十色（名）①+①	十人十样、人各不同
呼び出し人（名）①	寻人者；被传唤者	マニュアル（manual）（名）①①	手册、便览、指南
対応（名・自サ）①	对应、相应；应付	場所（名）①	场所
担当（名・他サ）①	担任、担当	役割（名）①③	作用；任务
基本（名）①	基本	臨機応変（名・形动）①	随机应变
笑顔（名）①	笑脸	絶やす（他五）②	绝、尽
仕方（名）①	做法；行为举止	役（名）②	工作、职务；角色
立ち居（名）②①	起居	務める（他一）③	担任

不機嫌 ふきげん (形动) ②

不高兴、不开心

にこつと （副・自サ） ②

嫣然一笑

満足 まんぞく (名・形动・自サ) ①

心满意足

魅力 みりょく (名) ①

魅力

疲れきる （自五） ④ ① ②

疲惫不堪

誓う ちかう (他五) ② ①  
緊張感 きんちょうかん (名) ④ ③

宣誓  
紧张感

あつとい ま 間に （副） ① ①

一瞬间

貴重 きぢゅう (形动) ①

宝贵的、贵重的

## 言葉と表現

### 一、…ように見える (本文)

その形は三人の腕がつながり、抱き合っているように見え、：

「ようにもみえる」表示讲话者依据看到的事情所作出的判断，表示使人那么想、使人有那种感觉。基本上可以和「…ように感じられる」「…のように思われる」替换。

- 木下さんは去年よりずっと弱っているように見えます。（木下君的身体显得比去年衰弱许多。）
- 叔父さんはそのショックに懸命に耐えているように見えます。（叔叔像是在努力地忍受着这次打击。）
- あの人は仲間から孤立しているように見えます。（看来他像是被大家孤立起来了。）
- そこには重大な違いがあるように思われます。（让人感到其中有重大的差异。）

- 山田を見て、笑いながら立ち上がった男は、三十をいくつも出ていないように思われました。  
(见到山田后笑嘻嘻地站了起来的那个男人好像三十刚出头。)

## 二、：をもつて（本文）

漢字の「人」をモチーフにした「海宝」は互いに支え合っている「人」の字の形をもつて、美しい生活は人々が平和に生き、協力しあうことによつて造られると強調している。

- 「をもつて」表示手段，可以和格助词「で」替换，但是用「をもつて」的句子显得比较生硬。
- 面接の結果は書面をもつて三日以内にお知らせいたします。（面试的结果将在三天内以书面形式通知各位。）
- これをもつて、あいさつとさせていただきます。（就以这个作为我的致辞。）
- このレポートをもつて、調査の結果を報告いたします。（就以这个报告作为我们调查结果的汇报。）
- 「をもつて」还可以表示开始和结束的时间。也可以用「をもちまして」，比「をもつて」显得客气。这种用法也可以和格助词「で」替换。
- これをもつて、パーティーを終らせていただきます。どうもありがとうございました。（今天的宴会到此结束。谢谢各位。）
- わたしは昨年七月をもつて大学をやめました。（我去年七月辞去了大学的工作。）
- 当店は八時をもちまして閉店させていただきます。（本店晚上八点关门。）

### 三、「……では」表示基准等（会話）

上海万博のテーマは、英語では、ベターシティー、ベターライフといいます。日本語では、どういいますか。

「では」接在表示基准、手段、时间、场所等名词后面，表示这样的基准、手段、时间、场所。例一句子含有对比语气，例二含有否定意义的内容。

- わたしの時計ではいま十時五分前です。（我的手表现在是十点差五分。）
- 人は見かけでは判断できないものです。（人是不能凭外表来判断的。）
- 脳の刺激という点では、囲碁ほど優れたゲームはないと言えるかもしれない。（从对脑子的刺激这一点来看，也许围棋称得上是最好的游戏了。）
- 最近では世界的に資源不足の傾向が強まつてきました。（最近世界性资源不足的倾向越来越严重。）

### 四、だからこそ（会話）

だからこそ、上海万博のロゴは漢字の「世」という字と二〇一〇の文字をベースにデザインされているんですね。

「だからこそ」承接表示原因的句子强调原因。一般的原因用「だから」表示就可以了，需要特别强调该原因的正当性时才用「だからこそ」。另外，在句子中也经常直接接在原因句后面，用「……からこそ」的形式。

- 就職は人生の大事なことだ。だからこそよく考えた上で決めなさいと言つたんだ。（找工作是人生的大事。正因为我才对你说要好好考虑之后再作决定。）

- みんなに手伝つてもらつたからこそ、こんなにはやくできたのです。（正因为有了大家的帮助才可能这么快地完成。）
- 一生懸命勉強したからこそ、こんな難しい試験に合格したのでしょうか。（正因为拼命地努力了才通过了这么难的考试吧。）

## 五、…がたい（会話）

すばらしい、忘なれがたい万博ですね。

「がたい」接在动词的连用形后面表示这件事难以办到，或不可能办到。常用例子有：「想像そうぞうしがたい、認めみとめがたい、受け入れがたい、賛成さんせいしがたい、言いがたい、表あらわしがたい」等。

- あの人の気持ちはほんとうに理解とうりやくしがたいです。（那个人的心情真是不好理解。）
- あの人は実に得とくがたい人材です。（他是一个非常难得的人才。）
- 今度の体験は忘なれがたいものです。（这次的经历令人难以忘怀。）

## 六、…と切り離せない（会話）

上海万博の成功は世界各国の支持や援助とはきりはなせません。

「切り離す」表示切开，使之分离。「切り離せない」是其可能态的否定形式。「とは」表示分离的对象。

- 中文意思是「无法与…分开」「与…有关」。  
土石流の頻発は森林伐採ひんぱつと切り離せません。（泥石流的频发与森林被砍伐有不可分割的关系。）

- 地球温暖化はフロンガスの増加と切り離せません。（地球变暖和氟利昂的增多有关系。）
- スポーツ大会での優勝はふだんの厳しい練習と切り離せないと 思います。（我认为在运动会上能够获胜，是和平时期的刻苦训练分不开的。）

## 七、…づける（応用文）

現地の方々にはいろいろと助けてもらつたり、元気づけられました。

「づける」是接尾词，接在名词后构成一段动词。表示「赋予」「使建立」等。例如：「位置づける（赋予地位）、関係づける（建立关系）、義務づける（有义务）、特徴づける（赋予某个特征）、印象づける（留下印象）」等。

- 王さんがいろいろと私を元気づけてくれましたが、困難にぶつかると、またやめようかと思うようになりました。（虽然小王给了我很多鼓励，但是遇到困难我还是会想是不是别干了。）
- 季節に対する敏感さは、ほとんどすべての日本人を特徴づけているといつてもよいです。（可以说对季节敏感是所有日本人的特点。）

- 社員に日本語能力試験の受験を義務づけ、昇進、昇給の条件の一つにする企業もあるそうです。（听说也有的公司规定职员有义务参加日语能力考试，把它作为职员加薪、升职的条件之一。）

## 八、…どおり（応用文）

お客様は十人十色で、マニュアルどおりにはいかない場合も多くあり、…

「どおり」表示结果如前面名词所示。类似「…のまま」「…と同じ」。「どおり」在句中构成连用修饰语

时可以加「に」，作连体修饰语时要用「どおりの」。

- 料理のテキストどおりに作つてみたが、味がよくなかった。（按照烹饪书试着做了，结果不好吃。）
- 天氣予報どおりに、午後から雨が降り出しました。（如天气预报所说的那样，午后开始下起雨来了。）
- 彼女はうわさどおりの美人です。（她确实如传说中那样是个美人。）

### 九、动词「いく」（応用文）

お客様は十人十色で、マニュアルどおりにはいかない場合も多くあり、…

动词「いく」（也读「ゆく」）除了表示去某地之外，还能表示「做」「进行」「进展」「到达某种程度或状态」等。

- じゃ、次の問題にいきましょう。（那么，就进入下一个议题了。）
- 世の中はなかなか願つたようにいかないものです。（世事经常不如人愿。）
- 父がやつていた小さな店の商売もうまくいかず、私たちの生活は貧しくて苦しかった。（那时，父亲经营的小店买卖也做得不很顺利，我们家的生活很穷苦。）
- 私の作品はまだ見られるところまで行つていません。（我的作品还没有到可以让人看的程度。）

### 十、「でも」表示让步（応用文）

一人でも多くのお客様に満足していただけるように、…

这是一种表示让步的说法。从讲话者的心态来说，尽管「でも」前面的内容并不是最理想的状态，但

是也还是可以接受的。从语言表达来说，可以用带「一」字的数量词，也可以如例四、例五那样。

- ここへ来るのがもう一日でも遅れいたら、陸さんは会えないでしょう。（要是再晚来一天，就可能见不到小陆了。）

● 一刻でも早く彼に会いたいんです。（真想早点儿见到他。哪怕是一会儿也行。）

● 一度でもこの目で日本を見てみたいです。（真想亲眼看一下日本，哪怕只是一次。）

● 少しでもいいから、何か食べ物をください。（给我点吃的吧。一点儿也行。）

● せめて形だけでも同じようにしたいと考えました。（我想至少外形要做得完全一样。）

## ファンクション用語

### 応じる

A 土曜日に「留学生の夕べ」があるんですが。

B そうですか、それはいいですね。

A よかつたら、いつしょに行きませんか。

B よろしいです。ぜひ参加させていただきます。

A 六時に出発したらいでですか。

B はい、結構です。

## 練習

一、漢字にふりがなをつけなさい。

都市 創意 未来 疎通 宝物 理念 各国 集う 美しい 巧み 拡張 圧倒 兩岸 援助  
規模 雄大 本番 魅力 瞬間 笑顔 不機嫌 貴重 基本 気配り 誓う 迷子 表現  
演芸 人類 重ねる 支える

二、与えられた言葉の中から適当なものを選んで（ ）に入れなさい。必要な場合は適当な活用形にして入れなさい。

自然 魅力的 瞳まじい つながる 融合 組み合わせる 加える  
調和 配付 またがる 支える 貴重 選考 対応 大切

- (1) 駅の近くでチラシを( )しました。
- (2) 交通事故に( )して一方通行を実施しています。
- (3) 踊るのはとても楽しく、何よりも健康に大きな効果があるのが( )です。
- (4) 自然を( )するように幼いときから教育されてきました。
- (5) 万博のボランティアって( )体験になるでしょう。

(6) 二人の仲は( )いきません。

(7) 空港の工事は三年に( )て続けられました。

(8) 新入社員の( )はもう済みました。

(9) 人物と背景がよく( )した写真です。

(10) 運動不足に( )睡眠も不足しています。

(11) 渋滞で車が一キロも( )ています。

(12) 同じ部屋だから( )に親しくなりました。

(13) このイベントは東西文化の( )を図つています。

(14) ノートと鉛筆を( )賞品にします。

(15) 経済の繁栄を( )ているのは、この国を愛する情熱です。

### 三、次の文を完成しなさい。

(1) …ように見える(思われる)

① かつらをつけると( )。

② 彼は( )が、ほんとうのことはわかりません。

③ ( )ので買ってみましたが、使ってみるとそうでもありませんでした。

④ 陸さんは何も知らないと言いましたが、( )。

⑤ 天災(てんさい)の多いことは日本人の心の中に、物事をすぐあきらめるという( )。

(2) …をもつて

）思想を表します。

お礼のことばに替えさせていただきます。

）すればなんでもないでしょう。

終了いたします。

）大学を卒業しました。

(3)

①  
かれは

2

3

3

④

5

四〇

1

60

②  
夫力

③

④

⑤

毎日運動を続けることが大切なので、妻も安心して外で働けるのです。こんなにたくさん日本人の友達ができる、友達をほしがるのでしよう。）、私は来たのです。

）こんなすばらしい論文は書けないでしょ。）今日は暑くなりそうだと言つていまつたが、や

）今日は暑くなりそうだと言つていましたが、やはり暑くなつてきましたね。  
）来週も退院できないかもしません。

（これも、一の仕事を）ませんよ。

（たれもこの仕事をしませんよ

）、毎日運動を続けることが大切なのです。

）、妻も安心して外で動けるのです。

二二二  
日本の反撃が

新編　古今著者別書目

友達をほしかるのでしょ？

、私は来たのです。

(5) …がたい

それは未熟<sup>みじゅく</sup>な友情で、ほんとうの友情とは( )です。

それは言葉では容易に( )

科学技術の発達した現在でも地震はやはり( )

今日はまた( )

その要求は( )暑さですね。

(6) …づける

あの人との作品はすぐれた自然主義文学として( )

伝染病患者<sup>かんじや</sup>は報告を( )。

子供の非行問題を家庭環境と( )

加工貿易<sup>こうこうぼうえき</sup>が日本の貿易形態<sup>けいたい</sup>を( )

先生の暖かいことばに( )。

(7) …どおり

この結果について、どう思いますか。あなたの( )

これは( )の品物です。

代表团は( )今日上海に到着しました。

( )しまつておきなさい。

( )時があるから、すこし早目に出かけたほうが安全です。

(8) いく

仕事は考えたようには(

)。

現状に基づく計画だから(

)と思します。

よく復習しましたから(

)でしょう。

景気がよくないので(

)。

① ② ③ ④ ⑤ ( )。親と相談しなければ返事はできません。

(9) でも

木を植えましょう。

参加者を期待します。

食べてください。

から、自然環境のいいところに住みたいと思います。

からどこかへ旅行したいと思っています。

#### 四、次の質問に答えなさい。

- (1) 上海万博のテーマは何ですか。日本語でどう言いますか。
- (2) 上海万博のシンボルマークはどのようなデザインですか。
- (3) それは上海万博のどのような理念を表していますか。
- (4) 上海万博のマスコットにはどうして「海宝」という名前がつけられたのですか。



(5) 万博を迎えるために、上海ではどのような準備をしましたか。

(6) あなたにとつて上海万博で一番印象的なのは何ですか。

(7) 人への応対で一番大事なことは何ですか。

(8) どうしてまったくマニュアルどおりではダメで、臨機応変に対応しなければならないのですか。

(9) 日本でも万博を開催したことがありますね。それはどこで行われた万博ですか。

### 五、括弧内のことばを使って次の中国語を日本語に訳しなさい。

(1) 由于旅游公司的协助，我们按计划进行了一次愉快的旅游。(どおり)

(2) 今年冬天好像比去年冷。果真与天气预报的一样。(ようを感じられる)

(3) 这十年好像一转眼就过去了。(あつという間に／ように思われる)

(4) 都说发明和兴趣是不可分的。因此培养孩子们的好奇心是很重要的。(：と切り離せない／育てる)

(5) 按这种情况明年的国家考试好像很难通过。(では)

(6) 多亏田中每天教我，我的网球水平提高很快。(おかげで)

(7) 工资不错的话稍微危险一点的工作也想做。(でも)

(8) 我觉得我们在引进西方文化方面有些做过头了。(いく)

(9) 如果能做出让客人喜欢的菜肴，哪怕是一个，我也觉得很幸福。(でも／喜ばれる)

(10) 他说的事情很难让人相信，可是却是真的。(：がたい)

(1) 難道不是因为人能够按照理性行动，所以才能称之为人的吗？（からこそ：のではないか）

## 六、辞書を引いて次の文章を中国語に訳しなさい。

日本は上海万博開幕カウントダウン一〇〇日を迎えた一月二十一日の時点で、日本館の展示の見どころを公表した。

日本館の展示は「心の和、技わざの和」をテーマとして、地球環境問題の解決を目的とした先端技術分野が、主な見どころとなっている。水資源の汚染・不足問題の解決方法として、污水を浄化し飲用水にする水道水リサイクル技術が展示される。また、新エネルギー開発分野では、二酸化炭素排出ゼロの「ゼロ・エミッショն・タウン」の一〇二〇年建設を長期目標として、発電が可能な床板や窓、家庭用燃料電池などの新技術も披露される。

日本館は、生活に密着した新技術の展示や文化芸術ショーによつて、地球という故郷に対する、人々の心からの関心や保護精神を、引き出すことを目的としている。

## 第二課 パソコン

### 本文

パソコンって、人と人とをつなぐための道具なんだと思います。電子メールで仲間と連絡を取ったり、インターネットで友だちや恋人にギフトを贈つたり、家庭の愛情が伝わる素敵な年賀状を作つたりして、他人とつながり合うことで自分が豊かになつていきます。

パソコンを使つていると、専門用語がたくさん出てきます。私なんて、最初は「クリック」も知らなかつたのです。画面に出てくる言葉もわからなければ、入力のしかたもわかりませんでしたが、最近は電子メールが使えるようになつたので、わからないことがあると、友人にメールを送つて質問することもあります。

いまでは、クラス会の打ち合わせなど、電子メールで連絡を取り合っています。単なる連絡だけじゃなく、自分がふだん感じていることをちょっと書き添えたりもするので、クラスメート同士の友情も深まるような気がします。それに電話と違つて夜遅くなつても気兼ねがいらないし、料金もずっと安くすむのが学生としては嬉しいことです。

## 会話

李 魯さん、今年の大学祭の幹事を、お願ひしたいんですが。

李 わかりました。例年どおり、国慶節三週間後の金曜日の開催でよろしいでしょうか。

李 はい、毎年、秋にみんなが楽しみにしているので、がんばってください。  
魯 案内状はどのような形で送りましょうか。

李 そうですね。そんなに格式張る必要はないので、電子メールでいいですよ。確か毎回使っているフォームがありますから、それを使つてください。あとであなたのアドレスに送つておきます。

魯 ありがとうございます。電子メールだつたら簡単でいいですね。

李 ただし、件名には必ず「大学祭の案内状」と書くことを忘れずに。多くの人にとってメールの処理は大仕事になっていますから、件名をしつかりと書かないと、目につかずに捨てられてしまう可能性があります。

魯 分かりました。迷惑メールもますます増えていますからね。

李 本当にあれば困りますね。迷惑メールを自動的に処理してくれるメールソフトもありますが、それでも間に合わない。

魯 確かに、あればいたちごっこですよね。先生への案内状もメールで送りますか。

李 いいえ、先生への案内状はメールで簡単に済ませてはいけません。きちんと書面で送つてください。  
魯 はい、分かりました。今は何でも電子メールで済ませられる便利な時代になりましたが、自分たち

の気持ちを心から伝えるときは、やはり書面のほうがいいですね。

李 ところで、来週の大学祭準備会議の件はもう通知しましたか。

魯 すみません。まだです。すぐに通知します。

李 それは電子メールでいいですよ。

魯 はい、分かりました。

（原絢子『ビジネス日本語会話』にもとづく）

## 応用文

### 脳トレーブーム

先日、あるパーティーで、みずからを「脳科学者の卵」と名乗る男性と同じテーブルに着きました。「なぜこんなに脳トレーブームになったのかしら」と右隣の女性が質問を投げかけました。ある医科大学教授が考案した脳トレーニングゲームは大ブレークしました。今やボケ防止策として中高年層にも絶大な人気を誇っています。

「タマゴさん」は得意げな表情で答えました。

「日常生活にコンピューターが導入されてから、人は脳が退化していく危機感を持つたからでしょう。以前はどこの職場でも、そろばんをはじいて簿記をつけたり、手仕事で統計表を作ったりしていましたが、今は事務作業上、暗算や暗記に関する能力なんか無用の長物になりました。」

「その分、脳が怠慢になっちゃったね。」

「すぐコンピューターに頼っちゃって、お釣りの計算もおぼつかない時があるんだ。」

両隣の女性二人がぼやいていました。

そして、ある飲み会で、またもや脳の話に花が咲きます。ついでに「脳内イメージ」という人気サイトを紹介されました。

「名前を入れるだけでその人の頭の中で考えているすべてが当たるんですよ。」

「へえおもしろそうし、やってみよう。」ところが、何度も挑戦しても繋がりません。それだけ人気沸騰の証拠なのです。

ついに数日後、無事つながって、私の頭の中が解明されました。「脳内イメージ」と題したそのページに映し出されたのは、脳の形。その中のほぼ九割が「遊」の字で、その周りを「悩」と「休」が取り囲んでいます。

私つて元来遊び人なのかもと妙に納得しつつ、もうひとつ新たに開設された「脳内フェチイメージ」にチャレンジしたら、これには腰を抜かさんばかりに驚かされました。

脳内のほとんどが「靴」で埋め尽くされ、ほんの一部だけ「服」「耳」があります。実はその日、私がいちばん時間を費やしたのが、デパートの靴売り場でした。散々迷った揚げ句、結局三足も買い込んだのです。そのあと、疲れた体にむち打つて寄り道したのが、好きなブランドの洋服とイヤリングの売り場。どちらも買わず、帰途に着き、その一時間後に出了結果がありました。

「コンピューターが私の脳内まで予測するなんてし。取つて代わられる？ ウソ！」と叫びたいけど、ホントの話です。今、脳トレを始めようと真剣に思う私です。

(コンシュルジュ上海・石橋真知子「脳トレブームに翻弄」にもとづく)

# 单語

道具(どうぐ)〈名〉③	道具、工具
電子メール(でんしメール)〈名〉④	电子邮件
恋人(こいびと)〈名〉①	恋人
ギフト(gift)〈名〉①	礼物、赠品
愛情(あいじょう)〈名〉①	爱情
伝わる(伝)〈自五〉①	传入；流传
他人(たにん)〈名〉①	他人
専門用語(せんもんようご)〈名〉⑤	专业用语
クリック(click)〈名・他サ〉②	点击、单击
画面(がめん)〈名〉①②	画面
入力(りゅうりょく)〈名・他サ〉①②	输入
クラス会(class)〈名〉③	班会
打ち合わせ(あ)〈名〉①	商量、碰头

道具(どうぐ)〈名〉③	道具、工具	单なる(たんなる)〈连体〉①	只是、仅仅是
電子メール(でんしメール)〈名〉④	电子邮件	感じじる(かんじる)〈自他一〉①	感到、觉得；感动
恋人(こいびと)〈名〉①	恋人	書き添える(かきそえる)〈他一〉④①	附带写上
ギフト(gift)〈名〉①	礼物、赠品	友情(ゆうじょう)〈名〉①	友情
愛情(あいじょう)〈名〉①	爱情	深まる(ふかまる)〈自五〉③	加深、变深
伝わる(伝)〈自五〉①	传入；流传	気兼ね(きかね)〈名・自サ〉①	顾虑、在意
他人(たにん)〈名〉①	他人	要る(必要)〈自五〉①	需要
専門用語(せんもんようご)〈名〉⑤	专业用语	*	*
クリック(click)〈名・他サ〉②	点击、单击	*	*
画面(がめん)〈名〉①②	画面	*	*
入力(りゅうりょく)〈名・他サ〉①②	输入	*	*
クラス会(class)〈名〉③	班会	*	*
打ち合わせ(あ)〈名〉①	商量、碰头	*	*

确实、可靠；确实是  
確か(形动・副)①  
拘泥于形式



今や／副／①	策／名／①②	中高年層／名／⑤
絶大／名・形动／①	誇る／他五／②	表情／名／③
退化／名・自サ／①②	危機感／名／②	そろばん(算盤)／名／①
弾く／他五／②	簿記／名／①	手仕事／名／②
統計表／名／①	じむ	事務／名／①
上へ接尾／①	じざん	暗算／名・他サ／①

此刻	暗記／名・他サ／①	背诵、记住
中老年层	関する／自サ／③	关于、有关
极大的、巨大的	能力／名／①	能力
自豪、夸耀	無用の長物／組／⑤	无用之物
表情	その分／名／②	
退化	怠慢／名・形动／①	
危机感	頼る／自他五／②	
算盘	計算／名・他サ／①	
打；弹	おぼつかない／形／①④⑤	
簿记	両隣／名／③①	
手工活	ぼやく／自五／②	
统计表	飲み会／名／①②	
事务、业务	またもや／副／②	
关于……上	話に花が咲く／慣／	
心算	ついでに／副／①	
脑内／名／①	はなし／はな	
谈兴正浓、越谈越起劲	又	
顺手、顺手		

サイト(site)〈名〉①	网站；位置、站点	納得(name・他サ)①	领会、理解
あたる(自五)①	命中、猜中	新た(形动)①	新的；重新
挑戦(name・自サ)①	挑战	開設(name・他サ)①	开设
それだけ(名・副)①	相应的、那么多	チャレンジ(challenge)〈名・自サ〉③①	物恋意象
沸騰(name・自サ)①	沸腾	腰を抜かす(惯)	(因害怕、吃惊等)瘫软、站不起来
ついに(副)①	终于、最终	驚かす(他五)④	使吃惊、惊动
数日後(name)①	几天后	埋め尽くす(他五)④	填满
解明(name・他サ)①	弄清、阐明	ほんの(连体)①	一点点、些许
題する(自サ)③	命题、命名	費やす(他五)③④	花费、耗费；浪费
ページ(page)〈名〉①	页	結局(name・副)①	结果、结局
映し出す(他五)④	映出、呈现出	足(接尾)	双
ほぼ(副)①	大体、大致、大略	取り囲む(他五)④	包围、环绕
元来(副)①	本来、原来	買い込む(他五)③	大量买进
遊び人(name)①	游手好闲的人、喜好游玩的人	鞭打つ(自他五)①③	鞭打；鞭策
妙(形动)①	奇妙、不可思议；奇特	寄り道(name・自サ)①	绕道；顺路到
ブランド(brand)〈名〉①	商标、品牌		

洋服（名）①

イヤリング(earring)（名）①

歸途（組）

予測（名・他サ）①

西服うそ（名）①

耳环（さけ）②

踏上归途

预测

说谎、吹牛

大叫、呼喊

认真地

## 言葉と表現

### 一、気がする（本文）

クラスメート同士の友情も深まるような気がします。

「気がする」接在简体句后面表示讲话者在某种状况下的一种感觉或一种推测。「気がする」的主语是第一人称的「我」。

- 遊園地に遊びに行つたら、子供に戻ったような気がしました。（去游乐场玩，感到自己好像又回到了童年。）
- なるべく暇な時間を作らないように努力しました。私はどうしても何か手や体や心を動かし続けなくてはいけない気がしました。（我努力地不让自己的手、身体或思想不停地动才行。）
- なんとなく叱られそうな気がします。（感觉到我要挨骂了。）

## 二、接续词「ただし」（会話）

ただし、件名には必ず「大学祭の案内状」と書くことを忘れずに。

「ただし」是接续词，用于补充前项所表述的不完整性。后续内容是对前项内容的附加条件、例外或限制。

- あしたは十時集合です。ただし、クラス委員は九時に来てください。（明天十点集合。不过班委请九点来。）
- この機械は便利です。ただし、使いこなすのは難しいです。（这机器方便。只是熟练掌握比较难。）
- 「最近ちょっと疲れて勉強に集中できないんです：」「そうか、時には休むことも必要だよ。ただし、あまり長く休みすぎると忘れてしまうけどねえ。」（最近有点累，学习时精神集中不来。「是吗？有时也需要休息。不过，休息时间太长会把学的东西忘掉的。」）

### 三、間に合う（会話）

それでも間に合わない。

「間に合う」是五段自动词，除了表示「定めの时刻に遅れない（赶得上、来得及）」之外，还能表示「その場に役立つ」「用が足りる（能对付得过去）」。

- 私の辞書で間に合えば、使ってください。（我的辞典有用的话，请用我的辞典。）

● 交通費は三万円で間にあいます。（交通费三万日元够了。）

● 読みたい本、考えたいことがいっぱいあって、学校で決まった時間に決まったことだけ教わっていたのでは間に合わない。（想看的书、想思考的问题很多，仅仅在学校规定的时间内学习规定的内容是不够用的。）

#### 四、：て（で）済ませる（会話）

電子メールで済ませられる便利な時代になりました。

「済ませる」接在「名词+で」，或「动词连用形+て」后面表示事情就这样应付过去了。也可以用「済ます」。

- 金で済ませられることではありません。（不是用钱可以解决的事情。）
- 疲れてご飯を作りたくなかつたので、夕食をコンビニの弁当で済ませました。（我很累不想做饭，在便利店买了个便当就算是晚饭了。）
- これは笑って済まされることではありません。（这不是能一笑了之的事儿。）

#### 五、終助词「かしら」（応用文）

なぜこんなに脳トレーブームになつたのかしら。

「かしら」接在体言、形容动词词干或动词、形容词的终止形后面，用于口语，通常是女性用语。男性一般用「かな」。

(1) 表示疑问，常用于自言自语的场合。

● 風邪を引いたのかしら。頭が痛くてたまらないわ。(我大概是感冒了。头疼得受不了。)

● これ、だれの忘れ物かしら。(这是谁遗忘的东西吧。)

● これでいいかしら。(这样可以了吧。)

(2) 向对方提问。

● 「じゃ、三時に渋谷で会えるかな。」「三時半じゃダメかしら。」(「那，三点在涩谷见面行吗？」「三点半可以吗？」)

● お忘れになりましたかしら。私、山田でございますが。(您不记得了吗？我是山田呀。)

● この品物、あなたの近くでどこか売っているところがあるかしら。(这东西，在你家附近有卖的吗？)

(3) 用「…ないかしら」表示愿望。

● はやく夏休みにならないかしら。旅行に行きたいわ。(暑假怎么还不来呀。好想去旅游耶。)

● はやくいい天氣にならないかしら。(天快点放晴吧。)

● 何とか合格できなかしら。(尽量想办法及格吧。)

## 六、接尾词「げ」（応用文）

「タマゴさん」は得意げな表情で答えました。

「げ」接在形容词・形容动词・形容词型助动词词干、动词和动词型助动词连用形后面，构成形容动

词。「げ」表示某种神情、样子、情形、感觉等。与样态助动词「そうだ」相比，「そうだ」适用范围广，基本上可以用于表示任何样态，而「げ」一般只能用于表示推测他人的内心，属于书面语。

- 子供たちは木の下で楽しげに遊んでいます。（孩子们在树下快乐地玩着。）
- 彼はできたものを満足げにじつと見つめています。（他满意地凝视着自己做好了的东西。）
- 何か話したげな様子でしたが、結局何も言いませんでした。（（他）像是要说什么，结果却什么也没说。）
- 彼は意味ありげに笑いました。（他的笑好像有某种含意。）

## 七、「…てしまう」的音便（応用文）

その分、脳が怠慢になっちゃったね。

「てしまう」在口语中可以约音成「ちやう」，「でしまう」可以约音成「じやう」。「ちやう」「じやう」按五段动词活用。

- あしたまでに全部書いてしまうつもりです。→あしたまでに全部書いちやうつもりです。（打算明天前全部写完。）
- 要らない物はみな片付けてしまってください。→要らない物はみな片付けちゃってください。（不要的东西请全部整理好。）
- おもしろい本だったので一日で読んでしまいました。→おもしろい本だったので一日で読んじやいました。（是一本有趣的书，我一天就把它读完了。）

## 八、接续助词「つつ」（応用文）

私つて元来遊び人なのかもと妙に納得しつつ、：

接续助词「つつ」接在动词或助动词的连用形后面，类似「ながら」，表示同一主体在做某件事的同时做另一件事。也可以表示逆态接续，类似「のに」。表示逆态接续时常用「つつも」。与「ながら（も）」相比，这种表达方式比较生硬。

- 人間は小さな失敗を重ねつつ、成長していくものです。（人就是在无数次的小失败中成长起来的。）

- この町は、昔ながらの町並を守りつつ、現代的な建物も建てられています。（这个城市努力保持着旧城的风貌，同时也建造了很多现代的建筑。）
- 彼は金を返さない人間だと知りつつ、また金を貸してしまいました。（明知他借了钱不会还的，可还是把钱借给了他。）
- 健康診査の結果を心配しつつも仕事を続けています。（他虽然担心着健康检查的结果，却仍然坚持工作。）

## 九、：んばかり（応用文）

これには腰を抜かさんばかりに驚かされました。

「んばかり」接在动词未然形后面表示程度。例一表示程度高到某状态即将出现，例二、例三用比喻

的方式表示程度很高，例四用「言わんばかり」的形式表示实际上没有这么说，但是态度使人有说了般的  
感觉。常用「んばかりの」「んばかりに」「んばかりだ」的形式。

- 子供は転んで泣かんばかりでした。（孩子摔得很疼，都要哭出来了。）
- 大学に受かった彼は飛び上がらんばかりに喜びました。（他考上了大学，高兴得快要跳起来了。）
- デパートはあふれんばかりの買物客でにぎわっています。（百货商店里挤满了顾客。）
- 子供にプレゼントをあげたら「ありがとう」と言わんばかりにわたしにキスをしました。（拿到礼物的孩子在我的脸上亲了一下，像是在说「谢谢」。）

#### 十、(た)あげく (応用文)

散々迷つたあげく、結局三足も買い込んだのです。

「あげく」接在动词过去式或「名词十の」后面表示前面所述状态持续了很长一段时  
间之后的结果。很  
多场合，所持续的状态已经成了句子主体的精神负担或困扰。

- 彼はさんざん悩んだあげく、やはり離婚を決意したらしいです。（他苦恼了很久，看样子最后  
还是决心离婚。）
- 激しく論争したあげく、いくつかの問題について合意に達しました。（争论了很久总算有几个  
问题达成了共识。）
- 長い苦労のあげく、とうとう病気になつてしましました。（长期的辛劳使他终于病倒了。）

## ファンクション用語

招く

朱 田中さん、今晚、カラオケ大会があるんですが。

田中 そうですか。それはいいですね。

朱 田中さんにもぜひご出席いただきたいと思っていましたが。

田中 お招きくださつてありがとうございます。ちょうどひまだ  
し、みんなと話すのも楽しいからぜひ出席させていただきます。

## 練習

一、漢字にふりがなをつけなさい。

恋人 素敵 専門 画面 気兼ね 件名 迷惑 例年 書面 卵 考案 絶大 右隣 簿記  
年齢層 怠慢 暗算 表情 沸騰 挑戦 無用の長物 元来 証拠 遊び人 新た 納得

予測 結局 鞭打つ

二、与えられた言葉の中から適当なものを選んで（　　）に入れなさい。必要な場合は適当な活用形にして入れなさい。

確かに 関する きちんと 結局 妙に おぼつかない 当たる 腰を抜かす  
実は 自分 ついでに その分 元来 ほほ 無用の長物 単なる 濟ませる  
またもや それだけ ついに 寄り道する さんざん 話に花が咲く

- (1) 木村さんが会社の今月の売り上げに(　　)て報告した。
- (2) (　　)今日あなたにお願いがあつて来たのです。
- (3) わたしは後に続くことばを待つたのだが、(　　)、彼は何も言わなかつた。
- (4) 休日に業務を担当された方は(　　)の休みが取れます。
- (5) 「よし、これは誰にも言わずに、一人で調べてみよう」と彼は決めた。そう決心すると、いままで重かつた気持ちが(　　)軽くなつた。
- (6) 学生時代は(　　)試験に苦しめられました。
- (7) 職業を転々とするような人間には成功は(　　)。
- (8) それは彼が(　　)から言い出したことです。
- (9) 彼女とは(　　)友人同士にすぎません。
- (10) あれは(　　)去年の二月でした。
- (11) 勉強を(　　)てから遊びなさい。
- (12) 予定通り午後三時に(　　)会を開きました。

13

昔の仲間が集まつて( )ました。

( )陸さんのお宅へ寄つてきました。

14

買物に出た( )このごろは天気予報があまり( )ませんね。

15

練習すれば( )上達がはやいです。

16

子供の頃からの夢が( )実現しました。

17

成功は( )間違いません。

18

これは( )他人に任せるべき仕事ではありません。

19

( )ないでまっすぐお帰りなさい。

20

コーヒー一杯が五十元なんて( )ました。

21

去年地震があつたその国は( )地震に見舞われました。

### 三、次の文を完成しなさい。

(1) 気がする

この大学の授業はほかの大学よりも( )。

なんだか( )。少し休みましょう。

( )。

きれいなドレスを着てみたら、( )。

あの人は今度こそほんとうと言いましたが、わたしは今度も( )。

⑤ 周りの人にきれいだと褒められたら、自分も( )。

(2) ただし

① 日曜日は閉店します。ただし( )。

② 病状がすこし落ち着いてきましたから面会は構いません。ただし、( )。

③ 店員募集。ただし( )。

④ 出かけてもいいです。ただし( )。

⑤ 展示会は午前九時半から午後四時までです。ただし( )。

(3) 間に合う

① それだけの知識があれば、どこへ( )。

② ( )と思って、外国から生産ラインを導入した。

③ コップがなくても( )。

④ 東京ではなく大阪までなら( )。

⑤ 英語の勉強は( )。

(4) …て(で)すませる

① 母から仕事についていろいろ聞かれたが、( )。

② 結局行かずに( )。

③ 朝は忙しいので朝食を( )。

④ 交通費は月に( )と思います。



きのう時間があつたので、たまつていた仕事を全部(

(8) ⋮つつ

大声で(

)走り出しました。  
国を後にしました。

家族の健康を(

、つい寝過ごしてしまった。  
、なかなか実行できない。

早起きが健康にいいと(

失礼とは(

)お願ひするのです。

(9) ⋮んばかり

案内役の鈴木は、雪の道を黙々と歩いていきます。美智子が後からついて来るのは当然だと

( )態度です。(言う)

出張で二日間水をやらなかつたら、花が萎れて(

)。 (枯れる)

かれは(

)情熱を持つて新しい仕事に取り掛かりました。(あふれる)

心臓が喉から(

)緊張しています。(飛び出す)

父は怒つた。そして手をあげて私を(

)。 (なぐる)

(10) (た)あげく

ついに病気になりました。

、自信がなくなりました。

、体がますます弱くなってしまいました。

母は(

( )

父は(

④ 彼女は(

), 家を飛び出してしました。

⑤ 安いといつて(

), 家には要らないものがいっぱいになっています。

#### 四、次の質問に答えなさい。

- (1) あなたはよく電子メールを使っていますか。どんな場合に使いますか。
- (2) あなたの大学では大学祭がありますか。いつ開催しますか。
- (3) 先生への案内状はどうしてメールで済ませてはいけないのですか。
- (4) 脳トレーニングゲームはなぜ絶大な人気を呼んでいますか。
- (5) コンピューターの開発はわれわれ人間に良いことばかりもたらしていますか。
- (6) 「わたし」は脳内フェイシャルイメージにチャレンジしたらびっくりしてしました。それはなぜですか。

#### 五、括弧内のことばを使って次の中国語を日本語に訳しなさい。

- (1) 用不着特意买，这就够了。(間に合う)
- (2) 能不能也带我去呀。(かしら)
- (3) 明天九点在学校前集合。不过下雨的话延期。(ただし／延期する)
- (4) 我觉得最近自己好像胖了，体重倒是没什么变化。(ような気がする)
- (5) 在车站和朋友分手后，我弄错乘上了相反方向的电车。(乗っちゃう)
- (6) 这房子年久失修，快要倒塌了。(修繕する／んばかり)

(7) 有三个人就足以完成这项工作。(片付ける／間に合う)

(8) 山田说胃疼，像是痛苦得快要死的样子。(んばかり／苦しむ)

(9) 他想该去医院看看了，但是一忙起来就忘了。(つつも)

(10) 找不到想要的书，就用这本书将就着吧。(…ですませる)

## 六、次の日本語を中国語に訳しなさい。

複写機は大切な文章を書き写すという作業を無用なものにしてしまった。コンピューターは記憶の容量を一挙に拡大し、それをUSBに簡単に保存してくれるようになった。それは確かに偉大な技術の進歩である。

だが、人間の本質とは記憶で成り立っているのだ。人生とは記憶の集積なのである。そのように貴重な記憶のすべてを機械に譲り渡してしまつたら、人間にいつたい何が残るだろうか。記憶など必要としない人々の群れ、それは歴史を失つた人間であり、ただ現在だけを条件反射的に、あるいは要領よく生きる人たちと言つていい。二十世紀の恐ろしさ、そして、二十一世紀の何よりの不気味さは、そのような「ポスト・モダン(流行の先端にある)」人を着々と生み出していることにある——と私は思う。

(「二十一世紀の恐ろしさ」森本哲郎より)

## 第二課 3G携帯電話

### 本文

さあ、「3G携帯」のある毎日を始めましょう。

「3G携帯」の特色はその通信回線です。新しい通信回線を利用することにより、通話品質とウェブ通信速度がアップし、さらに快適になりました。また、サービスも飛躍的にパワーアップし、海外でつかえたり、TVコールができるのはもちろん、メールやウェブがより大容量になりました。大容量だから、メールアート機能で、文字の大きさや色を変えたり、画像を挿入した複数のスライドを組合わせたりしてオリジナルメールがつくれます。また、高音質な音楽から大迫力のゲームまで楽しめます。

TVコールでは、お互いの表情や景色を見ながら通話できます。時間や距離をこえて、今すぐ会いたいあの人へ、言葉では伝えきれない気持ちが伝わります。

また「3G携帯」ならではのサービスがいろいろ利用できます。

第三世代の携帯電話は私たちの毎日をもっと楽しくもつとエキサイティングに変えていきます。

王 李さん、携帯電話にはどんどん新しい機能が増えていきますね。あなたの「3G携帯」にはどんな機能やサービスがありますか。

李 まず、「3G携帯」は大容量のメールを国内でも海外でも送受信できます。

王 そうですか。メールアート機能もいろいろ楽しめますね。

李 はい。文字の色やサイズ、背景の色を変えたり、画像を挿入するなど、多彩なアレンジが楽しめます。

王 複数のスライドを組合わせることもできますか。

李 ええ、複数のオリジナルのスライドを数秒ごとに切り替えられます。そればかりでなく、メロディーの添付もできるから、メールの楽しさもさらにアップします。

王 「3G携帯」は大容量だから、高音質な音楽から大迫力のゲームまでいろいろ楽しめるでしょう。

李 はい。「着うたフル」の機能がありますから、お気に入りのアーティストの歌声をそのまま着信音にできるだけでなく、おなじみの「着うた」に高音質な楽曲を一曲まるごとダウンロードできます。

王 そうですか。お気に入りの曲が聞けて楽しいですね。

李 ええ、レコード会社直営ですから、話題曲も満載されていますよ。

王 電子コミックもダウンロードできますか。

李 ええ、人気のコミックや懐かしい名作なども気軽に楽しめます。

王 アイドルの写真集も楽しめますか。

李 ええ、話題のアイドルやグラビアクイーンの写真集がどこにいても気軽に楽しめます。

王 「3G携帯」では、TVコールができるでしょう。

李 もちろんです。利用の方法は簡単便利。メニューからTVコールを選んで通話を始めるだけです。お互いの表情や風景をみながら、会って話しているように通話が楽しめます。

王 「3G携帯」では、割込み通話ができるそうですが：

李 ええ、通話中に、後からかかってきた相手と通話することができます。また、別の相手に電話をかけて切り替えながら、通話することもできます。六人が同時に通話することも可能です。

王 迷惑電話への対応はありますか。

李 はい、あります。いたずら電話や迷惑電話など、登録した電話を自動的にブロックするサービスがあります。迷惑電話をかけてきた相手にはお断わりアナウンスで応答します。

王 「3G携帯」はほんとうにすばらしいですね。私も買いましょう。

## 応用文

### ご使用にあたつて

携帯電話は電波を利用してるので、サービスエリア内であつても屋内、地下、トンネル、自動車内では電波が届きにくくなり、通話が困難になることがあります。また、通話中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話が急に途切れることがありますので、留意してご利用ください。

携帯電話を公共の場所でご使用になるときは周りの方の迷惑にならないようにご使用ください。また、劇場や乗り物などによつてはご使用できない場所がありますのでご注意ください。

デジタル方式は高い秘話性をもつていますが、電波を利用している以上、盗聴される可能性もあります。留意してご使用ください。また、誤った使い方をしたり、故障したりしたときは、登録された情報内容が変化・消失することがありますので、その損害を最小限にするために、大切なアドレス帳などのデータは控えをとつておかれることをおすすめします。

携帯電話を長時間利用した場合に、特に高温環境では携帯電話が熱くなることがありますので、ご注意ください。運転をしながら携帯電話を使用することは法律で禁止されていますのでご使用にならないでください。また、航空機内ではご使用にならないでください。運航の安全に支障をきたす恐れがあります。

携帯電話を極端な高温または低温、多湿の環境、直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所でご使用にならないでください。また、携帯電話を落したり衝撃を与えるなりしないでください。お手入れの際は乾いた柔らかい布で拭いてください。また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることができますので、ご使用にならないでください。雨や雪の日、および湿気の多い場所でご使用になる場合、水にぬらさないよう十分ご注意ください。

カメラ機能を使用して撮影した画像は個人として楽しむ場合などを除き、著作権者などの許諾を得ることなく使用したり、転送することはできません。また、肖像権には誰にでも認められている人格権と、タレントなどの経済的利益に着目した財産権があります。したがって勝手に他人やタレントの写真を撮り、公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、適切なカメラ機能のご使用を心がけてください。

# 单語

通信	つうしん 通信(名)①	插入	すうりゃく 插入(名・他サ)①
回線	かいせん 回線(名)①	复数	ふくすう 复数(名)③
通話	つうわ 通話(名)①	线路	せきろ 线路
ウェブ	ウェブ ウェブ(名・名)①	通话	つうわ 通话
速度	そくど 速度(名)①	互联网	むりあわせ 互联网、网页
アップ	アップ アップ(名・自他サ)①	网页	わ็บ 网页
飛躍的	ひやくてき 飛躍的(形动)①	速度	そくど 速度
パワーアップ	パワーアップ パワーアップ(名・自サ)④	高音質	こうおんしつ 高音质
コール	コール コール(call)名)① 呼叫；打电话、电话传呼	大迫力	だいぱりょく 大迫力(名)③
メール	メール メール(mail)名)① 邮件	ゲーム	ゲーム ゲーム(game)名)①
大容量	だいりょう 大容量(名)①	世代	せいだい 世代(名)①①
メールアート	メールアート メールアート(mail art)名)④	激动人心的	せきじゅうじんめいの 激动人心的、使人兴奋的
画像	がぞう 画像(名)①	一代	いだい 一代
郵件艺术	ゆうけんじゆつ 郵件艺术	游戏	ごいうく 游戏
国内	こない 国内(名)②	高音质	こうおんしつ 高音质
送受信	そうじゅしん 送受信(名)③ (电信、无线电等)发送和接受	复数	ふくすう 复数

多彩(たきい) 名・形动(名)	色彩缤纷、丰富多彩
アレンジ(arrange) 名	排列、整理、分类
オリジナル(original) 名・形动	独创的、新颖的、耳目一新的
数秒(suji byō) 名	数秒
切り替える(他一) ④③①	切换、转换、改换
メロディー(melody) 名	旋律
添付(名・他サ) ①①	添上、附上
着うた(名) ①	手机歌曲、彩铃
フル(full) 名・形动	最大限度；整个、全部
アーティスト(artist) 名	艺术家、(尤指)美术家、演奏家
歌声(gōng shēng) 名	歌声
そのまま(副・名) ①	照原样、原封不动
着信(zhāo xìn) 名・自サ	(通信、电信等)抵达
おなじみ(お馴染み) 名	熟识(的人)、老相识
楽曲(gǔ qǔ) 名	乐曲
一曲(yī qǔ) 名	一曲
まる(')と(副) ①	整个、完整
ダウンロード(down load) 名	下载
レコード(record) 名	唱片
直営(chí yíng) (名・他サ)	直接经营
話題曲(huà tí qǔ) 名	主题曲
満載(mǎn zài) (名・他サ)	满载
コミック(comic) 名	漫画；滑稽的、喜剧的
懐かしい(nán kā qí) 形	怀念的、思念的
名作(méi zhà) 名	名作
気軽(qì kuài) 形动	轻松的
アイドル(idle) 名	偶像
写真集(shè zhēn jí) 名	写真集
グラビアクイーン(gravure queen) 名	グラビア女王

割込み(名)①

別(名・形动)①

登録(名・他サ)①

ロック(block)(名・他サ)②

応答(名・自サ)①

\* \* \* \*

サービスエリア(service area)(名)⑤

屋内(名)②

届く(自五)②

困難(名・形动)①

移動(名・自他サ)①

途切れる(自一)③

留意(名・自サ)①①

乗り物(名)①

硬插进去 デジタル(digital)(名)①

窃听、偷听 秘話性(名)①

盗聴(名・他サ)①

誤る(自他五)③

情報(名)①

消失(名・自サ)①

損害(名)①

最小限(名)③

アドレス帳(address~)(名)①

データ(data)(名)①

控えを取る(组)

長時間(名)③

中断、间断 移动

途切れる(自一)③

留意(名・自サ)①①

乗り物(名)①

数字的

私密性

窃听、偷听

错了、弄错；判断错误

信息

消失

损害

最低限度、最小范围

地址簿

数据

留底子

长时间

高溫

禁止

飞机

航行

支障	～名～①	
きたす(来す)～他五～②①	帶來、招致、造成	
恐れ	～名～③	
極端	～名・形动～③	
低温	～名～①	
多湿	～名・形动～①	
直射	～名・自他サ～①	
日光	～名～①	
ほこり(埃)	～名～①	
落とす(他五)	～②	
衝撃	～名～①	
与える(他一)	～①	
手入れ(名・他サ)	～③①	
乾く(自五)	～②	
柔らかい(形)	～④	
拭く(他五)	～①	

障碍	妨碍	和、及	退色
ベンジン(benzine)～名～①	揮发油、轻质汽油		
あせる(褪せる)～自一～②			
及び	～接～①①		
湿気	～名～①		
ぬらす(濡らす)～他五～①	浸湿；淋湿		
撮影	～名・他サ～①		
著作権	～名・他サ～②③		
許諾	～名・他サ～①		
得る	～他一～①		
転送	～名・他サ～①		
肖像権	～名～③		
肖像权			
得到、到手；获得			
赠送、转寄			
承认、认可；认定、断定			
人权			
タルント(talent)～名～①			
経済的	～形动～①		
大众媒体的演员、歌星、主持人等			
经济上的			
柔软的、柔和的			
擦			

着目ちやくも（名・自サ）①

財産權ざいさんけん（名）③

公開こうかい（名・他サ）①

着眼

財产权

違法ていほう（名）①

適切てきせつ（名・形动）①

违法

妥当、恰当、适当、确切

## 言葉と表現

### 一、「接头词「より」（本文）

メールやウェブがより大容量になりました。

原先一般用于欧文翻译的比较级，表示程度更为厉害。现代日语也可以用于一般非翻译腔文章。

- ほかの者に比べ彼はより勤勉です。（和其他人相比，他算学习很勤奋的人。）
- 乗り物のスピードはよりはやくなっています。（交通工具的速度变得更快了。）
- 大学に受かるにはよりいつそうの努力が必要です。（要考上大学需要更努力才行。）

### 二、「…きる」构成的复合动词（本文）

今すぐ会いたい人に、言葉では伝えきれない気持ちが伝わります。

「くる」接在动词连用形后面构成五段复合动词，表示完了或程度达到极限。常用的有：「言い切る、

売り切る、買い切る、貸し切る、借り切る、登りきる、読みきる、困りきる、疲れきる、冷え切る、弱りきる」等。

- 每月母がくれる小遣いはそんなに多くないので半月も経たないうちに使い切りました。（毎ヶ月母親給我的零花钱不多，常常是还不到半个月就花完了。）
- 家に帰ってきた父は、疲れきった顔をしていました。（回到家的父亲显得很累。）
- うちの子は勉強をいやがつて毎日遊んでばかりいて、わたしはほんとうに困りきっている。（我家的孩子不喜欢学习，每天只知道玩，真拿他没办法。）

「…きれる」是「…きる」的可能态，表示「可以全部…」或「完全能够做到…」。「…きれない」表示不可能。

- これくらいなら一人で食べきれるよ。（光是这些的话，我一个人可以全部吃完。）
- 急速な原油高に耐えきれず、ガソリンが十六%も値上がりした。（顶不住石油价格的飞涨，汽油也涨了百分之十六。）
- あんなふうに飛び出されたら、おそらく名ドライバーでも避けきれないでしょう。（那样突然跑出来的话，就是开车老手恐怕也来不及躲开的呀。）

### 三、ならでは（本文）

また「3G携帯」ならではのサービスがいろいろ利用できます。

「なら」是断定助动词「なり」的未然形，「で」是接续助词，「は」是提示助词。「ならでは」大多和否定一起用，意为「でなくては」「でなければ」「以外には」。「ならでは」可以后接动词，也可以后接「の」作连体修饰语。

- これは日本ならでは見ることのできない光景です。（这样的景致只有在日本才能看到。）
- 彼女にはスーパー・モデルならではの輝きがあります。（她的身上有着只有超级模特儿才有的光芒。）

- あの人洋服のセンスはすばらしい。フランス人ならではの配色です。（他对西服的感觉很不錯。只有法国人才会这样搭配颜色。）

#### 四、接头词「まる」（会話）

おなじみの「着うた」に高音質な楽曲を一曲まるごとダウンロードできます。

「まる」是接头词，源于「丸ごと食う（整个儿地吃）」「丸のままかじる（整个儿地啃）」「まるまるもうかる（大满贯）」等。当谓语是他动词，且以具体物体为对象语时，「まる⋮」表示「その対象をそのままそつくり一度に⋮する」。其对象语是抽象事物时，表示「行為や作用が完全に」。

「まる+动词连用形」构成的词可以作名词，也可以作サ变动词。但是「まるつぶれ」「丸出し」「丸焼け」「丸刈り」等不能作サ变动词，要用「⋮にする」「⋮になる」的形式。

- そこへ行くにはまる二日かかります。（去那儿要整整两天时间。）

- 飲まず食わずでまる一日過ごしました。（整整一天不吃不喝的。）
- こちらの要求を丸呑みしてくれますか。（他们会完全地接受我们的条件吗？）
- 地震で家がまるつぶれになりました。（由于地震，家完全被毁了。）
- エネルギー価格上昇による影響は、規模の大きい企業なら価格転嫁である程度吸収できるが、中小企業なら丸かぶりとなる。（能源价格上涨带来的影响，大企业可以用价格转嫁的方法消除一些影响，而中小企业只能照单全收。）

## 五、接尾词「中」（会話）

通話中に、後からかかってきた相手と通話することができます。

接尾词「中」有两种读音「ちゅう」和「じゅう」。读音不同，所表达的含义也不同。

### (1) ちゅう

- ① 表示正在做某件事，或某种状态在持续着。例如：「電話中、交渉中、婚約中、執筆中、旅行中、工事中、営業中、勤務中、ダイエット中、授業中、お話し中」等。「ちゅう」往往接在表示动作的名词后面（多数是サ变动词的词干），类似汉语的「正在：中」。
- 課長は会議中ですから、しばらくお待ちください。（科长正在开会，请稍等。）
  - この先は工事中のようで、通行止めになつてゐるかもしれないよ。（前面好像正在施工，说不定不能通行。）

- ダイエット中だから脂っこいものを食べないことにしている。（我正在减肥，所以尽可能地不吃油腻的食物。）

② 接在表示时间的名词后面，表示时间范围。请注意，日语可以说「午前ちゅう」，但是不能说「午後ちゅう」。

- 上海滞在中に事故で死んだそうです。（听说他在上海逗留时遇到交通事故死了。）
- 旅行中はずつとよい天氣でした。（旅游期间天气一直很好。）
- 夏休み中にヨーロッパにでも旅行しようかと思っている。（我在想暑假期间是不是要去欧洲旅游。）

③ 表示范围，类似汉语的「在：之中」。

- 植物やバクテリアなどは、細胞を作るための二酸化炭素を空気中から取り込むことができない。（植物和细菌不能从空气中吸收用于制造细胞的二氧化碳。）
- 二十人中、十人は女性でした。（二十人中有十人是女性。）
- 水中でも写真がとれます。（在水中也能拍照。）

## (2) じゅう

- ① 接在表示时间的名词后面，表示整个期间。「じゅう」后续格助词「に」时，表示在该时间范围内。
- 今日中にやってしまわなければならない。（今天必须完成。）
  - 热があるので、きのう一日中家で休んでいました。（因为发烧昨天一整天都在家里休息。）
  - 温室栽培のおかげで、いまでは一年中いつでも野菜が食べられます。（有了温室栽培，现在一

年四季都能吃到蔬菜。)

② 接在表示场所、地名的词后面，表示整个范围。

- 歌や笑い声が町中に流れています。（满街歌声和笑声。）
- 世界中どこへも自由に行けるといいですね。（能自由地去世界各地该多好啊。）
- 学校中をさがしましたが、見つかりませんでした。（找遍了整个学校，可是没有找到。）

## 六、动词「かかる」（会話）

通話中に、後からかかつてきた相手と通話することができます。

动词「かかる」是个多义词，可以表示「就诊」「机器的发动」「上保险」「取决于」等各种意思。

- 麻醉がかかっているので痛みを感じません。（上了麻药所以不感到痛。）
- この家には火災保険がかかっています。（这房子上了火灾保险。）
- 気温があまり低いのでエンジンもかかりません。（气温太低，发动机发动不起来。）
- そのシャツはまだアイロンがかかっていません。（那件衬衣还没有熨烫。）
- 孫にかかつては会長もただの甘いおじいさんです。（碰上孙子，就连会长也成了一位普普通通的慈祥的老爷爷了。）
- 受かるかどうかはあなたの努力いかんにかかっていますよ。（考得上考不上就看你的努力程度了。）

## 七、…にあたつて（あたり）（応用文）

### ご使用にあたつて：

「にあたつて」或「にあたり」接在名词或动词连体形后面，表示正处于事物的重要时刻。这种表达方式大多用于致辞或感谢信之类注重形式、一本正经的场合。比这更为郑重的说法是「に当たりまして」。修饰名词时用「にあたつての」。

- この研究調査を終えるにあたつて、関係者の方々に一言御礼申し上げたいです。（在结束本项研究调查之际，我想对有关人士说一声谢谢。）
- 乗車券のご利用にあたつては下記の点にご留意ください。（在使用本车票时请注意以下几点。）
- 今年度予算を執行するにあたり、出金伝票の提出について下記の通りご協力くださいますようお願いいたします。（在执行本年度预算时，提交的支付票据，请按下列要求予以配合。）
- 新しい生活を始めるにあたつてのお気持ちはいかがですか。（请问，在即将开始新生活之际您的心情如何呢？）

## 八、…によつては（応用文）

劇場や乗り物などによつては「ご使用できない場所がありますのでご注意ください。」

「によつて」可以表示后面部分的内容随前面部分而变化。例如：「国によつて食生活の習慣が違う（国家不同饮食习惯也不同）」。如果改成「国によつては」，那么后句内容应该是「豚肉を食べないところも

ある（有的国家的人不吃猪肉）。「場合によつては」「事によつては」「時によつては」可以视为惯用语，表示「视场合」「视情况」「有时」等。

- 今夜、ところによつては、雨になるかもしない。（今夜，局部地区也许会下雨。）
- 敬語は使い方によつては、かえつて相手に失礼になることもある。（敬语使用不当反而会显得对对方不恭敬。）
- その話を聞けば、人によつては怒るかもしない。（听了这话也许有人会不高兴。）

### 九、恐れがある（応用文）

運航の安全に支障をきたす恐れがあります。

接在动词连体形或「名词十の」后面表示某种不好事情发生的可能性。

- 肺炎を併発する恐れがあるから、医者に見てもらつたほうがいい。（有并发症的可能，还是请医生看看的好。）
- 地震による津波の恐れがありますからご注意ください。（可能发生地震引发的海啸，请注意。）
- 手術後は、体力が落ちる恐れがあるので栄養を取るようにしてください。（手术后体力可能会下降，因此要注意营养。）

### 十、动词「あたる」（応用文）

直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所でご使用にならないでください。

动词「あたる」是个多义词。可以表示「撞击、击中、触摸、对付、遭受(雨、光等)、相当于」等意义。

- ボールが壁にあたつて跳ね返りました。(球碰到墙弹了回来。)
- 北向きの部屋ですから一日中太陽が当たりません。(这屋子朝北，整天晒不到太阳。)
- 最近の天気予報はさっぱりあたりません。(最近的天气预报一点儿都不准。)
- 直接本人にあたつて確かめてください。(请直接向本人确认。)
- わたしはこの大学に来る前、日本語検定協会の問題作成委員に当たつていました。(来这所大学之前，我是日语审定协会的出题委员。)

## 十一、ことなく(応用文)

著作権者などの許諾を得ることなく使用したり、転送することはできません。

接在动词连体形后面，和「…ないで」「…ずに」用法相近。表示强调时可以用「こともなく」。书面语。

- 彼らはことばを交わすことなく別れていった。(他们没有交谈就分手了。)
- すべてが毎日何の変化も見せることなく繰り返されている。(一切都在重复着，每天没有任何的变化。)
- わたしはこれまでと変わることなく、あなたたちの研究を支持します。(我将一如既往地支持你们的研究工作。)

## ファンクション用語

### ことわる

A 今晚お食事でも一緒にしましょう。  
B いや、お気持ちはうれしいですが。

A お体の具合が悪いんですか。

B いいえ、違います。

A じゃ、ぜひおいで下さい。

B 申し訳ないですが、今日はちょっと都合がつかないので失礼させていただきます。

## 練習

### 一、漢字にふりがなをつけなさい。

飛躍的 大容量 登録 添付 歌声 気軽 直営 満載 挿入 応答  
褪せる 撮影 消失 控え 転送 乾く 極端 許諾 衝撃 肖像権  
通話 迫力 世代 多彩 回線 名作  
秘話 割込み 途切れる  
多湿 直射 屋内

二、与えられた言葉の中から適当なものを選んで（ ）に入れなさい。必要な場合は適當な活用形にして入れなさい。

(1) 複せる 適切 対応 運航 手入れ ぬらす 転送 支障 アップ レコード 衝撃

① 島へは一日一便だけ( )しています。

② 停電で工事に( )をきました。

③ 父の死を聞いてかれは大いに( )を受けました。

④ 庭には( )が行き届いた草花がたくさん植えてあります。

⑤ 日に焼けてカーテンの色が( )ました。

⑥ 靴を( )ないように、水たまりをよけて歩きます。

⑦ この部屋の人は先月引っ越したので、郵便物を転居先に( )してください。

⑧ 自分の気持ちを( )ことばで表現するのは難しいことです。

⑨ 交通事情に( )して一方通行を実施しています。

⑩ あの選手はもう一回自分の( )を更新したそうです。

⑪ 企業のイメージを( )するために、会社は社会に対する責任を重視しなければならない。

(2) ちゅう・じゅう

① 今、世界( )の国々が人口問題に関心を持つています。

- ② 授業( )ですから、静かにしてください。
- ③ 彼は一年( )忙しく、休む時間がありません。
- ④ 上海滞在( )いろいろお世話になりました。
- ⑤ 勤務( )は個人的な電話をかけてはいけないことになっています。
- 三、次の文を完成しなさい。
- (1) より  
① 新しいビルには( )なる傾向がある。
- ② 「( )都市、( )医療保険制度をつくるなければならない。
- ③ 独立開発力の足りない民営系企業は( )海外市場の開拓ができない。
- ④ ( )のたんぱく質をとるために、卵などをもつと食べてください。
- ⑤ (2) :きる  
① お母さん、もう少しお金をください。今月の金は( )ので。  
② 山口さんは年をとった両親と入院中の奥さんを抱え、( )。  
③ さあ、頂上までもう一息だ。頂上まで( )、とてもきれいな風景が見え  
るよ。
- ④ 全力を( )てやつたが、やはりうまくできなかつた。

⑤暑いところから来たので、ここに寒さに

て、よく病気にかかる。

(3) …される

母は買い物に行くといつも手に( )ほどの品物を抱えて帰ってくる。

あのゲームソフトは人気があるらしく、発売と同時に( )

空には( )ほどの星が輝いている。

目撃者がいると言つても、彼女が犯人だとは( )

それはいくら後悔しても( )ことだつた。

ならでは( )

あそこでは( )

それは( )豪華な雰囲気が味わえる。

このレストランには( )ユニークなアイデアだ。

季節ごとの富士山の美しい風景は( )サービスがある。

この絵には( )すなおさがある。

まる( )

(4) まる

お国なまり( )でしゃべっている。

彼はその文章を( )していた。

今度の事件で、この会社の信用が( )になつた。

火事で家が( )になつた。

⑤ 今度の試合では相手チームに( )。

(6)かかる

① 何を何時植えるかは、それぞれの( )。

② 洗濯物が( )。

③ 太りすぎて( )。

④ (イチゴが大好きだ。)。

⑤ 軒下では( )から、洗濯物を取り込もう。

(7)にあたつて(あたり)

① 新しい事業を始めるにあたり、( )。

② 部屋の内装工事を始めるにあたつて、( )。

③ 卒業するにあたり、( )。

④ 文化祭の開幕にあたり、許先生に( )。

⑤ 彼は手術を受けるにあたつて、( )。

(8)によつては

① 店によつては( )。

② 場合によつては( )。

③ 中国やアメリカは九月に新学期が始まるけど、国によつては( )。

④ たいてい三十分ぐらい待たされるが、日によつては( )。

⑤ この薬はよく効くけど、人によつては( )。

(9) 恐れがある

① このあたりは大雨が降ると、( )。

② 台風がこのまま北上すると、( )。

③ 出席率が七十五%以下だと、( )。

④ ( )と見て援助を求めている。

⑤ アメリカ滞在の時間が半年未満だと( )。

(10) あたる

① 荷物が( )歩きにくい。

② ( )ように、シートで覆う。

③ ( )体をあたためる。

④ そんな言い方は( )から、やめなさい。

⑤ ( )困った。

⑥ 定員の( )留学生が、奨学金を申し込んだ。

(11) ことなく

① 鑑真は二度と国へ( )、日本で一生を終えた。

② 別れてからでもあなたのことを( )、心に刻んでいる。

③ 両親の期待を( )、大学を卒業したらすぐ帰国した。

(4) 彼は朝早くから夜遅くまで( )、ついに倒れた。  
(5) 親に( )、二人は結婚届を出してしまった。

#### 四、次の質問に答えなさい。

- (1) 3G携帯は今までの携帯と比べ、どんな機能がありますか。
- (2) 3G携帯は通話のほかに、いろいろ楽しめます。それはどんなことですか。
- (3) 3G携帯には、TVコールの機能もあります。その利用の仕方は難しいですか。
- (4) 通話中に電波状態が急に悪くなったりすることがありますね。それはどうしてですか。
- (5) 携帯電話を公的な場所で使うとき、どんなことに注意すべきですか。
- (6) 手入れの際はシンナーなどを使つてもいいですか。
- (7) 携帯電話のカメラ機能を使うときに心がけることを話してください。

#### 五、括弧内のことばを使って次の中国語を日本語に訳しなさい。

- (1) 从人们的交谈和城市的面貌中能够感受到只有京都才有的那种沉稳祥和。(ならでは)
- (2) 昨天我不在家的时候老师给我来了电话。(かかる)
- (3) 离开日本已经整整十年了,不知家里人可好。(まる)
- (4) 这个学校的校长对我来说就像是叔叔一样的人。(あたる)
- (5) 虽然失败了多次,可是他毫不气馁,继续着他的实验。(ことなく)

(6) 在这次危机发生时，公司没能采取合适的对策。（にあたつて）

(7) 我不想去，可别人一邀请又觉得无法拒绝，于是就去了。（…される）

(8) 我们可以把城市建设成一个更适合于人类居住、更为方便、美丽的地方。（より）

(9) 今天还算是好的，有时会等两个小时呢。（によつては）

(10) 再这么偷懒下去的话会毕不了业的。（おそれがある）

## 六、次の日本語を中国語に訳しなさい。

情報技術の進歩はどこまで達するのだろうか。一〇年前にインターネットがこれほど日本社会のなかに普及するとはだれが想像できただろうか。

「ウインドウズ<sup>⑤</sup>」が売り出されたときブームになつたことは記憶に新しい。もつとも、店頭にそれを求めにきた人のなかには、それが何であるのかわからないままに、店頭に並んだという人が多かつたという。初めてメールを送つて、届いたかどうかをわざわざ電話で確かめる、というような事態も決して珍しくなかつたらしい。

一九九九年度は不況と言われながら、パーソナル・コンピューターの売上が好調で、五〇パーセントを超えるアメリカの普及率には及ばなくとも、家庭での保有率は三〇パーセントに迫りつつある。携帯電話が通常の電話の加入台数を超えたことも、もはや驚きではなくなつてしまつた。機器の普及という点から言えば、早くもパーソナル・コンピューター頭打ち説さえ浮上している。

⋮⋮⋮

現在家庭で使われているパーソナル・コンピューターでは、どのような機能が最もよく利用されるか、といえば、第一にワード・プロセッサーであり、第二にはネットワーク通信である。しかし、考えてみると、最近の単体のワード・プロセッサーでも、通信機能の付属しているものが多くなり、キーボードで作成した文書をそのまま光通信でファックスに送ったり、電話線に繋いで、インターネット・メールとして送信することができるようになっている。さらに、最近の携帯電話の多機能化は著しく、簡単な文章なら作成してそのままネットワークに繋いでメールとして送信することができるし、音楽会や鉄道の切符の予約まで、携帯電話でことが足りてしまう。

(村上陽一郎「科学の現在を問う」講談社現代新書による)

## 第四課 デジタルカメラ

### 本文

デジタルカメラはなんといつても「ファイル不要」という所が便利です。デジタルカメラをはじめて手にした人でも、撮影した写真はすぐに確認でき、パソコンに保存することで自宅でプリントアウトすることができます。メモリーカードに記録されたデータは消去することができるので、ムダを心配せず、臆さず写真が取れる所も利点です。街角で見かけた面白い風景や看板を写したり、バスや電車の時刻表などを撮影すると、メモ代わりにもなります。

また、パソコンとの連携が可能で、せっかくデジタルカメラの画像をパソコンに取り込んだのであれば、鑑賞するだけでは面白くありません。メールに添付したりブログにアップしたり。また、旅先の報告を現地からリアルタイムで送ることもできます。さらに、画像はソフトを使って自由に加工することもできます。もちろん、プリンターがあれば年賀状や暑中見舞いにも個性溢れる写真を入れて友達をびっくりさせることもできそうです。

## 会話

(デジタルカメラを買う)

店員

どんなデジタルカメラがよろしいでしょうか。

店員

簡単なのがいいんですが。子供でも使えるような。

店員

それでしたら、この辺のはいかがですか。(二、三台取り出して見せる)。

林

(一つを取り上げて)これは…。

店員

はい。シャッター ボタンを押すだけでいいんです。

林

あ、そうですか。あの、部屋の中でも撮れますか。

店員

はい、ここを押すと、フラッシュモードになります。液晶画面の画像のピント合わせができた

ら、シャッター ボタンを押してください。

林

このボタンを押すんですね。

店員

ええ、そうです。フラッシュは、使わないときは、元に戻しておいてください。電池がなくなりますから。

林

ちょっとやつてみていいですか。

店員

はい、どうぞ。

林

ええと、フラッシュモードを選んで…。

店員 ええ。液晶画面をみてください。

林 ああ、ここですね。そして、ピントがあつたらシャッターボタンを押す、と。

店員 そうです。

林 で、フラッシュを元に戻して……。

店員 ズームするにはこのズームボタンを押してください。ズームボタンを押すとズーム倍率が表示されます。

林 ああ、こうですね。バッテリーはどうやって充電するんですか。

店員 はい。バッテリー後部をカチッと音がするまで軽く押して、充電器に入れてください。充電が終わつたら充電器をコンセントから抜き、バッテリーを充電器から取り出してください。

林 ああ、こうですね。

店員 ええ。そして、バッテリーメモリースティックデュオカバーを開けて、充電したバッテリーを入れてください。

林 はあ、そうですか。  
店員 はい。

林 メモリースティックデュオは別売りですか。

店員 ええ、そうです。で、もし何でしたら、お店に持つて行かれたら、このカメラに合うメモリースティックを売つてくれますから。

林 ああ、そうですか。それなら安心です。

(デジカメ写真を撮る)

写真を一枚撮りましょう。

ありがとうございます。どの辺で撮りましょうか。

そうですね。

この辺でいいですか。

そこは顔が木の影になりますから、もう少し左によってください。  
このぐらいですか。

そう、結構です。はい、写しますよ。チーズ！

ありがとうございました。今度は私が写しましょう。  
じゃ、お願ひします。これを押すと、レンズカバーが開きます。

押すだけですね。

はい。安心して撮つてください。削除ボタンを押せばすぐ削除することができますから。  
便利なデジタルカメラですね。私も一台買おうかな。

ええ、いいカメラですよ。買うなら、この機種を勧めます。  
じゃ、写しますから、笑つてください。

(日本文化庁「生活日本語」にもとづく)

## 記念写真

わたしの父は今でも、家族や親戚の人たちに頭が上がらない。

まだフィルムカメラがはやっていたときのことだつた。その日は、わたしのいとこののりちゃん(父の姉の子供)の結婚式だつた。前日は台風二十三号で大雨が降つたが、その日は、雨もやみ、風は少し強かつたが、とてもよい天気になつた。のりちゃんの家に集まつた親戚の人たちは、口々に、「よかつた、よかつた。」

と喜び合つていた。みんな部屋を出たり入りつたりして、落ち着かない様子でお嫁さんを待つていた。「来た、来た。」

という声に飛び出していくと、きらきら光る赤い着物姿ののりちゃんが、すてきなかんざしを付けて、母に手を引かれながら玄関から入つてきた。父が、

「待つて、待つて。玄関から入つてくるところを一枚。」と言ひながら、パツと、フラツシュをたいた。それから、床の間の前で、

「はい、こっちを向いて。はい、もう少しうれしそうに。」とかなんとか、前から写したり、横から写したり、後ろすがたを写したり、名カメラマンぶりだつた。

のりちゃんは静岡へ行つてしまふので、親戚の人たちも、わたくしと妹も、それぞれお嫁さんのそばへ行つては父に写してもらつた。母が「後で、フィルム入れてなかつた、なんて言うんじゃないでしょう

ね。」と冷やかしたら、

「絶対に大丈夫。撮影技術は保証すみなんだから。」

と言いながら、お嫁さんとお婿さんを並べては、パツ、お婿さんの親戚の人たちを並べては、パツ、額の汗をふきふき、フラッシュュをたいた。

ところが、結婚式の次の日、写真屋さんに頼みに行く前に、「まだ、二、三枚、フィルムが残つているから。」と、母を写したとき、二、三枚どころか、それ以上写しても残つているようなのだ。父は変だと思つたらしく、あわてて、カメラを開けてみて、大声を出した。

「ああ、一巻の終わりだ。」

どうしたわけかフィルムは全然動かず、空回りをしていたのだ。母は、

「大変。のりちゃんや親戚の人たちに、なんと言つてお詫びしたらいいんだか。」

と、ほそぼそ言つた。わたしもがつかりした。フィルムは入つていたけれど、母の冗談が本当になつてしまつたのだ。

写真を写したのは父だけだったので、のりちゃんの記念写真は、とうとうだれの手にも渡らないでしまつた。

だから、今のところ、わたしや妹が、「お父さん。」と、節を付けて言うと、「あ、ご免、ご免。」  
と言いながら逃げ出してしまう父である。しかし、だれよりも残念に思つてゐるのは、きっと父にちがいない。

(石森延男編『新国語』にもとづく)

# 单語

フィルム(film)〈名〉①	手にする(组)	保存(名・他サ)①	自宅(名)①	プリントアウト(print out)〈名〉⑤	メモリーカード(memory card)〈名〉⑤	記録(名・他サ)①	消去(名・他サ)①	臆す(自五)②	街角(名)①	見かける(他一)①③	看板(名)①
胶卷	拿在手上，自己掌握	保存	自己的住宅	用电脑打印出来；打印件	存储卡	记录	抹掉、涂掉、消去	好不容易、特意；煞费苦心	纳入、收进；侵吞；拉拢	联合、合作	招牌；打招牌的人(物)
写す(他五)②	(铁路等的)时刻表	代わり(接尾)	連携(名・自サ)①	せつかく(名・副)①	取り込む(他五)①③	鑑賞(名・他サ)①	旅先(名)①④	鑑賞、欣赏	拿入、收进；侵吞；拉拢	替代	招牌；打招牌的人(物)
时刻表(名)①	时刻表(名)①	代わり(接尾)	せつかく(名・副)①	せつかく(名・副)①	旅先(名)①③	暑中見舞い(名)④	リアルタイム(real time)〈名〉④	好不容易、特意；煞费苦心	好不容易、特意；煞费苦心	临摹；仿造	招牌；打招牌的人(物)
写す(他五)②	(铁路等的)时刻表	代わり(接尾)	せつかく(名・副)①	せつかく(名・副)①	旅先(名)①③	暑中見舞い(名)④	リアルタイム(real time)〈名〉④	拿入、收进；侵吞；拉拢	拿入、收进；侵吞；拉拢	临摹；仿造	招牌；打招牌的人(物)
*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
这里；附近；这种程度	个性	即时、同时	夏日问候信	即时、同时	夏日问候信	个性	即时、同时	即时、同时	即时、同时	即时、同时	这里；附近；这种程度

取り出す(他五)③①	拿出、取出、挑出、抽出
取り上げる(他一)①④	拿出、取出、挑出、抽出
液晶(名)①	拿起；采纳；剥夺、没收；提出
液晶(名)①	快门
液晶(名)①	闪光灯模式
液晶(名)①	盖子、套子、罩子
液晶(名)①	分开卖、另卖
液晶(名)①	影子
液晶(名)①	影子
液晶(名)①	别卖
液晶(名)①	力バー(cover)(名)①
液晶(名)①	(索尼公司研发的)数码相机存储卡
液晶(名)①	⑥十①
液晶(名)①	拔掉；除掉；省掉；超过
液晶(名)①	コンセント(和concentric plug)(名)①
液晶(名)①	插座
倍率(名)①	「ズームレンズ」的略语)变焦镜头；对焦镜头
倍率(名)①	放大率、倍率
バッテリー(battery)(名)①①	电池、蓄电池
充電(名・自他サ)①	充电
後部(名)①	后部
かちつ(副)②	(金属等相碰时发出的声音)咔嚓
充電器(名)③	充电器
のりちゃん(专)①	表兄弟、表姐妹、堂兄弟、堂姐妹
いとこ(従兄弟・従姉妹)(名)②	(人名)小纪、小规、小典

前日(ぜんじつ)／名／①

台風(たいふう)／名／③

号(ごう)／接尾(せつび)

親戚(しんせき)／名／①

口々(くちくち)／名／②

嫁(よめ)／名／①

飛び出す(とびだす)／自五(じご)／③

着物姿(きものすがた)／名／④

かんざし(かんざし)／名／①

パツ(ぱつ)／副(ふく)／①

フラツシュ(フラッシュ)／组(ぐみ)

床の間(と之間)／名／①

向く(むか)／他五(ほかご)／①

後姿(うしろすがた)／名／④

名(めい)／接头(せつとう)

カメラマン(cameraman)／名／③

前天、前一天

台风

号

亲戚

每个人的嘴

新娘；儿媳妇；媳妇、结婚对象

跑出去；突然出现

穿和服的样子

簪子

一闪；一下子；突地、刷地

打闪光灯

壁龛(へきくらん)

向、朝

背影

名

静岡(しずおか)／专(せん)／②

冷やかす(れいやかす)／他五(ほかご)／③

保証(ほしょう)／名・他サ(ほかさ)／①

済み(さいみ)／接尾(せつび)／②

婿(むこ)／名／①

汗(あせ)／名／①

次(つぎ)の日(ひ)／名／②

写真屋(しゃしんや)／名／①

あわてる(慌てる)／自一(じいち)／①

大声(おおがえ)／名／③

一卷(いつかん)の終わり(おわり)／惯(おなづけ)

どうした(连体)／他五(ほかご)／①

動かす(うごかす)／他五(ほかご)／③

空回り(からまわり)／名・自サ(じさ)／③

お詫び(わいび)／名・自サ(じさ)／①

ぼそぼそ(ぼそぼそ)／副(ふく)／①

(地名)

嘲笑(嘲笑)、嘲弄(嘲弄)

担保、打包票(打包票)

已经完了(已經完了)

女婿、姑爷(姑爺)

汗、汗水(汗水)

第二天(第二天)

照相馆(照相館)

惊慌(驚慌)

完蛋了、无可挽回了(完蛋了)

使：动起来、开动(使)

怎么(怎么)

空转、空忙(空忙)

道歉、赔罪、请求原谅(道歉)

叽叽咕咕地、干巴巴(叽叽咕咕地)

摄影师

叽叽咕咕地；干巴巴

がつかり<sup>ハ</sup>副・自サ<sup>フ</sup><sup>ハ</sup>③

とうとう<sup>ハ</sup>副<sup>ハ</sup>①

今<sup>いま</sup>のところ<sup>ハ</sup>名<sup>ハ</sup>①

失望

節<sup>ハ</sup>をつける<sup>ハ</sup>組<sup>ハ</sup>

终于<sup>ハ</sup>終<sup>ハ</sup>①

逃<sup>ハ</sup>げ出<sup>だ</sup>す<sup>ハ</sup>自五<sup>ハ</sup>③①

对不起、请原谅；（拒绝）不干  
掉、溜掉

抑扬顿挫

## 言葉と表現

### 一、手にする（本文）

「手にする」意为「手に取る（拿在手里）」或「手に入れる（得到）」。

- デジタルカメラをはじめて手にした人でも、撮影した写真はすぐに確認でき、「手にする」意为「手に取る（拿在手里）」或「手に入れる（得到）」。
- 彼はペンを手にしてなにかを書いています。（他手里拿着笔，正在写着什么。）
- みんなは手にした帽子や新聞などを空になげ、歓呼<sup>かんこ</sup>の声をあげました。（人们欢呼着把手里的帽子、报纸扔上了天空。）
- 十年かかっても使い切れないほどの大金を手にしたら、あなたは何に使うつもりですか。（如果你得到了一笔十年也花不完的巨款，你会怎么用呢？）
- 日语可以用「：にする」形式的词组不少。比如「目にする、耳にする、口にする、気にする、大切にする、楽しみにする、頼りにする、大事にする」等。
- そんなことは口にすべきではない。（你不该说那样的事。）

- 彼は今までぼくの言つたことを気にしているようだ。（他好像现在还很在意我说过的事。）
- せつかく楽しみにしていたのに、雨で流れてしまった。（好不容易盼到的事，因为下雨取消了。）
- 变なうわさを耳にしたけど、ぼくは信じない。（我听说了一些流言，不过我不相信。）

## 二、副词「せつかく」（本文）

せつかくデジタルカメラの画像をパソコンに取り込んだのであれば、鑑賞するだけでは面白くありません。

- (1) 「せつかく」可以作副词，也可以作名词，构成「せつかくの」。
- せつかくの努力が無駄になつた。（辛苦努力付诸东流了。）
  - せつかく習つた日本語も使わないので忘れてしまつた。（辛辛苦苦学习的日语因为没有机会用，都忘了。）
  - せつかく建てた家が地震で倒れてしまつた。（辛辛苦苦造起来的房子因为地震塌了。）
- (2) 「せつかく常和」のだから」「のだつたら」等一起用，表示机会难得，讲话者希望充分利用这个机会。后句一般是表示意志、希望或忠告等内容。
- せつかく日本語を習うのであれば、少なくとも簡単な会話ができるまでがんばつたほうがいいと思う。（特意学的日语，我想至少要努力做到会简单的会话才好。）
  - せつかくの人材じんざいがこんなところで埋もれてしまうのならもつたいたい。（难得的人才埋没在这种地方，可惜了。）

- せつかく長野まで来たのだから、ゆっくり温泉にでも入りましょう。（难得来长野，就舒舒服服地泡个温泉吧。）

(3) 「せつかく」也经常和「のに」「けれども」等一起用，表示没有得到期望的东西，努力、辛苦落空，讲话者对此感到遗憾。

- せつかく来たのに、会えなかつた。（特意来的，却没有见着。）
- せつかく買ってあげたのに、どうも気に入らないようだ。（特意买给他的，但是他好像并不喜欢。）
- せつかくの日曜日に、雨でどこにも行けない。（好不容易有个星期天，却因为下雨哪儿都去不成。）

### 三、だけでは（本文）

鑑賞するだけでは面白くありません。

「だけ」起限定作用。「で」是格助词，表示情况或状态。「だけでは」后续否定意义的词表示在某种限定情况下所出现的消极的、否定的结果。句子暗示光有「だけ」前面的条件是不够的，还需要其他条件。

- 雜巾で拭いただけではきれいになりません。（光用抹布擦是擦不干净的。）
- 元気がいいだけでは、仕事は上手にはできないよ。（光是有干劲工作是做不好的。）
- 口で言うだけでは何にもなりません。実際にやつてみなければダメです。（光嘴巴说是解决不了问题的，要实际做才行。）

#### 四、「でも」表示极端的例子（会話）

簡単なのがいいですが。子供でも使えるような。

「でも」是提示助词，接在体言、副词或助词、动词「て」形或「ます」形词干等后面，表示极端的例子以暗示一般。以上例子以「小学生都会用的相机」为例，暗示作为大人的「我」肯定也会用。无法具体暗示其他的极端例子的句子不可以用「でも」表示。

- わたしでもお役に立つのでしたら、どうぞ。（我也能帮上忙的话，请不必客气。）
- 足が治つて、自由に歩くことでもできたらいいけど。（若是腿好了，能自由地走动就好了。）
- この数学の問題は簡単なので小学生でも解けるだろう。（这道数学题很容易，因此连小学生都会做吧。）
- 弟は朝起きるのが苦手で、水をかけでもしなければ起きない。（我弟弟早上起不来。如果不泼点儿水的话他是不会起来的。）

#### 五、格助词「に」表示原因（応用文）

「来た、来た。」という声に飛び出していくと、

格助词「に」接在名词后面，表示后续动作、现象或状态的原因或理由。

- あまりの悲しさに声も出ない。（悲痛得说不出话来。）
- 毎日毎日続く残業に疲れた。（每天不断地加班累坏了。）
- このごろみんなは期末試験の準備に忙しい。（最近大家都在忙着准备期末考试。）

## 六、形式名词「ところ」（応用文）

待つて、待つて。玄関から入つてくるところを一枚。：

形式名词「ところ」除了可以表示地方之外，还可以表示时间、场面、情景等。

- 今日のところは大目に見ましよう。（今天就原谅你啦。）
- いまのところはまだ何の手がかりもつかんでいない。（目前还没有什么线索。）
- 出かけようとしているところへ電話がかかってきた。（正要出门时电话铃响了。）
- 駅に着いたとき、ちょうど電車が出るところだつた。（到车站的时候电车正要开走。）
- 喧嘩しているところを先生に見られてしまった。（和人吵架的情景被老师看到了。）
- 彼が来ないところを見ると、なにか急用でもできたらしい。（从他没有来这一点看，好像发生了什么急需处理的事。）

## 七、「ては」表示动作的重复（応用文）

わたしと妹も、それぞれお嫁さんのそばへ行つては父に写してもらつた。

「ては」是接续助词「て」和提示助词「は」的重叠，表示同一主体动作的反复进行，或一种现象的反反复出现。

- 近ごろ雨が降つては止み、止んでは降つて、實にいやな天氣だ。（最近雨老是下下停停的，这样的天气实在令人讨厌。）

- 失敗してはやり、失敗してはやつて、とうとう成功した。（失败了再做，失败了再做，反复多次总算成功了。）

● ペットショップは通学途中にあり、子供たちはいつも立ち寄っては、どんな犬にしようかと物色していたらしい。（宠物店就在上学的路上，孩子们好像经常顺路去逛逛，物色买什么狗好。）

## 八、接尾词「すみ」（応用文）

撮影技術は保証すみなんだから。

「すみ」大多接在汉语词汇的词干后面，表示某件事已经做好。常用的例子有：「登録済み、試験済み、予約済み、点検済み、検査済み、支出済み、解決済み、用済み、チェック済み」等。

- 登録済みのプロジェクトは一万件あります。（已经登记过的项目有一万件。）
- ここにあるものはみんなチェック済みで、問題がないと思います。（放在这儿的东西都是检查过的，没问题。）
- 使用済みのタオルはこのかごに入れてください。（用过的毛巾请放在这个篮子里。）

## 九、动词连用形的重叠（応用文）

額の汗をふきふき、フラッショをたいだ。

动词连用形重叠表示在不断地做某件事的同时做着另一件事，与「…ながら…する」的用法相近，但是动作的感觉更为具体。当连用形是两个以上音节时可以直接重叠。如果是一个音节，需要延长元音的发音，使之成为两个音节。

- 辞書を引き引き日本語の小説を読むのはたいへんでしょう。（边查词典边看日语小说，很吃力吧。）
- わたしは新聞を見い見い食べるくせがついてしまってなおらないのです。（我已经习惯一边看报一边吃饭，改不了了。）
- 彼は振り返り振り返り去つて行つた。（他不断地回头望望，渐渐离去了。）

## 十、…どころか（応用文）

母を写したとき、二、三枚どころか、それ以上写しても残っているようなのだ。

「どころか」接在体言、形容动词词干（或连体形）、动词和形容词连体形后面。「どころか」从根本上否定前项，并在后项提出与前项程度相差甚远，或内容完全相反的事实，也可以是与说话人的期待、预测完全不同的事实。类似中文的「别说…甚至…」「岂止…就连…」「哪里是…而是…」。

- 彼は日本どころか、ヨーロッパへまで行つたことがある。（岂止是日本，连欧洲他都去过。）
- このお酒は弱いどころか、かなり強いです。（这酒非但不淡，而且很厉害。）
- 彼と話をするのはいやなどろか嬉しいくらいです。（和他说话不仅不讨厌，还很高兴呢。）
- 忘れられないどころか、肉親に死なされた悲しみが日ごとに募つてている。（岂止是忘不了，失去亲人的痛苦一天比一天厉害。）

## 十一、ないでしまう（応用文）

のりちゃんの記念写真は、とうとうだれの手にも渡らないでしまった。

表示事情没有完成。讲话者说话时语气带有遗憾。也可以用「：：すにしまう」

- こうして現在まで、ついに一通の手紙、一枚の写真も送らずにしまった。（就这样，直到现在我终于连一封信、一张照片都没有给他寄过。）
- 何度もわたしは王さんのことを聞きたかったが、口に出せずにしまった。（有好几次我都想打听一下小王的情况，可最后还是没能说出口。）
- 結局、ほんとうのことと言わないでしまった。（结果，还是没有把事情的真相说出来。）

## ファンクション用語

### 注意する

- A もしもし、ちょっと。
- B 何ですか。
- A ここは危ないですから近づかないようにしてください。
- B はい。
- A 気をつけないとけがしますよ。今後、忘れないように注意してください。
- B はい、わかりました。

## 練習

一、漢字にふりがなをつけなさい。

保存 看板 記録 消去 街角 暑中見舞い 液晶 嫁 静岡 連携 旅先 画面 削除 倍率  
着物姿 親戚 婚 お詫び 大声 鑑賞 自宅 充電 後部 時刻表 台風 汗 別売り

二、与えられた言葉の中から適当なものを選んで（　　）に入れなさい。必要な場合は適当な活用形にして入れなさい。

取り上げる 看板 リアルタイム 落ち着く 消去 ぼそぼそ 見かける  
この辺 逃げ出す がっかりする 連携 せっかく とうとう 気にする  
慌てる がわり どうした 空回り 冷やかす

- ① 秘密情報はすぐに（　　）したほうが安全です。
- ② これは新聞でしばしば（　　）表現です。
- ③ あそこは魚料理を（　　）にしているレストランです。
- ④ いくつかの研究所が（　　）して研究開発を行っています。
- ⑤ （　　）きれいに咲いたのに見る人があまりいません。
- ⑥ この歴史的瞬間を（　　）で放送しました。

今日は( )で終わりましょう。

新聞はその事件を一面で( )ました。

( )て家を出たので宿題のノートを家に忘れてきました。  
無断欠席するとは( )ことか。

( )するだけで仕事は少しも進みません。  
恥ずかしくて( )たい気持ちでした。

前の座席に座った老夫婦は、暗い顔でなんだか( )話しています。

修学旅行が近づくにつれ、みんなの気持ちが( )なってきました。

みんなに( )

みんなに( )

れて、二人とも顔が真っ赤になつて下を向いてしまいました。

( )いつも暗いところで本を読んでいたので、だんだん目が悪くなり、( )目が見えなくなりました。

彼は冗談で言っているのだから、( )ないでください。

今日は遠足に行くつもりで楽しみにしていたのに、朝から雨で( )ました。

( )小さいときからアルバイト( )に家業を手伝うなどのことで仕事の魅力とおもしろさを感じました。

### 三、次の文を完成しなさい。

(1) …あふれる

( )人物でなければ、政治家になれないと思う。

① ( )

山田君は(

彼女は(

上海も北京も(

)青年で、努力さえすれば必ず出世します。  
)女で、みんなに好かれています。

)都会です。

)子供たちを見てわたしの気持ちも明るくなつた。

<sup>(2)</sup>せっかく

)、今晩はちょっと都合が悪いんです。

)、急用ができたので行けなくなつた。  
試験には一つも出ませんでした。

)、留守にしていて申し訳ありません。

)、何かおいしいものでも食べてから帰ろう。

)、どこにも出かけたくない。

)、ゆつくりして行きなさい。

)喜ばれるものを贈りましょう。

)楽しくやりましょう。

)少し高くても、もっと良いものを買いましょう。

)おなかがすきます。

)無理です。

<sup>(3)</sup>だけでは

この仕事は(

ぼくの風邪はいつも(

）直らないようです。

）洗濯機は動きません。蓋を閉めてください。

⑤ 我々が(

(4)

遠足は(

( ) ようなところがいいです。

三

1

四

6

あそこのですばらしい景色と(

給料が高い仕事に恵まれた彼は(

複雜な

波女は

行  
三

一  
七

）涙があふれた。

）、運動しなくちゃと思います。

② 彼は(

③ 彼は(

、帰りたくて帰りたくてたまらなくなつた。

④ 息子はとても本が好きで、( )本を買つてきます。

⑤ ( )、実につまらない毎日でした。

### (7) づみ

① ( )の容器は、なるべく早くお返し願います。

の問題をもう一度議論する必要がないじやないか。

わたしの車はもう( )です。あなたのは?

先月の家賃はもう( )で、今月のは来週に払います。

この機械は( )ですから、トラブルが起ころる心配はありません。

### (8) 动词连用形的重叠

( )運転するのは危険です。(よそ見をする)

( )渡っています。(たたく)

( )自分の経験した恐ろしいことを話しています。(流す)

( )ではおもしろくない。(引く)

彼はメロディーを( )、少しずつ作曲をしています。(歌う)

### (9) どころか

① 「彼、少しさは日本語がわかるだろう?」

「( )。」

② 「彼は大学の試験に落ちて、とてもがっかりしているでしょう？」

「（　　）。」

③ 「もうお嫁さんを迎えているでしょう。」

「（　　）。」

④ 「よく外国旅行に行かれるのですか。」

「（　　）。」

⑤ 「王さんの披露宴に出たでしょう。」

「（　　）。」

#### 四、傍線を引かない部分に入れ替え語句を入れて練習しなさい。

(1) 写真を写したのは父だけだったので、のりちゃんの記念写真はとうとうだれの手にも渡らない  
でしまつた。

ビデオの使い方を知っているのは張さんだけ／見られる

① カメラを持つているのは鈴木さんだけ／旅行の写真は撮られる

② そんな大金を持つていない／部屋を買う夢は実現される

(2) 「来た、来た」という声に飛び出していくと、のりちゃんが母に手を引かれながら、玄関から入  
つてきた。

① 「洋子、友達よ」／村田さんがにこにこ笑う／玄関に立っている

- ② 「ああ、さわやかな朝だ」／空がからり晴れている／庭には日がいっぱいさしている  
③ 「どうしたのですか」／林さんが目まいがする／いまにも倒れそうだ。

### 五、次の質問に答えなさい。

- (1) デジカメの利点をまとめて言つてください。  
(2) デジカメとパソコンとの連携とは何のことを言つていますか。  
(3) 「わたしの父」はどうして家族や親戚の人たちに頭が上がらないのですか、簡単にまとめて言つてください。

### 六、括弧内のことばを使つて次の中国語を日本語に訳しなさい。

- (1) 旅游岂止不愉快，老是下雨简直是糟透了。(どころか)  
(2) 去上海一趟不容易，我想也顺便去一趟杭州吧。(せつかく:なら)  
(3) 棒球队员们在大家的鼓励下又变得干劲十足起来。(に)  
(4) 我们还年轻，不用说一个晚上，就是加班一个星期也没有问题。(どころか)  
(5) 写了擦，擦了写，就这样用了整整一个晚上总算写好了。(ては)  
(6) 好不容易爬到了山顶，可是天气不好什么都看不见。(せつかく:のに)  
(7) 今天，父亲的一位三十年没见过面的朋友说好了要来。一早起来父亲好像做什么都心神不定，还时常去门外大街上看看。十点左右，听到父亲的声音「来了，来了」，我跑出去一看，父亲和

一位六十来岁、挺有精神的伯伯走了进来。那就是父亲一直等着的朋友。

(8) 坐飞机都要七个半小时，坐轮船的话太费时间了。(でも)

(9) 早饭光吃水果是不够的，再吃点什么吧。(だけでは)

(10) 饭店已经预订好了，我马上就去安排车。(：すみ)

(11) 最后，还是连名字和地址都没有告诉对方。(ないでしまう)

(12) 太好了，那无聊的电影总算结束了。

(13) 二十四小时便利店多了，便利店卖的已经烹饪好了的食品的销售额也在提高。(：済み)

## 七、辞書を引いて、次の会話を中国語に訳しなさい。

鈴木夫人 きょうは姪の結婚式だつたんですけど、わたしたちがそのお嬢さんを紹介したんですよ。

鈴木氏 お見合いは今年の初めだつたなあ。

テレサ お見合いつて。

鈴木夫人 仲人っていう紹介役が、結婚を希望する男女を、食事などしながら紹介するんです。二人のご両親が同席することもありますね。で、二人とも気があれば、交際をして、結婚するかどうかを決めるわけなの。

テレサ 日本の人はみんなそんなふうにして結婚するんですか。

鈴木夫人 自分で選んだ人と結婚するのが、今は大半ですけど、お見合いのいいところもありますよ。

テレサ

それはどんなところですか。

鈴木夫人 恋愛結婚と違つて、お見合いではお互にそれまで関係のなかつた範囲から相手を見つけられますね。それに、二人の性格や、趣味、職業など、二人について冷静に判断できる第三者が紹介しますから、長い目で見て、円満な家庭生活ができるということもあるんじやないかしら。

テレサ 日本の離婚率が欧米に比べ低いということを聞いていますが、お見合いも一役買つているのかもしれませんね。ところで、日本人は何歳ぐらいで結婚するんですか。

鈴木氏 ああ、このあいだ何かに、平均で男性二八歳、女性二六歳つて出ていたよ。わたしたちの若いころは、もつと早かつたと思うがね。

テレサ そうなんですか。結婚年齢は上がつてきているんですね。

(「日本を話そう」The Japan Times より)

# 第五課 上海ディズニーランド

## 本文

アメリカの動画作家、製作者ウォルト・ディズニーは動物を擬人化した漫画映画で大成功をおさめました。

そのキャラクター、ミッキー・マウスの大きくて丸い耳、豊かな表情、つぶらな瞳や可愛いしぐさが世界中で愛されています。

ドナルド・ダックはディズニーで最も多い出演作品を誇るキャラクターです。短気で自己中心的で、負けず嫌いという彼は、あらゆるところで騒動を引き起こしますが、どこか憎めない性格に人気が集まり、数多くの作品に出演しています。

## 会話

(上海ディズニーランドのインフォメーション・センターで)  
ゲスト すみません、ディズニーランドは初めてなので見どころを教えてください。

スタッフ 初めていらっしゃるゲストには、パークの見どころや楽しみ方を、紹介するガイド・ツアーコースご利用がおすすめです。

ゲスト 入園の時のアドバイスはありますか。

スタッフ 入園の時には、ディズニーガイド・マップをお受け取りください。

ゲスト パークでショーや見るのが大好きですが、楽しみ方を教えてください。

スタッフ ディズニーランドでは、花火やパレード、ミュージカルなど、いろいろなショーが上演されています。さまざまな場所でショーやエンターテイメントをお楽しみいただけます。

ゲスト キャラクターにいっぱい会いたいんですが、そんな願いがかなうでしょうか。

スタッフ はい、キャラクター・グリーティングを実施しています。パークにはかわいくて楽しい仲間たちがいっぱいいます。彼らはエンターテイメントやアトラクション、レストランなど、至るところで素敵な笑顔を見せてくれます。彼らと一緒に写真を撮つたり握手をしたりすることができます。

ゲスト 迷子になつたら、仲間とはぐれてしまつたらどうしましようか。

スタッフ 迷子センターへお越しください。

ゲスト 落し物をしてしまつたらどうしますか。

スタッフ 各パークのインフォメーションにお越しください。

ゲスト パークの中には救護室がありますか。

スタッフ 各パークの出入口の近くに救護室をご用意しております。

ゲスト ペットはパークに入園できますか。

スタッフ ペットはパークにはご入園いただけません。ペットクラブをご利用ください。

ゲスト パークにコイン・ロッカーはありますか。

スタッフ はい、各所にコイン・ロッカーをご用意しております。

ゲスト 小さい子供向けのサービスや施設はありますか。

スタッフ はい、お子様に配慮した細やかなサービスをたくさんご用意しております。

ゲスト どうも、ありがとうございました。

スタッフ どういたしまして。

## 応用文

### 東京ディズニーランドで思い出づくり

——卒業記念に仲間といくおすすめプラン

いつも一緒にいた仲間と別れるのはつらいけど、クヨクヨしたって始まらない。そんなときは大好きなディズニーランドで、忘れ難い思い出を作るのが一番です。

今回のゲストはこちらの大学生のみなさん。まもなくそれぞれ別々の進路を歩むので、一緒にいるのも残りわずかですが、いつまでも変わらぬ友達でいられるように、パークで記念写真を撮つて、

卒業アルバムを作るつもりです。

（計画スタート！）

ミッキーマウスの顔になつている花壇の前でみんなが揃つて記念撮影。人気の撮影スポットだけに、おさえておかないとね。

（「オムニバス」でゆっくりプラザを周遊しながら思い出ショットを！）

二〇世紀初めにニューヨークの五番街を走つていたバスを忠実に再現した「オムニバス」は、シンデレラ城前のプラザを一周します。運よく二階の一番前の席に座れたので、みんながオムニバスに乗つて楽しんでいる様子もばつちり撮れました。

（ボートに乗つて秘境を巡る「ジャングル・クルーズ」！）

スキッパーと呼ばれるガイド役の船長と一緒に、密林におおわれたジャングル地帯をボートで冒険するスリル満点のツアー。途中、ジャンケンに加わつたり、アフリカゾウとツーショット写真を撮つたり：みんない表情をしている！

（「ウェスタン・ランド写真館」でなりきり写真を撮影）

西部開拓時代を思わせる景色を背景に、ウェスタン・スタイルのコスチュームで写真撮影ができます。カウボーイと貴婦人の衣装に着替えたら、撮影開始。変身した姿にみんなで大笑いしながらも、なりきりボーズで決まつたね。

（「蒸気船マーク・トウェイン号」でアメリカ河をクルージング。）

美しい客船でアメリカ河をめぐるリバー・クルーズ。デッキからネイティブ・アメリカンたちの様子な

どが見られたり、西部開拓時代の大自然を眺めながら周遊していきます。最上階のデッキにいた私たち  
は、ビッグ・サンダー・マウンテンをバックに記念撮影。ここからの眺めは最高だよね。

…

(東京ディズニーランドホームページにもとづく)

## 单語

ディズニーランド(Disneyland)〈专〉⑤	迪士尼乐园	圆的
動画(名)①	动画	耳朵
製作者(名)③④	制作者	圆、溜圆
ウォルト・ディズニー(Walter Disney)〈专〉①+①	ひとみ(瞳)〈名〉①	眼珠
動物(名)①	しぐさ(名)①①	动作、举止；做派、做功
擬人化(名・他サ)①	ドナルド・ダック(Donald Duck)〈专〉⑤	唐老鸭
収める(他一)③	出演(名・自サ)①	演出、表演
キャラクター(character)〈名〉②①	ほこる(他五)②	自豪、夸耀
ミッキー・マウス(Mickey Mouse)〈专〉⑤	短気(名・形动)①	急性子
卡通人物	自己中心的(形动)①	自我中心的
米老鼠		

負けず嫌い(名・形动)④

あらゆる(连体)③

騒動(名)①

引き起こす(他五)④

憎む(他五)②

性格(名)①

数多く(名・副)①+①

\* \* \* \*

インフォメーション(information)(名)④

情報、信息、数据；问讯处

ゲスト(guest)(名)①

客人、嘉宾；(广播、电视)特约演员

見どころ(名)①②

值得一看的地方

スタッフ(staff)(名)②

职员、工作人员

パーク(park)(名)①

公园

ガイド・ツアー(guide tour)(名)④

有导游的旅游

入園(名)①

アドバイス(advice)(名・自サ)①③

ガイド・マップ(guide map)(名)④

ショーソ(show)(名)①

花火(hanabi)(名)①

パレード(parade)(名・自サ)②①

游行队列表演；阅兵式

ミュージカル(musical)(名)①

上演(名・他サ)①

さまざまな(様々)(名・形动)②③

エンターテイメント(entertainment)(名)⑤

各种各样的

娱乐、余兴；演艺

かなう(叶う)(自五)②

实现

キャラクター・グリーティング(character greeting)(专)①+②

卡通人物迎客

実施(名・他サ)①

实施

入园

建议、忠告

导游图

展览；表演

焰火

好强

所有的

动乱、闹事

引起

憎恨

性格

为数众多

建议、忠告

导游图

展览；表演

焰火

好强

建议、忠告

导游图

展览；表演

好强

アトラクション (attraction) <名> ③④

プラン (plan) <名> ①

计划

吸引客人的节目

別れる (selfish) ③

分别、分开

至るところ (group) ②⑥①

くよくよ (anxious) ①

闷闷不乐、忧心忡忡

笑顔 (name) ①

別々 (name) ①

分别、各自

握手 (name) ①

進路 (name) ①

前进方向、发展方向

はぐれる (selfish) ③

歩む (selfish) ②

走

落し物 (name) ①⑤

いつまでも (auxiliary) ①

永远

救護室 (name) ③

計画 (name) ①

计划

ペット (pet) <名> ①

スター (start) <名・自サ> ②①

开始；出发；启动

コイン・ロッカー (coin locker) <名> ④

宠物

花壇 (name) ①

花坛

向け (tail) ①

そろう (yell) <自五> ②

齐全；一致；备齐

配慮 (name) ①

スポーツ (spot) <名> ②

点；场所、地点

細やか (manner) ②

おさえる (selfish) ③②

抓住

细小的、具体的、周到的

\* \* \* \*

思い出 (name) ①

回忆

公共汽(马)车；短片集锦

プラザ(西 plaza)〈名〉②	广场	ガイド(guide)〈名・他サ〉①	指南; 导游; 方针
周遊(名・自サ)①	周游	船長(名)①	船长
ショット(shot)〈名〉①	拍照、拍摄; 镜头	密林(名)①	密林
ニューヨーク(New York)〈专〉③	(美国)纽约	覆う(他五)①②	蒙上、盖上; 笼罩
五番街(专)②	(美国纽约市的)第五大道	冒險(名・自サ)①	冒险
再現(名・他サ)①	再现	スリル(thrill)〈名〉①	惊险
シンデレラ城(cinderella～)〈专〉⑤	灰姑娘城	満点(名)③	满分、完美无缺
運良く(副)①	运气好、侥幸地	ツアー(tour)〈名〉①	旅游团; 周游
ばつちり(副)③	完美的、无可挑剔的	途中(名)①	途中
ボート(boat)〈名〉①	小船、小艇	ジヤンケン(名)③①①	猜拳、划拳
秘境(名)①	秘境	加わる(自五)①③	加上; 参加
めぐる(巡る)(自五)①	巡游; 循环; 围绕	アフリカ(Africa)〈专〉①	非洲
ジャングル・クルーズ(jungle cruise)〈专〉⑥	丛林巡航	象(名)①	象
ツーショット(two-shot)〈名〉③	二人照		
スキッパー(skipper)〈专〉②			
斯克巴(小船船长)			
ウエスタン・ランド(western land)〈名〉⑥	西部大地		

なりきり(名)①

西部(名)①

開拓(名・他サ)①

背景(名)①

ウエスタン・スタイル(western style)(名)⑦

西部式的

コスチューム(costume)(名)①③

服装、装束；戏装、古装

カウボーイ(cowboy)(名)③

大自然(名)③

貴婦人(名)②

眺める(他一)③

衣装(名)①

最上階(名)③①

変身(名・自サ)①

眺望、远眺  
最上面一层

大笑い(名・自サ)③

大雷山

ポーズ(poze)(名)①

改变形象、化装

最高；最佳；最棒

蒸気船(名)①③

大笑  
姿势

汽船

マーク・トウェイン号(Mark Twain~)(专)⑥

马克·吐温号

完全进入角色

客船(名)①

开垦、开荒；开拓、开辟

背景(名)①

リバー・クルーズ(river cruise)(名)⑤

河流环游

デッキ(deck)(名)①

ネイティブ・アメリカン(native American)(名)⑥

美国原住民

甲板

クルージング(cruising)(名)②①

客船

用游艇航海

## 言葉と表現

### 一、动词「誇る」（本文）

ディズニーで最も多い出演作品を誇るキャラクターです。

动词「誇る」表示发自内心的自豪和满足，这种自豪感可以通过人的表情或态度感受到。一般用来表示私人事情的例子较少。「誇る」除了用「：を誇る」之外，还常用它的名词形式「誇り」「：を誇りにする（思う）」等。

- あの会社は業界ナンバーワンを誇っています。（那家公司对自己在业内是最好的感到自豪。）
- 雷允上は百年の歴史を誇る老舗です。（雷允上是一家有着百年历史的老店了。）
- 大学をりっぱな成績で卒業した一人息子が母親の何よりの誇りです。（以优异成绩大学毕业的独生子是母亲最大的骄傲。）
- 何をするのにも辛抱強く、最後までがんばるそういう父親を誇りに思っている。（父亲干什么都很有毅力，坚持到最后。我为这样的父亲感到自豪。）

### 二、「…という十体言」表示内容（本文）

負けず嫌いという彼はあらゆるところで騒動を引き起こしますが、

「という」除了表示称谓「叫做：」（请参考第一册第十四课）之外，还能用于引用、说明后续词的内容。

- まだ夢を見ているのに、「起きろ、起きろ」という母の声で目が醒めました。（还在做梦，就被母亲「起来，起来」的叫声吵醒了。）

- 今日はなにもしたくないという気持ちです。（今天我的心情是什么也不想干。）
- 李さんは、近いうちに出張で上海に行くというお父さんの手紙を受け取ってとても喜んでいます。（小李接到父亲来信说最近要来上海出差，十分高兴。）

### 三、お(ご) + 动词连用形(汉字名词) + いただく(会話)

さまざまな場所でショーやエンターテイメントをお楽しみいただけます。

这种表达方式和「…ていただき」意义相同，表示自谦。不过语气上显得更为客气。「いただく」一般接在动词连用形或表示行为的汉语名词后面。

- ここにお名前とご住所をお書きいただけますか。（请在这儿写上名字和地址。）
- 興味をお持ちの方はご参加いただきたいと思います。（有兴趣的人请参加。）
- 以上の説明で大体の事情はお分かりいただけたのではないかと思います。（我想听了以上的说明，各位对大致的情况应该有所了解吧。）
- お客様にご満足いただけるサービスをご提供いたします。（我们给客人提供了非常满意的服务。）

#### 四、接尾词「向け」（会話）

小さい子供向けのサービスや施設はありますか。

「向け」接在名词后面表示「以：为对象」「为：而做的」。后接名词时用「名词+向けの」，下接动词谓语句时用「名词+向に」。

- 深夜、受験勉強をしながら聞いている学生向けの番組をつくっています。（我们正在制作面向学生们在深夜一边准备考试一边收听的节目。）
- 最近、金持ち向けの高級マンションがよく開発されているそうです。（听说最近新建了很多专门以有钱人为销售对象的高级公寓。）
- 中高年向けに開講されるパソコン教室が増えました。（为中老年人讲授计算机知识的业余辅导班多了起来。）
- この住宅は二世代向けに作られたものだそうです。（这个住宅是为两代同住的家庭建造的。）

#### 五、「たつて」表示「ても」（応用文）

くよくよしたつて始まらない。

「たつて」接在名词以及动词、形容词、助动词的连用形后面（五段动词是「た」的连用形），同「ても」意义相同。接在五段动词ガ行イ音便后面时，要浊化成「だつて」。「たつて」一般只用于口语。

- あれだけばかにされれば、だれだつて反抗するでしょう。（被人这么欺负，无论是谁都会反抗的。）

- そんな古くなつた薬はいくら飲んだつて効かないでしょう。（那种过了期的药喝得再多也不起作用。）

● 遅くたつて十時に帰りますから、心配しないでください。（就是再晚十点也会回来的，不用担心。）

## 六、⋮ても始まらない（応用文）

くよくよしたつて始まらない。

「はじまらない」意思是「无济于事」「白费」。此句型表示「即使⋮也无济于事」。

- そんな人と議論しても始まらない。（和这样的人没什么好说的，说也是白说。）
- いまとなつて薬を飲んでも始まらない。もう手遅れだ。（事到如今喝药已经不起作用了，太晚了。）
- もう喧嘩をよしなさい。喧嘩をしても始まらないから。（快别吵了，吵也解决不了问题。）

## 七、名词・形容动词词干+でいる（応用文）

「でいる」接在名词或形容动词词干后面，表示状态的持续。  
いつまでも変わらぬ友達でいられるように、パークで記念写真を撮つて、⋮：

- そこまで言われても平氣でいられますか。（被人说成那样你还能满不在乎吗？）
- ぼくがその気持ちでいることを、お兄さんにわかつていただければいいのです。（我是这样的心情，请哥哥理解。）

- わたしは、どうしても先生にあいさつをしなければならない。わたしが、今日、結構な身分でいられるのは、この先生のおかげだ。（无论如何我都要向老师说声谢谢。我能有今天这样的地位全靠这位老师。）

## 八、⋮満点（応用文）

密林に覆われたジャングル地帯をボートで冒険するスリル満点のツアー。

「満点」接在一部分名词或形容动词词干后面，表示很满意。

- 母の手料理はおいしいばかりでなく栄養満点だ。（母亲亲手做的菜不仅好吃，营养也很丰富。）
- こう少し化粧すれば色気満点だ。（只要这样稍稍化一点妆，就魅力四射了。）
- あの会社のサービス満点は国内でも知られています。（那家公司服务到家是出了名的。）

## 九、⋮を背景（バック）に（応用文）

西部開拓時代を思わせる景色を背景に、⋮

此句型表示「以⋮为背景」。

- アメリカ金融危機を背景に世界経済が同時に不況に陥つた。（在美国金融危机的背景下，整个世界的经济进入了萧条。）

- 強大な経済力を背景に企業の合併<sup>がつへい</sup>がよく行われている。（以强大的经济力量为背景，企业合并正在进行。）
- 万里<sup>ばんり</sup>の長城を背景に写真を撮つた。（以万里长城为背景拍了照。）

## 十、ながらも（応用文）

変身した姿にみんなで大笑いしながらも、なりきりポーズで決まつたね。

「ながら（も）」接在名词、形容词、副词或形容动词词干、动词连用形后面，意义类似「けれども」「のに」，表示语气的转折。这种用法的「ながら（も）」所连接的谓语句不同于顺态接续，往往表示的是一种状态。

- 不自由な体（であり）ながらも、一生懸命に生きていくこうとしている彼の姿にわたしは感動を覚えた。（看到他虽然身体不便但还是努力生活的样子我很是感动。）
- 狹いながらもやつと郊外に家を一軒買いました。（虽说房子不大，总算在郊区买了一间。）
- わたしがあなたにしてあげられることは残念ながらここまでです。（我能够为你做的，很遗憾也就这么多了。）
- 一人でビールを十本も飲みながら、まだ注文しています。（一个人已经喝了十瓶啤酒了，可还是在要酒喝。）
- ゆっくりながらも日本語の会話力は少しづつ進歩しています。（虽然很慢，可他的日语会话能力还是在一点一点地进步。）

## ファンクション用語

### 禁止

(寮則の用語例)

- ① 室内で騒いではいけない。
- ② 寝る前、消灯を忘れるな。
- ③ ゴミを捨てるべからず。
- ④ 痰を吐きちらさないこと。
- ⑤ 来客の宿泊はご遠慮ください。

## 練習

### 一、漢字にふりがなをつけなさい。

出演 花火 握手 擬人 落し物 途中 密林 仕草 衣装 大笑い 周遊 城 笑顔 動画  
配慮 背景 細やか 実施 開拓 秘境 再現 蒸気船 西部 象 憎む 騒動 巡る 迷子  
大成功 花壇 救護 誇る 進路 最上階 最高 耳

二、与えられた言葉の中から適当なものを選んで（　　）に入れなさい。必要な場合は適当な活用形にして入れなさい。

さまざま 至るところ くよくよ 短気 かなう 別々に 配慮 別れる  
ばつちり 運良く そろう 思い出 負けず嫌い パレード はぐれる

- (1) 彼は(　　)で、怒ると心にもないことを言う。  
(2) 彼女ほど(　　)の人間はない。  
(3) 兄弟でも性格は(　　)だ。  
(4) 願いが(　　)てこんな嬉しいことはない。  
(5) 優勝チームは市内を(　　)する。  
(6) 母を亡くしたあの子は周囲の特別の(　　)に出てきた。(　　)のもとで大きくなつた。  
(7) 影響が(　　)て迷子になつた。  
(8) 連れと(　　)て旅行に出かける。  
(9) その日は(　　)が多い日だつた。  
(10) そんなことで(　　)することはない。  
(11) 支払いは(　　)してください。  
(12) 仲間と(　　)て別行動をとる。  
(13) 今度の休みに、家族(　　)て旅行に出かける。  
(14) この本があれば試験も(　　)だ。

(15) わたしは( )災難から逃れた。

三、次の文を完成しなさい。

(1) 誇る・誇り

① ( )は道や公園にゴミ一つ落ちていないことです。

② 先生は( )ノーベル賞受賞者です。

③ 中国にも( )伝統芸術があります。

④ 会社は品質管理のよさを( )。

⑤ ( )を失ってはなりません。

(2) …向け

① この自動車は( )低燃費の小型車です。

② このアニメは( )というよりも( )育児書がよく売っています。

③ ( )作った作品です。

④ デパートには( )ものは少なく、若者向けのものを多く売っていますね。

⑤ ( )作られたものを国内で売ることもよく見られます。

(3) …たつて

① 「王先生がレポートを今週中に出しなさいと言っているよ。」「急に( )ですよ。」

② 「無理

② 「あした、ちょっと用事があつて君の家へ行けないかもしねないんだ。」「ああ、無理して( )。」

③ 「こんなに遅く寝たら、朝は起きられないでしょう。」「いいえ、わたしはどんなに( )、朝は必ず七時には起きます。」

④ 「あなたはよく会社を休みますね。」「( )、二回だけですよ。」

⑤ 「こんな成績で恥ずかしくないんですか。」「成績が( )平気です。仕事の能力があるから。」

(4) ……でいる

( )のなら毎朝早く起きて運動するのが一番いい。(健康)

① あの子は( )ときは、決して「暑い」など言わない。(その服装)

② 「受賞候補になつたときは、どんな気持ちでしたか。」「どのような結果になつても、気持ちを高ぶらせないで( )なと思いました。」(平常心)

③ ずっと( )かまわないと、ただし、老後のことを考えたことがあるか。

(独身)

④ ばかにされたり笑われたりしても( )人があなたの周りにいますか。(平気)

(5) ……ながら(も)

( )、母の家に寄らずに帰りました。

② ( )、企業から金をもらい、その見返りに情報を提供するようなことが

許されていいのか。

その子は(

)部屋の掃除を始めました。  
何もしません。

車は(

)よく走ります。

(6) 途中

)で、銀行に寄ろうと思っています。

)で、携帯電話が鳴るのは嫌なものです。

)で、すでにおみやげ品を買ったのです。

)にスーパーがあるので、そこでジュースを買ってきてくれますか。

)で、急に目まいがして倒れてしまった。

#### 四、一 )の語を「お(い)… いただく」を使って変えなさい。

- (1) いろいろとご親切に(教えてもらいまして)ありがとうございました。
- (2) そのこともあわせて(考えてもらえば)、たいへん好都合に存じます。
- (3) この数年間(指導してもらった)ことに心から感謝申し上げます。
- (4) 注意すべき事柄をいろいろ(指摘してもらいまして)、たいへん参考になりました。
- (5) お手数をおかけしますが、もう一度(調べてもらえる)でしょうか。
- (6) 今日は遠いところをわざわざ(きてもらって)ありがとうございます。

(7) ちょっと(待つてもらえば)、すぐお直しいたします。

### 五、次の質問に答えなさい。

(1) ディズニーの数多くのキャラクターの中で最も人気があるものはなんですか。どうして世界中でそんなに愛されていますか。

(2) ディズニーランドって世界中にいくつありますか、その名前を言つてみてください。上海ディズニーランドはいつオープンする予定ですか。

(3) 東京ディズニーランドでは土日の夜に花火やパレードなどが上演されています。そのパレードで上演されているのはどんなものですか。

(4) 東京ディズニーランドで最も喜ばれる、最も刺激のある催しについて話してください。

### 六、括弧内のことばを使って次の中国語を日本語に訳しなさい。

(1) 百忙之中不好意思打搅了，您能不能帮我十分钟的忙呢？（お：いただく）

(2) 据说「家会根据产品是出口到国外去还是在国内销售，改变产品的设计和价格。（向け）

(3) 请老师务必出席，特此通知。（ご：いただく）

(4) 「考试前应该再看一下笔记。」到这种时候看与不看没什么区别了。」（：たつて）

(5) 在父母的劝说下我很不情愿地开始了和她的交往。然而，不知不觉中却喜欢上了她。（：ながら）

(6) 要保持很好的精神状态也许很难。但是，今后我要尽可能地做到不让父母看到我伤心生气的样

子。（…でいる／…を見せる）

(7) 在日美贸易摩擦的背景下日元开始升值。（…を背景に）

(8) 我是不大后悔的。因为后悔也没有用。（…ても始まらない）

(9) 我按老时间出了家门，但是途中发现有东西忘了，于是又折了回去。（途中／引き返す）  
(10) 请您转告他，下周的会议地点和时间都有变化，改在二楼的二一五房间，下午一点开始。（お：  
いただく）

### 七、辞書を引いて、次の日本語を中国語に訳しなさい。

フランスから帰国後、父の経営する工場以外で仕事を見つける事を望んだウォルトは家を出て、単身カンザスシティへ戻った。漫画家としての活躍を目指したウォルトは、取りあえず新聞で漫画をかく仕事を請け負った。だが当時は一介の新人にすぎないウォルトへの仕事の依頼は多くはなく、成功どころか日々の生活にも困る苦しい時代を過ごしていた。見かねた兄のロイ（地元銀行の職員として働いていた）が知人に頼み、広告デザインの仕事をウォルトに紹介した。ウォルトはここで生涯の友人となるアブ・アイワークスと知り合った。アイワークスとウォルトは翌年にアート・スタジオから契約更新を打ち切られて失業すると、二人で新しい創作活動を始める計画を立てた。

一九二〇年一月、ウォルトとアイワークスはデザイン会社「ウォルト・アイワークス・カンパニー」を創立して共同経営者となつた。だが、設立早々にウォルトはアイワークスを置いてカンザスフィルム社にアニメーターとして雇用されてしまったので、会社は長続きしなかつた。初めは生活のために雇われた

ウォルトだったが、短編アニメの作画を担当する中でアニメーターとしての資質に目覚めていき、漫画からアニメへと興味が移つていった。社員としての仕事の傍らで映像制作の為の機材を借り入れてアニメーション制作に没頭<sup>ぼうとう</sup>、それまでの切り抜き手法からセルアニメに高い可能性がある事を確信した。

一九二一年、独立して個人事務所を設立したウォルトは、フリーランスの製作者として仕事を募集、カンザスシティーの事業家フランク・L・ニューマンからの出資で初のオリジナルアニメ作品『ニューマン劇場のお笑い漫画』を制作した。質の高い娯楽作品は良い評価を得て、ウォルトの元にはアニメ制作の仕事が順調に舞い込むようになった。個人制作では事業の拡大に追いつかないと判断したウォルトは個人事務所からアニメ制作会社へと会社を拡張するべく、アブ・アイワーカスを初めとする数人のアニメーター仲間を呼び寄せた。二十歳のウォルトにとつてこの会社は最初の成功となつたが、制作に没頭する余りに資金のやり繰りが乱雑<sup>らんざつ</sup>になり、最終的にスタジオは倒産してしまった。これはウォルトに経営面のサポート役を立てる事の必要性を痛感させた。倒産後の整理を終えたウォルトは再起を図<sup>はか</sup>つて映画産業の本場ハリウッドへと移住した。

## 学習の窓

漢字の主要部首の名称

才	山	土	口	彳	偏
てへん	やまへん	つちへん	くちへん	にんべん	偏
頁	寸	彑	丶	リ	旁
おおがい	すん	さんづくり	ふしづくり	りつとう	旁
雨	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	冠
あめかんむり	たけかんむり	はつがしら	うかんむり	くさかんむり	
皿	水	火	心	儿	脚
さら	したみず	れんが	したこころ	ひとあし	
宀	户	尸	宀	厂	垂
やまいだれ	とだれ	しかばね	まだれ	がんだれ	
門	气	口	匚	冂	構
もんがまえ	きがまえ	くにがまえ	つつみがまえ	まきがまえ	
走	辵	夊	夊	乙	繞
そうによう	しんによう	えんによう	ほくによう	おつによう	

# 第六課 電子辞書

## 本文

教材の形態が従来のアナログメディアからデジタルメディアへと変化することで外国語学習にどのような影響を与えるかに関心をもつた私は、実証研究の計画を練っていた。あるとき、このことを話題にして学生と雑談していた際、英語の辞書に話が及んだ。すると、ひとりの学生が「最近こんな便利な辞書を買った」と、鞄から金属製で小振りの平たい箱のようなものを取り出した。そして、「この辞書には印刷辞書と同じ内容が入っているのに、授業で使っていたら『英語を身につけたいなら、そんなおもちゃのような辞書を使つていたらだめだ』とある先生に言われた。」と不満そうに言つたのである。それが私とフルコンテンツタイプの携帯式電子辞書との最初の出会いであり、実際、その時の学生の言葉が電子辞書と印刷辞書との比較研究を始めるひとつのかかけとなつたのである。

## 会話

大山 伊藤さん、ここ数年来、外国語学習の辞書はますますデジタル化していますね。

伊藤 そうですね。今まで「辞書」といえば、「<sup>ページ</sup>をめくつて引くもの」だつたけど、コンピューターコーパスが活用されてから、どこにでも持ち運びできる電子辞書が登場しましたからね。

大山 とくにフルコンテンツタイプの電子辞書は教育支援ツールとして一躍脚光を浴びてきましたね。

伊藤 大山さん、ホラ、最近、わたしはこんな便利な英語の電子辞書を使っていますよ。

大山 え、そうですか。その電子辞書には印刷辞書と同じ内容が入っているんですか。

伊藤 ええ、そうですよ。ところが授業で使つていたら、「英語を身につけたいなら、そんなおもちゃ

のような辞書を使つてはだめだ」とある先生に言われちゃいましたよ。

大山

それは、それは。これ程の電子辞書ブームを目あたりにしてもまだそんなことを言う人が少な

くないんですね。

伊藤 たしかに、辞書そのものが持つ情報量は同じでもその言語情報がデジタル化されたことで、学習効果に影響が出るのではないかという疑問はありますね。

大山 それはそうですね。印刷辞書と比べると、携帯性を重視しているから、画面の大きさに限界があります。そのため、一度に目に入る情報量が限られますからね。

伊藤 その上、液晶画面の文字も印刷の文字とはかなり違いますよ。

大山 そうですね。でも、年々コンテンツも充実してきたし、デザインも良くなってきたし、液晶画面

も見やすくなりましたよ。複数の辞書を同時に検索できるなど、機能も向上していますよ。

伊藤 そう言えばそうですね。新しい機種には単語の発音はもちろん、例文まで読み上げる機能がついていますね。

大山 本当に電子辞書はもうなくてはならないものになっていますね。

伊藤 とくに私たちのようなデジタル世代の学習者は分厚くて細かな活字がぎっしり詰まっている印刷

辞書は苦手です。やっぱり電子辞書に限りますね。

大山 ところで、一般の学習者は電子辞書をどう思っているんでしょう。

伊藤 いろいろですね。新聞のアンケートやインタビュー調査によると、「すぐに引けるから便利」と高く評価する一方、「電子辞書で引いた単語はすぐに忘れる気がする」という声もありましたよ。

しかし、何といっても、私たちは物心がついた頃から携帯電話やCD、DVDなどに慣れ親しんできましたからね。電子辞書の便利さには勝てませんよ。

伊藤 まったくそのとおりですね。

（小山敏子「外国語学習と電子辞書」にもとづく）

## 応用文

### 電子辞書を楽しもう

電子辞書なんて…と使いもしないで否定する教員がいらっしゃる一方、その特長を知った上で学生への使用を制限しようとする先生もいらっしゃいます。そういう先生の一人にそのわけを伺うと、「辞書本来の良さを知らないまま電子辞書を使わせることに大いに疑問がある」とおっしゃいました。

紙の辞書を否定する気はまったく無いし、その長所は十分認めていますが、では、我々教員は学生たちに、辞書を引いて何かを調べ、知識欲を満たす喜びを教えていると胸を張れるでしょうか。「初めから電子辞書を使っていると、普通の辞書が使えないくなるよ」という説はいかにも説得力がありそうです。が、辞書を引くことに消極的な学生に対しては、「電子辞書に積極的に触れさせ、「辞書を使うよろこび」を味わわせるのも有効な指導方法です。それを学生が知れば電子辞書から学べない知識を吸収しようとして、おのずと紙に手が伸びていきます。

かつて「マンガばかり読んでいるとバカになる」というような言い方をされたことがあります。しかし、マンガにも有益な知識や情報をもたらすものがあることを否定される先生はいらっしゃらないでしょう。マンガを通して触れた世界に興味を持ち、さらに深く知るため、学ぶために、活字メディアにも手を伸ばす学生は少なくありません。興味を持ちやすい所から学習させ、そこから応用させて能力を高める。これは学校の教員なら多くの方が経験されているのではないでしょうか。

そこで、次に「電子辞書を楽しむ」国語常識の指導例を紹介したいと思います。国語常識の問題集には穴埋め、上下つなぎ、意味あわせなど多分にパズル的な要素が含まれた問題が数多く出て来ます。これらには、語の先頭からの読み方がわからないと、目的の語にたどり着けない紙の辞書では、太刀打ちできません。また、あらゆる問題に対処するためには国語辞典だけでは足りず、漢和、ことわざなど複数の辞書が必要になります。そこで、電子辞書の長所が活かされるのです。

（加藤泰弘「電子辞書で国語常識を効率的に学ぶ」にもとづく）

教材	教材	印 刷	印 刷
形態	形态	不 滿	不满、不满足；不满意
従来	以往、过去	フルコンテンツタイプ	(full contents type)
アナログ・メディア	アナログ・メディア	比較	全 内 容 型
(analog media)	(analog media)	(名・他サ)	(名・他サ)
デジタル・メディア	数字媒体	フルコンテンツタイプ	印 刷
(digital media)	(名)	(full contents type)	(名)
実証	实证、确证	不 滿	不满、不满足；不满意
(名・他サ)	*	フルコンテンツタイプ	(full contents type)
練る	斟酌、仔细推敲	印 刷	印 刷
(他五)	*	(名・他サ)	(名・他サ)
雜談	杂谈	不 滿	不满、不满足；不满意
(名・自サ)	*	フルコンテンツタイプ	(full contents type)
及ぶ	波及；达到；扩大到：范围	印 刷	印 刷
(自五)	*	(名・他サ)	(名・他サ)
かばん	包	不 滿	不满、不满足；不满意
(鞄)	(名)	フルコンテンツタイプ	(full contents type)
金属製	语言资料、语料库	印 刷	印 刷
(名)	(名)	(名・他サ)	(名・他サ)
小振り	活用	不 滿	不满、不满足；不满意
(名)	(名)	フルコンテンツタイプ	(full contents type)
平たい	搬运；挪动	印 刷	印 刷
(形)	(名)	(名・他サ)	(名・他サ)
箱	出场	不 滿	不满、不满足；不满意
(名)	(名)	フルコンテンツタイプ	(full contents type)
盒子	支援	印 刷	印 刷
	(名・他サ)	(名・他サ)	(名・他サ)

ツール(tool)〈名〉①	工具、手段	コンテンツ(contents)〈名〉①	内容
一躍(yakusoku)〈名・自サ〉①②	一跃、一举	充実(chūshiki)〈名・自サ〉①	充实
脚光を浴びる(組)	脚光を浴びる(組)	検索(kensaku)〈名・他サ〉①	检索
ほらへ叹(タム)①	(唤起对方注意)喂、瞧	機能(kōn'ō)〈名〉①	功能
これほど(名・副)①	引人注目、崭露头角	向上(jōjō)〈名・自サ〉①	提高
⋮を目の当たりにする(組)	这种程度	例文(bunmon)〈名〉①	例句
効果(こうか)①	亲眼目睹	読み上げる(他一)④①	读完
情報量(じょうほうりょう)⑤	信息量	付く(自五)①	沾上；带有
疑問(ぎもん)①	效果	分厚い(形)①③	厚厚的
比べる(他一)①	疑问	活字(かつじ)①	铅字
携帯性(けいたいせい)①	比較、相比	ぎつしり(副)③	挤满
限界(げんかい)①	便携性	詰まる(自五)②	堵塞、不通；塞满；变短
一度に(副)③		評価(ひょうか)〈名・他サ〉①	评价；给予肯定
目にに入る(組)		物心(ものごころ)がつく(組)	懂事
その上(うえ)接(せつ)①		*	
加上、而且		*	
映入眼帘(えいにゅうげんりん)		*	
同时、一下子		*	
物心(ものごころ)がつく(組)		*	

否定<sup>ひてい</sup>（名・他サ）①

教員<sup>きょういん</sup>（名）①

本来<sup>ほんらい</sup>（名・副）①

大きい<sup>おお</sup>に（副）①

長所<sup>ちよしょ</sup>（名）①

我々<sup>われわれ</sup>（代）①

知識欲<sup>ちしきよ</sup>（名）③

満たす<sup>み</sup>（他五）②

胸を張る<sup>むね</sup>（组）

説<sup>せつ</sup>（名）①①

いかにも<sup>せつ</sup>（副）②

説得力<sup>せつとくりよく</sup>（名）④

消極的<sup>しおうきょく</sup>（形动）①

味わう<sup>あじ</sup>（他五）③①

吸収<sup>きゅうしゅう</sup>（名・他サ）①

否定<sup>おのずと</sup>（副）①④

教員<sup>ゆうえき</sup>（形动）①

本来<sup>て</sup>（伸ばす）（组）

大きい<sup>なか</sup>（高める）（他一）③

長所<sup>けいけん</sup>（名・他サ）①

我々<sup>じょうしき</sup>（名）①

知識欲<sup>もんだいしゅく</sup>（名）③

満たす<sup>あなう</sup>（穴埋め）（名）①④

胸を張る<sup>じょうげ</sup>（名）①

説<sup>つなぎ</sup>（繫ぎ）（名）①

いかにも<sup>つなぎ</sup>（副）②

説得力<sup>つなぎ</sup>（名）④

消極的<sup>つなぎ</sup>（形动）①

味わう<sup>あじ</sup>（他五）③①

吸収<sup>きゅうしゅう</sup>（名・他サ）①

自然而然地

有益

伸手；扩大（营业）范围

提高

经验

常识

习题集

填空

上下

连接

填字游戏

要素

含、含有

先头

好不容易走到

太刀打ちできない(组)

対処(名・自サ)①

足りる(自一)②

敌不过、争不过

漢和(名)①

应付、对待

必要(名・形动)①

够、足

活かす(他五)②

搞活、发挥特点

汉和  
必要

## 言葉と表現

### 一、体言十へと(本文)

教材の形態が従来のアナログメディアからデジタルメディアへと変化することで、：

「へと」是格助词「へ」和「と」的重叠，「へ」表示动作或作用的方向，「と」表示以某种状态进行动作或其作用。「へと」修饰后续动词表示动作或作用不断朝着某个方向发展，伴有强烈的不断移动的感觉。常用「⋮から⋮へと」「⋮⋮⋮⋮⋮へと」的形式。

- 上海の人口は一千万から千八百万へと増えました。(上海的人口从一千万增加到了一千八百万。)
- 問題が次から次へと起こってきてほんとうに困ったことです。(问题一个接一个地发生，真不知如何是好。)
- あの子は中学から高校、高校から大学へと進むにつれて、成績がだんだん下がつてきました。(那孩子从中学到高中，从高中到大学，成绩在不断地下降。)

## 二、…に及ぶ（本文）

このことを話題にして学生と雑談していた際、英語の辞書に話が及んだ。

「に及ぶ」可以接在一般名词后面，也可以接在数词后面。它所表达的意思可以如例一，表示状态逐步扩大，达到了非常厉害的程度。也可以如例二，表示达到的数量，或如例三表示涉及的范围。

- 連續の大雨で、その影響はすでにかなり広い範囲に及びました。（连日大雨，已经影响到了广大的地区。）

- 今回の事件も含めると、今年に入つて起きた盜難事件は十二件にも及びました。（加上这次案件，今年发生的盗窃案件已经达到十二起了。）

- 両国の首相会談は軍事基地の撤退問題てつたいにまで及びました。（两国的首相会谈涉及了军事基地的撤除问题。）

## 三、…そのもの（会話）

辞書そのものが持つ情報量は同じでもその言語情報がデジタル化されたことで：

词组「そのもの」接在名词后面时强调「そのもの」前面的名词，表示就是该名词所表达意义的本身，而不是其他。接在汉语形容动词词干后面时，表示程度的厉害。例如：

- 計画そのものには問題がないと思いますが、実際にはうまく行くでしょうか。（我觉得计划本身没什么问题，但是实际上能进展顺利吗？）

- 選手そのものが弱いのではなく、監督<sup>かんとく</sup>の指示が悪いのだ。（不是运动员本身差，是教练指导得不好。）
- 彼の仕事ぶりは熱心そのもので、ひじょうに感心している。（他的工作态度很热情，我非常佩服。）
- あの人態度は真剣そのものだ。それはみんなから評価されている。（他态度认真，这点得到了大家的肯定。）

#### 四、⋮と比べると（会話）

印刷辞書と比べると、携帯性を重視しているから、⋮

「⋮と比べると」表示比较，「と」表示比较的对象，也可以用「に」表示。如果将比较对象看作是X，那么「比べると」的后面是对于Y的叙述，表示「与X相比，Y⋮」。这个句型也可以用「⋮と比べて」。也可以与「XよりY⋮」替换。例如：

- 学校の外国語教育も以前に比べると、会話教育が強化されました。（学校的外语教学和以前相比更重视会话教育了。）
- 特に醜いとは言えないが、A女優と比べると、B女優のほうが目鼻<sup>めはな</sup>だちはだいぶ劣ります。（也说不上特别难看。不过和A女演员相比B女演员的五官长得差多了。）
- 京都の冬は東京と比べて寒さがきびしいです。（京都的冬天和东京相比要冷得多。）

## 五、「…に限る」表示「最好…」（会話）

やっぱり電子辞書に限りますね。

「に限る」接在名词、动词、动词否定形后面，表示讲话者的判断、印象或感想，意义同「…が一番だ」。

- 一人で悩んだりしていないで、経験者の意見を聞いてみるに限ります。（不要一个人苦恼，最好听听有经验的人的意见。）

- 標識は瞬間に判断出来る簡単なものに限ります。（标识还是简单点好，瞬间就能判断出来的那种。）

- うそは言わないに限ります。そうでないと、うそを隠すためにうそを重ねることになる。（谎话还是不要说的好。不然的话，为了掩饰一个谎话会不断地说谎的。）

## 六、…によると（会話）

新聞のアンケートやインタビュー調査によると、「すぐに引けるから便利」と高く評価する声がある一方、…

- 「…によると」表示判断、推测的依据或消息的来源。也可以用「によれば」。常和表示传闻的「そうだ」「ということだ」一起使用。

- この報告書によると、地球全体で有害な紫外線<sup>しがいせん</sup>が増えています。（据这份报告说，整个地球的有害紫外线正在增加。）

- 天気予報によると、明日は曇りのち雨だそうです。（据天气预报报道，明天阴转雨。）
- わたしの経験によれば、機械の故障は接続部にあると思います。（根据我的经验，机械故障在连接部分。）

## 七、一方(で)（会話）

「すぐに引けるから便利」と高く評価する一方、「電子辞書で引いた単語はすぐに忘れる気がする」という声もありましたよ。

「一方(で)」接在动词连体形后面，也可以用「…。一方(で)…」，或「一方では…、他方では…」的形式。

从表达的意义来看，「一方」有两种用法。一是表示在做某件事的同时又做着另一件事，一般用「一方(で)」。这时两个动作没有主次之分，是并进的。二是用于列举两个对立的事物，「一方」放在句子或句节的前面，往往用「…。一方…；…他方…；…」的形式。这种表达方式常用于客观叙述。

- 彼は野球場へ行くと、目で試合を楽しむ一方、ラジオで解説を聞いています。（他去棒球场看比赛时，会一边看，一边听广播的解说。）
- わたしは国立大学の受験準備を進める一方、滑り止めの私立大学も受けておきました。（我做着国立大学的升学考试准备，同时为了防止落榜，也参加了私立大学的考试。）
- この辺は冬はスキー客で賑わいます。一方で、夏は避暑地としても有名です。（这一带冬天有

很多的客人来滑雪。另一方面，也是夏天有名的避暑胜地。）

- 太平洋侧是天气，一方、日本海侧则是大雪纷飞。（太平洋沿岸是晴天，可是日本海沿岸却是大雪纷飞。）

- 他是一方，我则是何的意見もないと、他方では不満なことばかり言っています。（他一边对我说没有任何意见，一边却是牢骚不断。）

#### 八、动词连用形+は(も)しない（応用文）

電子辞書なんて…と使いもしないで否定する教員がいらっしゃる一方、

「は(も)」在句中起加强语气的作用。「しない」是动词「する」的否定形式。该表达方式表示强烈的否定，相当于汉语的「不…」「连…也不…」。

- 途中休みもしないで、一気に頂上まで登りました。（中途连休息也不休息一下，一口气爬上了山顶。）

- 食べもしないのにたくさん買いました。（买了很多却根本不吃。）
- タバコは持っていますけど、吸いはしませんよ。（我有烟。不过，我是不抽的。）

#### 九、：氣はない（応用文）

紙の辞書を否定する氣はまったくないし、…

「氣」表示想做某件事的念头、想法，或对某件事的兴趣。

- 勉強する気さえあれば、きっといい成績がとれると思います。（只要想学习一定能取得好成绩。）
- あなたをからかう気はまったくないから、誤解しないでください。（我没有嘲笑你的意思，请不要误会。）
- 本人にやる気がないので、いくら手伝つてあげても結局むだになるでしょう。（他本人没有做 的意愿，再怎么帮他都是没用的。）

#### 十、「では」表示假定（応用文）

目的の語にたどり着けない紙の辞書では、太刀打ちできません。

「では」接名词表示假定顺态条件和既定顺态条件。用「では」表示的假定语气很弱，强调某一不利条件或事实上存在的不利因素将带来的否定、消极、不利的结果，或者是讲话者的感想。「では」也可以接在动词、形容词连体形后面，不过要用「のでは」。

- 八時では、人が集まらないよ。（八点的话，人会集中不起来的。）
- こんなに本が高いのでは、買いたいものも買えないのよ。（书这么贵的话，想买也买不起。）
- 家に帰つて全然勉強しないのでは、あまり上手になれないよ。（回家后一点都不学的话，那可不会学得好。）
- マイクから遠く離れていたのでは、声がよく入らない。（离麦克风太远的话，声音进不去。）

## ファンクション用語

### 会をはじめる

司会：みなさまおそろいになりましたので、ただいまから討論会を開催いたします。私は司会の王友民と申します。どうぞよろしくお願ひします。では、これから討論会をはじめたいと思います。きょうは「テレビのクイズ番組」について討論したいと思います。どうぞいろいろなご意見をお出しください。

## 練習

### 一、漢字にふりがなをつけなさい。

吸收	限界	例文	充実	評価	否定	長所	有益	先頭	漢和	説得力	検索	向上	要素
常識	経験	雑談	従来	形態	金属	登場	消極的	支援	脚光	疑問	含む	対処	教材
物心	本来	実証	練る	知識欲									

二、与えられた言葉の中から適当なものを選んで（　　）に入れなさい。必要な場合は適当な活用形にして入れなさい。

いかにも 目の当たり 手を伸ばす これほど 実証 足りる 脚光を浴びる  
おのずと たどり着く 目に入る 及ぶ その上 太刀打ちできない 活かす  
ぎつしりと 穴埋め 練る 一躍 含む

- (1) その光景を(　　)にするように描写してあります。
- (2) その理論の正しさが実験で(　　)されました。
- (3) ごめんなさい。君にまで迷惑が(　　)とは思いませんでした。
- (4) うわさにはずいぶん聞いていましたが、(　　)ひどいとは思いませんでした。
- (5) 今日は日曜日で、(　　)天気も良いのでどこも人出が多いです。
- (6) スケジュールが(　　)つまつていて、今度の出張はほんとうに疲れました。
- (7) 真っ赤の紅葉は(　　)秋を思わせます。
- (8) 険しい山道をようやく頂上に(　　)。
- (9) 午後の授業のプリントが三人分(　　)。
- (10) 親の借金の(　　)にずいぶん苦労しました。
- (11) 電車の窓から外を見ていたら、のんびり草(　　)ので、急いでシャツ

ターを押しました。

(12) コンテストで予選突破<sup>とうぱ</sup>したら、次は優勝に( )たいです。

(13) あのチームには優秀な選手が多いので、こちらはとても( )。

(14) この料金<sup>りょうきん</sup>には手数料<sup>てすうりょう</sup>が( )。

(15) オリンピックで金メダルを取り、認められて( )。

(16) 出演者がそれぞれ自分の独特の味わいを( )ので、いい作品に仕上<sup>しお</sup>がりました。

(17) 選手たちは部屋に集まり、あしたどのように戦うか作戦を( )。

(18) 心配しないで、問題は時が( )解決してくれますから。

(19) あのタレントはテレビのコマーシャルに出てから( )人気者になりました。

### 三、次の文を完成しなさい。

(1) …に及ぶ

① 被害は農作物<sup>のうさくぶつ</sup>だけではなく、( )。

② 地震の被害者はすでに( )。

③ 契約は労働時間、( )。

④ 先生の研究は幅広<sup>はばひろ</sup>くて、( )。

⑤ 久しぶりの再会なので、話題が次から次へと持ち出されました。話は( )。

(2) …そのもの

…( )

…( )

日本人は( )

りが伝わると思つてゐるから。

こんな肝心なときには( )

赤ん坊を見る彼女の顔は、( )

(3) …と比べると

漢字は( )

…、覚えるのにずっと時間がかかります。

…、地下鉄のほうが三〇分も早く着きます。

…、人間の脳のほうがはるかに発達しています。

…、わたしたちの生活はだいぶ豊かになっています。

(4) …に限る

時計は( )とみんな信じています。

ワインならやはり( )ね。

疲れた時は何も考えず、( )

ダイエット中には、( )

…の違いがあまりにも大きいので交渉がうまく行きませんでした。

…が悪いのではありません。その使い方が問題です。

…に依存して相手に伝える方法を好まない。相手への思いや

…が役に立つのです。

…でした。

⑤ 自分が悪いと思つたら、( )。

(5) …によると(よれば)

資料／この国／国債／GDP／約半分／達する

彼／話／踊る／とても楽しい／何よりも／健康／大きな／効果／ある

お医者さん／二、三日／よい／なる

気象庁／長期予報／この冬／暖冬／桜の開花／例年／少し早い

警察／雪崩／ホテル／ロビー／窓ガラス／割れる／宿泊客／五〇歳／男性／四〇歳／妻／手

首／ひざ／軽い／怪我をする

(6) 一方

① 一人暮らしは( )、気楽だというよさもあります。

② 彼なら( )一方で、心配な気持ちもあります。

③ 父はきびしくする一方、母は( )。

④ 生活が便利になる一方で、( )。

⑤ 三越伊勢丹は( )、今後はアジア、中国地域での事業を強化していく方針です。

(7) …は(も)しない

で、先に帰つちやいました。

で承知してくれました。

で契約書にサインしました。

③ ② ①  
～ ～ ～

で、一人で決めました。  
で四時間もやり続けました。

みんなと(

(8) では  
⑤ へ

これから(

① そんなに遠くから(

② へ

③ ④ ⑤ こんなに疲れる仕事なのに(

⑥ へ

⑦ ⑧ ⑨ の開発を目指しています。

(9) を通して

① 教師は、(

② 私たちは世界中で起こったことを(

③ へ ④ 旅行の切符やホテルの予約は(

⑤ 入学試験の結果は、(

)。

#### 四、次の質問に答えなさい。

(1) 「わたし」は何のきっかけで電子辞書のことを知ったのですか。

(2) 電子辞書の開発は学習効果に影響が出ると言つた人がいますが、あなたはこれについてどう思っていますか。

(3) 情報量は、電子辞書と印刷辞書とはまったく同じですか。それはまたなぜですか。

(4) 印刷辞書と比べ、電子辞書のよさはなんでしょうか。

(5) 学生による電子辞書の使用を容認する考え方を持つている先生の理由はなんですか。まとめて言ってみてください。

### 五、括弧内のことばを使って、次の中国語を日本語に訳しなさい。

(1) 这么不喜欢学习的话，无论怎么教都没用的。（では）

(2) 据这本书介绍，德川家康移居江户距今大约四百年之前。那时的江户多湿地，不是人可以居住的地方。（によると／湿地帯）

(3) 随着国际化的推进，人们的价值观变了。思想交流的方式也开始向强调个人想法的方式转变。（へと）

(4) 很多日本人觉得与十年之前相比，收入的差距正在扩大。（：に比べて／格差）

(5) 他一边说没有钱，一边却是买高级名牌，过着奢侈的生活。（一方で）

(6) 你的胃不是太好，最好吃容易消化的食物。（：に限る）

(7) 如果没有这场战争，就不可能有这么多的孩子变成孤儿。（：はしない）

(8) 听说地震波及到了很多地方。地震中心房屋倒塌，不少人受伤。（：に及ぶ）

(9) 如果工資本身沒有大幅度的提高，增加消費也是不可能的。（そのもの）

(10) 不想干的話，为什么要接受下來呢？（氣がある）

#### 六、辞書を引いて、次の日本語を中国語に訳しなさい。

最近は、音楽のレコーディングなどで、コンピューターがよく使われるようになりました。コンピューターは、何度も同じ演奏をさせてもミスをしないし、リズムは正確だし、不平不満も言いません。しかし、当然、何度も同じ演奏しかしません。出来不出来がいつさいないのです。

人間の演奏はどうでしようか。ミスをすることもありますが、気分が乗つてくると、非常によい演奏になることもあります。また、指定どおりの演奏ではないけれど、ふとひらめいたアドリブがかえってカッコよかつたりするという、よいハーピングも期待できます。

機械というものは、いくら発達しても、指示したとおりには動いてくれますが、それ以上のことはやつてくれません。指示をまちがえると、そのとおりに動いてしまうのが機械の常です。しかし、最近では、機械を人間の感覚に近づけ、あたかも人間を相手にしているかのごとく使えるように改善する努力もなされています。これが「マン・マシン・インターフェイス」といって、人間と機械の接点のぎくしやくをいかになくすか、という考え方です。

例えば、七時きつかりにストップさせていた銀行のキャッシュ・デイスペンサーを、お客様の有無を判別するセンサーを設け、七時までに店内に入つたお客様がいた場合、その人の用がすむまで待つてあげることができるようにしたなら、少しは融通のきく感じがします。また、少し前の洗濯機は、汚れ

が落ちていようがいまいが、最初に指定した時間通りに洗うだけでした。しかし、最近のものは汚れが落ちたかどうかを判断しながら洗ってくれるようになつたので、わたしたちが時間を指定する必要もないし、よけいに洗いすぎることもありません。ずいぶんと気がきいています。

人間は、自分たちに都合のよいように機械を発展させてきました。今後も、さまざまな改善によつて、機械はさらにそのしなやかさを増し、「人間らしい」都合のよさと、「機械らしい」都合のよさを兼ね備えていくでしょう。将来は、「あれ、これは人間ではないか。」と思えるほどの機械が出現するかもしれません。

(「0と1の世界」山田勲『中学国語3』教育出版より)

## 第七課 なぞなぞ遊び

### 本文

わたしたちの子供の時分、といいますと、大正のころということになりますが、そのころは、学校でもよく、なぞのかけっこをして遊びました。なぞを出す者が教壇に立つて出して、分かつた者が手をあげて答えるのですが、教室の生徒が紅白に分かれて、先生の審判で、競争をしたりしました。みんな、うちの大人たちから聞いてきて、難問を出したりしましたが、そうそう新しいのがないために、うちで聞いてきたのがかち合つて答えがすぐ分かつて、大笑いになつたりしました。

### この木は、ナアニ

という、たいへん簡単なのがありました。この答えは、「此の木」すなわち「柴」のですが、柴という字はまだ学校で習っていない字だったので、先生の審判で、点になりませんでした。しかし、「この木」が一度出てしまったので、次に「この糸の色は、ナアニ」というのは、すぐに「紫」と答えられてしました。

素朴な、少年少女のなぞなぞ遊びは、すっかり下火になつてしまつたように思いますが、どうでしょ  
うか。もしそうだとすれば、そのなぞなぞ遊びに代わる遊びは、今のみなさんにとつては何でしょ  
うか。

わたしは、テレビのクイズ番組というのが、なぞなぞ遊びの空白をうめているのだと思  
います。クイズも、確かに一種のなぞ解きの遊びですが、今まで見てきたようななぞとはずいぶんちがうと思  
います。

テレビのクイズ番組のクイズは、質問はおおむねまともです。中にはふざけたものや、とんち式の  
ものもありますが、多くは答えに正確な知識にもとづいたことを要求しています。

## 会話

(二)

とし子 わたしは動物です。わたしはなんでしょう。さあ、ひろしさん、当てる下さい。

ひろし はい。あなたは水の中にいますか。

とし子 いいえ、いません。

ひろし 四つ足で歩きますか。

とし子 いいえ。

ひろし じゃ、空を飛べますか。

とし子 いいえ、あまり飛べません。

ひろし あまり……。少しばかべるのなら、鳥の仲間なんですね。

とし子 ええ。でも、飛べるというほどではありません。

ひろし 鳥小屋に入れられていますか。

とし子 はい、そうです、ときどき外にも出ますけど。

先生 はい、そこまで。だんだん分かつてきましたね。では、はるお君、この後を続けて聞いてご覧なさい。

はるお はい。あなたは鶏でしょう。

とし子 そうです。でも、それだけではまだダメです。

はるお ううん。じゃあ、あなたは卵を生みますか。

とし子 いいえ、まだ生みません。

はるお まだ……。あ、分かった。あなたはひよこでしょう。

とし子 そうです。当りました。

先生 当たりましたね。よく考えて、うまい尋ね方をしたからです。とし子君の答え方もはつきりしていて上手でした。

(石森延男編『新国語』による)

(二)

先生 オモチャを動かす野菜、ナアニ？

学生 ゼンまい(薇)。

先生 同じものを見てもみんな違つて見えるものはナアニ？

学生 かがみ。

先生 警察がきらいな鳥は？

学生 サギ。

先生 ただいま。と言えない人はどんな人？

学生 言えない人、つまり家ない人。

先生 怒られたような飲み物は？

学生 こらつ！つまりコーラ。

先生 お父さんのことが嫌いなフルーツは？

学生 ぱぱ嫌、つまりパパイヤ。

先生 足が四本の鳥の名前ナアニ？

学生 足が四本は鳥が二羽、つまりにわとり。

先生 二人いないと乗れない車ナアニ？

学生 肩車。

先生 破れば破るほどほめられるものナアニ？  
学生 記録。

## 応用文

### 象の目方

昔、南の方の島から、中国のある王様の所へ一頭の象が贈られてきました。

今まで見たこともなかつたし、名前も知らなかつた大きな動物ですから、その地方の人々はめずらしがつて大騒ぎをしました。

王様は役人たちに、

「この象の目方はどのくらいあるか調べてみなさい。」と、いいつけました。

役人たちさつそく大きなばかりをさがしました。ところが、昔のことですから、こんな大きな動物を計るはかりなどあるはずがありません。役人たちすっかり困つてしましました。いろいろ相談してみましたがあれ、良い考えは出ません。

しかたがないので、象の目方のはかりかたを知っている者は、役所まで申し出るようという掲示を国じゅうに出しました。

けれども、だれひとり申し出てくる者はありませんでした。王様からは、まだわからないのかとた

びたび催促されます。役人たちにはますます困つてしましました。

すると、ある日、ひとりの男の子が、

「私に象の目方を計らせてください。」

と、申し出きました。役人たちはその子供を見てがっかりしてしまいました。こんな小さい子供がどうしてあの大きな象の目方が計れるものかと思ったからです。

しかし、困っていたときなので、計らせてみることにしました。

子供は、まず象を池の岸につれて行つて、岸につないである船に乗せました。船は象が乗ったので水に深く沈みました。

岸では、役人や見物人が大勢集まつて、子供のすることをじつと見ていました。どうするのかと思つて見ていると、その子供は別の船に乗つて、象を乗せた船のそばへ行きました。そして、象を乗せた船がどこまで沈んだかわかるように、その船の外側に印をつけました。

次に、象を船からおろして、こんどは、その船に石をたくさん積ませました。船はだんだん水に深く沈んでいきました。そして、さつき印をつけたところまで船が沈んだとき、その子供は言いました。

「もう石を積むのはやめてください。そして、今船に積んである石をおろして、一つ一つその目方を計つてみてください。計り終わったらその目方を合計してみてください。それが象の目方です。」

これを聞いて、役人たちも見物人もその子供の頭の良いのに感心したということです。

(国際学友会日本語学校編『日本語読本』による)

なぞなぞ(謎謎)〈名〉①	谜语、猜谜游戏
時分(名)①②	时刻、时候、时机
大正(专)①	日本大正年代(一九一二—一九二六)
なぞ(謎)〈名〉①	谜语、谜
なぞのかけっこ(謎の掛けっこ)〈組〉	
教壇(名)①	
生徒(名)①	
審判(名・他サ)①②	
競争(名・他サ)①	
難問(名)①	
そうそう(副)①	(下接否定)老是那样
かち合う(撲ち合う)〈自五〉①③	相撞、碰在一起
柴(名)①	柴
点(名)①	分数、点；标点
糸(名)①	线、弦
紫(名)②	紫色
そぼく(素朴)〈形动〉①	朴素、简单
少女(名)①	少女
下火(名)①	火势渐弱；衰退
クイズ(quiz)〈名〉①	智力竞赛、猜谜
空白(名・形动)①	空白
一種(名)①	一种
解く(他五)①	解开、拆开
おおむね(概ね)〈副〉①	大概、大致
まとも(真面)〈形动〉①	正经、认真；正面

ふざける(巫山戯る)(自一)③

开玩笑、捉弄人

詐欺<sup>さぎ</sup>(名)①

とんち(頓智)<sup>トントク</sup>(名)①

机智、机敏

\* \* \* \* \*

とし子(俊子・敏子)<sup>トシコ</sup>(名)①

(人名)

ひろし(宏・寛・弘)<sup>ヒロシ</sup>(专)①

(人名)

鳥<sup>トリ</sup>(名)①

鸟; 鸡

鳥小屋<sup>トリスズキ</sup>(名)①

鸡窝、鸡舍

はるお(春夫・治夫・晴天)<sup>ハラヲ</sup>(专)①

(人名)

にわとり(鶴)<sup>ニワトリ</sup>(名)①

鸡

生む(他五)①

生、产生

ひよこ(雛)<sup>ヒヨコ</sup>(名)①

雏鸡、幼鸟;

小毛孩子

せんまい(薇)<sup>センマイ</sup>(名)①

(植物)紫萁

せんまい(発条)<sup>センマイ</sup>(名)①

发条、弹簧

鏡<sup>カガミ</sup>(名)③

镜子

警察<sup>けいさつ</sup>(名)①

警察

サギ(鷺)<sup>サギ</sup>(名)①

鹭

こらつ<sup>コラツ</sup>(叹)①

用于责备、呼喚、提醒等)呀! 这! 喂!

詐欺<sup>さぎ</sup>(名)①

フルーツ(fruit)<sup>フルーツ</sup>(名)②

水果

パパイヤ(papaya)<sup>パパイヤ</sup>(名)②

番木瓜

羽<sup>トリ</sup>(接尾)

肩车<sup>カタぐるま</sup>(名)③

(鸟等)只

やぶる(破る)<sup>ヤブ</sup>(他五)②

骑在脖子上

王様<sup>オウザマ</sup>(名)①

国王

一頭<sup>イチドウ</sup>(数)①

一头

地方<sup>チホ</sup>(名)②①

地方、地区

大騒<sup>オオキワ</sup>(名・自サ)③

大吵大闹; 轰动一时

役人<sup>エイジン</sup>(名)①

官吏、公务员

目方<sup>メカタ</sup>(名)①

重量

さつそく(早速)<sup>サツソク</sup>(副)①

立刻、马上、赶紧

欺诈

## 言葉と表現

一、…というと（本文）

わたしたちの子供の時分、といいます  
、大正のころということになります。

「…と いうと」是词组，用于揭示话题，并讲述就此话题联想到的事情。中文意思为「说起…」「若说…」，与「…といえば」相近。用「…と いうと」表示的话题往往是前面谈话中的内容。

● 日本の映画というと、大学時代に月に一、二回見に行きましたよ。（说起日本电影，大学时

ばかり(秤)へ名へ③

秤、天平

見物人けんぶつにんへ名なへ〇

游览者、观客

152

申し出るへ他一<④

提出；申请

じつとへ副・自サ<①

一动不动

掲示けいじへ名・他サハサ～①

告示、布告

外側そとがわ  
〔名〕①

外側、外面、外邊

度 たび  
度 たび  
度 たび  
度 たび

おろす(降ろす・下ろす)(他五)<sup>②</sup>

把  
卸  
下  
来

催促 さいそく 名・他サ ①

催、催促

石ノ  
名ノ  
②

石子、石头

岸きし  
名メイ  
②

岸  
邊

積ム他五〇

堆积；装载；积累

沈む（自五）①

落、沉；消沉、郁闷

合計ごうけい（名・他サ）①

合计、总计

代每个月去看一、二次呢。)

- デパートというと、七、八階の大きな建物を考えるでしょうが、地方に行けば、普通の店を少し大きくしたようなものもあるのですよ。（说起百货商店，大概会想到七、八层楼高的大楼吧。但是如果去外地，也会看到把普通商店扩大一些的那种百货商店。）

- 外国語を習うには、どうすればいいか、というと、まずよく外国語で話すことです。（若说怎样才能学好外语，首先是要经常用外语说。）

「⋮というと」也用于对之前讲话（或交谈）中出现的某个单词、语句意思或定义的确认。这种用法常常是先提出一个之前讲话（或交谈）中出现的某个单词、语句，接下来用提问的方式要求对方予以确认。而且句末常常用「のことですか」「ということですか」结句。这种表达方式有时在会话中会省略前面内容，用「というと⋮」表示。例如：

- 「核家族」というと、両親と子供だけの家族のことですか。（小家庭是指只有父母和孩子的家庭吗？）
- 「帰国する」というと、もう日本には戻らないということですか。（你说的回国的意思是说不再回日本了吗？）
- 「林さんが結婚したそうです。あいさつ状がきました。」「林さん」というと、前にこここの受付をしていた林さんのことですか。」（听说小林结婚了。来了封问候信。」「你说的小林就是先前在这儿传达室工作的 小林吗？」）
- 「二人は仲直りしたように見えて、実は誤解は解けなかつたのです。」「というと、その後、また

何か起きたのですか。」（「两个人看上去像是和好了，实际上误会并没有解开。」就是说后来又发生了什么事吗？」）

## 二、⋮ように思う（思われる）（本文）

素朴な、少年少女のなぞなぞ遊びは、すっかり下火になってしまったように思います。

「⋮のように思う」表示「我觉得似乎⋮」，用于讲话者委婉地表达自己的意见。一般用于对方可能与自己意见不同，或者下面将要讲的意见可能对方难以接受等场合。

- この旅行のスケジュールはちよつときつすぎるようになりますが、これでは疲れるだけではないでしょうか。（这个旅游日程安排好像太紧了，如果这样，就只会觉得累，你觉得呢？）
- どこかでお会いしたことがあるようになりますが。（我觉得似乎在哪儿见到过您。）
- これは一年生にとつては難しすぎるようになります。（我觉得对一年级学生来说这似乎太难了。）  
更为婉转的说法是「⋮のように思われる」。
- 人の目から天を見ると、天が動いているようになります。（用人的眼睛看天，总觉得天是在动的。）
- 見たところ彼女は日本人であるように思われますが、実は中国人だそうです。（看上去她像是个日本人，但听说她实际是中国人。）

- このマイクロカメラは外国から輸入されたもののように思われます。（这微型照相机像是从国外进口的。）

### 三、⋮とすれば（本文）

もしそうだとすれば、そのなぞなぞ遊びに代わる遊びは、今のみなさんにとっては何でしょうか。

「⋮とすれば」所承接的句子可以是假定条件的，也可以是确定条件的。表示假定条件时，意思为「假设那是事实的话」，常和副词「かりに」「もし」呼应使用。下句常用「だろう」「はずだ」等，表示讲话者的判断。表示确定条件时，意思为「基于这种情况或事实判断的话⋮」，这种场合不能用「かりに」「もし」。「⋮とすれば」一般可以和「としたら」替换。

- もし外国へ留学できるとすれば、どこへ行きたいですか。（假如可以去外国留学，你想去哪里呢？）
- もし一ヶ月の休暇が取れるとすれば、あなたはなにをしたいですか。（假如有一个月的假期，你打算干什么呢？）
- いくらさがしても適當な家が見付からないとすれば、しばらく会社の寮でがまんをしなければなりません。（如果怎么也找不到合适的房子的话，那就只有在公司的宿舍里将就一段时间了。）
- このニュースが本当だとしたら、大変なことです。（如果这消息属实的话，那就不得了了。）

- あの時始めたとしたら、今ごろはもう終わっているでしょう。（假如那时就开始的话，那现在已经结束了吧。）

#### 四、…というほど…ない（会話）

飛べるというほどではありません。

「…というほど」表示一个根据前面讲述的情况可能预想的结果，再加以否定表示没有到「…というほど」所表示的那种程度。

- この町にはデパートというほどのデパートはありません。（这镇上没有像样的百货商店。）
- 日本通というほどではありませんが、一般の人よりは詳しいです。（称不上日本通，只是比一般人多了解一些日本情况而已。）
- 風邪を引いたけれど、医者へ行くというほどではなかった。（感冒了，但不必去看医生。）

#### 五、接尾词「がる」（応用文）

その地方の人々はめずらしがつて大騒ぎをしました。

接尾词「がる」接在表示感情、感觉、欲望等心理状态的形容词和形容动词词干后面，构成五段动词，表示第三人称的感情、感觉和心理。也可以接在「…たい」的词干后面。「がる」的连用形「がり」表示有那

样感觉的人。

- おととい、鈴木さんはお父さんを訪ねてきた。お父さんが九州に行つたことを聞いて、残念がつていた。（前天，铃木来看望父亲您了。听说您去了九州，感到很遗憾。）
- 林さんは休まずによく働くので、社長にとてもかわいがられている。（小林不知休息地工作，经理很喜欢他。）
- 妹はおみやげをもらつて、うれしがっています。（妹妹拿到礼物后，非常高兴。）

## 六、：はずがない（応用文）

昔のことですから、こんな大きな動物を  
計るはかりなどあるはずがありません。

「はずがない」接在活用词连体形后面，表示讲话者认为「不可能」「不会」有某事发生。

- 田中さんは昨日頭が痛くて来られないと言つていたから、今日は来るはずがない。（田中昨天说头疼不能来，所以今天不会来的。）
- 悪いことをしたのだから、このままですむはずがない。（做了坏事，不可能就这样算了。）
- あんな高いマンションが買えるはずがありませんよ。（那么贵的公寓，不可能买得起的。）
- 「そんなはずはない」是惯用词组，用于强烈、明确否定对方所言的可能性。
- 「田中さんが来るそうですよ。」「そんなはずはない。」（听说田中要来。」「这不可能。）

- 李さんがやつたのだと、みんな言っていますが、そんなはずはありません。（都说是小李干的，但这不可能。）

## 七、だれひとり…ない（応用文）

だれひとり申し出てくる者はありませんでした。

这个句型表示强烈的否定「没有一个人」。用在事物上时，要用「なに一つ：ない」。例如：

- その事件について、いまのところはまだなにひとつわかつていてない。（关于那个事件，现在还有什么都不清楚。）
  - 娘は来月結婚しますけど、料理はまだ何一つできません。（女儿下个月就要结婚了，但是什么菜都不会做。）
  - だれひとりわたしの気持ちをわかってくれない。私だつてずいぶん苦しんでいるのだ。（没有人理解我的心情，我也很痛苦呀。）
  - きのう教室に来たとき、まだだれひとり来ていなかつたのだ。（昨天我来教室的时候，一个人都还没来呢。）
- 这个表达方式并不一定要和「だれひとり」「なにひとつ」一起用，也可以用「名词+助数词+ない」表示强烈的否定。例如：
- その日は空には雲ひとつないとても晴れ渡った天氣でした。（那是一个天空万里无云，天气非常

晴朗的日子。)

- ごみ一つ落ちていないとてもきれいな町です。（城市非常干净，没有一点儿垃圾。）
- 貴重品だから、指一本触れてはいけませんよ。（这是贵重物品，不能触摸。）

## 八、…ものか（応用文）

こんな小さい子供がどうしてあの大きな象の目方が計れるものか。

「ものか」是语气助词，接在活用词连体形后面，表示反问、强烈的否定。用于无所拘泥的口语。一般男性使用，也可以用「もんか」。女性用「ものですか」。

- そんなもの、必要なもんか。（男）（这种东西，哪里需要！）
- そんなもの、必要なものですか。（女）
- 七万円が安いものか。わたしの友達なんか五万円で買つたのよ。（七万日元便宜什么！我的朋友花五万日元买的。）
- 一組に負けるもんか。（岂能输给一班！）
- 以「どうして十动词可能态十ものか」构成的反问句表示绝不可能。
- そんな難しい問題をどうして私に解けるのですか。（那么难的题目我怎么能解得出来呢！）
- 物価があがるばかりなのに、一ヶ月五万円はどうして生活できるのですか。（物价在一个劲儿地上涨，一个月五万日元怎么生活！）

- 私にどうしてこんな高いものが買えるのですか。（这么贵的东西，我又怎么买得起呢！）

### 九、「…ということだ」表示传闻（応用文）

これを聞いて、役人たちも見物人もその子供の頭の良いのに感心したということです。

「ということだ」是词组，接在简体句后面，表示传闻。这种表达方式直接引用某特定人物的话的感觉很强，文章中也常用「のことだ」。

- 昨日の台風のために九州では大変な被害があつたということです。（据说昨天的台风使九州遭受很大的破坏。）

- 社長は今日はご出勤にはならないということです。（据说经理今天不来上班。）

- 石油の価格は近いうちにあがるとのことです。（据说石油价格近期会上涨。）

### 十、副词「さつそく」和「すぐ」

#### (1) さつそく

「さつそく」用于人的意志行为，而且是主语原本就想做的事。

- テレビの映りが悪いので、さつそく電気屋に出して修理してもらいました。（电视机图像不清晰，所以我马上拿到电器商店去修了。）
- 洋服が届いたので、さつそく着てみました。（西服送来后，我马上就试穿了。）

「さつそくですが」是惯用词组，表示省去客套，直接进入话题。

- さつそくですが、この前お願いしたことはもうできましたか。（不说客套话了，上次托你办的事办好了吗？）

- さつそくですが、先生にご相談いたしたいことがございます。（请恕我免去客套，我有事想同先生您商量。）

## (2) すぐ

表示在时间上或空间距离上相隔很近。也可以表示事情容易发生，这种用法一般用于无意识的事情。

- 心配することはない。すぐ慣れるから。（不用担心，马上就会习惯的。）
- 日が沈むとすぐ暗くなります。（太阳一落山天就变暗了。）
- 外国へ出れば、英語なんかすぐ話せるようになるよ。（去国外，英语马上就会说了。）
- わたしの家はバスの停留所からすぐです。（我家离公共汽车站很近。）
- 安物はすぐこわれます。（便宜货容易坏。）

## 十一、动词「当てる」和「当たる」

这是一组相对应的动词，「当てる」是他动词，「当たる」是自动词。例如：

- ボールが壁に当たった。（球碰到了墙上。）  
ボールを壁に当てた。（将球碰到墙上。）
- 服が日に当たつて変色した。（衣服晒着太阳变色了。）

服を日に当てている。（把衣服晒在太阳下。）

● この答えが当たつた。（这个回答说对了。）

● このなぞを当ててください。（请猜这个谜语。）

● 火に当たつてください。（请烤火吧。）

● 凍えた手を火に当てて暖める。（把冻僵的手放在火上取暖。）

● 教育改革の任務に当たつてている。（担负着教育改革的任务。）

● 彼を教育改革の任務に当てた。（将教育改革的任务委派给了他。）

## ファンクション用語

### 話題をかえる

A さつきの話の続きですが、健康なからだをつくるためには、

自分の力に応じて頑張らなければならないと思います。

B この問題についてはご意見がいろいろ出ましたので、この

辺で一つ話題をかえたいと思ひますがよろしいですか。

C 結構です。

B では、次の問題に移つていただきことにしましょう。

## 練習

一、漢字にふりがなをつけなさい。

大正 正門 生徒 生野菜 生む 競争 競う 下火 火事 解説 解く 外側 外出 外食  
合計 合う 役人 役割 掲示 指示 空白 空間 毛糸 肩車 自動車 肩当て

二、与えられた言葉の中から適当なものを選んで（　　）に入れなさい。必要な場合は適当な活用形にして入れなさい。

A

じつと 催促 かち合う 沈む 別 たびたび まともに ふざける そうちう

- (1) 山を赤くした紅葉もやがて夜のやみに(　　)でいった。  
(2) この間話したことですが、返事を(　　)てきただけれど、どうするの。  
(3) 廊下で友達と(　　)ていたら、先生に注意された。  
(4) 友人同士困った時は助けあうべきだと分かっているが、いつも(　　)出来るとは限らない。  
(5) おばあさんは交通事故で死んだ息子の写真を(　　)見ていて、また悲しみに沈んでいった。  
(6) (　　)お手数をかけてすみません。  
(7) この前言つたこととまったく(　　)の話のようだ。

(8)

その日はちょうど日曜日と( )。

(9)

病気ばかりしていて( )学校には行っていない。

B すぐ さっそく

(1) ( )近くにスーパーがありますから、とても便利です。

(2) 図書館で好きな本が見つかったので、家にもどると、( )読みはじめました。

(3) 起きたら( )出発します。

(4) ( )持ってきてください。

(5) ( )ですが、教育改革についてあなたの意見を聞かせてください。

C あたる あてる

(1) とてもおもしろいクイズですね。( )てみてごらん。

(2) 近ごろ天気予報が( )てきましたね。

(3) いまアメリカのドルは日本円のいくらに( )ますか。

(4) この部屋は日が( )て暖かいですね。

(5) ひさしぶりのいい天気だから。ふとんを日に( )てください。

三、次の文を完成しなさい。

(1) : というと

① ( )、わが国では大学生は大学の寮に住んでいるから、部屋代は安い。

、万里の長城を思い出す。

、それはテレビでいつからやりはじめたのでしょうか。

、そんなに長くないようだが、家族と別れてひとり暮らしの一年間はほんとうに長く感じられるのだ。

⑤ ( )

、このあたりには、公園というほどの公園はない。

(2) …とすれば

もしすりにすられたとすれば(

)と思う。

こんなやさしい問題もできないとすれば(

)のだ。

火星に生物がいるとすれば、(

)のだろう。

今まで待つても返事がないとすれば、彼は(

)だろう。

その時、助けてくれなかつたとすれば(

)。

(3) というほど…ない

せんこう花火は日本独特の花火ですが、(

)。

この辺には(

)の川がない。

あまり好きじゃないが、別に(

)でもない。

日本語はすこしわかるが、日本人のように(

)。

学校には(

)の図書館がないので、十分に勉強できない。

(4) …がる

①あの子はどうしてこんなに勉強を( )でしょう。

わたしはわかい時、近所のおばさんに大変( )てもらつた。

彼は体が弱いので( )

( )のだ。

子供たちはパンダを( )

妹は映画の恐しい場面を見ると、( )

( )て見ていた。

( )て泣き出す。

(5) はずがない

「青木さんが入院したというのは本当ですか。」「あんなに元気な人が( )」

「これ、もう動きません。」「きのう買つてきたばかりなのに、( )」

「まだでしょうかね。」「何度も頼んだのですから、( )」

「奥さんはもう晩ご飯を用意して待つていてるでしょう。」「今日帰ると言つておかなかつたのだから、( )」

「小林さんは手伝ってくれるでしょう。」「競争相手だから、( )」

(6) ( )と思ひます。」

(6) 名詞+助数词+ない

① 彼の意見には( )。

高級品ばかりで、私が買えるものは( )。

私の意見を支持してくれる人は( )。

この部屋を買うのにすべて使つてしまつて( )

どんな苦くとも彼は( )

( )心から手伝つてくれました。

⑥ 窓からの眺めは( )。

見慣れた海辺の町だった。

(7) ……ですか(もんか)

① 「ぼくにもやらせてよ。」( )

( )。

② 「あなたの家の辺りは静かでしょう。」

( )。

「( )。

( )。

金もないし、設備も遅れているし、どうして( )。

( )。

朝食も昼食もまともにしていないのに、どうして( )。

( )。

あなたは頓智の人だから、わたしの言つた意味が( )。

( )。

四、次の質問に答えなさい。

(1) テレビクイズの番組はなぞなぞ遊びとどう違いますか。

(2) 最近のテレビのクイズ番組を一つ紹介してください。

(3) 子供の象の計りかたをまとめて言つてみなさい。

(4) 船や石は何の働きをしたのでしょうか。

五、括弧内のことばを使って、次の中国語を日本語に訳しなさい。

(1) 「刚才听小陆说，五一节去杭州的人到小林那儿报名。小王，你去吗？」「杭州吗？我是在杭州度过中学时代的。说起中学时代，那是三年前了。那时，我们晚上经常在西湖边散步。夜晚的西湖

真美啊，使人不由觉得像是来到了天堂。」（申し出る／というと／：ように思われる）

（2）这是本以前朋友推荐过好多次的书。小李感到很有趣，整个晚上没睡把它看完了。（：がる）

（3）听到吩咐我立即开始找资料。然而，因为是三十年前的事，所以不可能马上就找到。（はずがない）

（4）「看了考试成绩我很失望，我想像我这样的人干什么都不行。」「没那回事。」（はずがない）

（5）「你没乘公共汽车吗？」那么挤的车怎么上得去！」「最近车比以前更挤了。尤其是上班时间要等好几辆车。」「什么时候车子才会不挤呢？」（どうして：ものか）

（6）「据说小李生病，今天来不了了。」「若是那样的话，会有人代他出席的吧。」（ということだ／とすれば）

（7）「小李，你好像不太和小张接触，是讨厌他吗？」不，谈不上讨厌。」（というほどでもない）

（8）「下个星期又要放长假了。」「说起长假，去年的长假旅游很开心。」（：というと）

（9）「从昨天起我什么都没吃。」「那是为什么呢？」（なに一つ：ない）

## 六、辞書を引いて、次の文章を中国語に訳しなさい。

（二）

学校でもうちでもよく出たなぞの中に、  
いるときにはいらなくて、いらないときにはいるもの、ナアニ

というのがありました。答えは「ふろおけのふた」です。しかし、これは、少しむずかしいなぞかも知れません。今、普通、おふろには「はいる」のであって、「いる」とは言いませんから。しかし、「はいるときにはいらなくて、はいるときにはいる」と言つたのでは、なぞになりません。

まいても、まいても、はえないもの、ナアニ

答えは「水」です。種を蒔くと、水を撒くとの、同音異義を利用しているのです。

## (二)

クロスワード・パズルの楽しきの一つには、辞書を引くということがあるのでないか、と思う。私は子供のころ、分からぬことばは辞書を引きなさい、という教育がされていたせいか、辞書をよく引いた。ほろぼろになるまで国語辞書を引いてそれが一つの自慢でもあつた。しかし、大人になつた今、仕事で原稿を書く際に、文章の用例が正しいかどうかといったこと以外は普段はあまり引かないような気がする。しかし、本来、辞書は新し知識を得る手がかりとなるはずである。クロスワード・パズルは、そんな辞書を引く楽しみを思い出させてくれた。例えば、クロスワード・パズルを作成している際、こんなことばはないだろう、と思ひながら辞書を引くと、偶然そういうことばがあつたりして意外な発見をすることがある。これは何も、作る時だけに限らず、解く時にも同じようなことが起こりうるはずである。このような発見もクロスワード・パズルのおもしろさと言えるかもしれない。

(渡早瀬学「クロスワード・パズルの楽しみ」『日本語学』二〇〇一号明治書院より)

## 第八課 発表のしかた

### 本文

研究したことや調査したことなどを発表したり報告したりする場合、要点を書いたメモをもとにし  
て、聞き手によく分かるように話しましょう。

どんなことを話すか、その要点は何か、どんな順序に話すなどを考え、発表の内容をまとめてお  
くのです。特に重要な事がらには、印を付けておくのもいいでしょ。また話の初めをどうするか、ど  
のように話を結ぶかも考えて、書いておきましょう。

発表するときは、十分に間を置いたり、必要なときには特に強めて言つたりするなどの工夫をして、  
聞き手に分かるようにしましょう。

また、発表を聞くときには、大事なことを聞き落とさないように気を付けましょう。このときも必要  
に応じてメモを活用するといいでしょ。後で発表の内容を容易に思い出すことができるし、大事なこ  
とを人に伝えるときにも役立つからです。

## 会話

ひろ子 おじさん、わたしね、来週、クラスで研究発表をする予定になつてゐるんですけど、心配なんです。

おじさん ほう、研究発表をねえ。おもしろいじゃないか。何が心配なの。

ひろ子 わたしは、人の前に立つと、どきどきしてきて、話そうと思うことが、うまく話せないので、それが心配なんです。

おじさん でも、相手は、毎日いっしょに勉強している友だちや先生だろう。心配しなくてもいいと思うけれどな。

ひろ子 ええ。友だちと話しあつたり、先生の質問にちょっと答えるくらいなら平気なんですが、研究発表とか報告とか、まとまつたことをひとりで長く話すのが、うまくできないんです。

おじさん なるほど。ところで、ひろ子さんは、どんな発表をするの。

ひろ子 ひよこの成長を観察しているので、それを発表するつもりです。

おじさん ははあ、ひろ子さんは、動物がすきだし、よく鶏の世話をしているからね。それで、発表することはまとまつてゐるの。

ひろ子 ええ、だいたいまとまつてゐるんですけど…。

おじさん だいたいか。ちょっと心細いね。人にわかるように話すには、話そうとすることを、よくま

とめてあるかどうかが、問題だよ、そうだ。話そうと思っていることを、一度きちんと書いてみるといいね、形式はどうでもいいから。そうすると、話すことが、ほんとうに自分の中のものになるよ。

ひろ子　　はい、書いてみます。

おじさん　それからね、聞かせるだけでなく、見せることも大事だよ。ひろ子さんは、ひよこの生活

をスケッチしているだろう。

ひろ子　　スケッチも書いてありますし、成長の様子を調べた表や、目方をはかつたグラフもあります。

おじさん　それ、それ。そのスケッチやグラフをみんなに見えるくらい大きく書いて、これはこうだ、

ここはこうなつていると、細い棒でさしながら話をするんだね。ものによつては、実物や写真を見せるのもいい。そうすると、きっと、みんなよく聞くよ。それに、ひろ子さんも、らくに話せる。それから、さつき心配だと言つていた、どきどきするということね、少し取り越し苦労じゃないかな。はじめちよつとはずかしくても、みんなの方をよく見て、はつきり、ゆつくり話していると、そのうちに、きっとおちついてくるよ。

ひろ子　　そうですか。それじゃ、用意してやつてみます。

おじさん　やつてごらん。思いきつて一度やると、話す力もぐんと伸びるし、ひろ子さんの観察も、ま

たずつと進んでいくよ。

## お金の話

わたしたちは、毎日、お金を使って生活しています。お金無しに、生活は成り立ちません。そこで、わたしは、お金について調べてみました。そのことを、これから発表します。

大昔には、お金というものはありませんでした。物と物とを取りかえて暮らしていたのです。それでは不便なので、手軽に持っていて、どんなものとでも取りかえられるもの、そんなものがあれば便利だと思うようになりました。そうして、今のお金に似たものが考え出されました。

中国では、昔、貝がらが使われました。当時、貝がらは貴重品だったのです。それで、お金に関係のある漢字には、みな貝という字が付いています。例えば、貨、貴、財などです。日本では、稻を使いました。「値段」の「ね」は、「いね」の「ね」から来ているという説があるそうです。江戸時代になつても、武士の給料を米の量で決めていたのは、その名残りだと思います。

そうしているうちに、金属でお金を作ることを考えました。金属には価値があるし、腐つたり壊れたりしません。決まった分量に分けることもできるし、持ち運びも便利だからです。日本でも、今からおよそ三百年前、元明天皇のときに、銀と銅で作りました。その後、銀貨、銅貨のほかに、金貨も作られました。

ところが、金属のお金でも、たくさんになると重くて不便です、そこで、紙に印刷したものを使うようになりました。これが、今日使われている紙幣です。

また、銀行に預金があれば、お金と同じはたらきをする小切手などを使うことができます。これら、手元にお金がなくても、物を買うことができます。

わたしは、お金のことを調べてみて、お金がどんなに便利なものかよく分かりました。お金のことを中心とした経済学という学問もあるということです。わたしは、これからも、お金のことをもつとくわしく調べてみたいと思いました。わたしの発表は、これで終わりです。

(石森延男編『新国語』による)

## 单語

要点	要点、要領	強める	加強、增强
順序	次序、過程	聞き落とす	听漏、忘问
まとめ	汇总	応じる	回答；满足；接受
事柄	事情、事态	役立つ	有用、起作用
間を置く	系、结	*	有用、起作用

留出间隔、留出时间

ひろ子(博(寛・弘)子)(专)(1)

(人名)

結ぶ(他五)(①)

まとめ(他一)(①)

事柄(名)(①)

間を置く(组)(ま)

ほうへ叹く① (吃惊或感叹时发的声音) 嘶

害羞、惭愧

どきどき〈副・自サ〉①

そのうちに〈副〉①

过一会儿、不久

平気〈名・形动〉①

思い切って〈副〉②④

大胆地、断然地

まとまる(纏まる)〈自五〉①

概括起来；凑齐

成り立つ〈自五〉①③

谈话；成立；形成

成長〈名・自サ〉①

成长、成熟；发展

大昔〈名〉③

太古、上古、远古

觀察〈名・他サ〉①

观察、仔细察看

手軽〈形动〉①

简便；轻易；简单

形式〈名〉①

形式

取り替える〈他一〉①

更换、交换

スケッチ(sketch)〈名・他サ〉②

记录；写生、素描

貝殻〈名〉①③

贝壳

グラフ(graph)〈名〉①

图表

そうして(然して)〈接〉④

而、又；然后

それ、それ〈代〉①

表、表格

手軽〈形动〉①

简便；轻易；简单

細い〈形〉②

就是它、就是它

貝殻〈名〉①③

贝壳

棒(名)①

细细的

手軽〈形动〉①

贝壳

指す(他五)①

棒、棍棒

貴重品〈名〉①

贝壳

とりこし苦勞(取越苦勞)〈名・自サ〉⑤

指；下(将棋)

貴重品〈名〉①

贝壳

稻(名)①

自寻苦恼

貴重品〈名〉①

贝壳

## 言葉と表現

一、⋮をもとにして（本文）

要点を書いたメモをもとにして、聞き手によく分かるように話しましょう。

此句型表示「以⋮为依据」「以⋮为参考」「以⋮为材料」。「⋮をもとにとして」として「与」「⋮をもとにして」表达的意思相同，不过较多用于书面语。也可以简略成「⋮をもとに」。修饰名词时用「⋮をもとにした」。

武士 <small>ぶし</small> （名）①	武士	銅 <small>どう</small> （名）①
名残り <small>なごり</small> （名）③	遗迹、余韵；依恋	銀貨 <small>ぎんか</small> （名）①
価値 <small>かち</small> （名）①	价值	銅貨 <small>どうか</small> （名）①
壊れる <small>こわ</small> （毀れる）（自）③	坏了、碎了	金貨 <small>きんか</small> （名）①
分量 <small>ぶんりょう</small> （名）③	分量、数量	預金 <small>よきん</small> （名）①
分ける（他）②	分、分开；分类；分配	小切手 <small>こぎつて</small> （名）②
およそ（凡そ）（副）①	大约；完全、根本	手元 <small>てもと</small> （名）③
元明天皇 <small>げんめいてんのう</small> （专）③	日本元明天皇（六六一～七七二）	経済学 <small>けいざいがく</small> （名）③
銀 <small>ぎん</small> （名）①	银	学問 <small>がくもん</small> （名）②
	支票	经济学
	存款	身边、手头
	铜币	铜

- この記事は二人の学者の対談をもとにして書かれたものだ。（这篇报道是以两位学者的谈话为蓝本写成的。）
- ひろ子さんの発表はひよこの成長について観察したもののもとにして書かれたのだ。（弘子的发言稿是以有关小鸡生长方面自己观察到的现象为内容写成的。）
- この映画は同名小説をもとにして作りかえたものだ。（这部电影是以同名小说为素材改编的。）
- うわさをもとにした判断はよくない。（以传言为判断的依据是不对的。）

## 二、「に」表示主体（本文）

聞き手にわかるように話しましょう。

格助词「に」接在体言后面，表示主体。后续动词一般是表示可能的动词。

- とても私に買えるような値段ではない。（这价格绝不是我能买的。）
- この山なら私にも登れる。（如果是这座山，那我也能爬。）
- こんな難しい問題はあなたにはわかつても、わたしにはわからない。（这么难的问题，即使你懂，我也不懂。）

## 三、动词「応じる」（本文）

このときも必要に応じてメモを活用するといいでしよう。

动词「応じる」有以下几种用法。

(1) 表示响应。例如：

- 政府の呼びかけに応じて山奥の小学校で二年間教員生活をすることにした。(我决定响应政府号召去山区小学作两年教师。)

- 日本大学の招きに応じて一年間の共同研究を行いました。(应日本大学的邀请，我们做了一年的共同研究。)

- 挑戦に応じるか応じないか、最初は少し迷つたが、よくよく考えた結果、応じることに決めた。(开始我有些犹豫要不要迎接挑战，经过认真考虑，最后决定还是应战。)

(2) 表示满足对方的希望。例如：

- これは学生の要求に応じて作られた教科書です。(这是为满足学生的要求制作的教材。)

- すべての人の希望に応じることは難しいですが、ご了承ください。(我们很难满足所有人的要求，请谅解。)

- 注文が多くて応じ切れない。(订单太多，来不及应付。)

(3) 表示根据外部变化作适当的调整，以求平衡。常用「⋮に応じて」，修饰名词时用「⋮に応じた」。

- 气体是压力に応じて体積が変化する。(气体根据压力的不同，体积会发生变化。)

- 距離と時間に応じて料金が決まる。(收费是根据距离和时间而定的。)

- 健康のために体力に応じて運動することが大切だ。無理をすると逆効果だ。(为了健康，根据体力来锻炼是很重要的。勉强会适得其反。)

- 日本經濟はすでに生産増に応じた需要が生まれることが期待できない発展階段になつてゐる。  
(日本经济已经到了这样一个发展阶段，那就是不能期待随着生产的增加需求也会增长。)

#### 四、終助詞「の」(会話)

何が心配なの。

「の」接在句末，主要为妇女、儿童用语。男性和气地对关系亲密的女性或孩子说话时有时也可以用。

- (1) 表示询问，要用升调。男女都用。相当于「のですか」。
  - 夏休みはいつから始まりますの。(暑假从什么时候开始呢？)
  - 細かいのがないの。(没有零钱吗？)
  - あなたもその本買ったの。(你也买了那本书吗？)
- (2) 表示轻微的断定，常用「のよ」。「のよ」语气比「の」强。女性和儿童用语。相当于「のです」。
  - 日本の文化や習慣を深く理解するということは大変重要なことだと思ったの。(我想加深理解日本的文化和习惯是非常重要的。)
  - あなたに見せたいものがあるの。会社の帰りに家へ寄つてくださらない？(我有东西要给你看，下班回家时，能不能来一趟我家？)
  - いま気分が悪いので、なにも話したくないの。(我现在心情不好，什么也不想说。)
- (3) 表示轻度的命令，相当于「しなさい」。女性用语。
  - 話さないで、よく聞くの。(快不要说了，好好地听。)

- アルバイトなんかしないで、勉強だけしていればいいの。（你不要打工了，只管学习就行。）
- 母の病気は心配しないの、私がそばにいるから。（母亲的病不用担心，有我在她身边呢。）
- (4) 用于向对方确认自己的判断是否正确，常用「のね」的形式。女性用语。相当于「のですね」。

● これはほんとうにあなたが書いたのね。ずいぶん上手になつたのね。（这真是你写的吗？进步多了。）

- 明日の発表会で、李さんも発表するのね。（在明天的发表会上小李也要发表的吧。）
- この洗剤ではどんなに洗つても汚れは洗いおとせないのね。（这种洗涤剂，无论怎么洗污垢都洗不掉吧。）

## 五、终助词「なあ(な)」和「かな」（会話）

心配しなくともいいと思うけれどな。  
少し取り越し苦労じやないかな。

### (1) 「なあ」用于口语。

- ① 表示钦佩、失望、高兴、悲伤等感叹心情。
- ああ、今日はいい天氣だなあ。（啊，今天天气真好啊。）
- あなたはひどいことをしてしまつたなあ。（你做得太过分了。）
- ② 表示愿望，相当于「そうなればいい」。
- だれかわたしの宿題をやってくれないかなあ。（有谁帮我做作业就好了。）

- 一度でもよいからあのレストランで食事をしたいなあ。（真希望能在那家西餐饭吃饭，哪怕是  
一次也行。）

③ 表示自己的判断。

- あの声は林先生の声だなあ。（那是林老师的声音吧。）

- 十元ではいいシャツは買えないなあ。（十元钱，是买不到好衬衣的呀。）

④ 表示叮问，男性用语，女性一般用「ね」。

- 君はほんとうにのどが渴かないなあ。（你，真的嗓子不干吧。）

- 君は、頼んだ事はよくやつてくれるなあ。（拜托你的事一定会替我办好的吧。）

(2) 「かな」接在体言、活用词连体形后面，用于口语。

① 表示自问。

- わや、何か音がしたけど、だれか来たのかな。（咦，有什么声音，大概是有人来了吧？）

- 「橋本さんは中国は何回目ですか。」「五回目かな。」（「桥本，你来中国几次了？」「第五次了吧。」）

② 表示质疑。

- 李さんの住所を君は知っているかな。（你知道老李的住址吗？）

- ホンコンの映画？おもしろいかな。（香港电影？好看吗？）

③ 用「…ないかな」的形式表示盼望的心情。

- 早く返事がこないかな。（回信早点来就好了。）

- あした休ませてもらえないかな。（明天可以让我休息了吧。）

## 六、なるほど（会話）

なるほど。ところで、ひろ子さんは、どんな発表をするの。

「なるほど」有副词和感叹词两种用法。

(1) 表示事实果真如自己以前所了解的那样。表示这种含义的「なるほど」是副词。

- 新幹線は速いと聞いていたが、なるほどもう東京に着いてしまった。（听说新干线速度很快，果真如此，列车已经到东京站了。）

● 「おもしろいから、ぜひ読んでみろ」と父が言つていたが、なるほどこの本はおもしろい。（父亲说「这本书不错，你一定要看看」，的确写得很有趣。）

(2) 对于对方所说的内容表示赞同。这种含义的「なるほど」是感叹词。

- 「こうすれば問題は解決するでしょう。」「なるほど、そうですね。」（这样，问题可以解决了吧。）  
「可不是嘛！」
- なるほど、これなら安心して使える。（的确，这样就可以放心地用了。）

## 七、「のだ」表示要求（会話）

細い棒でさしながら話をするんだね。

「のだ」除了用于说明之外，还能表示要求，用于叙述在某种特定情况下，希望或不希望出现的行为。

因此，当讲话口气强调一些时，「のだ」就接近于命令、禁止。

- 食べる前には手を洗うのですよ。（吃之前要洗手哟。）
- ふざけるんじゃない。（不要开玩笑。）
- もう少しじやないか、がんばるんだ。（不是还差一点吗？再坚持一会儿。）
- そんなことは、早く忘れるんだ。（那种事，你还是快点忘了它。）
- これからお母さんのいうことをよく覚えておくんだよ。（今后你一定要牢牢地记住妈妈我说的话呀。）

## 八、体言+なしに(は)（応用文）

お金無しに、生活は成り立ちません。

「なし」是文言形容词，相当于现代日语口语的「ない」。「に」是格助词。「なしに」和「ない」或动词可能态的否定形式呼应，表示「没有：就没有（不能）：」。与「：がなくては」意义相同。一般用于书面语。

- 口语用「：しないで」。
- 調査することなしに(は)発言できない。（没有调查就没有发言权。）
- 辞書なしに(は)外国語の勉強はできない。（没有词典就无法学习外语。）
- 長い間の努力なしに(は)、成功できない。（没有长期的努力，就不可能成功。）

## 九、「と/orうもの」表示强调（応用文）

大昔には、お金というものはありませんでした。

接在体言后面表示强调。「…と/orうものは…だ」一般是对「と/orうもの」前面的名词的性质或属性加以说明。

- 人間と/orうものは逆境によつて鍛えられるものだ。（人在逆境中可以得到锻炼。）
- こんな経験で私はもう愛と/orうものを信じなくなつちやつた。（有了这样的经历我变得不再相信爱情。）
- 性格と/orうものはめつたに変わるものじやない。（性格这东西是很难改变的。）

## 十、どんなに…か（応用文）

お金がどんなに便利なものかよく分かつた。

「どんなに…か」表示感叹，一般用于书面语。

- この病気がどんなに苦しいかは、経験のない人にはわからない。（这病有多痛苦，没得过的人是不会明白的。）
- 彼の思想からどんなに多くの人々が影響を受けたかわからない。（不知有多少人受了他的思想的影响。）
- 読んでみると、どんなにつまらないかわかるよ。（读了你就会知道有多无趣。）

## ファンクション用語

### 賛成と反対

- A 今の提案についてどうお考えですか。
- B ああ、それはいいことですね。大いによろしいと思います。
- C 私も今の提案に賛成します。
- A 異議はありませんか。
- D 残念ですが、今の提案はダメです。私は賛成できません。反対です。

## 練習

### 一、漢字にふりがなをつけなさい。

紙 紙幣 価値 値段 預金 預かる 切手 小切手 大切 親切 重要 貴重品 重い 事柄  
事情 大事 成功 成り立つ 結ぶ 結合 順序 心細い 細い 貝殻 穀物 名残り 残る

二、与えられた言葉の中から適当なものを選んで（ ）に入れなさい。必要な場合は適当な活用形にして入れなさい。

どきどき 心細い きちんと 思い切つて 手軽 ぐんと まとめる  
まとまる 成り立つ 壊れる とりこし 苦労 なるほど

- ① いまの仕事がいやなら、（ ）やめなさい。
- ② 名人に教えていただいたおかげで、碁の腕が（ ）あがつた。
- ③ あらしで橋が（ ）てしまつて川を渡ることができない。
- ④ （ ）で役に立つものをおみやげに買いたいですけど、なにがいいでしょう。
- ⑤ 二十年先のこと心配するなんて、ほんとうに（ ）だ。
- ⑥ 自分の発表の番が近付くにつれて、胸が（ ）してきた。
- ⑦ 夜、ひとりで道を歩くのは（ ）です。
- ⑧ 普段の努力なしには今日の成功は（ ）なかつた。
- ⑨ 好きな作家の作品を何冊か（ ）て読むとおもしろい。
- ⑩ 生活の中で体験したことをもとにして、（ ）た文章を書くのははじめてだ。
- ⑪ 陸さんはなにをやらせても（ ）やる人なのだ。
- ⑫ 小林さんは中国に詳しいと聞いていたが、（ ）いろいろなことをよく知っている。

### 三、次の文を完成しなさい。

(1) …は…をもとにして…

この薬／中国の薬  
論語／孔子の教え

この劇／伝説

この案／会議で決められたこと

これ／調査

(2) …に応じて(応じた)

) 昨日面接に行つた。

) 費用を調節する。

) 味を濃くしたり薄くしたりする。

) 生活をしていれば、問題はないのだ。

) 給料を支払う。

(3) なしには…ない

① どうも、そういう土地に対する

つた。

② 「世の中、金がすべて」とは言つても、( ) とても生きてはいけない。

③ ( ) 優勝することはできなかつた。ほんとうにありがとう。

(授業に出ないことは許されない。)

(かつこうがつかない。)  
背広に( )

(4) …というものの

( )はいつも勝者によつて書かれてきた。  
( )は金で買えるものではない。

今まで彼は( )を知らなかつた。

( )はけつこう時間がかかるものだ。

わたしは一度も( )を感じたことがない。

(5) どんなに…か分かると思うよ

今度の試験はあなたには( )。

学部長になつてみれば、学部の仕事が( )。

この本を読んでみれば、今のあなたの考えが( )。

だれでも親になつてみれば、子供を育てる事が( )。

あの先生の講義を聞けば、先生の講義が( )。

(6) …くらいなら平氣なんですが、…

二人で会話をする( )。

部屋を片付ける( )。

英語で手紙を書く( )。

④ 日本語の放送はニュース( )。

⑤ 先生の質問にちよつと答える( )。

(7) …。そうすると、…

① 普段よく日本語で話してください。そうすると、( )。

② 発表の内容をまとめておくのがいいのだ。そうすると、( )。

③ ものによつては、实物や写真を見せながら説明するのがいい。そうすると、( )。

④ 思い切つて一度日本語で発表してごらん。そうすると、( )。

⑤ 話そうと思うことをきちんと書いておくといい。そうすると、( )。

#### 四、次の文の( )に適当な終助詞を入れなさい。

(1) 「会議に使うPPT忘れちゃったんだけど、探してくれない( )?」

「あら、たいへん! どこにある( )。」

(2) 男 今まで何してた( )。

女 木村さんにパーティーでピアノを弾くように言われたから、それを練習してた( )。

男 へえ、あしたピアノを弾くんだ。

女 あまり上手じゃないけど( )。

男 それは楽しみだ( )。

(3) 女 サークルの仲間とはときどき会う( )?

男 いや、めったに会わない( )。たまに、ひろしと飲むくらい( )。

### 五、次の質問に答えなさい。

- (1) 研究したことや調査したことなどを発表する時に、なにに注意すべきですか。
- (2) ひろ子さんはなにが心配なのでですか。
- (3) おじさんがひろ子さんに教えた発表のしかたをまとめて言つてみなさい。
- (4) あなたはとりこし苦労をしたことがありますか。

### 六、括弧内のことばを使って次の中国語を日本語に訳しなさい。

- (1) 「妈妈，已讲定下星期我要去国外出差。我好担心耶。」「去国外出差吗？不错嘛。有什么可担心的呢？」「因为是国外，我既无认识的人，语言又不太懂，没有这么令人感到没底的事了，所以担心。」「那倒也是。不过，那边会有人来机场接你的吧，我想不必那么担心。」（なるほど／の）
- (2) 「小李，下周系里有个研究发表会吧，说好了你要发言的，内容已经整理好吧。」「还没呢。」「是嘛。预先不好好地整理好发表的内容，会感到不踏实的，而且会漏讲重要的内容。」「是啊。我这两天就写。这样，可能会讲得好些。」（まとまる／そうすると）
- (3) 「这本书你看了吗？」「看了，听说作者是以生活中的体验为素材写成的。「果然如此，没有生活体验是写不出这么好的书的。」（…をもとに／…なしには）
- (4) 公司一般是一周休息两天，有时也会只休息一天的。你还是第一次去公司工作吧，我想进了公司

你就会明白公司工作有多不好受。（によつては／どんなに：か）

- (5) 想法不错，可是对于我这样没有空闲时间的人来说，好像行不通。（ように）  
(6) 今天是饺子宴的日子，材料根据人数买就行。（に応じて）  
(7) 对任何父母来说孩子都是无可替代的宝贝。（というもの／かけがえのない）  
(8) 「这可是要经常戴着，它会保佑你不受伤的。」奶奶说着把护身符挂在了孙子的脖子上。（…のだ）  
(9) 那种习俗当然不仅是日本，世界很多地方都有。（風習／にでも）  
(10) 看来我买不起，放弃算了。（に）

### 七、辞書を引いて、次の文章を中国語に訳しなさい。

近所ににわとりがいて、毎朝、ときをつくるのが聞こえてくる。コケコッコーと鳴いてから、しばらく休んで、また鳴く。またしばらく休んで鳴く。こういうことがくり返されるのを、聞いていると、コケコッコーの間の時間が、どうもたいてい一定のような気がした。毎朝そのので、これはおもしろいな、と思った。

鳴く間隔はだいたい七秒くらいで、時計で正確に計ったわけではないが、イチ、ニイ、と頭の中で秒を数えて、シチになると、コケコッコーと鳴く。

コケコッコーの周期は、何か生理的なものであろう。何がどうするのだから知らないけれども。鳴きたくなる原動力がだんだんたまつてきて、それが一定の値に達すると、コケコッコーとなるにちがいない。なぜそれが七秒なのか、他のにわとりならどうなのか、おもしろいことがたくさんあります。

## 第九課 会議

### 本文

会議をする場合、参加者の一人一人が、話し合いの議題について、よく理解しておくことが大切です。そのためには、議題を事前に予告しておくことが必要です。それによつて参加者は、あらかじめ議題について考えをめぐらし、自分なりの意見を用意しておくことができ、話し合いが活発に行われるようになります。

会議では、進行やまとめをする係として議長を選びます。議長は、発言が全員に、しかも公平に行われるようになつたり、適切に判断して議事を進行したりして、建設的に話し合いが進められるようになります。ときには議長も自ら意見を言いたくなる場合もありますが、なるべく差しひかえて、参加者に自由に意見を出させるようにします。そして、個人個人の意見を大事にしながら、それを整理し、まとめていきます。

参加者は前の人への発言をよく受け止めて、議長に断つてから発言するようにします。また、質問なの

か、意見なのか、発言の意図を明らかにするようにします。とくに、賛成、反対の意見を言う場合には、その理由をはつきりさせるようにします。

## 会話

議長 それでは、会議を始めます。今日は、黒板に予告しておいたように、「読書発表会のもち方」という議題で話し合います。では、この議題について、図書委員の谷川さんに提案理由を説明してもらいます。

谷川 わたしたちのクラスでは、何回か読書発表会をやつたことがありました。けれども、発表のできる人が少なかつたことや、会の内容がつまらなかつたことなどで、立ち消えになつてしまいました。この間、図書委員会で話し合つたとき、上級クラスになつたのを機会に、みんなが本を読みたくなるような楽しい読書発表会のもち方を工夫してみてはどうか、ということになつたのです。それで、会の内容や発表の仕方について、みんなで話し合つてもらいたいと思つたのです。

議長 会の内容がつまらなかつたというのは、どういうことですか。

谷川 何人かの人にくいたところでは、いつも、物語のあらすじや感想の発表ばかりで、おもしろくなかったということでした。

木村 今までの発表者は、全部で何人ぐらいでしたか。

谷川 たしか四回で、二十人ぐらいだつたと思います。

大田 発表者を増やすには、発表会をもつと多くしなければなりませんね。

谷川 そうなるかもしれません。でも、一人の時間をもつと短くするように工夫することも、できるのではないかでしょうか。

野村 ぼくは、発表者を増やしても、みんなが本を読んでいなければ、なんにもならないと思うな。

議長 ちよつと待つて。ほかに質問はありませんか。——では、野村君。

野村 ぼくはひまがなくて、あまり本を読んでいないから、発表することがなくてこまります。だから、増やさなくてもいいと思います。

高木 ぼくも同じです。

大田 でも、一か月に一冊ぐらいは読めるでしょう。そうすれば、月一回の発表会でも、全員が発表できるわけです。それに、谷川さんの提案理由にもあつたように、読書発表会を通して、みんなが読書に親しむようになることも、大事なことだと思います。

谷川 図書委員会の資料によると、一人平均、一か月に約一・五冊です。

議長 野村君、高木君、どうですか。

野村 そのくらいなら読んでいると思います。ぼくもできそうです。

議長 では、会のもち方にどんな方法があるか、意見を出してください。

北川 わたしは、毎月第一土曜日とか、日を決めてやるようにしたらいいと思います。そうして、その都度、次回の発表者を決めておくのです。

大田 ぼくも、北川さんの意見に賛成です、毎回何人が発表するかも、だいたい決めておくほうがい

いと思います。こういうふうにすると、発表者のはげみにもなつて、読む力も養われると思します。

高木 それはいいな。どうしても読まなければならなくなります。

大田 わたしは、定期的に、発表者を決めて会を開くことには賛成ですが、毎月一回でなく、もつと発表の機会を多くする必要があると思います。あらすじや感想をくわしく話すのではなく、読んだ本の紹介をするだけでもいいと思います。

木村 ぼくも、大田さんと同じ意見です。週に一回ぐらい短い時間でもいいから、読んだ本をおたがいに早く知らせあうことが大切だと思います。これは、読書発表会と区別して、読書報告会としたらどうでしょう。

中村 読書生活の向上ということも考えて、わたしは今の意見に賛成です。

議長 今までに、会のもち方として、月一回の読書発表会と週一回の読書報告会が出されましたか、

石原 まだほかにありますか。

ぼくは、今までの案に反対というわけではないのですが、それとは別に、一年に一回か二回、たっぷり時間をとつてやるのもいいと思います。読書の発表だけでなく、朗読をしたり、班ごとに読んだ本の紙しばいを作つて発表したり、いろいろ楽しい試みが工夫できるでしょう。それから、感想文や読書ノートを展示するのもいいでしょう。

野村 それはおもしろそうだな。読書の祭典だね。

議長 三つの案が出ましたが、図書委員として意見はありませんか。

谷川 みんな、とてもいい意見で楽しみです。もつと具体的に話し合いを進めてもらえればありがたいのですが、それから、全部やるのかどうかも。

議長 分かりました。時間のことは、後で先生のご意見をおききしなければなりませんが、これから、読書発表会、読書報告会、読書祭りの順で話し合いを進めたいと思います。できるだけ具体的に会の内容や方法について意見を出してください。

(石森延男編『新国語』による)

## 応用文

### クラス会の招待と通知

秋の大学祭も間近いある日、徐明君は大学からの帰り道で、偶然李強君に出会った。

徐明 「やあ、久しぶり、元気ですか。」

李強 「ええ、おかげで。君もあいかわらず元気そうですね。」

徐明 「ええ、ありがとうございます。ずいぶん会いませんでしたね。」

李強 「そう、日本語学校を卒業してからきょうが初めてじゃないですか。」

徐明 「久しぶりですから、どこかでお茶でも飲みながら話しましようか。」

ふたりは一年ぶりの再会を喜び合い、親しげに肩をならべて近くの喫茶店へ足を向けた。

お互いの大学生活や地方の大学へ行つた友だちのうわさ話など積もる話はなかなかつきなかつた。

最後に徐明君が世話役になつてクラス会を開くことに話を決め、ふたりが別れたときは、もうすっかり日も暮れて、あたりは暗くなつていた。徐明君はさつそくその足で心あたりの会場を二、三交渉してみた。それから、一週間後、徐明君は先生には招待状を、友だちには通知状をそれぞれ出した。

### 先生への招待状

天高く馬肥ゆる好季節となりました。しばらくごぶさたいたしておりますが、お変わりはございませんか。私のほうは試験も終わり、あすから秋の大学祭になりますが、先生はちょうど試験期で毎日おいそがしいことと存じます。

さて、一週間ほど前、偶然李強君に会つて、久しぶりにいろいろの思い出話をいたしました。そのおり、昨年卒業した者たちで会を開こうという話が出、それから二、三の友だちとも相談の末、きたる二十五日(土)午後一時から新宿の田村屋でクラス会を開くことにいたしました。私ども一同、先生のご出席を楽しみにしておりますから、ぜひお出かけくださいませ。お待ちしております。

十月十三日

徐 明

大田新作先生

(国際学友会日本語学校編『日本語読本』にもとづく)

参加者<sup>さんかしゃ</sup>名<sup>な</sup>①  
 議題<sup>ぎだい</sup>名<sup>な</sup>①  
 事前<sup>じぜん</sup>名<sup>な</sup>①  
 予告<sup>よこく</sup>名・他サ<sup>な</sup>①  
 めぐらす(巡らす)<sup>めぐらす</sup>他五<sup>な</sup>①③  
 意見<sup>いけん</sup>名・他サ<sup>な</sup>③  
 係り<sup>かか</sup>名<sup>な</sup>①  
 発言<sup>はつげん</sup>名・自サ<sup>な</sup>①  
 公平<sup>こうへい</sup>名・形动<sup>な</sup>①  
 判断<sup>はんだん</sup>名・他サ<sup>な</sup>①  
 議事<sup>ぎじ</sup>名<sup>な</sup>①  
 建設的<sup>けんせつてき</sup>形动<sup>な</sup>①  
 気を配る<sup>くば</sup>組<sup>ぐみ</sup>

留心、注意	担任者	围绕；运筹	参加者	差し控える <sup>さしこむ</sup> 自他一 <sup>ひと</sup> ⑤
建设性的	議長、主席	意见；规劝	議題	自由 <sup>じゆう</sup> 名・形动 <sup>な</sup> ②
议事、审议	发言	明らか <sup>あき</sup> 形动 <sup>な</sup> ②	事前	受け止める <sup>うけとめる</sup> 他一 <sup>ひと</sup> ④
建设性的	判断、推測	做法；拿法	予告	意図 <sup>いと</sup> 名・他サ <sup>な</sup> ①
增加	公平	明显、清楚	めぐらす	明らか <sup>あき</sup> 形动 <sup>な</sup> ②
(姓氏)	谷川 <sup>たにがわ</sup> 专 <sup>せん</sup> ①	接住；理解	めぐらす	めぐらか <sup>めぐらか</sup> 形动 <sup>な</sup> ③
上一级	立 <sup>た</sup> 消 <sup>き</sup> え <sup>え</sup> 名・自サ <sup>な</sup> ①	意图、打算	めぐらす	めぐらか <sup>めぐらか</sup> 形动 <sup>な</sup> ③
中斷；中途熄灭	(姓氏)	明显、清楚	めぐらす	めぐらか <sup>めぐらか</sup> 形动 <sup>な</sup> ③
梗概、概略	上級 <sup>じょうきゅう</sup> 名 <sup>な</sup> ①	接住；理解	めぐらす	めぐらか <sup>めぐらか</sup> 形动 <sup>な</sup> ③
大田 <sup>おおた</sup> 专 <sup>せん</sup> ①	立 <sup>た</sup> 消 <sup>き</sup> え <sup>え</sup> 名・自サ <sup>な</sup> ①	意图、打算	めぐらす	めぐらか <sup>めぐらか</sup> 形动 <sup>な</sup> ③
大田 <sup>おおた</sup> 专 <sup>せん</sup> ①	立 <sup>た</sup> 消 <sup>き</sup> え <sup>え</sup> 名・自サ <sup>な</sup> ①	接住；理解	めぐらす	めぐらか <sup>めぐらか</sup> 形动 <sup>な</sup> ③

待命；节制

自由

接住；理解

意图、打算

明显、清楚

接住；理解

意图、打算

明显、清楚

接住；理解

意图、打算

接住；理解

意图、打算

接住；理解

接住；理解

接住；理解

接住；理解

野村(むら)（姓氏）ありがたい（有難い）（形）④

高木(たかぎ)（姓氏）\* \* \* \* \*

北川(きたかわ)（专）①

平均(へいきん)（名・他サ）①

その都度(つど)（组）③

次回(じかい)（名）①

励み(ほみ)（名）③

養う(やしな)（他五）① ③

定期的(ていきてき)（形动）①

案(あん)（名）①

たつぶり(こころ)（副）③

紙芝居(かみしばい)（名）③

試み(こころ)（名）④ ③

展示(てんじ)（名・他サ）①

祭典(さいてん)（名）①

（姓氏）ありがたい（有難い）（形）④

（姓氏）\* \* \* \* \*

間近(まぢか)（形）③

帰り道(みち)（名）③

偶然(ぐうぜん)（副）①

相変わらず(あいか)（副）①

再会(さいかい)（名・自サ）①

親しげ(しちげ)（形动）③ ① ④

肩を並べる(かたならぶ)（组）

うわさ話(ばなし)（噂話）（名）④

積もる(づつ)（自他五）① ②

尽きる(つく)（自一）②

世話役(せわやく)（名）①

日が暮れる(ひ)（组）

暗い(くら)（形）① ②

线索(こうあ)（名）④

难得；值得庆幸

临近；接近

归途

偶尔；偶然

照旧；仍旧

再见；重逢

亲密地

并肩

积累；估算

传言；闲话

尽、完、到头

筹办者、发起人

日暮、天黑

暗；黑暗；阴沉

线索；想象得到

会場／名／①

交渉／名・自サ／①

招待状／名／①

天高く馬肥ゆる／慣

試験期／名／②

存じる／自一／③

思い出話／名／⑤

そのおり(その折り)／組

昨年／名／①

未／名／①

來たる／连体／②

田村屋／专／①③

一同／名／③②

大田新作／专／①

那时

去年

末了；末端

下次的

(店名)

大家、全体  
(人名)

200

## 言葉と表現

一、「なり」表示「与：相合适」(本文)

それによつて参加者は、あらかじめ議題について考えをめぐらし、自分なりの意見を用意しておくことができる。

「なり」是一种构词成分，表示「与：相合适」，一般用于积极意义。修饰名词时用「なりの」，修饰动词时用「なりに」。

● どう言わてもいいです。わたしたちなりのやり方でやりましょう。(随别人怎么说，我们按我们的方法做吧。)

- 学生には学生なりの考え方があるから、理解してほしい。（学生有学生自己的想法，希望予以理解。）

● わたしなりの理解で説明しました。（按照我自己的理解作了说明。）

- 子供は子供なりにがんばったのだから、ほめてやりましょう。（孩子也都尽他们的努力了，表扬表扬他们吧。）

## 二、…てはどう（会話）

上級のクラスになつたのを機会に、みんなが本を読みたくなる  
ような楽しい読書発表会の持ち方を工夫してみてはどうか、：

「…てはどう」用于提议和劝告。用例中较多地用「…てみてはどう」的形式。与「…たらどうか」的意  
义基本相同，较多地用于书面语、书信或郑重其事场合的会话。更客气的说法是「…てはいかがですか」  
「…てはいかがでしょうか」。下半句经常省略。

- 夏休みに学生に社会調査をさせてはどうですか。きっと勉強になると思います。（暑假让学生进  
行社会调查怎么样？一定会有收获的。）
- とてもいい計画ですが、ここだけ少し直してはどうですか。（计划不错，只是这里稍作修改怎  
么样？）
- 疲れているでしょう。この辺で少し休憩してはどうですか。（累了吧。在这里稍作休息怎  
么样？）

### 三、「⋮ところでは」表示传闻的来源（会話）

何人かの人に聞いたところでは、いつも、物語のあらすじや感想の発表ばかりで、おもしろくなかったということでした。

「⋮ところでは」表示消息、信息、传闻等的来源。除了「⋮ところでは」之外，还有「⋮話では」「⋮发表では」「⋮予報では」等。「では」基本上可以和「によると」「によれば」替换，并且经常和表示传闻的「そうだ」「ということだ」等呼应。

- 友達から聞いたところでは、電気代がまた上がるということです。（听朋友说电费还要上涨。）
- うわさでは、近いうちに地震が起きるということです。（传闻说最近要发生地震。）
- この前のお便りでは、来月あたり引越しそうです。（上次来信说大约下个月要搬家。）

### 四、なんにもならない（会話）

みんなが本を読んでいなければ、なんにもならない。

「なんにもならない」是个词组，表示「无济于事」。

- いまになつてそんなことをしてもなんにもならない。（事至如今即使那么做也已经无济于事了。）
- 車を買つても、免許がなくては、なんにもならない。（即使买了车，如果没有驾驶执照也是没用的。）
- こうなつた以上、泣いてもなんにもならない。（事到如今，你就是哭也无济于事。）

## 五、「は」表示最低程度或让步（会話）

でも、一か月に一冊ぐらいは読めるでしょう。  
わたしは、定期的に発表者を決めて会を開くことには賛成ですが、毎月一回でなく、…。

提示助词「は」可以表示最低程度，类似中文的「至少」。「は」还可以接在助词等后面，和表示转折的终助词「が」呼应，表示让步。例如：

- 家から駅まで十分ぐらいはかかると思う。（我想从家到车站至少要十分钟。）
- あなたぐらいの高さはあるでしょう。（至少有你这么高吧。）
- 支度してはいるが、彼来るかな。（准备是准备好了，可是他会来吗？）
- 読んではいるが、あまりわからない。（看是看过了，可是不太懂。）

### 六、：わけだ（会話）

そうすれば、月一回の発表会でも、全員が発表できるわけです。

「わけだ」是形式体言，接在用言、活用词连体形后面，表示根据前面内容必然得出的结论。也可以表示所讲事情的原因、理由，或者表示听了对方的话之后，对一直不能释怀的事情开始能够理解和接受。

- 「先生、どうして痛みが取れないんでしようか。」「骨が折れているから、痛いわけだよ。」（「医生，为什么还疼呢？」「骨折了，自然会疼。」）

- ゆうべは、よく寝られたから、今日は元気なわけです。（昨晩睡得不错，所以今天精神很好。）
- 夜型の人間が増えてきたために、コンビニがこれほど広がったわけです。（过夜生活的人多了，所以便利店有了如此的发展。）

● 「これは本物のダイヤモンドですよ。」「だから高いわけですね。」「这可是真正的钻石呢。」「所以那么贵。」

- 教師と学生の関係がこうなつてしまつたのでは、学生が騒ぐのも無理はないわけだ。（如果教师和学生的关系变成这样，那么学生吵闹也是必然的。）
- 新しい薬を作つても、それが効くかどうか、または、その薬に副作用があるかどうかを考えると長い実験をしなければならないわけだ。（即使生产出了一种新药，但是考虑到这种药是否有疗效，以及是否有副作用，自然必须经过长时间的试验。）
- 山の中に住んでいると、冬になれば自然に冬の風物が見られるわけだが、都會ではなかなかそうはいかない。（住在山里，到了冬天自然就能看到冬天的景色。而在城里就很难做到了。）

## 七、：（という）わけではない（会話）

ぼくは、今までの案に反対というわけではないのですが、：

「（という）わけではない」用于否定从前面内容引出的必然结论。例如：

- 夕食はよくこのレストランでしますが、特においしいというわけではないありません。（晚饭我一

般都在这家餐馆解决。倒不是因为它的菜特别好吃。)

- わたしはよく外食しています。別に料理が嫌いというわけではありません。暇がないからです。(我经常在外面用餐，不是因为讨厌做饭，是因为没有时间。)

- 嫌いなわけではないが、好きというわけでもない。(并不讨厌，但也并不喜欢。)

#### 八、⋮とは別に(会話)

それとは別に、一年に一回か二回、たっぷり時間をとつてやるのもいいと思います。

「⋮とは別に」表示「⋮のほかに」，也可以表示「⋮とは離れて」「⋮とは違つて」。

- みんなにあげたのとは別にあなたに特別なおみやげを買っておいた。(给你的礼物和别人的不一样，是另外买的。)
- 車内がとても込んでいたので、親とは別に坐ることになった。(车内很拥挤，所以我和父母不坐在一起。)
- 学生はたいてい大学の宿舎に泊まつたが、彼女だけは私たちとは別にアパートを借りて毎日通つていた。(学生一般都住在学生宿舍，只有她和我们不一样，借公寓住，每天来回。)

#### 九、⋮ことと存じます(応用文)

先生はちょうど試験期で毎日お忙しいことと存じます。

「…ことと存じます」表示讲话人的推测，相当于汉语的「想必…」。这种表达方式非常恭敬有礼貌，所以「こと」前面的定语要用表示尊敬的表达方式。

- 日一日と暑くなるこのごろ、お元気でお過ごしのことと存じます。（天气一天天地热了起来，想必过得很好。）
- いい大学にご入学なさって、ご両親もお喜びになられたことと存じます。（您考上了好大学，想必您的父母很高兴吧。）
- 来週の火曜日に学部では研究会がございますが、鈴木先生もご出席なさることと存じます。（下周二系里有研讨会，想必铃木先生您也出席的吧。）
- 這種表达方式也可以改为「…ことと思います」或「…ことでしよう」，但恭敬的语气却依次减弱。

#### 十、末(に)(応用文)

それから二、三の友達とも相談の末、来たる二十五日(土)午後一時から新宿の田村屋でクラス会を開くことにいたしました。

「え(に)」接在动词过去时或「名词十の」后面，表示结果。用「え(に)」表示的结果可以是坏的结果，也可以是好的结果。另外，这种表达方式往往带有讲话人本人的感情色彩，所以较少用于对事实的客观报道。

- 相談の末、納期を年末に改めた。（商量的结果交货期改在了年底。）

- いろいろ考えた末に、行かないことにした。（经过仔細考慮，决定不去了。）
- 人にさんざん迷惑をかけた末に、礼も言わずに出て行つた。（给人添了这么多麻烦，一句道谢的话都不说就走了。）

## ファンクション用語

### 退席

A 私はちょっと用事がありますから、十分ばかり失礼いたします。

B どうぞ。

C 私は急用ができましたので、先に退席させていただきます。

D どうぞ、お先に。

C じゃあ、また。

## 練習

### 一、漢字にふりがなをつけなさい。

自分 自ら 判断 断る 意図 図書館 地図 明るい 明らか 説明 発言 出発 定める  
定期券 定期的 増やす 増加 試み 試験 暮れる 暮らし

二、与えられた言葉の中から適当なものを選んで――に入れなさい。必要な場合は適当な活用形にして入れなさい。

差し控える 断る 明らか 立ち消え たつぷり  
ありがたい 相変わらず なんにもならない

- (1) 病気になつたので、旅行は( )になつた。  
(2) 油っこい物が好きですけれど、心臓が弱いのでなるべく( )ようにしています。  
(3) あんなに苦労したのに、( )。  
(4) 急用ができたので、かれは学部長に( )て帰つた。  
(5) その工場から流れ出た水が川を汚染したことはもう( )だ。  
(6) こちらに来たばかりの私には、あのおばさんのご親切はほんとうに( )です。  
(7) もう二十年も働いたのに、( )こんな狭いアパートに住んでいる。  
(8) 母が作ってくれたお弁当はおいしくて栄養( )だ。

三、次の文を完成しなさい。

(1) なり

- ① ( )努力しましたが、失敗しました。  
② 素人しろうとは素人なりに、( )、いい作品を出しています。

よく働く人に(

)給料を払います。

おいしくないかもしませんが、(

)料理です。

教わるなら(

)態度があるでしょう。

(2) …を機会に

北京への出張を機会に、(

)。

東大に在学しているのを機会に、(

)。

毎週の日曜日にいっしょにテニスをするのを機会に、(

)。

④ 前からタバコをやめたいと思っていたが、なかなかやめられなかつた。去年一度ひどい病気になつた。( )。

(3) …てはどう  
⑤ 父が一杯やつてご機嫌なのを機会に( )。

家族のことは家族の間で( )。

お父さんに就職のことを( )。

資金のことは私に( )。

遅いから今晚ここに( )。

何か食べてから( )。

(4) …ところでは

、今年の就職率は去年より高かつたそうです。

① ( )

(2)

(1)

(3)

(4)

(5)

(6)

(7)

(8)

(9)

(10)

(11)

(12)

(13)

(14)

(15)

(16)

(17)

(18)

(19)

(20)

(21)

(22)

(23)

(24)

(25)

(26)

(27)

(28)

(29)

(30)

(31)

(32)

(33)

(34)

(35)

(36)

(37)

(38)

(39)

(40)

(41)

(42)

(43)

(44)

(45)

(46)

(47)

(48)

(49)

(50)

(51)

(52)

(53)

(54)

(55)

(56)

(57)

(58)

(59)

(60)

(61)

(62)

(63)

(64)

(65)

(66)

(67)

(68)

(69)

(70)

(71)

(72)

(73)

(74)

(75)

(76)

(77)

(78)

(79)

(80)

(81)

(82)

(83)

(84)

(85)

(86)

(87)

(88)

(89)

(90)

(91)

(92)

(93)

(94)

(95)

(96)

(97)

(98)

(99)

(100)

(101)

(102)

(103)

(104)

(105)

(106)

(107)

(108)

(109)

(110)

(111)

(112)

(113)

(114)

(115)

(116)

(117)

(118)

(119)

(120)

(121)

(122)

(123)

(124)

(125)

(126)

(127)

(128)

(129)

(130)

(131)

(132)

(133)

(134)

(135)

(136)

(137)

(138)

(139)

(140)

(141)

(142)

(143)

(144)

(145)

(146)

(147)

(148)

(149)

(150)

(151)

(152)

(153)

(154)

(155)

(156)

(157)

(158)

(159)

(160)

(161)

(162)

(163)

(164)

(165)

(166)

(167)

(168)

(169)

(170)

(171)

(172)

(173)

(174)

(175)

(176)

(177)

(178)

(179)

(180)

(181)

(182)

(183)

(184)

(185)

(186)

(187)

(188)

(189)

(190)

(191)

(192)

(193)

(194)

(195)

(196)

(197)

(198)

(199)

(200)

(201)

(202)

(203)

(204)

(205)

(206)

(207)

(208)

(209)

(210)

(211)

(212)

(213)

(214)

(215)

(216)

(217)

(218)

(219)

(220)

(221)

(222)

(223)

(224)

(225)

(226)

(227)

(228)

(229)

(2) : を機会に、: てはどう?

例: 上級クラスになつたのを機会に、楽しい読書発表会のもち方を工夫してみてはどうか。

- ① 北京への出張／万里の長城、故宮など見物する
- ② 同じホテルに泊つて、いる／あいさつでもする
- ③ あした先生の講義がある／日本経済について先生のご意見を聞かせていただく
- (3) : ても、: ば、なんにもならない

例: 発表者を増やしても、みんなが本を読んでいなければなんにもならない。

- ① 先生が熱心に教える／学生がまじめに勉強しない
- ② 給料がすこしあがる／物価があがる
- ③ 腕がある／働く気持ちがない

## 五、次の質問に答えなさい。

- (1) 会議をする場合、議題を事前に予告しておくことはなぜ必要ですか。
- (2) 議長の役割は何でしようか。
- (3) 参加者は発言をする時、どのようにすべきですか。
- (4) 「日帰り旅行を楽しくするには」という議題で会議をしてみましょう。
- (5) 徐明君たちがクラス会を開く目的は何だと思いますか。

## 六、括弧内のことばを使って、次の中国語を日本語に訳しなさい。

(1) 班長：这个月三十日是春假。有人提议，利用这个机会，去一日游怎么样？今天召开班会，想就这个议题请大家谈谈。（…を機会に／…てはどう）

林：这个主意不错。平时学习很忙，没有时间玩，这次可以玩个痛快了。（思い切り／わけだ）  
鲁：还有，通过一日游，大家可以变得喜欢自然，这也很重要。（…に親しむ）

顾：但是，去哪儿呢？

林：苏州怎么样？中国的威尼斯，有很多有名的园林。（ベニス）

鲁：不错啊。而且又不远。

班长：小陆，你看呢？

陆：是啊。不过，再近坐火车起码也要一个小时吧。好不容易有个休息天，我不想那么远的地方，我想好好休息一下。（…と言つても／は）

班长：由于时间关系，今天就到这儿了。后天就这个议题再作一次讨论。请大家先考虑一下，准备好各人的意见。（なり）

(2) 昨天，在从公司回家的路上，遇到了好久不见的大学时代的小梁。因为好久不见了，我们回想往事，有说不完的话，一直谈到天黑。小梁还是那么有精神，那么爱说。同小梁分手后我直接去了姐姐家。

(3) 我去的时候，他正痛苦地呻吟着。很明显他的病在日益恶化。医生说，现在无论是药物还是手术，都无济于事了。（うめく／げ／なんにもならない）

(4) 听吉野说，老师已经完全好了。我也就放心了。（…ところでは／一安心する）

(5) 除了饭钱，我还付了一二百元的电费。（…とは別に）

## 七、辞書を引いて、次の文章を中国語に訳しなさい。

### 友だちへの通知状

寒い冬も過ぎてだんだんあたたかくなつてきました。

お別れしてから一年になりますが、ずっと元気でお過ごですか。やつと大学の生活にも慣れましたが、何といつても高校にいたころの楽しかった日々が思い出されます。久しぶりで陳先生をお囲みして当時の思い出を語り、また、おたがいの新しい生活について話し合う会を開きたいと思いますので、ぜひお出かけください。なおご出席の有無は二十日(月曜日)までにお知らせください。

日時 三月二十五日(土曜日)午後二時

場所 魯迅公園内 文化ホール 二階

会費 十元

# 第十課 「イソップ物語」を読む

## 本文

きつねが井戸に落ちましたが、どうしても上がれなくて、困っていました。そこへ、のどがかわいて困っているやぎがやってきました。そして、井戸の中に、きつねがはいっているのを見つけると、その水はうまいかとききました。きつねは、困っているのに平気な顔をして、水のことをいろいろほめたて、やぎにおりて来るようすすめました。やぎは、水が飲みたいばかりに、うつかりおりて行きました。

さて、やぎは、のどのかわきがおさまったので、上に上がる方法を、きつねに相談しました。すると、きつねは、うまい方法を思いついたと言つて、「あなたの前足を壁につっぱって、角を前にやつてくれださいよ。そうすれば、わたしが背中に乗つてとび出し、そして、あなたを引き上げましょ。」と言いました。

そこで、やぎは、今度もきつねの言うとおりになりました。きつねは、やぎの足の方からとび上がり、その背中に乗り、そこから、角をふみ台にして、井戸の口まで上りました。そして、そのまま行つてしまおうとしました。やぎが、きつねに、約束がちがうじやないかと、文句を言つたとき、きつね

は、ふり返つて言いました。「ねえ、やぎさん、あなたにもう少し知恵があれば、そんな所へおりなかつたでしょうね。」

## 会話

先生 はじめに、この話を読んで、いちばん強く感じたことを話し合つてみましよう。では、大谷君、どうですか。

大谷 きつねは、知恵がありますが、やぎは、すぐだまされるから、考えが足りないとと思いました。

山田 でも、やぎがだまされたのは、その時、とても水が飲みたかったからではないでしょうか。

林 そうです。やぎは、その時、がまんできないほどのどがかわいていたのだと思います。知恵があつても、そういう時には、だれだつて、井戸の中にはいって行くと思います。

大谷 けれど、やぎがだまされたのは、のどがかわいている時だけではありません。そのあとでもだまされているでしょう。だから、やつぱり、知恵が足りないのだと思います。

木村 わたしもそう思います。きつねが背中に乗ると言つた時も、すぐ、きつねの言うことを聞いて台になつてやるなんて、やつぱり考え方の足りないやぎです。

西山 やぎは、きつねの言うことを、すこしも変だと思わないし、なんでも言うとおりになつています、わたしは、こういう性質は嫌いです。

木村 わたしも嫌いです。わたしは、どんなことでも、自分でよく考えて決めたいと思います。もし、

わたしだつたら、背中に乗せてくれと言われたら、はつきり断ります。

中村 ぼくなら、その井戸が浅いか深いかよく調べてみます。もし、深いようだつたら、きつねに、上がるにはどうすればいいか、きいてからはいります。

先生 やぎについて、いろいろ意見が出ましたね。まだ、そのほかに、考えのある人はいませんか。  
山田 ぼくも、やぎは好きではありませんが、そんなに考えが足りないのでないと思います。この  
やぎは素直なのだと思います。だから、きつねの言うことを、すぐに信じるのです。こんなに  
素直なやぎを、二度もだますきつねはとてもひどいきつねだと思います。

長島 ぼくも賛成です。ぼくは、こんなきつねは大嫌いです。

小林 大谷君は、きつねは知恵があると知惠があるのではなく、ずるいのだと思います。

先生 それでは、今度は、きつねについて感じたことを話し合いましょう。

（東京書籍『新しい国語』による）

## 応用文

### 浦島太郎

昔、浦島太郎という人がいました。ある日、浜べを通つていると、子供が大勢集まつて、何か騒いでいました。見ると、かめを一匹捕まえて転がしたり、たたいたりして、いじめているのです。浦島が

「そんなかわいそうなことをするものではないよ。」と言いましたが、子供らは、「何かまうものか、ほ  
くたちがつかまえたのだもの。」と言つてなかなか聞きません。「そんならおじさんにそのかめを売つて  
おくれ。」と言つて、かめを買い取りました。浦島はかめの背中をなでながら、「もう一度と捕まるな  
よ。」と言つて、海へ放してやりました。

それから二、三日後のことでした。浦島が船に乗つていつものとおり釣りをしていると、「浦島さん、  
浦島さん。」と呼ぶものがあります。だれだろうと思つて振り返つて見ると、大きなかめが船のそばへ泳  
いで来て、ぴょこんとお辞儀をしました。そうして、「この間はありがとうございました。私はあの時  
助けていただいたかめです。きょうはお礼に竜宮へおつれしましよう。さあ、私の背中へお乗りくださ  
い。」と言つて、背中に乗せました。

間もなく竜宮に着きました。たいやひらめなどが迎えに出て来て、奥のりっぱな御殿へ通しました。  
美しい玉や貝で飾つたその御殿は、目もまぶしいほどきれいです。そこへ、乙姫さまが出ていらつしや  
いました。そうして、「この間はかめを助けてくださいありがとうございました。どうぞゆつくり遊  
んでいくください。」と言つて、いろいろごちそうをしてくださいました。たいやひらめなどがおもし  
ろい踊りを踊りました。

浦島は、あまりおもしろいので、家へ帰るのも忘れて、毎日毎日楽しく暮らしていました。しかし、  
そのうちに、お父さんやお母さんのことを考えると、家へ帰りたくなりました。そこで、ある日乙姫  
さまに、「どうも長くお世話になりました。あまり長くなりますから、これでおいとまをいたします。」  
と言いました。

乙姫さまはしきりに止めましたが、浦島がどうしても聞きませんので、「それでは、この箱をあげます。しかしどんなことがあっても、ふたを開けてはいけません。」と言つて、きれいな箱をお渡しになりました。

浦島は箱をかかえ、かめに乗つて海の上へ出ました。

もとの浜べへ帰つて来ると、驚きました。村の様子はすっかり変わっています。住んでいた家もなく、お父さんもお母さんも死んでしまつて、知つた人は一人もおりません。

こんな時に、箱を開けたら、どうかなるかも知れないと思つて、乙姫さまの言つたことも忘れて、そのふたを開けました。すると、中から白い煙がすうと立ちのぼり、浦島は髪もひげも一度にまつ白になつて、お爺さんになつてしましました。

(国際学友会日本語学校編『日本読語本』による)

## 単語

イソップ(Aesop)〈专〉②

きつね(狐)〈名〉①

井戸(名)①

落ちる(自)一②

どうしても(副)①④

伊索  
狐狸

かわく(渴く)〈自五〉②

やぎ(山羊・野羊)〈名〉①

見つける(他)一①

誉め立てる(褒め立てる)〈他〉一④①

找到、发现  
大加赞扬

渴、干渴  
山羊

下來

(下接否定)怎么也

降りる(自)一②

おさまる(收まる・納まる)～自五～③

平息、解决

我慢<sup>がまん</sup>～名・他サ～①

忍耐、克制

思い付く(他五～④～①)

(忽然)想出、想起

木村<sup>きむら</sup>～专～①

(姓氏)

前足<sup>まえあし</sup>～名～①～②

前肢、前足

台<sup>だい</sup>～名～①

台、座儿

つっぱる(突つ張る)～他五～③

頂住、支撑

西山<sup>にしやま</sup>～专～①

(姓氏)

角<sup>つの</sup>～名～②

角、犄角

性質<sup>せいしつ</sup>～名～①

性情、脾气；性质

やる(他五～①)

放在(某处)

浅い<sup>あさ</sup>～形～①

浅的、淡的；浅薄的

背中<sup>せなか</sup>～名～①

背、脊背

すなお(素直)～形动～①

纯朴的、天真的

引き上げる(他一～④)

曳起、拉上来

信じる(他一～③～①)

相信、深信、信赖

飛び上がる(自五～④)

飞起、跳起

長島<sup>ながしま</sup>～专～①

(姓氏)

踏み台<sup>もみく</sup>～名～①

脚搭子；垫脚石

大嫌い<sup>だいけん</sup>～形动～①

极不喜欢、非常讨厌

文句<sup>もんぐ</sup>～名～①

不满、牢骚

ずるい(狡い)～形～②

狡猾、奸诈

ふり返る(自五～④)

回过头去

\*

\*

知恵<sup>ちえ</sup>～名～②

智慧、脑筋

\*

\*

浜辺<sup>はまべ</sup>～名～③～①

海边

\*

\*

大谷<sup>おおたに</sup>～专～①

(姓氏)

\*

\*

山田<sup>やまだ</sup>～专～①

(姓氏)

\*

\*

吵闹、喧哗

(人名)

龟

匹<sup>ひき</sup>  
（接尾）

匹、只、条、尾

通す<sup>とお</sup>  
（他五）①

通过、领入、穿过

つかまえる（撃まえる）  
（他一）①

揪住、抓住、捉拿

玉<sup>ぎょく</sup>  
（名）①

玉

転がす<sup>ころ</sup>  
（他五）①

搬倒；使滚动

貝<sup>かい</sup>  
（名）①

贝、贝壳

たたく（叩く）  
（他五）②

敲、打、拍

飾る<sup>かざ</sup>  
（他五）①

装饰

かわいそう（可哀相）  
（形动）④

可怜的

眩しい<sup>まぶ</sup>  
（形）③

晃眼、耀眼

そんなら（接）③

（「そんなら」的口语）那么

乙姫<sup>おとひめ</sup>  
（名）②

龙宫仙女

かい取る（撫でる）  
（他一）②

买下来

いとま（暇）  
（名）③①

告辞；闲暇

はなす（放す）  
（他五）②

抚摸

しきりに（频りに）  
（副）①

频频、不断

釣<sup>つり</sup>  
（名）①

钓鱼

抱える<sup>かか</sup>  
（他一）①

抱、夹

ひよこんと（副）②

轻轻地点了下头

どうかなる（组）  
（副）①

总会办法

竜宮<sup>りゆうぐう</sup>  
（名）③

行礼

煙<sup>けむり</sup>  
（名）①

烟

たい（鯛）  
（名）①

立、升

すうと（副）①

（与「すうと」同）轻轻地

ひらめ（平目）  
（名）①

比目鱼

立ち昇る<sup>たのぼ</sup>  
（自五）①④

升起

御殿<sup>ごてん</sup>  
（名）①

宫殿、公馆

まつ白<sup>しろ</sup>  
（形动）③

雪白

一、どうしても…ない（本文）

どうしても上がれなくて、困っていた。

副词「どうしても」后续否定意义的词表示「怎么也不…」。

- 夢の中で、いっしょに逃げようとしたが、どうしても足が動かなかつた。（梦中我拼命地想逃，可是脚怎么也动不了。）
- 私はどうしてもあの人の意見に賛成できない。（我无法赞同他的意见。）
- 母が買つてきた赤いシャツをどうしても着ようとしなかつた。（他怎么也不想穿母亲给他买的那件红衬衣。）
- 彼といつしょに行くのは、どうしてもいやだ。（和他一起去，我怎么也不愿意。）

## 二、そこへ（本文）

きつねが井戸に落ちたが、どうしても上がれなくて、困つていた。そこへ、のどが渴いて困っているやぎがやってきた。

「そこへ」接前面的话表示时间，相当于汉语的「这时」「这当儿」。

● 電車をおりたら雨が降つていた。そこへちょうどタクシーが来たので、ぬれなかつた。（下车时

正下着雨。这时，正好驶来了一辆出租汽车，所以一点儿都没淋湿。)

- 一時間も待つたのに来なかつたので、帰ろうと思つた。そこへ彼がやつてきた。（等了一个小时他还没来，于是我想回去了。这时他来了。）

- 子供たちが部屋で大騒ぎをしていた。そこへお母さんが帰ってきた。（孩子们正在屋里大声地吵闹，这时，母亲回来了。）

### 三、：ばかりに（本文）

やぎは、水が飲みたいばかりに、うつかりおりて行つた。

「ばかりに」接在用言、活用词连体形后面，表示由于某种原因，做了平时不做的事情或只因某种原因引起的不尽如意的结果。很多场合讲话者带有遗憾、后悔的感觉。

- 学歴がないばかりに、いい会社に就職できない。（就因为没有学历，所以不能在好的公司工作。）
- 医者であるばかりに、日曜日も働かなければならぬ。（就因为是医生，所以星期天也必须工作。）
- 朝ねぼうして、バスに一台乗り遅れたばかりに、授業に遅れてしまった。（只因为睡懒觉，乘了晚一班的公交汽车，所以上课迟到了。）

### 四、副助词「ほど」表示程度（会話）

やぎはその時、がまんできないほど喉が渴いていたのだと思う。

副助词「ほど」接在某个词、词组或句子后面，形容动作、作用、性质或状态的程度。用来表示程度的例子，往往带有夸张的语气。肯定的场合基本可以和「くらい」对换。

- 目もまぶしいほどきれいだ。（美得耀眼。）
- 譚さんは会った人がだれでも驚くほど青い顔をしていた。（小谭脸色苍白，谁见了都吃惊。）
- 歩けないほどふとつている。（胖得快走不动了。）
- 跳び上がるほど嬉しかった。（高兴得要跳起来了。）

## 五、そんなに…ない（会話）

そんなに考えが足りないのでないと思う。

「そんなに…ない」表示「不那么…」「不怎么…」。

- そのころ、日本語を勉強している人はそんなに多くはなかつた。（那时，学日语的人不怎么多。）
- 今度の試験はそんなに難しくはなかつたが、百点は取れないでしよう。（这次考试倒是不怎么难，但是百分大概不可能吧。）
- おなかはそんなにすいていないが、のどがずいぶん渴いている。（肚子倒不怎么饿，嗓子可是干极了。）

## 六、形式体言「もの」表示理应如此（応用文）

そんなかわいそうなことをするものではないよ。

「もの」接在动词、活用词连体形之后。用「ものだ」的形式结句，表示根据一般情况或社会常识得出的一般结论，是不考虑事物特殊性的一般见解。其否定形式有两种，「ないものだ」和「ものではない」。前者表示不做是当然的，后者一般表示「不该做……」「不可能做……」。

- 年を取ると目が悪くなるものだ。（年纪大了，眼睛自然就不好使了。）
- 楽しい思い出はなかなか忘れないものだ。（愉快的回忆是难以忘怀的。）
- 一度太つてしまふと、そう簡単にやせられるものではない。（胖了之后是很难瘦下来的。）
- いくらうまくても、そんなにたくさん食べるのではない。（不管味道怎么好，也不该吃那么多。）
- 弱い者いじめはしないものだ。（不可以欺侮弱者。）

## 七、终助词「もの」表示原因（応用文）

何かまうものか、ぼくたちがつかまえたのだもの。

终助词「もの」接在用言活用词终止形后面，表示理由，常用于辩解，强调自己行为的正当性。一般用于无所拘泥的会话，系妇女、儿童用语。「もの」也可以说成「もん」。常跟「でも」呼应使用。

- それぐらいのことは知っています。新聞で見たんだもの。（这些事我都知道，我在报上看到的呀。）
- 「どうして喧嘩なんかするの。」「でも、ぼくのおかし、とつたんだもの。」「为什么吵架？」「因为

他拿走了我的点心。」

- 「おそいねえ。」「でも、バスが来なかつたんだもの。」（「来得好晚啊。」「车子老不来嘛。」）

#### 八、二度と…ない（応用文）

もう一度とつかまるなよ。

这个句型表示「再也不…」「绝对不…」。

- 一度とあなたの顔なんか見たくないわ。（我再也不要看见你了。）
- 広島と長崎の悲劇を一度とくりかえしてはいけない。（广岛和长崎的悲剧再也不能重演了。）
- 一度とあなたといっしょに外出なんかしないわ。（再也不和你一起出去了。）

#### 九、終助词「な」表示禁止（応用文）

もう一度とつかまるなよ。

「な」接在句末表示「…してはいけない」。口语中也用「なよ」。「なよ」禁止的语气较弱，相当于「…しないほうがいい」。

- わたしが見てもよいと言ふまで、決して見るな。（我说可以看之前，绝对不要看啊。）
- みんな本を読んでいるので、大きな声を出さな。（大家都在看书，小声点。）
- 一度失敗しても、がっかりするなよ。（即使失败了一次，也不要灰心丧气啊。）

## ファンクション用語

### 会を終える

司会：きょうはいろいろ積極的に発言していただいて、いい討論会ができたと思います。まだまだ話し合いを続けたいのですが、予定の時間がきましたので、このへんで終わりたいと思います。どうもありがとうございました。

## 練習

一、漢字にふりがなをつけなさい。

物語 外国語 文句 文章 汚い 汚れ落とし 浜辺 この辺 この辺り 曲がり角 山羊の角  
三角形 知恵 恵まれる 見つける 見物 転換 転がす 転ぶ 狐 井戸 背中 背負う  
撫でる 放す 眩しい 抱える 抱く

## 二、○に適當な助詞を入れなさい。

- (1) きつねが井戸○落ちました。
- (2) きつねはやぎの足の方○○跳び上がって、その背中に乗り、そこ○○角を踏み台にして、井戸の口○○上がりました。
- (3) やぎがだまされたのは、のどがかわいている時○○ではありません。その後○○だまされている。

(4) きつねに、上がる○○どうすればいいか、聞いてから入ります。

(5) ある日、浦島太郎が浜べ○通っている○、子供が大勢集まつて、何か騒いでいました。

(6) たいなどが迎えに出てきて、浦島太郎○りつぱな御殿○通しました。

## 三、与えられた言葉の中から適當なものを選んで（　　）に入れなさい。必要な場合は適當な活用形にして入れなさい。

ちつとも 振り返える しきりに どうかなる  
おさまる 我慢する 通す かかえる なんて

- (1) 病人の前で死ぬ話をする（　　）、やつぱり考えの足りないもののすることだ。
- (2) 心配するな。先生と相談したら（　　）かもしれないよ。
- (3) いくら休んでも（　　）疲れが取れない。

- (4) ゆうべの頭痛はもううそのように( )て、今朝は元気よく学校へ行つた。
- (5) 声をかけられたような気がして、後ろを( )てみたが、だれもいなかつた。
- (6) その部屋は父の仕事部屋で、客を( )ことはめつたになかつた。
- (7) 運動会で足にけがをしたが、それでも、歯をくいしばつて( )た。
- (8) 電話が( )鳴つても、だれも出てこない。
- (9) 先生の出した問題はあまり難しすぎるので、みんな頭を( )てしまつた。

#### 四、( )に適当な言葉を入れなさい。

- (1) マリーは小さい時から頭がよく、勉強が好きだつた。五歳になつたばかりの時には、もう一番目の姉の教科書をすらすらと読んで、父母をびっくりさせた( )である。
- (2) ( )めがねをかけたくないという女の子はたくさんいる。
- (3) まともな学生はこんなことをやる( )じゃない。
- (4) 朝早く起きた( )、いま眠くてたまらない。
- (5) 青春は( )もどつてこない。
- (6) ( )知恵の足りないものを見たことはない。
- (7) 「昨日は帰りが遅くなつたんだって?」
- 「うん、昔の友達が急にやつて来て話し込んだじゃつた( )で。」
- (8) そういうときには、だれ( )するよりほかはない。

## 五、次の文を完成しなさい。

(1) …ばかりに

すなおな人であるばかりに、( )。

からいものを食べすぎたばかりに、( )。

しきりに催促されたばかりに、( )。

やぎはのどの渴きをどうしても我慢できないばかりに、( )。

日本語がわからないばかりに、( )。

(2) …ものだ(ものじやない)

「どんどん食べてください。」と言われても、( )。

一日に十ページも二十ページも( )。

プレゼントはくれた人の目の前で( )。

先生にそんな乱暴な( )。

慣れるまでだれだつて( )。

人間つて外見だけでは( )。

陰口は( )。

自分の後始末あとしまつは自分で( )。

(3) もの

。もし言いたいことがあれば、直接本人に( )。人にしてもらおうなんて( )。

① 「食べちゃいけないって言つたのに、どうして食べたの。」「でも、（

② 「どうして一人で行けないの。」「（

）。

③ 「急がないと、バスに乗りおくれるよ。」「でも、（

④ 「はやくテレビを消しなさい。」「でも、（

）。

⑤ 「すぐ着きますから、もうすこし我慢しなさい。」「でも、（

）。

## 六、例にならつて「ほど」を使って文を書き換えなさい。

例：雨がたくさん降つたから、新幹線が止まつた。→新幹線が止まるほど雨がたくさん降つた。

- (1) 友達が大勢来て、家がいっぱいになつた。
- (2) あの映画はみんながほめたてていたが、そんなにいい映画だとは思わなかつた。
- (3) 疲れていて足も腰も痛くなりました。
- (4) 恥ずかしくてその場にいられなくなつてきた。
- (5) 嬉しくて泪が出るくらいだ。

## 七、次の質問に答えなさい。

- (1) きつねとやぎの物語を読んで、あなたはやぎについてなにを感じましたか。
- (2) あなたが知つていてるイソップ物語を日本語で話してみてください。
- (3) 浦島はなぜかめを買い取りましたか。

(4) 浦島がかめを助けてから二、三日後、なにが起りましたか。

(5) 浦島はなぜ家へ帰るのを忘れましたか。

(6) 別れる時、浦島が乙姫からもらつた箱の中にはなにが入れてありますか。

#### 八、括弧内のことばを使って、次の中国語を日本語に訳しなさい。

(1) 看到这些时，玛利觉得就像是在做梦。她高兴得简直无法相信这是真的。（ほど）

(2) 跟我一起吃怎么样？因为一个人吃味道不好嘛。（……てはどう／もの）

(3) 这种无聊的地方，我再也不想来了。（二度と：ない）

(4) 已是就寝的时间了，可是他说作业还没做完，怎么也不肯睡。（どうしても：ない）

(5) 不小心摔了一跤，脚疼得怎么也站不起来。这时，走来了一个四十来岁的叔叔，他把我拉了起来。（そこへ）

(6) 那种又粗暴又狡猾的人，谁都无法忍受。（だつて）

(7) 只因他可怜蛇，救了蛇，所以才遭到那样的厄运。（……た）ばかりに

(8) 「昨天的暴风雨真厉害啊。」是啊。今天总算平静了下来。当时，我看着天空，心想好不容易来旅游的，却……，对天气担心得不得了。「是嘛。天气是不会按我们的意愿的啊。」（ものではない）

#### 九、辞書を引いて、次の文章を中国語に訳しなさい。

昔、ある所に、やさしいおじいさんとおばあさんがいました。

ある日、畠<sup>はたけ</sup>でポチがなきますので、ほってみると、小判<sup>こばん</sup>がたくさん出て来ました。となりの意地悪<sup>いじわる</sup>じいさんがそれを見て、ポチを借りて帰りました。意地悪じいさんは、ポチをむりやりになかせて、畠をほりましたが、かわらばかり出て来るので、はらを立てて、ポチを殺<sup>ころ</sup>してしまいました。

良いおじいさんは、ポチのお墓<sup>はか</sup>を作つて、松<sup>まつ</sup>の木<sup>き</sup>を植<sup>う</sup>えてやりました。松の木は、ぐんぐん大きくなりました。良いおじいさんは、その木を切つて、うすを作りました。そして、おもちをつきますと、また、小判がたくさん出て来ました。

意地悪じいさんは、それを見て、また、うすを借りて帰りました。意地悪じいさんがもちをつきました、おもちがかわらになつてしましましたので、おこつてうすをこわして、まきにしてしまいました。

良いおじいさんは、かまどから灰をもらつて帰りました。そのとき、かぜが吹いて、灰が飛び散<sup>はなばな</sup>りました。すると、灰のかかつた枯<sup>か</sup>れ木に、きれいな花が咲きました。

良いおじいさんは、灰を持って、「枯れ木に花を咲かせましょう。」と言つて歩きました。すると、山に花がいっぱい咲いて、お殿様<sup>とのさま</sup>は、大よろこびで、たくさんごほうびをくださいました。

↓	（	一	！	？	；	：	・	，	、	。
矢印	なみがた	ダッシュ	感嘆符	疑問符	セミコロン	コロン	なかてん	コンマ	てん	まる
*	⋮	一一	⋮⋮	⋮⋮	『』	「」	︽︽	へへ	〔〕	( )
米印	てんてん	ブレース	ダブルコードーション	ダブルコードーション	二重ギメ	かぎ	ふたえかぎ	ギメ	そでがつこ	かつこ

# 第十一課 コピー食品

## 本文

コピー食品が出回っている。コピー食品というのは、本物ではないが、本物によく似ている食品である。たとえば、かにの足のように見えるが、実は安いさかなで作ったものや、サラダオイルで作ったイクラなど、たくさん出ている。本物よりずっと安い材料を使つたり、普通なら捨てる部分を集めて上等の肉のようを作つたりする。お客は安いと思って喜んで買う。

このようなコピー食品を作るには、高度な技術が必要である。最近は加工技術が進んだので、味、色、形から、香り、歯ざわりまで、本物そつくりの物を作ることができる。しかし、安い材料をおいしくするために、たくさん食品添加物を使う。また、大きな工場で大量に作るから、合成保存料などもたくさん使う必要がある。

こうしてできたコピー食品は形が同じで、料理しやすいから、学校給食や外食産業で使うのに向いている。これから大きくなる子供たちが、コピー食品をたくさん吃るのは、心配なことである。しかも、本物のさかなと違つて骨がないから。喜んで食べる場合も多いそうだ。

にせものの食品は昔からあつた。安いさかなを高いさかなの名前で売つたりすることは、珍しくなかつた。しかし現在は、加工技術の進歩のために、人間の体に悪いものが回るようになつた。科学の進歩が人間を苦しめるのは残念なことである。

## 会話

(一)

(会社で残業中の社員の会話。Aは男性、Bは女性。)

A このおすしはどうしたんですか。

B 部長のおごりです。先に帰るから、食べてくださいって。

A へえ、珍しい、じゃ、食べましょう。

B ええ。

A お、イクラが入っている。ぼく、イクラ大好きなんです。

B じゃ、わたしのもどうぞ。

A いいんですね。

B ええ、わたしはいりませんから、どうぞ。

A じゃ、いただきます。でも、どうしてですか。

B 安いイクラはコピー食品だつて聞いたので。

A コピーって、にせものですか。

B ええ、サラダオイルで作るんですって。

A へえ？ でも、色も形もそつくりですよ。（食べて）味もそつくり。

B 歯ざわりも。

A ええ。

B このかにの足も、きっと安いおさかなですよ、本当は。

A でも、うまいですよ。すばらしい加工技術ですね。

B 食品添加物がたくさん入っていますよ。

A そうでしょうね。

B 合成保存料も。

A ちょっとこわいですね。

B そうですよ。特に子供が学校給食や外食でコピー食品を食べるのは、心配ですよ。

A でも、どうしてこのイクラやかにがコピー食品だと分かるんですか。

B 部長のおごりですもの。

(二)

(夫と妻の会話、デパートの食品売り場で。)

夫 妻  
あら、これ、安いわ。  
どれ？

妻 このイクラ。

夫 ほんとだ。

妻 どうしてこんなに安いのかしら。

夫 うん…、あ、分かった。このごろはやりのコピー食品だよ。

妻 コピー?

夫 にせものだよ。たしか、イクラはサラダオイルで作るんだよ。

妻 へえ、でも、本物そつくりね。

夫 しろうとには区別ができないんだって。

妻 食べても?

夫 うん。

妻 じゃ、いいじゃないの、コピーでも。安くて。

夫 そんなことないよ。

妻 どうして?

夫 自然の食品じゃないんだ。工場で作るんだよ。

妻 そうね。

夫 どんな添加物が入っているか、分からないよ。

妻 そうね。

夫 合成保存料もたくさん入っているよ、きっと。

## 応用文

妻 そうね。じゃ、やめましょう。

夫 やめて、本物を買う？

妻 いいえ 本物のサラダオイルを買って…。  
夫 え？  
妻 安いおさかなのフライを作りましょう。

### 二十二世紀の食事

ある日曜日の夕食のときである。

大好物のステーキを、黙々と食べていた長男のたかしが、突然フォークを置くと、言い始めた。

「おとうさん、ぼくはこのごろ、ほんとに迷っちゃうんだよ。」

「なにに迷うんだ？」

「二十二世紀にさ。」

「三十二世紀に、どうして、迷うんだ？」

と、わたしは、なんのことか分からずには、聞き返した。

「つまり、二十二世紀になるのが、うれしいか、つまらないか、分からなくなっちゃうんだ。」

たかしは、フォークを取り上げて、ステーキをもう一切れ口に運びながら、続けた。

「だって、二十二世紀になると、こんなステーキはなくなつて、食事はいつもチューブ入りのゼリーミたいなものか、それとも錠剤を三粒ぐらいですますようになつてしまふんでしょう？　いや、注射するようになるかも知れないんだつけ。ぼくは、未来は好きなんだけど、どうも、そこんところが気にいらないんだ。」

たかしはひとりでうなすきながら、あらためて、肉の味を味わおうとするように、ゆっくり肉をかんだ。

「また始まつたわね、たかしのへ理屈が。」

ママが、冷かすように言つたが、たかしは気にもしないようで、

「でもやつぱり、ぼくは未来が好きだな。コンコルドや、ロッキード一二七〇みたいなすごいSSTはじょんじょん飛ぶようになるし、エアカーや、動く歩道も実用化されるし。未来つてかつこいいからね。」

わたしは、たかしのまじめくさつた顔を見て、思わず笑いだしそうになつたが、考えてみれば、もつともな心配だ。もし、二十二世紀が、うまいものを食べられなくなる時代なら、たかしたち少年にとつてだけでなく、おとなたちにとつても大問題だからだ。

（福島正実著『二十一世紀物語』にもとづく）

コピー (copy) <名・他サ> ①	拷贝、复制
出回る (自五) ①③	上市
サラダオイル (salad oil) <名> ④	色拉油、生菜油
イクラ (俄 ikra) <名> ①	盐渍鲑鱼子
材料 (名) ③	材料
上等 (名・形动) ①	上等、高级
高度 (名・形动) ①	高级、高度
加工 (名・他サ) ①	加工
かおり (香り) <名> ①	香味、香气
歯ざわり (名) ②	牙齿嚼食物时的感觉
そつくり (副・形动) ③	一模一样
食品添加物 (名) ⑦	(为装饰或防腐) 食品添加物
大量 (名・形动) ①	大量、大批
コピー (copy) <名・他サ> ①	合成
保存料 (名) ②	储存剂
給食 (名・自サ) ①	提供伙食
外食 (名・自サ) ①	在外吃饭
骨 (名) ②	骨头
にせもの (偽物) <名> ①	冒牌货
苦しめる (他一) ④	使・痛苦、折磨
*	*
*	*
*	*
*	*
*	*
おごり (奢り) <名> ①	请客、做东
へえ (叹) ①①	(惊讶声、回答声) 哟、是
はやり (流行) <名> ③	流行
しろうと (素人) <名> ①②	外行、业余爱好者
フライ (fry) <名> ①	油炸食品



かっこいい／形／④

まじめくさる（真面目くさる）／自五／⑤

真棒、真帅

もつとも／形动／①③

少年／名／①

少年

道貌岸然、一本正经

大問題／名／③

大问题

理所当然的

## 言葉と表現

### 一、副词「ずっと」（本文）

本物よりずっと安い材料を使つたり、普遍なら捨てる部分を集めて上等の肉のようを作つたりする。

(1) 后续形容词或形容动词时，表示性质或状态相差很大，具有对比的含义，相当于汉语的「…得多」。

- 人口は天津より北京のほうがずっと多いです。（人口，北京比天津多得多。）
- 赵さんの日本語はわたしよりずっと上手です。（小赵的日语比我好得多。）

(2) 后续场所、方向或时间等名词时，表示在距离或时间上相距很远，具有对比的含义。

- ここからずっと北の方に高い山があります。（离这里很远的北边有座高山。）
- わたしの席は彼のよりずっと後ろのほうでした。（我的座位比他的靠后多了。）

(3) 后续动词持续体或表示状态的词语时，意指始终处于该状态。

- 彼女は朝からずっと本を読んでいます。（她从早上起一直在看书。）

● 曹さんとは高校時代からずっとといつしょです。（和小曹从高中起就在一起了。）

(4) 后续移动性动词时表示一直往前。

- この道をずっと行きますと、銀行があります。（沿这条路一直往前走就有银行。）
- ずっと奥へお入りください。（请一直往里走。）

## 二、接尾词「ざわり」（本文）

味、色、形から、香り、歯ざわりまで、  
本物そつくりの物を作ることができる。

「ざわり」是动词「さわる」的名词形，接在某些名词后面，音便成「ざわり」，表示触摸时的感觉。

- 絹だから、手ざわりがとても柔らかい。（是真丝的，所以手摸上去的感觉很柔软。）
- 齒ざわりもほんものとそつくりだ。（嚼起来的感觉和真的—样。）
- 絹の下着は肌ざわりがなめらかでいい。（用绸缎做的内衣皮肤感觉光滑，很舒服。）

## 三、副词「そつくり」（本文）

本物そつくりの物を作ることができること。

「そつくり」接在体言或「に」「と」后面，表示两个不同的事物非常相似，一模一样；也可以表示数量多，相当于汉语的「完全」「全部」。

● この化学纖維は絹に(と)そつくりの手ざわりです。(这种化学纤维手感和丝绸完全一样。)

● 娘の顔はお母さんに(と)そつくりだ。(女儿长得和母亲一模一样。)

● おなかがすいたらしく、出してくれたものをそつくり食べてしまいました。(他好像是很饿，把拿来的食物全都吃了。)

● 奥さんは遺産をそつくり社長の母校に寄付しました。(夫人把遗产全都捐赠给了总经理的母校。)

● あの人はわたしの書いた小説をそつくりまねしました。(他完全模仿了我写的小说。)

#### 四、⋮に向く（会話）

学校給食や外食産業で使うのに向いている。

「⋮に向く」表示「适合于⋮」。「に」前面要用体言或用言体言化的表达形式。

● この本は小さくて、持ちやすいから、通勤電車の中で読むのに向いている。(这本书小，便于携带，适合上下班在电车上看。)

● このデザインは年寄りに向いています。(这种款式适合老年人。)

● この仕事は力がいるので、女性には向いていない。(这项工作需要力气，不适合女士干。)

#### 五、具有使役意义的他动词（本文）

科学の進歩が人間を苦しめるのは残念なことである。

日语中有些他动词具有使役意义，例句中的「苦しめる」就是一例。其他还有：「動かす、働く、輝かす、活かす、悩ます、浮かべる、溶かす、ぬらす、かなえる」等。

- 意地悪い質問をして先生を苦しめた。（提一些刁钻的问题使老师难堪。）
- 溺れた人を人工呼吸で活かした。（用人工呼吸的方法使溺水的人得救了。）
- 思いのままに人を動かそうとしている。（想让人按自己的想法行事。）
- 船を浮かべようと、船の中のものを下ろしている。（人们把船上的东西卸了下来，以便使船浮起来。）

## 六、「つて」的含义（会話）

安いイクラはコピーフードだつて聞いたので。  
コピーフード、にせものですか。  
ええ、サラダオイルで作るんですけど。

对「つて」的用法作个归纳。

- 「つて」只用于口语。关于「つて」的用法，我们在第二册第十一课和第十八课已作过一些说明。本课将对「つて」的用法作个归纳。
- (1) 接在体言和引用句后面，表示引用或思考的内容。可以后续「言う」「伝える」「答える」等动词。
- これ、コピーフードだつて言います。（这叫做仿制食品。）
  - 手紙には、近ごろ上海に行くつて書いてあります。（信上写着，最近要去上海。）
  - 雨だったら、遠足はやめるつて聞きました。（我听说如果下雨就不去郊游了。）

(2) 表示「というのは」。

- コピー食品つてなんですか。（所謂仿制食品是什么？）
- 映画村つて映画を撮影するところですか。（所謂电影城是拍电影的地方吗？）
- 人にわかりやすく話すつて難しいことですね。（话要说得通俗易懂是一件很难的事啊。）
- (3) 重复对方的话，并对此进行说明、反问等。

● 「それはどこですか。」「どこかって、いつものところだよ。」「那是哪里？」「是哪里？是老地方嘛。」

- 死んだつて、信じられないわ。（死了？我可不信。）
- 留守番電話つて、聞いたこともないわ。（录音电话？连听也没有听说过。）
- (4) 表示转达别人的话，相当于「そうだ」。

  - コピー食品はたくさん食品添加物が使われているつて。（听说仿制食品用了很多食品添加剂。）
  - 来週会社が二日間休みつて、知つていいかい。（听说下周公司有两天休息，你知道吗？）
  - あの本はとてもおもしろいつて。（听说那本书很有趣。）

七、「のだ」表示讲话人的看法或疑问（応用文）

(1) 「疑问词十のだ」表示疑问。

何に迷うんだ？／どうして迷うんだ？

「のだ」承接含有疑问词的句节表示希望得到对方的说明，或自言自语。有时会含有责备的语气。例如：

- あの人はいつたいわたしの何が気に入らないんだ。（他究竟不满意我什么呢？）
- こんな馬鹿みたいなことをしたのはだれなんだ。（是谁做了这么傻的事情呢？）

(2) 强调讲话人的看法等。

ぼくは、未来は好きなんだけど、どうも、そこんところが気に入らないんだ。

这种用法的「のだ」所表达的意思比较复杂。如例一，讲话人看到告示，这才明白明天有个会议要开。这种用法语法上称为「発見」即初次获得信息。又如例四表示讲话人强调自己的看法以说服自己。

- （揭示を見て）あした会議があるんだ。（噢，明天要开会。）
- （独り言で）納豆つてうまいんだ。（纳豆，真不错。）
- この絵、偽物なんだ。（这幅画，是赝品。）
- ぼくはこんなに一生懸命勉強したんだ。試験に落ちるはずがない。（我这么努力学习，考试不可能不及格的。）

## 八、助词「さ」(応用文)

二十二世紀にさ。

(1) 接在句节后面，表示加强语气，以引起对方注意。

- 「もしもし、今どこにいるの？」「渋谷さ。君も来るかい？」（「喂，你现在在哪儿呢？」「在涩谷，你也来吗？」）

● 眠いでしょう。だからさ。ゆうべ早く寝なさいと言つたのに。（困了吧。所以嘛，昨晚说让你早点睡的，你却……）

● それがさ、難しくてさ、だれもできなかつたのだ。（我说那个，太难了，所以谁也做不出来。）

(2) 接在句末，前接体言时要省去「です」「だ」。「さ」一般为男性用语，女性用「さ」会给人一种说话太孩子气，不雅的感觉。因此，女性用「わ」「わよ」为好。

「さ」表示轻微的断定和主张，也表示随便说说的语气，还可以和疑问词一起用，表示反对对方所言或强烈的反问。

● 「李さんの絵はうまいなあ。」「何さ。あんな絵ぐらい、私だつて描けるわよ。」（「小李的画不错

啊。」「好什么呀。那种画，我也能画。」

● 勉強の方法を変えなければ、いくら勉強しても進歩しないさ。（不改变学习方法，怎么学都不会进步。）

● そんなに急がなくともいいさ。（不必那么急嘛。）

● これも食べてはいけないって、それじゃ、何を食べればいいのさ。（这也不能吃？那么，可以吃什么呢？）

## 九、接续词「だつて」（应用文）

だつて二十二世紀になると、こんなステーキはなくなつて：

「だつて」用于口语，表示为自己的行为进行辩解的某种理由。常和「のだ」「のだから」「のだもの」呼应使用。

- 今日はタクシーで来ちゃつた。だつて遅れそだつたんだ。（今天我是坐出租车来的。因为眼看要迟到了嘛。）
- 早く帰りなさい。だつてあなたはまだ宿題をやつていないんだから。（早点回来啊。你作业还没完成呢。）
- 「きのう、なぜ来なかつたんですか。」「だつて風邪で熱があつたんですもの。」（昨天，为什么没来啊。「因为感冒发烧了。」）
- 「高いですね。」「だつて輸入品ですもの。」「好贵啊。」「可是，是进口货嘛。」

## 十、終助詞「つけ」（応用文）

注射するようになるかもしねないんだつけ。

終助词「つけ」只用于口语，接在句末，用「だつけ」「たつけ」的形式表达。

(1) 表示回忆起某件事，特别用来表示怀念过去的某件事。

- 学生時代、よくあの喫茶店でいつしょに飲んだつけ。（学生时代我们常在那家咖啡馆喝咖啡的。）
- ああ、いけない。今日の午後、会議があつたつけ。すっかり忘れていた。（啊，糟了，今天下午有会，我忘得一干二净了。）

- 約束は三時だつてね。（约会是三点吧。）
- 表示询问、确认已经遗忘的事情。<sup>(2)</sup>
- あなたはアメリカになん年間いたつけ。（你在美国呆了几年？）
  - あなたは来年満三十歳だつて。（你明年该有三十周岁了吧？）
  - 映画は六時からだつて。（电影是从六点开始吧。）

## ファンクション用語

### 比較

- A あの人背は私ぐらい高いですよ。
- B しかし、体はあなたほど丈夫じゃないでしょ。
- A そうですね。私に比べて体がちょっと弱いようです。
- B 体力ではきっとあなたに劣っているでしょ。
- A そうかもしませんね。

## 練習

一、漢字にふりがなをつけなさい。

調味料 味わう 歩道 散歩 歩く 長男 男の人 男性 上等 以上 年上 上座 上着 香り  
香水 添加物 大好物 食物 外食 外側 素人 人物 黙々と 錠剤 注射

二、与えられた言葉の中から適当なものを選んで、（　）に入れなさい。必要な場合は適當な活用形にして入れなさい。

もくもくと もつとも 気にする そつくり じょんじょん かつこいい

- (1) 消防自動車が(　)鐘を鳴らしながら走つていった。
- (2) そんな話を聞いておこったのは(　)なことだ。
- (3) 机の引き出しにしまっておいた現金を(　)泥棒に盗まれてしまった。
- (4) 李さんが作つた餃子は(　)ね。
- (5) 徐先生は数十年一日のように(　)研究に励んでいる。
- (6) 彼はいまでもぼくの言うことを(　)ようだ。

三、例のように練習しなさい。

- (1) 例：この食品／かにの足／安い魚で作つたもの→この食品はかにの足のように見えますが、実

は安い魚で作ったものなんです。

このコピー食品／ほんもの／にせもの

の人／働き者／なまけ者

そこまで／地図で見ると遠くない／歩くと五時間ぐらいかかる

運転／うまい／それほどでない

このゲーム／難しい／簡単

(2) 例：コピー食品／料理しやすい／外食産業で使う→コピー食品は料理しやすいから、外食産業で使うのにもいている。

この靴／軽くて歩きやすい／遠足の時はく

この日本語の映画／やさしくてわかりやすい／二年生

このかばん／軽くて大きい／旅行や出張の時に使う

この薬／甘くて飲みやすい／子供

彼女／心がやさしい／あなた

(3) 例：この本は誰のか、忘れました。→この本、誰のだつけ。

プレゼントをあげたかどうか、忘れました。

何時の新幹線か、忘れました。

あなたのうち渋谷でしたね。

あの時はこまりましたね。

⑤ 明日の試験は九時からですね。

#### 四、例のように文を完成しなさい。

(1) 例：「これ、にせものだよ。サラダオイルで作ってるんだよ。」「でも、(↓「でも、(安いから、いいじゃないか)。」)

① 「先生ははじめわたしの名前を思い出せなくて困っていましたわね。」

「でも、あとで( )。」

② 「あの時、君の気持ちがわからなくて、ほんとうにすまなかつたね。」

「でも、あとで( )。」

③ 「おかしいね。きのうあんなにさがしたのに。」

「でも、( )。」

④ 「一時は許してくれないかと心配していましたが。」

「でも、結局( )。」

⑤ 「先生、きのうの宿題、まちがいが多くて、ほんとうに申しわけありません。」

「でも、あとで( )。」

(2) 例：「早く寝なさい。」「( )。」→「(だって宿題がまだ残っているのよ)。」

① ゆうべ二時まで本を読んでしまったよ。( )。

「どうして行かないの。」「( )。」

③ 今度給料が上がらないと困るな。( )。

④ 「あのお菓子みんな食べちゃったの?」

「( )。」

⑤ 「どうして同じようなシャツを三枚も買ったの。」

「( )。」

## 五、言いかえの練習

(1) 傍線の部分を「ざわり」を使って言いかえなさい。

① 百パーセント綿ですから肌にふれたときの感じがなめらかです。→( )  
手でさわった時の感じがちょっと粗いから、下着にはちょっとね。→( )

舌にさわった時の感じはどうですか。→( )

④ 齒でかんだ時の感じはほんものとまったく同じだ。→( )

(2) 傍線の部分を「ちまう」を使って言いかえなさい。

シンデレラはあまりの楽しさに時間のたつのをすっかり忘れてしまった。はつと気が付くと真夜中の鐘が鳴っている。シンデレラはあわてて階段をかけ降りた。途中で靴を片方落としてしまった。けれども、拾うこともできない。シンデレラはやっと門の外へ出た。けれどもその時、十二時の鐘が鳴り終わってしまった。シンデレラの馬車は目の前でかぼちゃに変わってしまった。

(3) 傍線の部分に入れかえ語句を入れて会話をしなさい。

A わたしのもどうぞ。

B いいですか。

A ええ、わたしはいりませんから。

B そうですか。じゃ、いただきます。すみません。

- ① (かさを貸す時)このかさを／もう一本ある／お借りする  
② (公衆電話の番を譲る時)お先に／急がない／お先に  
③ (人の荷物を持つ時)持ちますから／荷物がない／お願ひする  
④ (バスで席を譲る時)ここへ／すぐ降りる／失礼する

### 六、次の質問に答えなさい。

- (1) コピー食品つてなんですか。  
(2) しろうとにはなぜコピー食品と本物との区別ができないんですか。  
(3) コピー食品はなぜ外食産業などで使うのにむいているのですか。  
(4) 子供たちがコピー食品をたくさん食べるとなぜ心配なのですか。  
(5) 科学の進歩が人間を苦しめるつてどういうことですか。自分の理解を言つてみてください。  
(6) たかしはなぜ二十二世紀によつてしまふのですか。まとめて言つてみなさい。

## 七、次の中国語を日本語に訳しなさい。

(1) 「小李，你听说过仿制食品吗？」「就是看上去像是真的，实际是用廉价材料做的食品吧。」「是的。不过，色、香、味，甚至形状和牙齿咀嚼时的感觉都和真的一模一样。」「听说吃了对身体不好，因为掺入了许多食品添加物。」

(2) 「啊，冰淇淋，我最爱吃了。」「那，你就把我的那份也吃了吧。」「这好吗？」「没关系，我不爱吃甜的东西，请吧。」「那，我就吃了，对不起。」

(3) 「啊，这好便宜啊。」「哪个？」「这个真丝怎么这么便宜呢？」「嗯。啊，这不是真的真丝。」「不是真的真丝？」「是人造的。」「不过，和真的没有区别呀。」「是啊。而且接触皮肤时的感觉也不错。买吧。」「好。」(シルク)

(4) 小张点点头说：「这公寓租金不贵，大小适中，适合于三口之家。」

(5) 「快教我吧。」「可是，我自己还没搞懂呢。」

(6) 「你在大学里学的是什么？」「日语。」「是去年毕业的吧。」「是的。」

(7) 这时，小王走了过来，用嘲弄般的口吻说：「你又钻起牛角尖来啦。」

## 八、辞書を引いて次の文章を中国語に訳しなさい。

数年前、オランダ、ベルギー、ドイツ、スイス、フランスと車で廻ったことがあつた。坦々たんたんとした国道を走つていて、ちょうどお昼ごろになつてお腹がすいてきても、国道筋に日本のようなファミリーレ

ストランを見つけることは難しく、たまにあつたなと思つて下車してみると、そこはパンとコーヒーだけの、ささやかな喫茶店であった。ヨーロッパ人はここで昼食をすませるのである。

日本では、ファミリーレストランをわが家の食事と同じに考えている人が多いから繁盛<sup>はんじょう</sup>をきわめているのであって、たくさん住んでいる在日外国人の姿を見かけることはまずない。英国人の一人に、わたしは、

「なぜあなた方はファミリーレストランに入らないのか」と聞いてみた。彼女は笑いながら答えた。

「だつて、どこで、誰が、どのような材料で作っているのか分からぬでしよう。客が見える場所で調理<sup>ちょうり</sup>していなければ、気持ちが悪くて食べられませんもの。それにはら、がらんとした調理場に大きな電子レンジだけが置いてあります。電子レンジで温め直した食物なんて、味も素<sup>そ</sup>つ気<sup>け</sup>もありませんね。食物がどんなに大切な働きをしているか、ということを日本人は知つてゐるはずですがね。」

## 第十一課 カード時代

### 本文

カードを使うことが多くなつた。買い物をして、現金で払うかわりにカードで払う。銀行に預金があれば、手元に現金が全然なくとも、たくさん買い物ができる。細かい金が必要なときは、銀行の機械にカードを差し込めば、現金が出てくる。ある会社では、身分証明書が支払いカードをかねていて、社員食堂で食事をしてカードで払うと、支払いの額が自動的に給料から引かれるそうである。実に便利な時代になつた。現金を持つていると、落とすこともあるし、どうぼうもいるのだから、カードのほうが安全である。それに、札を何枚も持つより、カードのほうが小さくて軽い。

そんなに便利なカードであるが、問題がないわけではない。数日前の新聞に、カードで買い物をするのはむだ遣いの原因になるから、自分は絶対にカードは使わないという投書が出ていた。目前で札や貨幣が財布から出ていくと、金を使つたという実感が強いので、金を節約しようという気持ちになるが、カードで払うと、その実感がないので、気楽に金を使いすぎる結果になる、というのである。

## 会話

現金でもカードでも、必要なものは買い、必要でないものは買わないのが、理性のある人間の行動である。しかし、いつも理性にしたがって行動することは、難しいことである。カード時代は、人間に強さを要求する時代だと言つてもよいであろう。

### (二)

(知人一人が話しながら道を歩いている。Aは女性、Bは男性。)

A すみません、ちょっと電話したいのですが。

B いいですよ。でも、いま電話がないから、少し待ちましょう。

A ええ。(ハンドバッグの中を捲す。)

B ああ、このごろは電話もたいていカードですね。

A ええ、買い物もレストランも、わたしみんなカードです。

B そうですか、ぼくは何でも現金です。

A でも、カードのほうが安全ですよ、現金は落とすこともあるし、どうぼうもいるし。

B それはそうですが、カードはどうも実感がなくてね。

A そうですか。

B 目の前で金が出ていくわけじゃないから、気楽に買い物をして、買いすぎるんです。

A そうですか。カードでも現金でも、必要なものは買うし、必要でないものは買いませんけど、わたしは。

B ぼくはダメですね。意志が弱いから。あ、電話があきましたよ。  
A あら、このカード、もう終りですね。  
B それは残念。じゃ、この十円玉どうぞ。

(二)

(夫婦の会話。デパートで。)

あら、これ、かわいいわ。買いましょうよ。  
これと同じようのが、うちにいくつもあるじゃないか。  
でも、同じじゃないわ。少し違うわ。

ぼく、もうお金持つてないよ。さつき君のクツを買ったもの。  
いいのよ。わたし、カード持っているから。

カードはよくないよ。買いすぎるから。

カードのほうが便利よ。それに消費税がつくと、一円玉が多くてめんどうですもの。  
しかたがない。でも、きょうだけだよ、カードは。

コーヒーを二つじや少ないから、あそこのおさらも買いましょうよ。

妻 夫 妻 夫 妻 夫 妻 夫 妻 夫 妻

夫 あのさら、高そうだよ。

妻 だいじょうぶよ。お金まだ残っているわ。

夫 預金のことかい。

妻 ええ。けさ銀行に行つて確かめたの。

夫 それはえらい。

妻 あと三千円ぐらい残るから、レストランで何か食べましょう。じゃ、ここ、払うわね。（カードを

出す。）

夫 ちょっとちょっと、それ、ぼくのカードじゃないか。

妻 そうよ。わたしのカードはもう残りがないもの。

（水谷信子著『総合日本語』による）

## 応用文

### レストランカード

都市に住む会社員A子さんの財布には、三枚のカードが入っている。

5%割引が魅力で作ったデパートのカード。給与口座のある住友銀行のカード。店員に勧められて作ってしまった丸井のカード。使い過ぎがこわいから、数万円以上の買い物をする時に使う。それぞれの

カードには特典があるはずだが、利用したことはない。

住友銀行のカードと丸井のカードで、料金が割引になるレストランがあるらしいと知ったのは最近のことだ。改めてカードの会員誌を読んでみた。カードの裏に新しくつくようになつたマークを見せれば、飲食料金の一〇ないし二〇%が割引される、と書いてある。

なるほど、カードに、以前はなかつたマークがついている。けれど、そのため特別の会費を払っていないし、勘違いだつたら恥ずかしいから、利用したことがない。「そういうお客様がまだまだ多くて、残念。どうか勇気を出して一度使ってほしい。」

力を入れるのは、このシステムの仕掛け人である「開発センター」。カード割引システムの仕組みは難しくない。開発センターの社員が飲食店やホテル、レジャー施設などを回つて加盟店を募集する。加盟料はいらないが、マークのついたカード会員には優待サービスをしてもらい、店の入口などにステッカーを張る。

こうした「開拓」経費はカードにマークをつけるクレジット会社が負担する。

「クレジット会社にしてみれば、他社のカードと差がつく。店にとつては、カードの会員誌で紹介されてPR効果が大きい。もちろん、お客様はお得。」

と自画自賛する。

しかし、店としては、喜んでばかりはいられない。二〇%の割引分は店側の負担だし、カード支払いの場合、クレジット会社へ五%程度の手数料も払わなくてはならない。

「割引の利用客があまり多いとがつかり。客の5%ぐらいが限度。」

というのが本音だ。

かといって、やめてしまふと、サービスの点で見劣りがする。

レストランのカード割引で本当に得をするのはいつたいだれなのだろう。

(雑誌『アエラ』による)

## 單語

現金	げんきん	現金	げんきん	現金	げんきん
払う	はらう	（他五）	（②）	支付； 挣； 赶走	
身分証明書	みぶんしょうめいしょ	（名）	（⑧）（①）（⑥）	插入、扎进	
かねる	かねる	（兼ねる）	（他一）（②）	身份证	
額	がく	（名）	（①）	兼； 兼任	
実際に	じつに	（副）	（②）	数量、金额	
どろぼう	どろぼう	（泥棒）	（名）（①）	的確、实在	
札	さつ	（名）	（①）	小偷、贼	
紙币、钞票	しへい、钞票				
行動	こうどう	（名・自サ）	（①）	舒适、轻松	
理性	りせい			理性	
行为、行动	こうわい、行动				

会员杂志

知人<sup>ちじん</sup>  
名<sup>な</sup>①①会員誌<sup>かいいんし</sup>  
名<sup>な</sup>③ハンドバッグ(hand bag)<sup>名</sup>④飲食<sup>いんしょく</sup>  
名<sup>な</sup>①①意志<sup>いし</sup>  
名<sup>な</sup>①ないし(乃至)<sup>ないし</sup>(接)<sup>けつ</sup>①玉<sup>だま</sup>  
接尾<sup>せつび</sup>②割引<sup>わりび</sup>  
く(他五)<sup>かご</sup>③夫婦<sup>ふうふ</sup>  
名<sup>な</sup>①会費<sup>かいひ</sup>  
名<sup>な</sup>①消費税<sup>しょうひざい</sup>  
名<sup>な</sup>①勘違い<sup>かんちがい</sup>  
名<sup>な</sup>・自サ<sup>じさ</sup>③面倒<sup>めんどう</sup>  
名<sup>な</sup>・形动<sup>けいどう</sup>③どうか<sup>どうか</sup>  
副<sup>ふく</sup>①コーヒーカップ(coffee cup)<sup>名</sup>⑤勇氣<sup>ゆうき</sup>  
名<sup>な</sup>①えらい(偉い)<sup>えらい</sup>  
形<sup>けい</sup>②仕掛け人<sup>しがけにん</sup>  
名<sup>な</sup>①③

\* \* \* \*

どうか<sup>どうか</sup>  
副<sup>ふく</sup>①給与<sup>きゅうよ</sup>  
名<sup>な</sup>・他サ<sup>ほか</sup>①飲食店<sup>いんしょくてん</sup>  
名<sup>な</sup>④③薪金<sup>きんきん</sup>  
支给的金钱或物品レジャー(leisure)<sup>名</sup>①口座<sup>こばく</sup>  
名<sup>な</sup>①飲食店<sup>いんしょくてん</sup>  
名<sup>な</sup>①②丸井<sup>まるい</sup>  
专<sup>せん</sup>①加盟店<sup>かげんじょ</sup>  
名<sup>な</sup>②使い過ぎ<sup>つかいすぎ</sup>  
名<sup>な</sup>①ステッカー(sticker)<sup>名</sup>②特典<sup>とくでん</sup>  
名<sup>な</sup>①優待<sup>ゆうたい</sup>  
名<sup>な</sup>・他サ<sup>ほか</sup>①

用过量、用过头

优惠

背面、后面

饮食

由<sup>よ</sup>・到<sup>とう</sup>・; 或者

减价、折扣

会费

判断错误、误会

请、总算、不正常

勇气

策划人

饮品

饮品

闲暇、空闲时间的娱乐

加盟店

加盟费

(背面涂胶的)张贴物

経費(けいひ)①

クレジット(credit)②

経費

得(とく)①

自画自贊(じがじさん)名・自サ(じさ)①

有利、合算

他社(たしゃ)名①

信用；信用銷售（分期付款）

其他公司（报社、神社）

店側(てんそく)名①

差がつく(さ)組

加以区别

PR効果(ビーアルこうか)名⑤

見劣り(みぢる)がする(がする)組

逊色

手数料(てすうりょう)名②

手续费

限度(げんど)名①

限度

## 言葉と表現

### 一、动词「出る」（本文）

銀行の機械にカードを差し込めば、現金が出てくる。

数日前の新聞に：という投書が出ていた。

目の前で札や貨幣が財布から出ていくと、金を使つたという実感が強いので、：

动词「出る」除了「部屋を出る」「外へ出る」「旅に出る」「社会に出る」「涙が出る」等表示「出去」「进入」「出来」等意思之外，还有以下几种用法。

(1) 表示「出現」。

● 笑うとえくぼが出る。（一笑脸上就会出现酒窝。）

自卖自夸

PDG

- 台所にゴキブリが出た。（厨房里有蟑螂。）

(2) 表示「通到⋮」。

- ここをまっすぐ行くと、蘇州川へ出る。（从这儿一直走可以走到苏州河边。）
- どこへ出る道かしら。（不知道这条路通往哪里。）

(3) 表示「退出」「离开」。

- 学校を出てもう十年にもなつた。（离开学校已经有十年了。）
- あの夫婦はよく喧嘩しては出るの出ないと大騒ぎをする。（那对夫妇一吵架就是离不离的，闹得天翻地覆。）

(4) 表示「发生」。

- あの子は風邪を引くと熱が出る。（那孩子一感冒就会发烧。）
- とても大事な書類だからミスでも出たら困るよ。（这个文件很重要，千万不能出错。）

(5) 表示「发表」「刊登」。

- この单語は新語だから辞書には出ていないだろう。（这是个新词，字典上不会有吧。）
- 昨日の新聞に李先生の文章が出ていた。（昨天的报纸上登了篇李老师的文章。）

(6) 表示「想出来」「来自」「下来」。

- 答えがどうしても出ない。（怎么也想不出答案。）
- この情報は確かな筋から出ている。（这消息来自可靠的渠道。）
- 役所から許可が出た。（政府的许可下来了。）

(7) 表示「出发」。

- 南京行き急行は十時に出る。（开往南京的快车十点出发。）
- 船は八時に港を出る。（船八点离开码头。）

(8) 表示「支付」。

- 交通費は出ますが、電話代は出ないことになっています。（规定有交通费补贴，但是没有电话费补贴。）

- 会社の経営もよくないので、ボーナスはもう出ないでしょう。（公司经营不好，奖金不会有了吧。）

## 二、由「まだ」构成的词（本文）

カードで買い物をするのはまだづかいの原因になる。

「まだ」表示徒劳、白费等意思。「まだ」可以和部分名词一起构成一个新词。如「まだ足、まだ書き、  
まだ金、まだ口、まだごと、まだ話」等。

- 先生がいなくなると、さつそくわたしたちはまだ話をはじめました。（老师一走，我们马上就闲聊了起来。）
- むだづかいをやめて節約してください。そうしないと親の残してくれた財産はすぐなくなりますよ。（要节约些，不要再乱花钱了。否则父母留下的钱很快就会花完的。）
- 二日間もかけて書いたものはまだ書きになってしまったのだ。（花两天才写成的东西白写了。）

### 三、「のです」表示话题的开场白(会話)

すみません、ちょっと電話したいのですが。

一个新的话题被提出时，往往会先找一个开场白。「のです」可以用来表示这样的开场白。用「のです」表示的开场白，下面要讲述的事情往往是听者不知情的。例如：

- 先生、お話があるのであります。お部屋に伺つてもよろしいでしょうか。(老师，我有话要和您说，我能去您的办公室吗？)
- 「実はわたし田中さんと結婚するんです。」「それはおめでとう。」「それで、先生に仲人(なこうど)をしていただきたいんですけど。」「其实我和田中君要结婚了。」「恭喜恭喜。」「所以，我们想请老师做我们的婚姻介绍人。」
- 駅前で個展をやつているんですが、よかつたら見に来てください。(我在车站附近办了个我个人作品的展览会，可以的话请过来看看。)

### 四、终助词「わ・わね・かい」(会話)

#### (1) わ

あら、これ、かわいいわ。  
じや、ここ、払うわね。

女性用语。用于句末，使语言感觉柔和。「わ」会和「よ・ね」重叠，「わよ」用于强调自己的想法，「わ

「ね」用于征求对方的同意。

- やるべきことがいっぱいあって、どこへも出かけられないわ。（要做的事情很多，哪儿都不能去。）
- きょう、おかげで、ほんとうに楽しかったわ。（今天多亏了您玩得很开心。）
- 最近、また物価が上がって困ってしまいますわね。（最近物价又涨了，真是没有办法。）
- スピーチで一等になれてよかつたわね（え）。（演讲比赛获得一等奖真不错啊。）
- そんなにしつこく言わなくてもいいわよ。（不要那么说个没完的。）
- あしたの同窓会、私も出席するわよ。（明天的同学会我也要去的。）

(2) かい

預金のことかい。

接在句末各类词后，表示亲昵地询问，或反问。例如：

- もういいかい。（好了吗？）
- 鈴木という人を知っているかい。（你知道一个名叫铃木的人吗？）
- 雨なんか降るかい。（哪里会下雨！？）
- そんなことがあるかい。（哪里会有这种事！？）

五、动词「付ける」和「付く」(会話)

それに消費税がつくと、一円玉が多くてめんどうですもの。

「付ける」和「付く」是一组相对应的自他动词，用法很广。下面列举一些常见用法。

### (1) 付ける

① 表示写上、记上、注上。

- 次の漢字にふりがなをつけなさい。（请给下列汉字注上假名。）
- その勘定はわたしにつけておいてください。（那笔钱请记在我的账上。）

② 表示涂上、抹上。

- 傷口に薬をつけました。（给伤口涂上药。）
- 髪の毛に油をつけました。（在头发上抹了油。）

③ 表示附加、增添等。

- カードをつけて花屋さんに花を届けてもらいました。（附上卡片请花店送去了鲜花。）
- 銀行はとてもきびしい条件をつけてお客様にお金を貸してあげました。（银行借钱给客户时附加了极为苛刻的条件。）

④ 表示熟练、养成、生长等。

- 子供のころから、よい習慣をつけなければなりません。（应该从小养成好习惯。）
- もっと数学の力をつけないと大学に入れませんよ。（如果不在数学上加强一些的话，那你会考不上大学的。）

⑤ 表示装上、安上等。

- 事務室に電話をつけました。（给办公室安装了电话。）

- この小包みにあて名を書いた札をつけてください。（请给这个小包拴上写着收件人姓名的牌子。）

⑥ 表示打分、起名。

- わたしの名前は祖父がつけてくれたのです。（我的名字是祖父给起的。）
- この先生はとてもまじめで、学生の宿題にすべて点数をつけています。（这位老师非常认真，给学生的作业全都打了分数。）

(2) 付く

① 表示留下、記下。

- 文学の道に彼の足跡あしあとがついています。（在文学的道路上留下了他的足迹。）
- その勘定はもう帳面ちょうめんについています。（那笔账已经记在账面上了。）

② 表示沾上、黏上。

- 白いシャツにインクがついています。（白衬衣上沾上了墨水。）
- のりをたくさんつけたので、もうしつかりついていて取れないよ。（涂了很多糨糊，黏得非常牢，已取不掉了。）

③ 表示附加、增添等。

- この教科書にはテープがつきます。（这本教材附有录音磁带。）
  - そのお金を借りるにはきびしい条件がついています。（那笔借款，附有苛刻的条件。）
- ④ 表示长进、提高、养成等。
- この子はだんだん力がついてきました。（这孩子渐渐力气大起来了。）

● 悪い癖はつきやすくて、なおりにくいです。（坏习惯容易养成，很难改掉。）

⑤ 表示安装。

● 浴室にシャワーがついています。（浴室装有淋浴。）

● 都会から離れた農山村のうざんそんにも電話がつきました。（连远离都市的山村也装上了电话。）

⑥ 表示跟随。

● 去年の夏休みに親について旅行をしました。（去年暑假跟着父母去旅游了。）

● 先生のあとについて道をわたってください。（请跟在老师后面过马路。）

## 六、えらい（会話）

それはえらい。

「えらい（偉い）」能表示多种含义。

(1) 表示了不起、伟大。

● 日本にも、ノーベル賞を受賞した湯川秀樹ゆがわひできをはじめ、多くの偉い学者がいます。（在日本也有获得诺贝尔奖的汤川秀树等众多伟大的科学家。）

● あの子は将来偉くなるよ。（那孩子将来一定有出息。）

(2) 表示地位和身份高，含有敬重的语气。

● 学部で一番偉いのは学部長です。（系里地位最高的是系主任。）

● 総理大臣だいじんは国務大臣こくむの中で一番偉い大臣です。（总理大臣是国务大臣中地位最高的大臣。）

(3) 含贬义的语气表示事情糟透了。一般不写汉字。

● ああ、えらい天気になりました。（哎呀，天气变糟了。）

● 今日はえらい目にありました。（今天倒霉透了。）

● 今朝、バスはえらくこんでいました。（今天早晨公交车可挤了。）

(4) 单纯地表示程度等，不写汉字，只作定语和状语。

● 電車はえらいスピードで走つていきました。（电车以飞快的速度开走了。）

● これはえらくいいカメラですね。（这相机太棒了。）

● かれは音楽がえらくできます。（他音乐很好。）

## 七、形式名词「はず」（応用文）

それぞれのカードには特典があるはずだが：

「はず」接在「名词十の」、形容词、形容动词的现在时和过去时以及动词现在、过去时和持续体后面。

(1) 表示理当、应该。这种推测是以迄今了解的事实为基础的，相当于汉语的「理应」「应该」。

● 今日は日曜日だから、どこでも休みのはずです。（今天是星期天，应该哪儿都休息。）

● 三時の飛行機だと言っていたから、もうそろそろ出かけるはずです。（他说是三点的飞机，差不多该出发了。）

● それぐらいのことは、子供でも知っているはずです。（那种事，应该孩子都知道的。）

(2) 表示记忆、确信。过去时接「はすだ」表示说话人根据记忆，经过推论认为有把握的事。相当于汉语的「我确信」「我记得」「应该」。

● あんまり勉強しなかったんだから、テストはうまく行かなかつたはずです。（没有很好地学习，所以考试应该不会考得很好。）

● 借りた本は全部返したはずなのに、図書館からまだ返つていらないという連絡がありました。（借的书我记得全都还了，可是图书馆说还有没还的。）

(3) 表示预定。这种表达方式不是表示讲话人的判断，而是基于预定。

● 先生の話では今日の講義は早めに終わるはずだったのに、十分もオーバーしました。（老师说好今天讲课早点结束的，却延长了十多分钟。）

● 飛行機は十一時に到着するはずです。（飞机预定十一点到达。）

## 八、⋮にしてみれば（応用文）

クレジット会社にしてみれば、他社のカードと差がつく。

词组「⋮にしてみれば」是接续词用法的表达方式，表示站在那个立场上考虑的话，相当于汉语的「在⋮看来」「作为⋮来说」。「⋮にしてみれば」一般接在表示人的名词后面，而且此人往往与他人的看法是不同的。

● 君にしてみればこれはたいしたものじやないだろうけれど、私にとつては宝です。（在你看来，

这也许没什么了不起，可对于我却是个宝贝。)

- いまにしてみれば、あの時があの人に会った最後です。（从现在来看，那时是与他的最后一次见面。）
- 母にしてみれば、これはむだづかいです。（在母亲看来，这是浪费钱。）

### 九、：て（は）いられない（応用文）

しかし、店としては喜んでばかりはいられない。

动词连用形后接「て（は）いられない」表示动作的主体在心情上无法只做⋮，讲话者感到无法保持现状。也常见「：てばかりも（は）いられない」的用法，这种用法常和「笑う」「泣く」「喜ぶ」「安心する」等表示感情或态度的动词一起用。

- 急ぐので、あしたまで待ってはいられません。（因为很急，所以不能等到明天。）
- みんな働いているので、私だけがそばで休んでばかりもいられません。（大家都在工作，我不能一人在一旁休息。）
- あした試験だから、遊んでばかりはいられない。（明天考试现在不是玩的时候。）

### 十、かといって（応用文）

かといって、やめてしまうと、サービスの点で見劣りがする。

「かといって」是词组，意思与「そうかといって」相同，表示不能因为这个理由而⋮。是转折，后句常

用「よくない」等表达方式，相当于汉语的「虽说如此，但也不可以……」。

- 不合格の学生がかわいそうです。かといって合格させるわけにもいきません。（不及格的学生是很可怜，但是也不能因此而让他及格。）
- 病人は休んでいなければいけない。かといって横になつてばかりいるのもよくない。（病人应该休息。但是老躺在床上也不行。）
- お金をむだづかいしないように気をつけてください。かといつて使うべき場合に使わないのもダメですよ。（注意别乱花钱。但是，该花的时候不花也不对。）

## ファンクション用語

### 構成

- A 学生会の指導部はどうなつていますか。  
B 委員会があります。それは九人という奇数で構成されています。
- A いくつの部から成っていますか。  
B 五つの部から成っています。
- A 体育部はどういう構成になつていますか。  
B 陸上競技と球技からできています。

## 練習

一、漢字にふりがなをつけなさい。

投書 投げる 負担 背負う 優待 優先 優れる 改めて 改革 限度 限る 兼ねる 兼職 札  
値札 節約 約束 知人 知識 与える 給与 裏門 経費 経過

二、与えられたことばの中から適当なものを選んで――に入れなさい。必要な場合は適当な活用形にして入れなさい。

気楽 勘違い 自画自賛 目の前 見劣りがする ないし 面倒 得 えらい

- (1) ( )にあるのに気がつかなかつた。
- (2) きのうで最後の試験も終わつた。今日から( )だ。
- (3) ( )な手続きを思うと、外国旅行をやめたくなつた。
- (4) こんな山の中で道にでも迷つたら( )ことになる。
- (5) 一週間( )十日間のうちに結論が出ると思う。
- (6) あわてて他人のものを自分のものと( )した。
- (7) 損をするものがあれば、( )をするものもある。全体的にはバランスが取れる。
- (8) 彼の体格は西洋人と較べても( )。

(9) ( )ではないが、うちのうどんを食べたらもうほかのを食べたくなくなるよ。

### 三、次の文を完成しなさい。

(1) …はずだ

① 田中さんの家からここまで一時間くらいかかります。

A: 「田中さんはまだですか。もう三時になりますよ。」

B: 「二時前に家を出たそうだから、( )。

② ジヨンさんは日本語を三年間勉強しました。

A: 「ジヨンさんに出す手紙なんですが、日本語でいいでしょうか。」

B: 「日本に三年間もいましたから( )よ。」

③ 田中さんには、きのう「あしたは学校は休みです」と言いました。

A: 「田中さんは、今日は学校が休みだということを知っているでしょうね。」

B: 「昨日言いましたから、( )よ。」

④ 今、四時五十八分です。次のバスは五時です。

A: 「バス、なかなか来ませんね。どうしたんでしよう。」

B: 「もう五十八分だから、( )よ。」

⑤ 中村さんのアパートの略図を書いてあげました。

A: 「中村さんのアパート、すぐわかるかしら。」

B: 「( )から、( )だ。」

(2) …にしてみれば

わたしにしてみれば、いい品物しか売れない時代が来なければ(子供にしてみれば、日曜日は( )。

消費者にしてみれば、デパートの割引カードは( )。

先生にしてみれば、私はいい学生じやない。それどころか、( )。

お客様にしてみれば、質のいいものは値段が高いのが当たり前だと考えている。だから、あまりやすい値段で売ると、( )。

(3) …て(ばかりは)いられない

忙しいから、( )。

わたしと関係がありますから、( )。

頭がとても痛いんだ。もう夜あけまで( )。

病気で寝ているわたしは家事に追われている妻の疲れた顔を見て( )なつた。

そう言わると、恥ずかしくて( )なつた。

(4) …かと言つて

これを見ると、他のものはみな見劣りがする。かといつて、( )。

いまの仕事がいやでやめようと思つてゐる。かといつて( )。

年に一度ぐらいぜいたくをしましよう。かと言つて、( )。

( )。

④ 今度の日帰り旅行にみんなあまり興味がないみたいですね。かといって( )。  
⑤ あの人は気楽なんですよ。かと言つて( )。

#### 四、傍線の部分を「むだ」を使って書きかえなさい。

- (1) お年玉を役に立たないことに使つちやだめよ。( )  
(2) 今日もまた足を運ぶかいがないなあ。( )  
(3) 努力はなんの役にも立たないで終わる。( )  
(4) 役に立たない話を言わないので、用件を言いなさい。( )  
(5) 毎日何の役にも立たないおしゃべりばかりをして仕事を何もしない。( )

#### 五、○に適当な終助詞を入れなさい。

- (1) A: 何を読んでいるんですか。  
B: 日本の敬語の使い方の本なんだ。ちょっと難しいけど、おもしろいよ。読んでみる○○。  
A: うん、じゃあ、読み終わったら貸してください。  
(2) 妻: 横山先生からお中元に果物をいただいたんですよ。  
夫: ああ、そう。  
妻: 每年、いい物を贈つてくださる○○。  
夫: じゃあ、よくお礼を言わなければいけない○。

妻：ええ、今度ぜひ家へ来ていただいて、一緒にお食事でもどう〇〇〇。

夫：うん、そうだね。

(3)

中村：あら、毎日混んでいる〇〇。

鈴木：いっぱい座れないね。

中村：あ、あの窓際の席、あいているかもしれない〇。

鈴木：いや、いすの上にかばんが置いてあるよ。ほら。

中村：じゃあ、ほかのお店へ行きましょうか。

鈴木：うん、そうしよう。

(4)

娘：今日、中村さんとお食事をして、映画を見に行くから、遅くなる〇。車で駅まで迎えに

来てくれる。

母：いい〇〇。でも、あまり遅くなつてはいけませんよ。

## 六、次の質問に答えなさい。

- (1) 現金と比べてカードはどんないいところを持つていますか。
- (2) 絶対にカードを使わないという人はカードについてどう思っていますか。
- (3) A子さんはなぜ割引カードを利用したことがないのですか。
- (4) カード割引システムはだれによつて考案されたのですか。なぜそんなシステムを開発したのですか。

(5) なぜ店としては喜んでばかりはいられないのですか。

(6) ほんとうに得をするのはだれなのでしょう。

(7) あなたが住んでいる市ではどういうようなカードが使われていますか。

### 七、括弧内のことばを使って、次の中国語を日本語に訳しなさい。

(1) 有了信用卡，即使没有现金也可以购买各种商品。然而，因为没有付现金的实感，结果往往会造成花钱，买了很多不需要的东西。（むだづかい）

(2) 由于身兼两个学校的课，所以很忙。不到八点是不会有空的。（兼ねる／空く）

(3) 「我明天八点半之前必须赶到公司，你说坐几点的电车呢？」「嗯，坐七点四十五分的车肯定来不及。」（のですが／はずだ）

(4) 「明白了。」「你明白了什么？如果不照指导的那样去做，工厂就会蒙受巨大的损失。」（えらい）

(5) 「慢点吃。」「大家等着我，我哪能慢慢地吃呢。」「这项工作要多长时间才能完成呢？」「大概至少要二至三个月吧。」（：てはいられない）

(6) 依我看，这是你的判断失误而导致的失败，怎么样，拿出勇气重新开始吧。（：にしてみれば）

(7) 「中国有消费税吗？」「没有。日本有吗？」「有。百分之五。由于有了消费税，一日元的硬币多了，很方便，所以我经常利用信用卡。」「那倒是方便，也不用担心丢钱。中国也早点普及就好了。」「话虽这么说，也不可能马上就普及啊。」（つく／かと言つて）

(8) 我这就要去百货公司，你有什么要买的吗？（のですが）

(9) 和这一比，其他的都相形见绌了。（見劣りがする）

(10) 不是自夸，我的画不会比那幅差。（自画自贊）

(11) 你把我错当成别的人了。（勘違ちがいする）

#### 八、辞書を引いて、次の文章を中国語に訳しなさい。

最近はお金を持つて歩かなくても、プラスチック製のカード一枚で、買い物ができるたりお金を借りたり、いろいろなサービスが受けられるようになりました。プラスチックマネーの代表的なのはクレジットカードですが、日本で初めてクレジットカードが発行されたのは一九六〇年です。そのころのカード機能は、いわゆるツケで買い物ができるというものでしたが、現在では、利用範囲はんいが広がっています。キャッシュレス、つまりお金を持たずに行つて、買い物ができるというスーパーマーケットも出てきました。また海外旅行が盛んになるにつれて、海外でも使える国際化したカードも多くなりました。

しかし、プラスチックカードが普及すると同時に、問題も出てきています。現金がなくても目の前にある商品を手にすることができるから、支払い能力以上の買い物をし、気がついたときには多額たがくの借金をしていたというものです。

# 第十三課 実感

## 本文

外国旅行だけでなく、国内旅行にも、飛行機を利用する人が多くなつた。たしかに飛行機は速い。地球の反対側の国でも、半日ぐらいで飛ぶことができる。しかし、飛行機の旅行は、空港から空に上がり、空から空港へ下りたような感じで、長い距離を移動したという実感があまりない。新幹線のようないくつ速い電車で行く場合もこれに似ている。沿線の景色をゆっくりながめながら、次第に目的地に近づいていく興奮を感じることが少ない。旅の苦労も減つたが、旅の実感も薄くなつた。

料理も高速化している。昔は火加減を見ながら、長い時間をかけて煮込んだ料理も、現在の電子レンジならわずか数分でできてしまう。何度もなべのふたを取つて味見をしたり、台所から流れてくるうまそうにおいにわくわくしたりする暇がない。

高速化だけでなく、安全や能率の追求も実感の減少につながる。銀行振り込みやクレジット・カードなどが普及した結果、現金を手にすることが少なくなつた。月給日に月給袋を受け取つて、一ヶ月間汗を流して働いた苦労を忘れる。あるいは、ボーナスの出た日、いつもより厚い封筒をしつかりと握つて

家へ急ぐ——そうした風景があまり見られなくなつた。

世の中はますます高速化し、安全を求め、能率を高めていく。生活が変化すると同時に感動の性格も変わるのは当然であろうが、やはり失われていく「実感」がなつかしい。

## 会話

### (二)

(同僚が会社で話している。Aは女性、Bは男性。Bは出張から帰つて出勤したところ。)

A あら、竹井さん、おかえりなさい。

B 留守中はどうもお世話さまでした。

A いえ、お疲れさまでした。

B いやあ、たいした仕事はしなかつたんですが。

A でも、海外出張ですもの、移動だけでもたいへんだつたでしょう。

B ええ、まあ、飛行機の乗りつぎつてめんどうですからね。

A やつと日本へ帰つてきて、長い旅行だったなあつて感じてらっしゃるでしょ。

B いえ、それがどうも変なんですよ。

A え。

B なんだか空港から空へ上がつて、また空港へ下りたつて感じで。

A  
へえ。

B  
長い距離を移動したって実感があまりないんですよ。

A  
そうですか。でも、飛行機の窓から外が見えたでしょう。

B  
ぼくの席は窓ぎわじやなかつたし、たまに外が見えても空の雲ばかり。

A  
ああ、そうかも知れませんね。

B  
それに、空港なんて、どこの空港も似たようなもんでしょう。

A  
そうですね。地下鉄なんかも、駅の名前を読まないと、ほかの駅と区別がつきませんもの。

B  
ま、ぜいたくな不満でしうね。高速化のおかげでこんなに早く帰れたのに、実感がどうのこうの

つて言うのは。

A  
それはそうですが、あまり速くなると、旅行の感激は減るかも知れませんね。

(二)

(母と息子。息子はこの四月に就職。はじめての月給日。)

息子  
ただいま。

母  
おかえりなさい。

息子  
はい、これ。

母  
これ？

息子  
ぼくの初月給。

母 そうそう、きょうははじめての月給日ね。さつそく神棚に供えましょう。

息子 それほどのものじやないけどね。

母 そんなことありません。つとむの一ヶ月の汗と涙の結晶ですもの。

息子 でもね、その封筒にはお金は入ってないよ。明細書だけだよ。

母 道理で軽いと思つたわ。

息子 銀行振り込みだから。現金は渡さないの。

母 なんだか実感がわかないわね。

息子 仕方がないよ。帰りの電車の中ですられたりするよりましだよ。

母 そうね。このほうが安全ね。

息子 それに、一枚抜いてないかなんて、数えてみる手数もいらないし。

母 ほんと。

(水谷信子著『総合日本語』による)

## 応用文

### 地球は狭くなつた——未来世界の話

立体テレビが、朝のニュースに変つたとき、テレビ電話がかかつてきた。靖にだつた。かけてきたの

は、同級生の哲夫だつた。

哲夫は、ちらりと、テーブルのほうに目をやりながら、ひそひそ声を出した。

「靖、きょう、学校が終わつてから、アメリカのニューヨークまで遊びに行くこと、お父さんは許してくれたかい？」

「もちろんさ。きみは？」

靖がうなずくと、哲夫もにつこりして、

「よかつた。ぼくもだ。ただし、夕方五時東京空港着のジャンボ・ジェット機に間に合うように帰つてくるつて約束でね。」

「それでいいじゃないか。それじゃ、あとで学校で会おう。」

靖は手を振ると、スイッチを切つた。

これが、数十年前だつたら、たぶん想像もつかないことだつたんだろうな、小学生が学校の帰りに、ちょっとニューヨークまで遊びに行くなんてことは。

実際、数十年前までは、東京からニューヨークまではもちろん、大阪あたりまでだつて、ちょっとした旅行だつたのだ。それは、あのころだつて、新幹線はあつたし、ジェット便もたくさん出ていた。

だが、それでも、新幹線で大阪まで行くのに三時間もかかつたし、ジェット機でニューヨークまで行くのには、十時間もかかつた。それに、運賃だつてばかにならなかつたから、おとなでもだれでも乗れるというわけにはいかなかつたのだ。

それが今では、すっかり事情が違つてしまつた。交通機関が、あのころとは比べものにならないほど

発達したからだ。今では、日本の国内ならばどこへでも、すごく気軽に乗れる三〇〇人乗り、四〇〇人乗りのジャンボ・ジェット機がどんどん出ていて、ニューヨークまでも、一時間あまりで行ってしまう。料金だってとても安い。ちょうど数十年前、バスに乗るぐらいの気軽さで、ジェット機に乗れるようになつたのだ。

そして、こういう交通の発達と普及とは、人の考え方までを、すっかり変えてしまつた。昔は遠く感じたニューヨークも今では、すぐその辺と変わることになり、だから、靖たち、小学生がちょっと遊びに行く、と言つても、なにも特別のことではなくつたのだ。

これがつまり、地球はだんだん狭くなる、ということなんだな。

(福島正実著『二十一世紀物語』にもとづく)

## 单語

地球 ちきゅう ～名～①  
半日 はんにち ～名～④  
感じ かんじ ～名～①  
距離 きより ～名～①  
新幹線 しんかんせん ～名～③

地球 ちきゅう ～名～①  
半天 はんてん 沿線 えんせん ～名～①  
次第 しだい 逐漸地 ちくせきち 沿线 えんせん ～副～①  
目的地 もくてきち ～名～④③  
近づく ちかづく ～自五～③  
興奮 こうふん ～名・自サ～①  
靠近；接近；临近  
兴奋

高速化	高速化(名・自サ)①	火候	火候(名)②
火候	火候(名)③	烧；煮透	烧；煮透(名)④
烧；煮透	烧；煮透(名)⑤	几分钟	几分钟(名)⑥
几分钟	几分钟(名)⑦	尝尝味道	尝尝味道(名)⑧
尝尝味道	尝尝味道(名)⑨	厨房	厨房(名)⑩
厨房	厨房(名)⑪	竹井	竹井(专)⑫
竹井	竹井(专)⑬	流	流(名)⑭
流	流(名)⑮	乘りつぎ	乘りつぎ(乘り継ぎ)(名)⑯
乘りつぎ	乘りつぎ(乘り継ぎ)(名)⑰	换乘	换乘(其他交通工具)
换乘	(姓氏)	やつと	やつと(副)⑱
やつと	(姓氏)	なんだか	なんだか(副)⑲
なんだか	(姓氏)	窓ぎわ	窓ぎわ(窓際)(名)⑳
窓ぎわ	(姓氏)	好容易	好容易；终于；勉强
好容易	(姓氏)	总觉得	总觉得、总有点
总觉得	(姓氏)	窗边	窗边(名)㉑
窗边	(姓氏)	云、云彩	云、云彩(名)㉒
云、云彩	(姓氏)	区别	区别(名)㉓
区别	(姓氏)	差别	差别、区别(名)㉔
差别	(姓氏)	奢华	奢华、奢望(名)㉕
奢华	(姓氏)	说这讲那	说这讲那、说长道短(名)㉖
说这讲那	(姓氏)	感激	感激、感动(名)㉗
感激	(姓氏)	奖金	奖金(名)㉘
奖金	(姓氏)	厚；优厚；深厚	厚；优厚；深厚(名)㉙
厚；优厚；深厚	(姓氏)	信封	信封(名)㉚
信封	(姓氏)	当然、理应如此	当然、理应如此(名)㉛
当然、理应如此	(姓氏)	丢失、丧失	丢失、丧失(名)㉜
丢失、丧失	(姓氏)	当然	当然(形动・副)㉝
当然	(姓氏)	封筒	封筒(名)㉞
封筒	(姓氏)	厚	厚(形)㉟
厚	(姓氏)	；	；



### 一、接尾词「加減」（本文）

昔は火加減を見ながら、長い時間をかけて煮こんだ料理も：

接尾词「かげん」接在名词、动词连用形及接尾词「さ」后面，表示程度、状态、倾向。常用的有：「塩かげん、味かげん、湯かげん、ばかさかげん」等等。

- おふろの湯かげんを見てから、入ってください。（试一下洗澡水的凉热再下去。）
- スープは今がちょうど飲みかげんです。（汤现在正可以喝。）
- あの人馬鹿さかげんにまつたく驚きました。（对于他的糊涂劲儿我非常吃惊。）

### 二、…は…につながる（本文）

高速化だけでなく、安全や能率の追求も実感の減少につながる。

表示「…は」会导致「…」的发生。两个事物呈现某种因果关系，但是「…は」不一定是结果产生的直接原因。

- 日々の努力が成功につながつて、会社の売上高がぐつとあがつてきた。（平日的努力终于获得了成功，公司的销售额有了大幅度上升。）
- ちよつとした不注意は大きな事故につながるから、十分に気をつけてください。（稍不注意会酿

成大事故的，所以要十二分地小心。)

- 複雑な流通システムは、製品の定価の値上がりにつながる。（复杂的流通系统会导致产品价格的上升。）

### 三、副词「どうのこうの」（会話）

実感がどうのこうのって言うのはぜいたくな不満でしょうね。

「どうのこうの」是副词，表示「这呀那呀」「说长道短」，与此相似的表达方式有「どうこう」等。

- 鈴木さんはいま料理の作り方についてどうのこうのと細かく説明しているところです。（鈴木現在正在这呀那呀地仔仔细细地说着菜的烧法。）
- 今さらどうのこうのと言つても始まりません。（时至今日，再说这个说那个也没用了。）
- 私は詳しいことがあまりわからないので、どうのこうのと批評することはできない。（具体情况我不太了解，所以不能说长道短地加以评论。）

### 四、道理で（会話）

道理で軽いと思つたわ。

「道理で」是个副词，意思是「怪不得」「无怪乎」，表示讲话者可以理解。

- あの人は碁が上手ですね。六段ですか。道理で強いと思つた。（他的围棋下得不错。是六段吗？）

怪不得实力那么强。)

- ゆうべ徹夜したのか。道理で眠そうな顔をしているね。（昨晚熬夜了吧？难怪一副睡眠不足的样子。）

● 今日は二十年ぶりの友達がいらっしゃるのですか。道理で嬉しくて居ても立つてもいられないのですね。（今天有阔别二十年的好友来吗？难怪乎他高兴得坐立不安呢。）

## 五、…よりました（会話）

帰りの電車の中ですられたりするよりましたよ。

「…よりました」表示「总比…好」「强于…」。「より」可以接在名词、动词或活用词终止形后面。

- これもいいものじゃないけど、ないよりました。（这也不太好，但总比没有要强一些。）
- このごろ上映されている映画はあまりおもしろくない。映画を見るよりコンサートを聞きに行くほうがました。（最近正在上映的电影不太好看。与其看电影，倒不如去听演唱会。）
- 運賃もあがっているけど、車がないよりはました。（车费也在上涨，但总比没有车要好些。）

## 六、动词「抜く」（会話）

それに、一枚抜いてないかなんて、数えてみる手数もいらない。

动词「抜く」可以表示以下意思。

(1) 表示抜去。

- ワインのせんを抜いてくれないか。わたし、どうしても抜けないんだ。（能不能帮忙拔一下葡萄酒的瓶塞？我就是拔不出来。）

- 虫歯を抜かないと歯周炎しゃしゅうえんになるでしょうか。（蛀牙不拔掉的话会不会引发牙周炎呢？）

(2) 表示抽出。

- 答えは二段目から五文字で抜き出しなさい。（答案从第二段里抽出来，是五个字。）

- 抜き取り検査を実施しているから品質が保証できます。（我们实施了抽样检查，质量可以保证。）

(3) 表示省略。

- 手を抜くことは絶対しない真面目な人だ。（他是一个决不偷工减料，非常认真的人。）

- 昼食を抜いたので今おなかがペコペコだ。（午饭没吃，现在肚子饿瘪了。）

(4) 表示超越。

- 日本がイギリスを抜いてアメリカに次ぐ経済大国になつたのはいつごろのことですか。（日本超过英国成为仅次于美国的经济大国是什么时候的事呢？）

- ライバルを抜いてトップに立つたその気持ちを少しでも聞かせてください。（超越对手，站在最前面的感觉如何，请谈谈好吗？）

(5) 接在动词连用形后面构成复合动词，表示坚持到最后，做到极限或表示程度之厉害。

- 足がもつれて走れなくなりそうになつたが、歯を食いしばってゴールまで走りぬきました。（脚不听使唤跑不动了。可我还是咬紧牙关跑到了终点。）

- きのうの宿題は多くて難しかったですが、最後までやりぬきました。（昨天的作业又多又难，可是我做到了最后。）
- あの人は人の才能を見ぬく力があります。（他有识别人的才能的本领。）

## 七、ばかにならない（応用文）

運賃だつてばかにならなかつたから、おとなでも  
だれでも乗れるというわけにはいかなかつたのだ。

「ばかにならない」是惯用语，表示不可轻视、不可小看。

- 映画が好きな兄は週に少なくとも三回は見るので、毎月の映画代もばかにならない。（爱看电影的哥哥每周至少要看三次电影，所以每月的这笔开销也是不可小看的。）
- 交通費もばかにならないから、近い所はなるべく歩いて行く。（交通费也不可小看，所以路近的地方我尽可能走着去。）
- 通学時間だつてばかにならないから、電車の中でも勉強する。（上学路上花去的时间也不可小看，所以我在电车上也学习。）

## 八、：わけにはいかない（応用文）

運賃だつてばかにならなかつたから、おとなでも  
だれでも乗れるというわけにはいかなかつたのだ。

接在动词连体形或动词否定式后面，表示由于受到某种情理等的约束和限制，无法做某件事。

- 学校には通勤バスがありますけど、だれでも利用するわけにはいかない。（学校有上下班班车，可是不是谁都能坐的。）

● いくらいやでも、やめるわけにはいかない。（无论怎么讨厌，也不能辞掉不干。）

- お皿にとつてくれたので、好きでなくても食べないわけにはいかない。（给我挟在盘子里了，所以即使不爱吃也不能不吃。）

### 九、なにも：（ない）（応用文）

靖たち、小学生が、ちょっと遊びに行く、と言つても、**なにも**特別のことではなくなつたのだ。

「なにも」是个副词，后接否定表示「并不是：」「不必要：」。常和「ことはない」「必要はない」等呼应。

- 何もそつまでする必要はない。（何必要做到那种程度。）
- なにもわざわざ買いに行かなくてもいい、私のを使つてください。（不必特意去买，就用我的好了。）
- なにもそんなに心配する必要はない。（何必那么担心。）

### 十、「ということだ」表示说明（応用文）

これがつまり、地球はだんだんせまくなる、ということなんだな。

「ということだ」接在名词、活用词终止形后面表示对某个词语意思的解释，相当于「…という意味だ」。也表示对某件事、某个状态的解释。

- パソコンというのはパーソナル・コンピューターということです。（所谓「パソコン」就是个人、家庭用小型计算机的意思。）
- つまり、あなたは受け取りにくいということですね。（就是说你难以接受，是吗？）
- 日本人が「はい」と言つても「Yes」ということではありません。（日本人说「はい」，并不是「Yes」的意思。）

## ファンクション用語

### 倍数<sup>ばいすう</sup>とパーセンテージ

- A 今年は予想の倍の申込みがありました。
- B そうですか。じゃ、学生の数はずいぶん増えましたね。
- A ええ、去年に比べて二〇パーセントも増えました。
- B 男女の割合はどうですか。
- A 十人に四人は女子学生です。
- B みんな市内の人ですか。
- A いいえ、三割が市外から来ています。

## 一、次の漢字にふりがなをつけなさい。

移動 移す 追う 追求 失う 失礼 窓際 実際 許す 許可 着く 到着 消える 消す  
消化器 火加減 減少 味見 見解 台所 台湾 普及 沿線 目的地 煮込む 感激 贅沢  
明細書 結晶 結論

## 二、○に仮名を入れなさい。

- (1) たしかに飛行機は速い。地球の反対側の国○○○半日ぐらい○飛ぶことができる。
- (2) 料理も高速化しているので台所から流れてくるうまそうなにおい○わくわくするひまがない。
- (3) 高速化だけでなく、安全や能率の追求も実感の減少○つながる。
- (4) クレジットカードなど普及した結果、現金○手○することが少なくなった。
- (5) 生活が変化すると同時に、感動の性格○変わる○○当然であろうが、やはり失われていく「実感」○なつかしい。
- (6) 地下鉄なんか○、駅の名前を読まない○、ほかの駅と区別○つきませんね。
- (7) これが三十年前だつたら、たぶん想像○つかないことだつたんだろう。
- (8) おとな○○子供○○乗れるというわけにはいかないのだ。
- (9) 昔遠く感じた九州も今ではすぐそのへん○変わらないことになる。
- (10) ぜいたくな不満ですね。こんなに早く帰れた○○、実感がどうのこうのって言う○○。

三、与えられたことばの中から適当なものを選んで（ ）に入れなさい。

わくわく につこり なんだか 次第に ひそひそ ちらりと ということだ  
ただし なにも まし なつかしかつた ばかにならない 想像もつかない  
比べものにならない わけにはいかない

- (1) 今日は( )うまく行きそうな気がする。
- (2) 映画館で( )話をしていたら、隣の人注意された。
- (3) 明日、有名な歌手に会えるというので、( )して全然眠れない。
- (4) 外出は自由です。( )十時までに帰つてください。
- (5) 空港で一年ぶりに再会した二人は、顔を見合させて( )した。
- (6) 鈴木さんは( )テーブルのほうに目をやりながら言つた。
- (7) 新幹線で行く場合、旅の苦労が減つたが、( )目的地に近づいていく興奮を感じるといふことも少ない。
- (8) 子供の話で、あなたが( )そんなに怒ることはないでしょう。
- (9) あの人頭もよいし、私なんか( )よ。
- (10) 母が入院しているので、私は旅行に行く( )。
- (11) 毎日だから、昼食代も( )。
- (12) 労働者が人民代表になるなんて、( )ことだ。

(13)

いまから勉強してももう間に合わないけど、勉強しないよりは( )だ。

(14)

交通が発達して、地球の反対側までも半日で行ける。これがつまり地球はだんだんせまくなる

( )。

(15) 二十年ぶりの故郷はとても( )。

( )。

#### 四、次の文を完成しなさい。

(1) …は…につながる

① 減税は( )につながることですから、大賛成です。

② 車や工場から出された排気ガスは空気を汚し、その汚れた空気も( )につながっている。

③ 軽い運動と軽食は( )につながるといわれている。

④ 車や工場から出された排気ガスは空気を汚し、その汚れた空気も( )につながっている。

⑤ 貧富の差が大きくなることは( )につながるから十分に注意すべきだ。

(2) …だってばかにならない

① ( )から、なるべくたばこを吸わないようにしている。

② ( )から、なるべくむだにしないように電車で勉強している。

③ ( )から、なるべく電話をかけないようにしている。

④ 歩いていくと二十分もかかるけど、( )から、なるべく歩いて行くよう

にしている。

から、なるべく節約するようにしている。

(3) (5)  
～ : わけにはいかない

いくら困つてもあの人から金を( )。

一ヶ月で外国語を( )。

体が弱っていますから、今すぐ( )。

大げんかして家を飛び出してきたので、今さら( )。

せっかく作ってくれたのに、( )。

(4) (5)  
～ : ということだ

① 「結婚式、あたたかくなつてからしようと思つているんです。」

「つまり( )ということですね。」

② 「七月も忙しいし、八月にも仕事があるんですね。」

「つまり( )ということですね。」

③ 「あの旅館は急に行つても泊れないらしいですよ。」

「つまり( )ということですね。」

④ 「もうすこしお金があれば買うんですが、～」

「つまり( )ということですね。」

⑤ 「息子は来年大学だし、下の子はまだ小さいし、妻も…」

「つまり

)と/orことですね。」

(5) なにも…ない

① 変だ。↓

② 不思議だ。↓

③ むだだ。↓

④ わくわく興奮する。↓

⑤ そんなに心配する。↓

五、傍線の部分を「かげん」を使って書きかえなさい。

(1) ご飯の水の入れ具合を見てから、スイッチを入れなさい。( )

(2) このスープの塩の量はちょうどいい。( )

(3) 味の良し悪しを見てください。( )

(4) 煮物は火の大きさが大切だ。( )

(5) 四川料理の辛さは私にはとてもたえられない。( )

六、①~⑤は「抜く」の意味の説明です。①~⑤のそれぞれにもつとも近い用例をⒶ~Ⓔの中から一つずつ選んでください。

- ①選んで取り出す ②引いてとる ③取り除く ④省く ⑤追い越す

Ⓐ 忙しくて昼食を抜いた。( )

Ⓑ インクのしみを抜くのには、どうしたらしいですか。( )

Ⓒ 五千円札を一枚財布から抜いて渡した。( )

Ⓓ Ⓣ 日本チームはイギリスを抜いて一位になった。( )

Ⓔ きょうは歯を抜いたので、固いものは食べられない。( )

### 七、次の質問に答えなさい。

(1) 高速化や安全と能率との追求は人間の生活にどんな変化をもたらしましたか。

(2) 「感動の性格も変わる」と書いてありますね。具体的になにをさしていますか。

(3) ぜいたくな不満つてどういう意味ですか。

(4) 数十年前だつたら、小学生が学校の帰りにちょっとニューヨークまで遊びに行くなんてことはなぜ想像もつかなかつたことなのでですか。

(5) 靖たち小学生がちょっとニューヨークまで遊びに行くといつてもなぜなにも特別のことじやくなつたのですか。

### 八、括弧内のことばを使って、次の中国語を日本語に訳しなさい。

(1) 由于电子微波炉等的普及，烹饪的辛苦是減少了，但是烹饪的乐趣也少了。

(2) 并不是因为喜欢才开始学日语的。(なにも／わけではない)

(3) 半天就可以飞到地球那一边的国家，这在过去是难以想象的事。（想像もつく）

(4) 在发达国家，由于信用卡的普及，现在去商店购物时很少有人带大额现金的。但是由于眼前付出的不是现金，买东西时很轻松，常常会买得过多。（：（た）結果／わけではない）

(5) 车子是很拥挤，但总比走着去强些。（よりました）

(6) 昨天他没来上课吗？难怪上课时老师无论问什么，他都回答不出。（道理で）

(7) 可以不参加，不过必须要交请假条。（ただし）

(8) 现在是追求效率的时代，所以我们不能花很长时间商量此事。（わけにはいかない）

(9) 我不是说过要努力节约经费吗？就是电费也不能小看。离开房间时请务必关掉电灯。（：だつてばかにならない）

(10) 「您辛苦了。」「哪里。也没干什么了不起的工作。」「不过，这是海外出差，光吃的就够受的吧。」「嗯，外语这东西也够麻烦的。」（：ですもの）

(11) 「好像无论什么地方的商店都差不多啊。」「是啊。不仅仅是商店，连餐馆也都很相似呢。」（だつて）

(12) 原油价格的上涨会引起成本上升，对出口有影响吧。（：につながる）

(13) 昨天考试的难度超过想象。（加減）

## 九、辞書を引いて、次の文章を中国語に訳しなさい。

学生は、二十一世紀の語学教室に入り、好きな席を選んで腰かけた。テーブルには、テレビ受像器<sup>じゅぞうき</sup>

や、テープレコーダー、マイク、レシーバーなどがとりつけられている。テレビのスイッチを入れると、先生のつくえが、ぱっと映つた。

先生のつくえも、むかしとは大ちがいだ。ちょっと見ると、ジェット機の操縦<sup>そうじゅう</sup>席みたいに、いろいろなスイッチや、テレビや、マイクなどが、ならんでいる。先生は、そのスイッチを動かして、この教室にいる一〇〇人の学生のひとりひとりと、話をすることもできる。また、先生は、ライトペンで、テレビのうえに、図や文字を書いて説明することもできるし、説明用のビデオテープをかけ、学生にそれを見せることもできる。

# 第十四課 インスタント食品

## 本文

日本のインスタント・ラーメンは一九五八年に売り出されたのが最初である。これは爆発的な人気を呼び、この後、さまざまな製品が売り出されるようになつた。

これは、最初、アメリカの余剰小麦粉で作られたが、これほどヒットするとは予想されなかつた。それがこんなにヒットしたその理由はいくつか考えられるが、次の二つが大きな要因であろう。

まず始めに、ちょうど日本の第一次高度成長の時代であつたために忙しい人々に、安くて手軽に食べられる簡単な食品として愛用されたことがあげられる。

次にテレビの影響力があげられる。一九五八年にコマーシャル入りの民間放送が開始され、スポット・コマーシャルが流されるようになつた。一袋一〇〇円たらずのインスタント・ラーメンが、一五秒で六五万円もするコマーシャルに登場し、購買欲をそそる宣伝をしたのである。テレビの影響力が大きかつた時代だつたから、みんなこぞつて買いに走つた。一九七五年にはインスタント・ラーメンのテレビ・スポットが一日一時間も流されたという。一九八九年の調査では、インスタント・ラーメン

## 会話

ンは世界八十か国で年間約一三〇億食消費され、日本ではそのうち四六億食食べているという。まさに「國際食」になつた。今ではラーメンに限らず、そばやうどんのインスタントも登場し、ご飯のインスタントも現われている。

松下 李さん、いま中国にもインスタント食品がたくさんありますね。

李 ええ、たくさんあります。とくに最近海外の会社が中国に進出したのにともなつて、インスタント食品はますます人気を呼んでいますね。

松下 どんなものがありますか。

李 即席めんやレトルト食品など、たくさんありますよ。

松下 李さんはインスタント食品をよく食べますか。

李 いいえ、わたしはできるだけインスタント食品を食べないようにしています。

松下 どうしてですか。

李 インスタント食品を食べると、すぐあきるし、栄養も片よつてしまふでしょう。

松下 わたしは外で働くことが多いのでよくインスタント食品を食べていますよ。

李 わたしも両親が共働きしているので、たまにはインスタント食品を食べざるをえませんが、味

もよくないし、新鮮ではないから、あまり好きじやありません。

松下 でも、外食や出前などに比べると、インスタント食品はすぐ食べられるし、安いでしょう。

李 まあ、即席めんなどは文字通りお湯をかけるだけですぐ食べられますけど、新鮮ではないから

栄養は少ないに決っていますよ。

松下 しかし、インスタント食品は長くおいてもだめにならないので便利でしょう。

李 それは防腐剤が入っているからでしょう。

松下 でも、ひまな時にたくさん買っておけるし、忙しい時など調理にもあまり時間がかかるなくていいでしよう。

李 わたしはやはり手作りの料理の方がおいしいし、栄養のバランスもいいので、健康にいいと思いますよ。

松下 まあ、インスタント食品はいくら手軽でも、たくさん食べると、たしかに健康によくないです  
が、しかし、何と言つても、インスタント食品は忙しい現代のライフスタイルにあつていると思  
いますね。

李 即席ものはたしかに間食や夜食などに手軽で便利ですが、脂肪や糖分が多くて、肥満の原因に

なるそうですから、気をつけた方がいいですよ。

松下 そうですか、ご忠告ありがとうございます。

(井上理恵・清水邦子著『日本語の聴解』による)

## 宅配弁当

宅配弁当の需要が伸びている。一般家庭や独り暮し世帯はもちろん、残業で会社に遅くまで残つてゐるサラリーマンに大人気だ。グルメ時代を反映する高級折り詰め料理やダイエット用の弁当を扱う店も登場。いずれの店も笑いが止まらないといった売れ行きである。

宅配弁当の老舗ともいえるのは「キッチン・ジロー」(本社・神田)。昭和二九年から「出前」をしてゐる。最初は惣菜、オードブルが中心だったが、数年前から弁当の宅配を始めた。都会で独り暮しをする世帯が増えたこと、家事の合理化などもあって、たちまち需要が伸びた。

同社は都内を中心に三三店舗あり、一店舗あたり一日に売れる数は平均三〇〇食。多いところでは四五〇食売れる店もあり、宅配が四割を占めるという。現在のメニューは揚げ物、ハンバーグを中心で値段は八〇〇円前後。女性のデリバリースタッフにしたら売り上げが五割近くも伸びた。

一方、折り詰め宅配弁当と銘打つて展開をしているのは、二四時間営業の「柿右衛門」。「レストランの料理を食卓に」と本膳料理、特選御膳、洋食アラカルトなど多彩なメニューで高級感を打ち出している。同社では特定の農家と専属契約を結び、材料を直接仕入れるという徹底ぶり。

例えば、本膳料理のメニューには八八〇〇円というおよそ宅配らしからぬ値段の弁当もある。牛肉のたたき、うなぎのかばやきに松茸ご飯といったデラックス・メニュー。こんなのが売れるのかと思った

ら、「企業の重役会議や接待に使われている」そうで、なかなかの人気。

ランチ商戦にもしつかり食い込んでおり、ドリアやカレーは女子社員の人気メニュー。得意先の中に  
はアメリカ大使館もあるという。

一五〇〇円台の弁当をよく注文するという会社員は「残業で遅くなり、席を離れられない時でも電話一本で届けてくれるので、とても便利。おかげもいろいろあって満足できる」という。

目黒にある「バランス食品」では、糖尿病患者やダイエット中の人に向けのメニューが用意されている。  
厳密なカロリー計算をした健康メニューで専門の營養士が献立を考える。

もつともこちらは宅配弁当というより宅配食事。ごはんはごはん茶碗に、おかずはお皿に盛りつけて運ぶ。暖かさを保つため、届けるのは三キロが限度。自分で食事を作れない老人、やせたい若い女性、一般家庭と需要は広い。

(「日本展望」にもとづく)

## 单語

インスタント(instant)〔名〕④①

爆発的(形動)①

製品(名)①

速成

小麦粉(名)①

面粉

ヒット(hit)〔名・自サ〕①

大受欢迎、畅销

产品

予想(yōsōう)〔名・他サ〕①

预料、预想



防腐剂		防腐剂
高級	反映	高級
烹調、做菜	反映(名・他サ)①	高級(名・形动)①
亲手做、手制	折り詰め(名)①④	折り詰め(名)①④
生活方式	ライフスタイル(lifestyle)(名)⑤	ライフスタイル(lifestyle)(名)⑤
吃点心、吃零食；零食	吃点心、吃零食；零食	吃点心、吃零食；零食
夜宵	夜食(名)①	夜食(名)①
脂肪	脂肪(名)①	脂肪(名)①
糖分	糖分(名)①	糖分(名)①
肥胖	肥満(名・自サ)①	肥満(名・自サ)①
忠告	忠告(名・自サ)①	忠告(名・自サ)①
需要	*	*
送货上门	*	*
需要	*	*
一般、普遍	*	*
一个人生活	*	*
美食家	*	*
菜肴装在木盒里		反映(名・他サ)①
节食减肥		反映(名・他サ)①
处理		处理(接尾)①
商品销路		商品销路(接尾)①
老店		老舗(名)①
厨房		厨房(地名)
总公司		总公司(地名)
昭和年代		昭和(专)①① 日本昭和年代(一九二六～一九八九)
家常菜、副食		家常菜、副食
开胃菜、前菜		开胃菜、前菜
合理化		合理化(名・他サ)①
合理化		合理化(名・他サ)①
转眼间、不大工夫；突然		转眼间、不大工夫；突然
たちまち(忽ち)(副)①		たちまち(忽ち)(副)①

都内 <small>(名)</small> ①	东京都内	仕入れる <small>(他一)</small> ③	采购、进货；弄到手
店舗 <small>(名)</small> ①	店铺	徹底 <small>(名・自サ)</small> ①	彻底；遍及
あたり <small>(接尾)</small> ①	平均、每：	およそ <small>(副)</small> ①	(下接否定)根本，完全
ハンバーグ <small>(hamburg)</small> 〈名〉③	「ハンバーグステーキ」的略称	叩き <small>(名)</small> ③	敲、打；用刀拍松
デリバリー <small>(delivery)</small> 〈名〉③	汉堡牛排 投递、送货上门	うなぎ <small>(鰻)</small> 〈名〉①	鳗鱼
銘打 <small>(自五)</small> ①	打：旗号、以…为名	蒲焼 <small>(名)</small> ①	烤鱼串
柿右衛門 <small>(名)</small> ③	(日本有名的陶瓷器世家)	松茸 <small>(名)</small> ①	松茸、松口蘑
食卓 <small>(名)</small> ①	餐桌	デラックス <small>(deluxe)</small> 〈形动〉②	高级、豪华、奢侈
本膳 <small>(名)</small> ①	日本料理的主菜	重役 <small>(名)</small> ①	担任要职的人；董事
特選 <small>(名)</small> ①	特选	ランチ <small>(lunch)</small> 〈名〉①	午餐
洋食 <small>(名)</small> ①	西餐	商戦 <small>(名)</small> ①	商战、商业竞争
アラカルト <small>(法à la carte)</small> 〈名〉③	单点的菜	食い込む <small>(自五)</small> ③①	深深进入、陷入；侵入
特定 <small>(名・他サ)</small> ①	特定、特别指定	ドリア <small>(法doria)</small> 〈名〉①	鱼贝鸡米饭
農家 <small>(名)</small> ①	农家	カレー <small>(curry)</small> 〈名〉①	咖喱饭
専属 <small>(名・自サ)</small> ①	专属	得意先 <small>(名)</small> ①	主顾、交易对象
大使館 <small>(名)</small> ③	大使馆	大使館 <small>(名)</small> ③	大使馆

## 言葉と表現

台  
接尾

(大致的数量范围)

患者（名）①

患者、病人

離れるへ自一<sup>③</sup>

离开、脱离

嚴密形動〇

严密、周密

届ける<sup>ヘ</sup>他 一<sup>ヘ</sup>③

递送；提交、呈报

カロリー(calorie)(&gt;)①

卡路里(热量单位)

おかずへ名へ①

菜、小菜

营养师

糖尿病（名）①

糖尿病

装盘

一、  
：とは予想されなかつた（本文）

これほどヒットするとは予想されなかつた。

「とは予想されなかつた」表示「出乎意料」「不曾料到」。不曾料到的内容由「と」表示。

- AチームがBチームに負けるとは予想されなかつた。（没想到A队会输给B队。）
  - 人口がこれほど爆発的に増えるとは予想されなかつた。（不曾料到人口会如此急剧地增长。）
  - インスタント食品がそんなに人気があるとは予想されなかつた。（没料到方便食品会这么受人欢迎。）

## 二、「という」表示传闻（本文）

一九七五年にはインスタント・ラーメンのテレビ・スポットが一日一時間も流されたという。

「という」接在句末表示报上登的，或一般广为流传的事情。当消息来源于与传闻的事有直接关系的人时，不能用「という」。「という」没有过去时、否定式，也没有敬体。

- 事故の原因は今調査中だという。（据说事故的原因正在调查之中。）
- 昔、このあたりに大きな松の木があつたという。（据说从前这一带有棵大松树。）
- 今年は「国際コミュニケーション年」だという。（据说今年是「国际通讯年」。）

### 三、：に限らず（本文）

今ではラーメンに限らず、そばやうどんのインスタントも登場し、：

「に限らず」接在名词后面，表示「不限于：」「不论：都」「不仅：」。可以和「だけでなく」「ばかりでなく」等替换使用。

- 鈴木さんに限らず、だれでも油断すると失敗しますよ。（不仅是铃木，无论是谁如果疏忽了就会犯错。）
- 日本に限らず、世界のどの国も自分の文化をもつともつと大事に育てていきたいものですね。

(不仅是日本，世界各国都更重视培育自己的文化。)

- 老人限らず、社会的弱者にとつてこの競争社会は生きにくい。(不仅是老人，对社会弱者来说这个竞争激烈的社会生存起来都很困难。)

#### 四、⋮にともなつて（会話）

とくに最近海外の会社が中国に進出したのにともなつて、インスタント食品はますます人気を呼んでいますね。

「にともなつて」接在名词、动词连体形后面表示「随着⋮」「伴随⋮」。

- 今後も工業の発展にともなつて公害はひどくなるばかりだろう。(随着工业的发展，今后公害也将会越来越严重吧。)

● 経済建設の高まりが訪れるにともなつて、文化建設の高まりが現われるに違いない。(随着经济建设高潮的到来，必将出现文化建设的高潮。)

- 中国に滞在する時間が長くなるにともなつて、中国に対する理解もますます深まってきた。(随着在中国生活时间的变长，对于中国的了解也就越来越深。)

#### 五、⋮ざるをえない（会話）

たまにはインスタント食品を食べざるをえませんが、⋮

「ざる」是文语否定助动词「ず」的连体形。「ざるをえない」接在动词未然形后面，サ变动词是「せざる」，表示不是出自本意，因某种原因「不得不…」。一般限于文章中使用。

- 途中バスが故障したので帰らざるをえなかつた。（半路上车坏了，我们不得不又回来了。）
- 仕事を休むわけにはいかないので、子供を母のところに預けざるをえなかつた。（工作也不能请假，所以只好把孩子寄放在母亲那儿了。）
- 交通渋滞のため、三十分早目に出かけざるをえなかつた。（因交通阻塞，所以不得不提前三十分钟出门。）

## 六、…に決まつて いる（会話）

新鮮ではないから、栄養が少ないに決まつて いるよ。

「に決まつて いる」接在用言終止形或体言后面，表示「注定…」「显然…」。是以某种众所周知的事实为根据的断定，所以常和表示因果关系的「から」「のだから」一起使用。很多场合可以和「に違いない」替换。

但后者更具有主观性。

- 彼は失業中だし、旅行する余裕なんてないに決まつて いる。（他失业了，肯定没钱去旅游。）
- あいつの言うことなんか、信じられるものか。ほらに決まつて いる。（那家伙的话怎么能相信呢。肯定是吹牛。）
- そのやり方では失敗するに決まつて いる。（那种做法注定要失败的。）

## 七、…と銘打つて(応用文)

折り詰め宅配弁当と銘打つて展開しているのは、二十四時間営業の「柿右衛門」。

「…と銘打つて」表示「打着…旗号」「以…名义」。例如：

- 产地直送と銘打つて物産展を開き、高い値段で売っている。(打着产地直销的旗号开了土产展销会，并以很高的价格出售。)
- 慈善事業と銘打つて参加者たちに寄付してもらっている。(正在以慈善事业的名义动员大家捐款。)

- メーカーは、健康にいい商品と銘打つて人々の購買欲をそそりとしている。(厂家打着产品有益于健康的旗号，想要勾起人们的购买欲望。)

## 八、…かと思つたら(応用文)

こんなのが売れるのかと思つたら、「企業の重役会議や接待に使われている」そうで、…

表示讲话者感到奇怪，于是注意事情的发展，结果是一个意外的发现或让人吃惊的事情。

- 静かなので勉強しているかと思つたら、ぐうぐう寝ていた。(我想这么安静一定是在学习呢。没想到却是在呼呼大睡。)

- もう出たかと思ったら、まだ家でぐずぐずしていたのか、急がないと遅れるよ。（以为你出门了呢。没想到你还在家里磨蹭着。不快一点的话要迟到了。）
- この子といつたら、さつきまで泣いていたかと思ったら、もう笑っているわ。（这孩子，刚才还在哭呢，现在却已经在笑了。）

### 九、「こむ」构成的复合动词（応用文）

ランチ商戦にもしっかりと食い込んでおり、…

「こむ」可以做复合词的构词成分，具有接尾词的功能，接在动词连用形后面。「こむ」构成的复合动词可以表示「进入」或「深入」「持续」。例如：

- 子供たちが次々にプールに飛び込んでいった。（孩子们一个个跳入了游泳池。）
- 黄浦江は揚子江に流れ込んでいる。（黄浦江流入了长江。）
- 会議中、彼はずつと黙り込んでいる。（会议中他一直沉默着。）
- その手紙を読んでから、かれはずつと考え込んでいる。（看了那封信之后，他一直在思考着什么。）

### 十、というより（応用文）

もつともこちらは宅配弁当というより宅配食事。

表示「与什么相比还是：比较合适」。这个句型可以和副词「むしろ」一起用，也可以省略。而且，句

子未必一定是否定意文。例如：

- あの人は美しいというより可愛い人ですね。（与其说她是一个美人，还不如说她长得很可爱。）
- 彼は天才というよりむしろ努力家だ。（与其说他是天才，倒不如说他是个勤奋的人。）
- くやしいというより、むしろ自分自身が情けないと言つたほうが今の気持ちにちかいです。（与其说悔恨，倒不如说感到自己可悲，这更接近我现在的感觉。）

## ファンクション用語

### 計算

- A 一に二をたしたらいいくつになりますか。  
B 三になります。
- A 五から一を引いたらいくつになりますか。  
B 四になります。
- A 三に五を掛けたらいくつになりますか。  
B 十五になります。
- A 九を三で割つたらいくつになりますか。  
B 三になります。
- A 三プラス三はいくつですか。

## 練習

B 六です。

A 六マイナス三はいくつですか。  
B 三です。

参考：（+）――たす、プラス、加える。（-）――引く、  
マイナス。（×）――掛ける。（÷）――割る。  
（≡）――イコール

### 一、漢字にふりがなをつけなさい。

足らず 足 満足 登場 登山 登る 購買欲 買う 調査 調理 調べる 養う 栄養 夜食  
夜間 夜 肥る 肥満 肥料 即席 出席 出前 以前 宅配 住宅 店舗 老舗 特選 選ぶ  
特定 決定

二、与えられたことばの中から適当なものを選んで――に入れなさい。必要な場合は適当な活用形にして入れなさい。

A、  
そそる 徹底する まさに あきる たちまち 片寄るあたり 食い込む 限度 扱う

(1) これは( )科学者が予言した通りの結果だ。

(2) 子供たちは漫画映画を見るのが好きだ。いくら見てもおもしろくて( )ない。

(3) 好きなものばかり食べていては、栄養が( )て病気になつてしまふよ。

(4) 読む人の興味を( )、感動を与えるような作品を書くことはとても難しい。

(5) 彼は( )菜食主義者だ。

(6) 会議が延びて次の予定に( )だ。

(7) 経費は一〇万円を( )とする。

(8) 空が( )曇つて雨が降り出した。

(9) 当店では宅配便も( )ている。

(10) 一〇日間で一万円もらつたから一日( )千円になる。

B、  
もつとも ただし なお ただ

(1) 料理は専門の学校へ行つて習いました。( )半年間の速成コースですけれど。

(2) これで私の説明を終わります。( )質問の時間を設けてありますので、後ほどお願ひします。

(3) 疲れを取るにはおふろがいい。( )あんまり疲れすぎた時にはおふろに入る元気もないけど。

(4) それは多分おもしろいだろう。( )ちょっと危険だけれど。

### 三、次の文を完成しなさい。

(1) …に限らず

① 「もつと楽な生活がしてみたいね。」「それは君に限らず、( )」

② 「この頃の若い男の人はおしゃれですね。」「ええ、でも若い人に限らず、( )。」

③ 「駅前のデパートはバーゲンをしていますね。」「あのデパートに限らず、( )。」

④ 「王さんは歴史が好きですね。よく歴史の本を読んでいますね。」「歴史に限らず( )。」

(2) …に伴つて

① 工業化が進むにともなつて( )。

② 経済の発展にもなつて、( )。

③ 生活が豊かになるにともなつて( )。

④ 婦人が社会に進出するにともなつて( )。

⑤ 教育の進歩にもなつて、( )。

(3) …に決まっている

① 子供にそんなお菓子を見せたら( )。

そんなことを言つたら、相手が( )。

両親が共働きしているのでは、( )。

インスタント食品には防腐剤が入つてゐるので、( )。

甘いものは糖分が多いから、( )。

(4) ざるを得ない

君がしないなら、ぼくが( )だろう。

① 風邪気味なので休みたいのだが、大事な会議があるので( )。

② いろいろなデーターから見て、タバコは癌の原因になると( )。

③ こんなに雨がひどくては試合は( )。

④ こちらに方法がない以上、( )。

⑤ もつとも ただ ただし なお( )でしよう。

(5) もつとも ただ ただし なお( )だろう。

① この方法で練習すれば、必ず上手になります。ただし( )。

② 運動は健康のために必要です。もつとも( )。

③ この家は駅に近いし、きれいで、なかなかいい。ただ、( )。

④ 次の日曜日のスポーツ大会には、ぜひご参加ください。なお( )。

#### 四、次の質問に答えなさい。

(1) インスタント食品はどうしてそんなにヒットしたのですか。

(2) 李さんはどうしてできるだけインスタント食品を食べないようにしているのですか。

(3) スーパーではどんなインスタント食品を売っていますか。

(4) 宅配弁当はどんな人たちに人気があるのですか。

(5) 「キッキン・ジロー」では一店舗あたり、一日にどのくらいの宅配弁当が売れますか。最初何を扱っていた店でしたか。

(6) 「柿右衛門」が打ち出したメニューはまたどんな特色を示していますか。

(7) 「こちらは宅配弁当というより宅配食事」とありますが、それはまたなぜでしょうか。

## 五、括弧内のことばを使って次の中国語を日本語に訳しなさい。

(1) 「真没料到这部电影会如此受欢迎。」「是啊。这部电影也有不足的地方。但是，不管怎么说最近上映的电影中这是最好的。」(…とは予想されない／上映する)

(2) 「方便食品一面市就受到了惊人的欢迎，那是为什么呢？」「为什么？因为方便食品符合繁忙的现代人的生活方式。加上勾起人们购买欲望的广告宣传也起了很大的作用。」(なぜかといふと)

(3) 我在日本的一所大学教英语，一边抚养两个孩子。据说日本的母亲中很多人强烈地认为孩子小的时候和母亲呆在一起为好。而美国的母亲，在孩子稍微长大一些时就马上开始工作了。(これに対して)

(4) 随着国与国、人与人之间国际交流的发展，显然我们对世界的看法必然有所改变。(…にともなつ

て／：に決まっている)

(5) 我知道方便食品、半成品食品中含有防腐剂，对健康不利。但是我的父母是双职工，有时我不得不吃。(ざるをえない)

(6) 公害問題不仅仅在发展中国家，就是在发达国家也是一个不可忽视的大問題。(：に限らず)

(7) 说他是一个学者还不如说他是一个评论家更为合适。(というより)

(8) 刚才还在这儿的，一会儿就已经出去了。他可真是个忙人。(：かと思つたら)

(9) 一个问题刚解决，又出现一个问题，问题不断地出现。(：かと思つたら)

## 六、辞書を引いて、次の文章を中国語に訳しなさい。

加工食品が実に増えている。しかもそれには、数種類もの食品添加物が添加されている。また、化学調味料も多量に使用されている。こうしたことが、ミネラルやビタミンの欠乏をはじめとする健康への不安を招き、自然食品や健康食品といった原点回帰げんてんかいき食へ人々を誘うことになる。

こうした原点回帰は、さまざまなかたちで今後注目されることになるだろう。たとえば、水のような、まさに原点といえるものにまで、人々が注目していることも、その動きのひとつだ。「おいしい水」は売れる時代なのである。

—中日漢字の違いに注意しよう

中	日	中	日	中	日	中	日		
冰	氷	处	处	决	決	绘	絵	恶	惡
边	辺	乘	乗	县	県	害	害	压	圧
变	変	壤	壤	碎	碎	角	角	围	囲
兩	両	摄	撮	济	済	广	廣	隐	隱
勇	勇	对	対	册	冊	陷	陷	营	營
黑	黒	单	單	残	残	气	氣	盐	鹽
拔	抜	厅	廳	实	実	岐	岐	污	汚
德	徳	脑	脳	写	写	举	挙	应	應
惠	恵	霸	覇	舍	舍	强	強	画	画
齿	歯	拜	拝	收	収	艺	芸	灰	灰

## 第十五課 漫画ブーム

### 本文

話によると、日本の「漫画・コミックス」の売り上げは年々伸びて、近年、年間の売り上げは二〇〇〇億円にのぼったそうである。この背景には、年齢の高い読者を対象とする作品の売れ行きが伸びたことがあるという。これまで読物としては低く位置づけられていた漫画だが、年齢層が広がるにしたがつて、今後その地位は上昇していくかも知れない。

一ヶ月に発行される雑誌の種類が三〇〇余り、単行本が四〇〇点、月間発行部数が一億八〇〇〇万冊という漫画は、出版物の三分の一を占めるようになつた。

やすくて手軽な娯楽となつた漫画は映画、テレビに作品を提供し、小説や音楽にも影響を与えるようになつたばかりか、広告などでも情報伝達の方法として重視されている。

(二)

佐藤 外国人による日本語スピーチ・コンテストで、日本の漫画ブームをとりあげた人がいたけど、本当に立派な大人が漫画を熱心に見ていましたね。

田中 でも、ストレスが多くて夢のない日常生活から、つかのまでも空想の世界に浸らしてくれる最も手軽な手段は漫画を眺めることかも知れませんね。

佐藤 しかし、出版物の三割、月間発行部数一億八〇〇〇万冊というのは全く驚くべきもので、日本はさすがに漫画大国ですね。

田中 そうですね。以前は勉強に疲れた時、気分転換のために漫画を眺めたものだけど、最近のように、教科書や参考書そのものが漫画化している場合は、骨休めには、どうするんでしょうね。

佐藤 その漫画参考書のことだけど、楽しみながらおぼえられるというけれど、活字から得られる、考える力などが訓練される場がなくなつて、考えることをしない人間が増えてきて、恐しい気がしますね。

田中 確かに、楽な情報手段である漫画で形成された人生観で、複雑な現実の中で生き抜いていくことが出来るかという疑問がありますね。

佐藤 良くとも、悪くとも、この現象は当分続くと思いますから、漫画の功罪を分析して、よく話し合い、よく考える必要があると思いますね。

田中 そうですね。一目でわかる情報として忙しい現代にうけているけど、遊びと勉強はやはり区別してほしいですね。

(専門教育出版『日本語作文』による)

## (二)

(日本の女子学生の会話)

利奈 理香ちゃんも少年漫画が好きなんですね。

理香 ええ、ときめく男性キャラは決まって少年漫画の男性キャラなんです。

利奈 そうなんです。少年漫画は戦闘もの、スポーツもの、職業もの、学校もの、さまざまだけど、少女漫画ってやっぱり恋愛がテーマだから、絶対誰かに恋する展開ですよ。

理香 少年漫画の男性は、身長が高かつたり、低めだつたり、可愛い系だつたり、カッコいい系だつたりいろいろなんですね。

利奈 なるほど、確かに少女漫画の男性は、人気のあるキャラでも「なんか嘘っぽい」とか「カッコいいけど、なんかしつくりこない」とかそんなばっかりですね。

理香 うん。少年漫画の男性は一生懸命生きてるってタイプが多いけど、少女漫画の男性はどうもルックス、お金、才能などすべて優れていて、雲の上つて感じの人が多いようですね。

利奈 つまり、少女漫画は現実から離れた男性が多すぎるってことでしょうか。

理香 それに対して、少年漫画はそうではないし、戦闘シーンとかも多くて、一生懸命さや素直なところがたくさん見られるからですね。

利奈 だから、少年漫画に夢中になる女の子が結構多いようですね。

理香 そうですね。内容も面白いしね。

## 応用文

(須賀華子等編著「日本人とうまくコミュニケーションできる百のトピック」による)

### スピーチ・コンテスト

秋の大学祭の三日目、去年のとおり、「日本語スピーチ・コンテスト」が留学生交流センターの主催で開かれた。友人の中国人生徒が参加するので、応援に出かけた。開会十分前に会場に入ったが、さすがの大講堂も人で埋まっていた。聴衆の中には、外国人も多かつた。

開会のベルが鳴った。まず、主催者から、

「このスピーチ・コンテストは、留学生が日本の生活で体験したこと、そこから得たもの、感じたこと、考えていることなどを、日本語でみなさん話すものである。内容は自由であるが、時間は八分以内に制限されている。参加の資格は、外国人学生で、在日三年未満という条件を満たす者となつていい。わたくしたち日本人にとっては、日本という国が外国人の目を通していかに受け止められているか、ふだん使いたくなかった日本語がいかに難しいかを、あらためて認識する絶好の機会でもある。」

という趣旨のあいさつがあった。

いよいよコンテストが始まった。まずイギリスの学生が演壇に立った。続いて、インド、フランス、ドイツ、アメリカ、オーストラリアなどの学生が、つぎつぎに熱弁をふるつた。

友人の番が来た。あれほど一生けんめい練習していたのだから、きっと、うまくやるとは思うものの、いささか心配である。友人は演壇に登ると、意外とおちついているのに安心する。

最初に、日本に着いた時のまごついた経験をユーモラスに話して笑わせる。そのあと、中国と日本の習慣の違いを取り上げて聴衆を引き付ける。習慣だけでなく、ものの考え方そのものの違いが大きいというふうに発展させる。その原因是生活様式の違いだと結論する。……大きな拍手がわき起こった。練習の時よりよくできたので、ほつとする。

審査の結果、友人は練習のかいがあつて三位に入賞した。一位はインドの女性。その女性は、「インドの祭り」と題し、珍しい行事を紹介した。日本に来て一年半とは思えない上手な日本語が印象に残っている。二位は、日本とオーストラリアの経済関係について話したオーストラリアの青年。難しい専門用語がつぎつぎと飛び出し、数字もよく調べてあるのに感心した。

賞品授与のあと、審査委員長からつぎのような講評が行なわれた。

「審査は、態度、内容、文法、発音の四つに分けて行なつた。順位は、各審査委員の採点を集計した結果にもとづいて決められた。今回、態度や内容は非常によくなつてきたが、文法や発音の誤りのためには減点しなければならなかつたのは残念であった。

今年入賞した人も、入賞できなかつた人も、さらに勉強して、来年はいつそりつぱなスピーチを聞かせていただきたい。」

友人は、来年こそ一位に入賞してみせると、張り切つていた。

(早稲田大学語学教育研究所編『日本語教科書』による)

ブーム(boom)〈名〉①	热潮、高潮	伝達(てんたつ)〈名・他サ〉①	传达、转达
近年(きんねん)〈名〉①	近几年	* * *	*
のぼる(自五)①	逆流而上；达到、高达	佐藤(さとう)①	(姓氏)
年齢(ねんれい)〈名〉①	年龄	スピーチ・コンテスト(speech contest)〈名〉⑤	
読者(どくしゃ)〈名〉①	读者		
対象(たいしゃう)〈名〉①	对象	ストレス(stress)〈名〉②	
読物(よみもの)〈名〉②③	读物	日常生活(にじょうじゅうせいかつ)〈名〉⑤	
年齢層(ねんれいそう)〈名〉③	年龄层	束の間(つかのま)〈名〉①	
上昇(じょうせう)〈名・他サ〉①	上升、提高	空想(くうそう)〈名・他サ〉①	
発行(はつこう)〈名〉①	发行、发放	浸(ひた)る〈自五〉②①	
単行本(たんこうほん)〈名〉①	单行本	手段(じょうだん)〈名〉①	
月間(げっかん)〈名〉①	一月间	さすがに(副)①	
部数(ぶすう)〈名〉②	册数、份数	大国(たいこく)〈名〉①	真不愧是；到底还是
出版物(しゅっぱんぶつ)〈名〉③	出版物	大國(だいこく)〈名〉④	散散心

年龄层	读者	演讲比赛	传达、转达
上昇(じょうせう)〈名・他サ〉①	读者	ストレス(stress)〈名〉②	伝達(てんたつ)〈名・他サ〉①
発行(はつこう)〈名〉①	读物	日常生活(にじょうじゅうせいかつ)〈名〉⑤	* * *
単行本(たんこうほん)〈名〉①	年龄层	束の間(つかのま)〈名〉①	*
月間(げっかん)〈名〉①	上升、提高	空想(くうそう)〈名・他サ〉①	
部数(ぶすう)〈名〉②	发行、发放	浸(ひた)る〈自五〉②①	
出版物(しゅっぱんぶつ)〈名〉③	单行本	手段(じょうだん)〈名〉①	
出版物(しゅっぱんぶつ)〈名〉③	一月间	さすがに(副)①	
出版物(しゅっぱんぶつ)〈名〉③	册数、份数	大国(たいこく)〈名〉①	真不愧是；到底还是
出版物(しゅっぱんぶつ)〈名〉③	出版物	大國(だいこく)〈名〉④	散散心

参考書	参考書	参考書	参考書	参考書
休め	休め	休め	休め	休め
休め	休め	休め	休め	休め
休め	休め	休め	休め	休め
休め	休め	休め	休め	休め

参考书	利奈(人名)	ときめく(人名)	激动得心怦怦地跳
休息	理香(人名)	ときめく(自五)	(③)
训练	キャラ(人物)	キャラ(电影、动漫)	(也说「キャラクター」)(电影、动漫)出场人物
场合; 场所	キャラ(名)	決まつて(副)	一定是
形成	キャラ(名)	戦闘(战斗)	战斗
人生观	キャラ(名)	恋愛(恋爱)	恋爱
现实	キャラ(名)	恋する(自他サ)	恋爱
活下去	キャラ(名)	恋する(自他サ)	恋爱
现象	キャラ(名)	恋する(自他サ)	恋爱
时、一段时间	キャラ(名)	低める(他一)	放低、降低
功过	キャラ(名)	体系(体系)	体系
分析、剖析	しつくりこない(组)	格格不入	格格不入
一眼、一看	どうも(副)	总觉得	觉得
现代	ルックス(looks)(名)	实在是	实在是
受欢迎	才能(名)	容貌、仪表	容貌、仪表

雲の上(名)①	天上、云上	印度
シーン(scene)(名)①	一个场面、一个镜头	一个接一个
* * * *	主办、举办	热情的演说
主催(名・他サ)①	开会、开幕	发挥；振奋
開会(名・自他サ)①	就连：都；到底还是；不愧是	稍微、一点
さすが(名・副)①	埋着；挤满	依次、轮到
埋まる(自五)①	听众	茫然不知所措
聴衆(名)①	まごつく(自五)①	幽默的、滑稽的
主催者(名)②	ユーモラス(humor)(形动)①	吸引
未満(名)①	引き付ける(他一)④	结论
使い慣れる(他一)⑤	結論(名)①②	拍手、鼓掌
認識(名・他サ)①	拍手(名・自サ)①	涌起、呈现
絶好(名)①	わき起(おき)こる(沸(湧)き起こる)(自五)④	放心貌
趣旨(名)①	いよいよ(副)②	审查
いよいよ(副)②	終于；越发	讲台、讲坛
演壇(名)①	ほつと(副・自サ)①③	审查

## 言葉と表現

一、…にしたがつて（本文）

年齢層が広がるにしたがつて、今後その地位は上昇していくかもしねれない。

关系很强。

- 山奥に入るにしたがつて、どう行つたらよいのかわからず、まごついてきました。（越往深山走  
越不知该怎麽走好，茫然不知所措起来。）
- 国が豊かになるにしたがつて、私たちの生活も豊かになりました。（随着国家的富强，我们的生  
活也变得富裕起来。）

甲斐（名）①

入賞（名・自サ）①

效果、价值

講評（名・他サ）①

順位（名）①

位次、席次

位（名）①

行事（名）①③

得奖、受赏

集計（名・他サ）①

讲评

賞品（名）①

仪式、活动

减点（名・自サ）①

总计、合计

授与（名・他サ）①

賞品、奖品

張り切る（自五）③

扣分

授予

干劲十足；拉紧

讲评

- 年が立つにしたがつて、幼い時の記憶もしだいに薄くなつてきました。（随着时间的流逝，幼年时代的记忆也渐渐地变淡了。）

## 二、数词+と/or（本文）

月間発行部数が一億八〇〇〇万冊という漫画は出版物の三分の一を占めるようになった。

「と/or」是词组，接在数词后面表示说明或强调。

- 一か月に五百元という金では、とても生活できない。（一个月五百元，这点钱很难生活。）
- 連休には数百万という人が遊びに出かけた。（连休时，数百万人外出游玩。）
- 一か月に三百種類という雑誌が発行されるそうです。（据说一个月发行杂志多达三百种。）

## 三、：ばかりか（本文）

漫画は映画、テレビに作品を提供し、小説や音楽にも影響を与えるようになつたばかりか、広告などでも：

「ばかりか」接在体言、用言连体形后面，意思与「ばかりでなく」相同。

- あの人漢字ばかりか、ひらがなもかたかなも書けない。（他不用说写汉字，就连平假名和片假名也不会写。）

- このダムは完成したら、この地域ばかりか、国全体にとつても、利益をもたらすことになるのだ。（这个水库建成后，不仅对这一地区，对整个国家都有好处。）
- 李さんは日本語が話せるばかりか、英語も上手だよ。（小李不仅会说日语，英语也不错。）

#### 四、「ものだ」表示感叹或回忆（会話）

月間発行部数一億八〇〇〇万冊というのは全く驚くべきもので、…  
以前は勉強に疲れた時、気分転換のために漫画を眺めたものだけど、…

「もの」是形式体言。用「ものだ」的形式可以表示说话者的感叹。「ものだ」接在过去时后面时，可以表示对过去常做的事或某种经历的回忆。

- ジェット機というのは速いものですね。（喷气式飞机好快啊。）
- 日本人はよく働くものですね。（日本人真勤劳啊。）
- 学生時代にはよく遅くまで帰らなかつたものだ。（学生时代我经常是很晚也不回家。）
- その時、わたしはよくこの川で泳いだものだ。（那时，我常在这条河里游泳。）

#### 五、接尾词「っぽい」（会話）

人気のあるキャラでも「なんか嘘っぽい」とか「カッコいいけど、なんかしつくりこない」とかそんなばっかりですね。

「つぽい」是形容词型的接尾词，接在部分名词、动词连用型后面，表示有某种成分或倾向。

(1) 接在表示颜色的词等后面，意思类似「：のように見える」「：に感じられる」。例如：

- 「あの人、どんな洋服を着ていたの。」「よく覚えていないけど、なんだか黄色つぽかつたんじやない。」（那个人穿什么样的西服呢？「记不太清楚了，好像是黄兮兮的颜色。」）

● あの黒つぽい表紙の本をちょっと取ってきてください。（请把那本封面黑乎乎颜色的书拿来。）

- そんな子供つぽいことをすると笑われるよ。（做出那种孩子气的事情会被笑话的。）

(2) 表示「：やすい」。例如：

- あの人は慌てつぽい。かららず何か忘れていくよ。（她这个人做事心急，走时一定会落下什么东西没拿的。）

● 「日本語、習い始めたんですけど、飽きつぽいからいつまで続くか心配だよ。」（听说你开始学日语了。）「是的。不过，我这个人没有长性，我自己都担心不知道能坚持到什么时候。」

- 母は年せいいかこの頃忘れっぽくなつて、いつもものを探している。（母亲大概是年龄的缘故吧，最近好忘东西，经常看到她在找东西。）

## 六、さすが(に)（会話・応用文）

日本はさすがに漫画大国ですね。  
さすがの大講堂も人で埋まっていた。

(1) 表示不愧、到底。

- さすがに五年間留学したから、日本語が上手だ。（他到底是留学过五年，日语很好。）
- ハルビンはさすがに寒い。（哈尔滨果真很冷。）
- 朝から晩まで働きつづけてすこしも休まなかつた。さすがは労働模範だ。（从早干到晚，连歇都不歇一歇，不愧是劳动模范。）

(2) 常用「さすがの」的形式，表示「就连：也」。

- さすがの彼もダメだった。（就连他也不顶用。）
- あんなひどいことを言われては、さすがのおとなしい彼だって、黙つてはいられないだろう。（被人说得那么厉害，就连老实的他也无法沉默下去了吧。）

(3) 表示「毕竟：」「到底：」。

- とても気に入りましたが、さすがにこれ以上お金を使つてはいけないので買わないことにしました。（非常喜欢。但是毕竟不能再花钱了，所以决定不买了。）
- さすがにやめるとは言えなかつた。（到底还是没能说不干了。）

七、…となつてゐる（応用文）

参加の資格は、外国人学生で、在日三年  
未満という条件を満たす者となつてゐる。

「⋮となつてゐる」表示規定。

- あの会社は社員を募集しています。ただし、三十五歳未満の男性となつています。（那家公司正在招聘职员，但是规定是三十五岁以下的男性。）
- スピーチの内容は自由ですが、時間は八分以内となつています。（演说的内容可以自定，但时间规定在八分钟以内。）
- 本学の学生が卒業までに修得しなければならない単位数は一二〇点となつています。（规定本校学生毕业前必须修完一二〇个学分。）

#### 八、接续助词「ものの」（応用文）

きつとうまくやるとは思うものの、いささか心配である。

「ものの」接在用言和活用词连体形后面，也可以接在「名词十である」「だつた」后面。常用「とは思うもの」とはいうものの连接句子。连接起来的两个事项是相反的，相当于汉语的「虽然……但是……」。

- 着物を買ったものの、なかなか着て行く機会がない。（虽然买了和服，但是一直没有机会穿。）
- 日本は経済大国であるものの、国際社会の中で果たす役割はまだまだ小さいと思つてゐる日本人はかなりいるようである。（认为日本虽然是个经济大国，但是在国际社会中所起的作用还远还不够的日本人似乎不少。）
- 一人で出来るとは思うものの、時間がかかるだろう。（虽说一个人能行，但是很费时间。）

- ここは静かだというものの、買い物には不便だ。（这儿虽然很静，但是买东西却不太方便。）

## 九、⋮とは思えない（応用文）

日本に来て一年半とは思えない上手な日本語が印象に残っている。

表示「看不出⋮」「令人不能相信⋮」「叫人不能想象。」类似「⋮とは思われない」。

- 彼は外国人とは思えない上手な日本語で自分の留学生生活をユーモラスに語つて笑わせている。  
(他用叫人不能想象是外国人的熟练的日语幽默地讲述着自己的留学生生活，引人发笑。)
- とても八歳の子供とは思えないすばらしい方法をかれは考へ出した。（他想出了一个非常好的办法，令人难以相信是一个八岁孩子想出来的。）
- どうしてもそれを彼がやつたとは思えない。（总是不能令人相信那是他干的。）
- 彼女はそんなに強い人とは思えないね。（看不出她是个那么要强的人啊。）

## 十、⋮てみせる（応用文）

友人は、来年こそ一位に入賞してみせると張り切っていた。

表示一定做好某件事的决心和意志。

- この間の試験は五十点でしたが、この次の試験にはきっと一〇〇点を取つてみせます。（上次考

試得了五十分，下次我一定要考个一百分给你看看。)

- 明日の試合には、きっと勝つてみせるぞ。（明天的比赛我一定贏給你看看。）

- きっといい論文を書いてみせる。（一定写出好论文来让你瞧瞧。）

## ファンクション用語

### 義務

陳 李さん、宿題は出さなくてはならないんですか。

李 ええ、宿題はもちろん出すべきですよ。

陳 いつまでに出さなければならなんですか。

李 土曜日までに出すことになっていますが。

陳 でも、言葉の使い方がまだよく分からないんですけど。

李 もう二回も練習したんですから、分かるはずですが。

## 練習

### 一、漢字にふりがなをつけなさい。

背負う 背景 束の間 約束 空想 青空 空く 人生観 生き抜く 未満 満足

次次に 次回 張り切る 出張 単行本 出版物 伝達 達する 気分転換 当分 趣旨

満たす

二、与えられたことばの中から適当なものを選んで、――に入れなさい。必要な場合は適当な活

用形にして入れなさい。

A

引き付ける まごつく ふるう ひたる ほつとする 埋まる ばかりか  
もの そのもの という さすがに

(1) かれにしてみれば分かりきったことだろうが、こちらは専門家じゃないのだから、――  
があたりまえだ。

(2) 母が病気で入院していると聞いて心配していたが、いろいろな治療を受けてもう大丈夫だとい  
う手紙を受け取って―――た。

(3) 部屋がせまいし、そのうえ多くの本で―――ているので足をおくところもない。

(4) 彼にはどこか人を―――不思議な魅力がある。

(5) いまのポストではなかなか腕を―――ことができないのでやめようと思つている。

(6) ゆうべ一晩中大雨が降つた。朝起きると、庭が水に―――ていた。

(7) 北京大学は―――一流大学ですね。国内外でも有名な教授がいっぱいそろっています。

(8) あのカメラマンは自然―――を撮りたいと言つてあちこちをまわつている。

(9) 子供のとき、よくいたずらをして母を困らせた―――ですね。

(10) 毎日何千人―――観光客が見物に来る。

(11) 年齢層が広がるにしたがつて、漫画の地位が上昇していく―――、映画、テレビ、広告

などにも影響を与えるようになった。

B とうとう やつと いよいよ

一日待ったのに、( ) 来なかつた。

(2) 楽しいキャンプ生活も( ) あしたで終わる。

(3) 忙しくて、その小説は( ) 読まなかつた。

(4) 四時間もかかつて( ) 目的地に着いた。

(5) 列車は込んでいて、南京駅までいつてから( ) すわることができた。

(6) 妹も今年は中学校を卒業して( ) 高校生になる。

(7) 国へ帰る日も( ) 近づいて、近ごろはその準備に忙しい。

(8) みんな帰つてしまつて、( )わたし一人になつてしまつた。

### 三、○に仮名を入れなさい。

- (1) 近年、年間の売り上げが二〇〇〇億円〇のぼつたそうである。
- (2) 漫画はこれまで読物〇〇〇〇低く位置づけられていた。
- (3) 外国人〇〇〇日本語スピーチ・コンテスト〇日本の漫画ブームをとりあげた人がいた。
- (4) 漫画を見るることはつかのま〇〇空想の世界〇浸らしてくれる最も手軽な手段だ。
- (5) 以前、勉強〇疲れたとき、漫画を眺めたものだ。

(6) 楽な情報手段である漫画○形成された人生観○複雑な現実の中で生き抜いていくことができ  
るか。

(7) 一目○わかる情報として、忙しい現代○うけている。

(8) 「日本語ス。ピーチ・コンテスト」が国際交流センターの主催○開かれた。

(9) さすが大講堂も人○埋まっていた。

(10) 留学生は日本の生活○体験したこと、そこ○○得たもの、感じたこと、考えていることなどを  
話した。

(11) 時間は八分以内○制限されている。

(12) けんかしていた二人の関係がよくなっている○○ほつとした。

(13) その女性は「インドの祭り」○題し、珍しい行事を紹介した。

#### 四、次の文を完成しなさい。

(1) :にしたがつて

① 病気がなおり、体力がつくにしたがつて、( )。

② 入学試験が近づくにしたがつて、( )。

③ 経済が発展するにしたがつて、( )。

④ 漫画・コミックスの発行部数が増えるにしたがつて、( )。

⑤ 辺りが暗くなるにしたがつて( )。

2

① 「田中さんが来ませんねえ。」

「あの人は(

彼は(

「林さん、元気がないね。」

〔文選〕

二〇九

指が

(3) ものの

二年前から日本語を習っているとはいいうものの、（

ほかと比べれば安いとはいいうものの、（

大学で日本の古典を専攻したとはいいうものの、（

社長になつたとはいゝものの、（

仕事で疲れてはいたものの、

④ とは思えない

かれは

林さんば

1

（）とは思えない質素な身なりをしている。  
（）とは思えない上手な日本語で自己紹介をした。  
（）とは思えない精致な工芸品です。

（）とは思えない若くてきれいな婦人です。  
（）とは思えない極普通の住まいです。

（④）（一）  
（⑤）（一）

（⑤）：あたり

クリスマスパーティーの費用は、（

）。

一ヶ月で十五万円もらつたから、（

）。

十人でみかんを二百個買つておいたから、（

）。

（④）（一）  
（）は一キロです。

）。

（⑤）（国民）  
（）は年々上がつてている。

）。

### 五、次の質問に答えなさい。

- （1）日本の「漫画・コミックス」の売り上げはなぜ年々伸びているのですか。
- （2）日本人の多くはなぜ熱心に漫画を見るのですか。
- （3）教科書や参考書などが漫画化してしまつたら、なにが悪いのですか。
- （4）少年・少女漫画のテーマとしてどんなものが多いですか。
- （5）少年・少女漫画の登場人物はどんなタイプの人が多いですか。
- （6）少年漫画に夢中になつた女の子が多いですね。それはどうしてですか。
- （7）スピーチ・コンテストを主催する趣旨はなんですか。
- （8）「わたし」はなぜいささか心配だつたのですか。

(9) 友人はなにについてスピーチしましたか。

(10) 友人のスピーチの内容を話してごらんください。

## 六、括弧内のことばを使って次の中国語を日本語に訳しなさい。

(1) 「在日本时，印象很深的是在上班电车上时常可以看到有人在看漫画。」「是啊。连大人都那么热心地看漫画，真叫人吃惊呐。」「是啊。据说在日本，漫画的月发行量占出版物的百分之三十，达到了一亿八千万册。」「真不愧是漫画大国啊。不过，原先作为读物地位并不高的漫画为什么销路会这么好呢？」「那可能是因为看漫画可以消除疲劳，而且哪怕是一瞬间也可以沉浸在空想的世界里吧。」(：ものだ／さすがに)

(2) 「据说上周六，在学校大礼堂举行了上海市大学生日语演讲比赛。」「是的。你没去吗？三年级一位同学和四年级一位同学参加了，我助威去了。真不错啊，听众完全被吸引住了，不断地响起鼓掌声。受到鼓舞，我也在想明年是不是参加呢。」「是嘛？据说礼堂里挤满了人。不过，两位同学得奖了吗？」「四年级同学得了第二名，三年级同学没得奖。那倒不是因为演讲内容本身不好，而是因为语法错误而被扣了分。」「那太遗憾了。练得那么辛苦。」「不过，三年级同学说明年一定要获奖。」「是嘛，那可真是干劲十足啊。真叫人感动。」(ものだ／：てみせる)

(3) 那家店价钱是便宜的，可是服务最差。(ものの)

(4) 随着警察调查的深入，新的疑点不断增多。(にしたがって)

(5) 那孩子也能做这些菜了，真是长大了。（ものだ）

(6) 最近，他不仅经常迟到，上课时有时还打瞌睡。（ばかりか）

(7) 这房间光照不好，常常是潮乎乎的。特别是梅雨季节。（つぽい）

## 七、辞書を引いて、次の文章を中国語に訳しなさい。

### (一)

ビジネス・コミックは企業活動や商品説明、ビジネスマンの生き方などを描き、多くの経済情報を盛り込んで、ますます読者層を広げている。一九八六年、石森章太郎の『マンガ日本経済入門』は一八〇万部のベストセラーとなり、英語、フランス語、中国語にも訳された。それは確かにマーケットの拡大であつたが、必ずしもマンガの質的向上を意味してはいない。むしろ企業などがマンガの利用価値に気づいたのである。一方、企業内でのビジネスマンの生き方を、日本の経済成長の内側を見せながら追求した弘兼憲史の『課長・島耕作』のような優れたコミックも育つた。九十年代には、多くのコミック週刊誌は企業社会とビジネス情報をテーマにして成功した。

### (二)

一つの文化の分野で、手塚治虫ほど広範な層に影響を与えた人間は珍しいといつていい。その名を知らない、あるいは、その作品群の一部にすら触れたことのない日本人はほとんどないだろう。子供は子供なり、大人は大人なりに手塚マンガについて語ることができる。これは、ほかの文化分野、例え

ば文学や音楽、美術といったジャンルでは考えにくい現象である。

これを可能にしたのは、マンガが広大なすそ野を持つマス・メディアであり、さらに『鉄腕アトム』『ジヤングル大帝』などのアニメーション作品がテレビというもう一つのマス・メディアでも伝えられたことによるだろう。

（吉弘幸介『マンガの現代史』による）

## 第十六課 マスコミ

### 本文

新聞や雑誌、ラジオ、テレビでの情報活動をマス・コミュニケーション（略してマスコミ）と言います。日本におけるマスコミは非常に発達しています。新聞には四つの主な全国紙、多くの地方紙、専門紙があります。近年の調査では、日本の日刊新聞の発行部数は人口一〇〇〇人あたり五八〇部ぐらいで、これは世界で第一位です。

テレビの普及率は人口一〇〇〇人あたり五七〇台ぐらいで、たいていの家庭に、二台はあります。「オリンピックを液晶テレビで見よう。」とか、「サッカーワールド・カップを3Dテレビで見よう。」という広告で電機メーカーはテレビをたくさん売りました。その結果、今では、液晶テレビも、3Dテレビもかなり普及しています。

マスコミ、とくにテレビは子どもに大きな影響を与えていました。子どもたちは夜おそらくまでテレビの前を離れないので、親は困っています。こんな子どもを「テレビっ子」と言います。

(一)

A あそこに止まっている電車に乗りりますか。

B いいえ、あれは京都へ行く電車です。わたしたちが乗る電車はもうすぐ来るでしょう。

A ところで、近ごろ駅にはきれいなポスターがたくさんはってありますね。あれには「Discover Japan (ディスカバー・ジャパン)と書いてありますよ。このごろ英語を使った広告が多いですね。

B まちがつた英語の使い方もよく見かけます。あまりたくさん英語が使つてある広告も困りますね。この間、「クールなタッチでハードなアクションをダイレクトにサービスする『ナポレオン・ソロ』」という映画の宣伝がありました。一度聞いただけでどういう意味かわかりますか。

A ううん……。英語だけでなく、フランス語や中国語などを使つた広告も多いですね。

B そうですね。必要以上に外国語を使うことはよくないです。

A 近ごろわたしの子どもがテレビコマーシャルで言つたことばをよく使うので困っています。「がんばらなくちゃ」ということばがよく流行していますね。

B 薬のテレビコマーシャルでしょう。薬をのん今までがんばる必要があるかどうか疑問ですね。

A おしつけがましい広告や日本語を混乱させる宣伝はほんとうに困りますね。

(大阪外国语大学編『新しい日本語』にもとづく)

(二)

(北村先生と留学生李さん)

李 先生、この広告の文章、難しいですね。「ビジュアル・コミュニケーションを広げる」「システムソリューション」「アプリケーション・プロセッサー」……意味がわかるようなわからないような。

北村 そうねえ。車もそうだけれど、コンピューターとかITに関する用語は、英語のまま使われる場合がほとんどだから、ある程度は仕方がないけれどね。

李 興味のある人とか詳しい人がわかれればいいということでしょうね。

北村 広告の場合はそうかもね。でも、日本語の中にカタカナ語があまりにも増えてきたので、特にお役所が出する文書などは、若い人も年を取った人も、みんながわかるような言葉で言い換えよう、という動きはあるのよ。

李 ヘーえ、例えばどういう言葉ですか。

北村 いくつか挙げてみるわね。「コンセンサス」「インキュベーション」「ノンステップバス」「アイドリングストップ」……どう? 李さんはどこかで見たり聞いたりしたことがある?

李 最後の二つはバスに書いてありますね。あとは見たことがあるような、ないような……。

北村 ただねえ、その言い換えの例の中には、大賛成とは言えないものもあって、例えば「バリアフリー」は「障壁無し」、「ライフサイクル」は「生涯過程」とかね。カタカナのままでだいぶ定着してしまった言葉もあるので、それを今さら日本語で、となるとかえって違和感を感じる人も少なくな

いでしょうね。

李 なるほど、なかなか難しい問題ですね。

(「日本語ジャーナル」にもとづく)

## 応用文

### 人間愛の金メダル

一九六四年、第十八回オリンピック東京大会が開かれた時のことです。

十月十四日、ヨットレースは、相模湾で行われました。

スウェーデンチームのはこる「ハヤマ号」には、キエル兄弟が乗っていました。兄さんのラース選手は、店を経営する三十才のベテラン選手。弟のスリグ選手は、二十五才の大学生。午前十一時、いよいよスタートです。

二十一隻のヨットは、あれら波に向かつて走りだしました。

先頭グループに少しおくれたものの、スウェーデンチームのハヤマ号は、あれら海のほうが得意でもあるかのように、びくともしません。目の前に、同じコースのオーストラリア艇「ダイアブロ号」があります。

ダイアブロ号には、ワインター選手とダウ選手が乗っていました。ヨットのかたむくのを防ぐために、支えづなにつかり、体を外に乗り出していたワインター選手は、スウェーデン艇がせまつて来るのを見て、はつとしました。乗り出した体を、あお向にして、帆の向きを変えようとしたとたんに、

「あつ。」

支えづなが切れました。ウインター選手は、あつという間にはうり出されて、波間に消えてしまいました。ダウ選手は、マストにへばり付きながら、夢中でウインター選手のすがたをさがしました。もうレースどころではありません。早く助け上げないと、ウインター選手の命があぶないのです。

ダイアブロ号は、あらしの中で、急旋回をしました。けれども、風速十三メートルの風にあおられて、そのまま横たおしになりました。

「しまった。これじゃ助けにも行けない。」

たおれたヨットにつかまつたまま、ダウ選手の顔は、真っ青になりました。

スウェーデン艇ハヤマ号は、たちまち追いついて、そのそばを通りぬけました。

「スリグ、たいへんだ。オーストラリアの選手が海に落ちたぞ。」

ハヤマ号の上で、とっさにさけんだのはラース選手でした。

レースに勝つためには、このまま走りぬけるほかありません。しかも、ハヤマ号の調子は、いつも以上にすばらしいのです。

(事故を助けるのは、おれたちの役目じやない。このまま、いつきに走りぬけよう。)

(いや待て。危険にさらされている人の命を見過ごしていいものだろうか。)

ラース選手とスリグ選手の頭の中には、一瞬の間に、二つの考えがゆきかいました。二人は、顔を見合わせました。

「兄さん、レースよりも人の命だ。」

「うん。」

目と目が、ちらつと、うなずき合いました。

ハヤマ号は、レースを中断しました。風をたぐみに利用して向きを変えると、百メートルもバックして、オーストラリアチームのワインター選手をさがしました。「あ、あそこだ。」

ワインター選手が、波間にもまれています。

「がんばれ。今すぐ、助けるぞ。」

近づいたハヤマ号から、ワインター選手に向かって、さつとロープが投げられました。ワインター選手を無事に救助の船に送りとどけたハヤマ号は、ふたたびコースにもどりました。

ハヤマ号はついにゴールに入りました。順位は第十二位。ゴールインしても、何事もなかつたような顔のラース選手とスリグ選手のそばに、間もなく、ほかの国々の選手たちが、集まつてきました。新聞記者たちも、かけよつてきました。

「よくやつてくれた。」

「君たちは、ヨットマンのほこりだよ。」

「君たちこそ、人間愛の金メダル。スポーツマンの精神の花だよ。」人々は、そう言つて、心からキエル兄弟をほめたたえたのでした。

全國紙(名)③	全國性报纸	アクション(action)(名)①	动作、活动；演技
地方紙(名)②	地方性报纸	ダイレクト(direct)(形动)①	直接
専門紙(名)③	专业性报纸	ナポレオン・ソロ(Napoleon Solo)(专)⑥	
日刊(名)①	日刊	(电视片名)拿破仑·梭罗	
サッカー(soccer)(名)①	足球	以上(名)①	以上
ワールド・カップ(World Cup)(名)⑤	世界杯	押し付けがましい(形)⑦	强迫、强加于人
メーカー(maker)(名)①	制造厂	混乱(名・自サ)①	混乱
* * * *		ビジュアル(visual)(形动)①	视觉的、直观的
ポスター(poster)(名)①	宣传画、广告画	システムソリューション(system solution)(名)⑥	解决系统问题
ディスカバー・ジャパン(Discover Japan)(组)⑦	(广告语)发现日本	アプリケーション(application)(名)④	应用；申请
クール(cool)(形动)①	凉爽；冷淡	プロセッサー(processor)(名)③	
タッチ(touch)(名・自サ)①	触；手法	ハードウェア(hardware)(hardware)	硬件中央处理装置；软件语言处理程序
ハード(hard)(形动)①	紧张、艰苦、严厉	用語(vocabulary)(名)①	用词、措辞；术语

		文件	過程
		换句话说	固定；定论
文書(名)①	言い換える(他一)③④	定着(名・自サ)①	事已至此、事到如今
動き(名)①	コンセンサス(consensus)(名)③	返つて(副)①	反倒、反而
双方意見达成一致	インキュベーション(incubation)(名)④	違い和感(名)②	不协调感
帮助创业	ノンステップバス(non step bus)(名)⑦	*	
无段坡巴士	アイドリングストップ(idling stop)(名)⑧	*	
停车时关闭发动机	ヨットレース(yacht race)(名)④	*	
无障碍设施	金メダル(~medal)(名)③	*	
障壁(名)①	相模湾(神奈川)③	*	
無し(形)①	ハヤマ号(Hayama~)(专)③	*	
ライフサイクル(life cycle)(名)④	快艇比赛	*	
生命周期；生活周期	キエル(kihel)(专)①	(地名)	
终生；生活	ラース(专)①	哈亚玛号(艇名)	
隻(接尾)	選手(名)①	基尔(人名)	
生涯(名)①	ベテラン(veteran)(名)①	拉斯(人名)	
生命周期；生活周期	スリグ(Surigu)(专)①	选手	
终生；生活	老手	老手	
隻(接尾)	没有	没有	
生涯(名)①	(计算船只的量词)只	(计算船只的量词)只	



そば(名)①	旁边
通り抜ける(自一)⑤①	穿过
とつさ(咄嗟)(名)①	瞬间
勝つ(自五)①	胜、获胜
走り抜ける(自一)⑤①	驶过
調子(名)①	情况、样子
おれたち(俺たち)(代)②	俺们、咱们
役目(名)③	职责、作用
一気に(副)①	一口气
さらす(晒す)(他五)①	暴露；暴晒
見過ぎす(他五)①③	置之不问；看漏
一瞬(名)①	一刹那
行き交う(自五)③	往来
見合わせる(他一)④①	互看
ちらつと(副)②	一闪；隐约
中斷(名・自他サ)①	中断

バック(back)(名・自サ)①	背部；后退
揉む(他五)①	(许多人)互相推挤
さつと(副)①①	(形容极迅速)一下子
ロープ(rope)(名)①	绳索、绳缆
無事(名・形动)①	平安、太平无事
救助(名・他サ)①	救助、救护
送り届ける(他一)⑥	送到、送达
再び(副)①	再次
ゴール(goal)(名)①	终点；球门
ゴールイン(goal in)(名・自サ)③	到终点；进球；达到目标
駆け寄る(自五)①③	跑近
ヨットマン(yacht man)(名)④	快艇运动员
精神(名)①	精神
讃美称える(他一)⑤⑥	极力称赞

## 言葉と表現

一、…における(において)(本文)

日本におけるマスコミは非常に発達している。

「における」修饰名词，表示某件事情发生，某种状态存在的地点、时间、场合，也可以表示「关于：方面」等含义。「における」一般不用于口语。

- 中国における日本語教育についてアンケート調査を行いました。（就中国的日语教学情况我们进行了问卷调查。）
- 教員会議における彼の発言はとてもすばらしかったです。（他在教师会议上的发言精彩极了。）
- 音楽における彼の才能は実にすばらしいものです。（他在音乐方面的才能实在了不起。）  
也可以用「において」的形式修饰动词。例如：
- 卒業式は講堂において行われることになつてている。（决定毕业典礼在礼堂举行。）
- マスコミは、ある意味において政府の仕事を監督する役目を果たす機関だ。（媒体从某种意义上来说也是对政府工作起监督作用的机构。）
- 最近、人々の価値観においてもかなり大きな変化が見られる。（最近，在人们的价值观方面也出现了很大的变化。）

## 二、以上（会話）

必要以上に外国語を使うことはよくないですね。

(1) 接在数词后面，表示比数字所表示的更多。

- 好きは好きですが、一度に三つ以上は食べられません。（喜欢是喜欢的，但是一次吃不了三个以上。）

- このホテルには三百元以上千元までの部屋があります。（这家饭店有三百元至一千元价格的房间。）

(2) 表示超过「以上」前面的词所表示的程度。

- 経済発展のスピードはわたしたちの想像以上に速いです。（经济发展的速度比我们想象的要快。）

(3) 必要以上にお金を使っちゃダメです。（花钱超过需要可不行。）

- あの人は収入以上の生活をしていますね。そのお金はどこからもらつたのですか。（他过着超出收入的生活，那些钱是从哪儿来的呢？）

表示前面所讲的事、前面所写的内容。

- 以上がわたしの考え方です。（以上是我的想法。）

- みなさんにお伝えしたいことは以上です。（要给大家传达的事就是这些。）

- 以上三つの面で「は」の使い方についてお話ししましたが、⋮（以上从三个方面谈了「は」的用法。⋮）

- (4) 用「である以上(は)」「⋮て いる以上(は)」或「⋮た以上(は)」的形式，表示「既然⋮」。
- 約束した以上守らなければならない。（既然说好了，就必须遵守。）
  - 承知した以上、できるだけのことをしてあげましょう。（既然答应了，就为你做点力所能及的事吧。）

### 三、接尾词「がましい」（会話）

おしつけがましい広告や日本語を混乱させる宣伝はほんとうに困りますね。

接在体言、动词连用形等后面表示近似、类似的意思。主要用于不愉快的事。

- あの人はたしかにいろいろ手伝ってくれました。しかし、あの恩着せがましい態度は実にたえられないんです。（他确实给过我不少帮助。但是那种以恩人自居的态度实在令人受不了。）
- 張さんは弁解がましい言い方でそのことを言いました。（小张用近似辩解的口气说了那件事。）
- 彼の勝手がましいやり方には困りますね。（他那自作主张的做法真叫人为难。）

### 四、⋮ような、⋮ような（会話）

意味がわかるような、わからないような（感じだ）。

「…ような」所列举的例子内容上是完全相反、矛盾的。表示讲话者有一种意思上完全对立、矛盾的感觉或印象，类似「ようでもあるし」「ようでもあり」。不过「…のような…のような」比较口语化，「…ようでもあるし」一般用于文章语。

- 正直に言うと、ぼくはほんとうは結婚したいような、したくないような気持ちだ。（老实说，我真正的想法是又想结婚，又不想结婚。）
- こちらに対しても好意があるような、ないような態度で、その真意がわからない。（她的态度对我像是有好感，又像是没有好感，搞不懂她真正的想法。）
- その時の気持ちつて、嬉しいような、悲しいような複雑なもので、とても一言で言えない。（你问我当时的感觉？很复杂，有高兴也有悲伤。不是一句话说得清楚的。）

## 五、と（も）なると（会話）

それを今さら日本語で、となるとかえって違和感を感じる人も少なくないでしょう。

「となると」接在一个句节后面，用于提示一个状况，类似「…のような場合は」「…のような状況になつた場合は」。常用来表示讲述现实情况或一个假设的情况。后句是讲话者据此得出的判断。如果讲述的是一个假设的情况，可以和副词「もし」「かりに」呼应。也可以用「と（も）なれば」。

- 普段は空いているが、さすがに日曜ともなると家族連れていっぱいだ。（平时很空的，到了星期天人就会很多。是一家子一起来玩的。）

● 価格が一億円以上となると、そう簡単には買い手は見つからないだろう。（价格上亿的话，买家就不是那么好找了。）

● この時間になつても帰つてこないとなると、何か急用でも起こつたのだろう。（这个时间还不回家，那一定是什么急事了。）

## 六、⋮かのように（応用文）

ハヤマ号はあれら海のほうが得意でもある  
かのように、びくともしない。

表示「好像」「似乎」「事实不是这样的，看上去却像是⋮」。接在名词或形容动词后面时要用「であるかのように」。也可以用「かのような」修饰名词，「かのようだ」结句。

- いまにも飲むかのように、田中さんはコップを口にあてました。（田中君把杯子放在嘴边，好像就要喝似的。）
- 私を殴るかのように、父は手をあげました。（父亲扬起手，好像要打我似的。）
- 建物がいまにも倒れるかのようにずいぶん揺れています。（建筑物摇晃得厉害，就像马上要倒下来似的。）
- 祭日であるかのように、子供たちは晴れ着を着込んで公園へ遊びに行つた。（好像是过节似的，孩子们穿上了漂亮的衣服去公园玩了。）

## 七、(た)とたん(に)(応用文)

乗り出した体をあお向けてして、帆の向きをかえようとしたとたんに、支えづなが切れた。

「とたん(に)」接在动词过去时或连体词「その」之后，表示在前一动作和变化发生的那一瞬间紧接着发生了什么。句子伴有意外的语气，后句不可以是表示讲话者意志行为的内容。

- 見たとたんに彼女だとわかった。(一看就知道是她。)
- 空が暗くなつたとたん、雨が降り出した。(天刚黑，雨就下了起来。)
- 靖は上半身をおこした。そのとたんに、部屋のなかが明るくなつた。(靖坐了起来，这时屋子里亮了起来。)

## 八、…どころではない(応用文)

もうレースどころではありません。

「ところ」是形式名词。「どころじやない」接在体言、用言、活用词后面表示现在不是做某件事的时候、场合。也可以表示实际情况更为糟糕。

- 海は冷たかつたどころじやありません。まるで氷のようでした。(海水岂止是冷，简直就像冰。)
- こんなに忙しいのに、何を言つてゐるのですか。今はそれどころじやないよ。(这样忙，你在说什么呀！现在不是这种时候。)

- 「給料が安いんだってね。月、十二万円ぐらい?」「十二万どころじゃないよ。」（「你说工资低，一个月，有十二万日元左右吧?」「哪有十二万。」）

## 九、⋮ほか(は)ない(応用文)

レースに勝つためには、このまま走りぬけるほかありません。

「ほか(は)ない」接在动词连体形后面，表示只有这么做，别无他法。口语中常用「⋮ほかしかたがない」「⋮しかない」。

- どうもすみませんと言ふほかはありません。（只有说声对不起。）
- こうなつた以上、承知するほかありません。（既然已到这种地步，也就只好同意了。）
- それが正しいと解釈するほかありません。（只有解释说那是正确的。）

## 十、⋮にさらされる(応用文)

危険にさらされている人の命を見過ごしていいものだろうか。

「さらされる」是动词「さらす」的被动式。「さらす」常用「身を危険にさらす」「恥をさらす」等，表示「置身于」「暴露」等意思。也常用被动式表示被什么折腾。例如：

- この話が公表されれば、人々の冷たい軽蔑けいべつの視線にさらされないとは限らない。（这个事情公开后，难免不遭别人的白眼和蔑视。）

## 練習

一、漢字にふりがなをつけなさい。

傾向 傾く 命令 命 行き交う 交流 送る 送別 再び 再会 救助 助ける 文書 文章

- 原始林の伐採<sup>はさい</sup>で、この種の動物は絶滅<sup>ぜつめつ</sup>の危機にさらされている。（因为原始森林被采伐，这种动物已经面临灭绝的危险。）
- リストラの不安にさらされて一晩眠れなかつた。（担心被裁员，整个晚上都没有睡好。）

## ファンクション用語

励ます

李 (マラソンをしている趙さんに) 趙さん、頑張れ！  
朱 趙さん、しつかりしろ！  
陳 趙さん、もう少しだ、がんばって。  
趙 ああ、やつぱりダメだつた。  
李 そんなにがつかりしないで、元気を出しなさい。次にがんば  
ればいいんだから。

障壁 壁新聞 過程 過去 定着 着陸 違和感 混乱 迫る 迫力 一瞬 中断 判断

## 二、○に適當な助詞を入れなさい。

- (1) ウィンター選手はヨットの傾くのを防ぐために、支えづな○つかまり、体○外○乗り出していた。
- (2) 乗り出した体○あお向け○して、帆の向きを変えようとした。
- (3) ウィンター選手はあつという間に波間○消えてしまった。ダウ選手はマスト○へばりつきながら夢中○ウィンター選手のすがたをさがした。
- (4) ハヤマ号はたちまち近づいて、そのそば○通りぬけた。
- (5) ウィンター選手が波間○揉まれている。

## 三、一に適當なことばを入れなさい。

- (1) ダイアブロ号はスウェーデン艇が( )てくるのを見て( )して、思い切りスピードを( )たが、あつという間にウィンター選手は( )れ、波間に( )てしまった。ウィンターを助けるために、ダウ選手はヨットをとめた。しかし、とまつたヨットは強い風に( )れて、( )になつた。その時、ハヤマ号はそのままを( )た。それを見て、ラース選手は( )叫んだ。危険に( )れている人の命を( )てはいけないと思つて、ラースとスリグはレースを中断して、

ワインターを助けることにした。

(2) 見つかる 見つける 見かける 見つめる

① 昨日映画館で王さんのような人を( )た。

② 私は適当な仕事を( )ことができないので、毎日遊んでいる。

③ 目を丸くしてなにを( )ているのですか。

④ 地図を書いてもらつたので、会場はすぐ( )つた。

(3) はつと さつと とつきについに ちらつと

① パーティーに来ると言つていた山本さんは、何の連絡もなく( )来なかつた。

② 電車の中で田さんは( )立つてお年寄りに席を譲つてあげた。

③ 交通の激しい道路に子供が飛び出したので、( )息を飲んだ。

④ ときどき( )こちらへ視線を走らせるのが、どうも気になる。

⑤ しかられると思い、( )思いついたうそを言つてしまつたのだ。

#### 四、次の文を完成しなさい。

(1) …ような…ような

① ぼくの言うことが彼にはわかつたような( )感じだ。

② このお菓子は甘いような( )変な味がする。

③ あの人言い方は褒めているような( )ものが聞こえる。

日本での五年間の留学は、長かったようだ。

）感じだ。

⑤ ④ これから嫁に行くわが娘を見てうれしいような（  
なかつた。

）気持ちで、涙を抑えきれ

（2）と（も）なると（なれば）

）ともなると、そう簡単にとれるものではない。

（1）（2）（3）（4）（5）となると、遊ぶ時間がないほど忙しい。

小学生も（  
）ともなると、外国人はなかなか食べられない。

（1）（2）（3）（4）（5）となると外人は食べられない。

おすしや刺身は食べられても、（  
）となると、こんな寒いところでも（  
）ともなれば、美しい花がいっぱい咲く。

（5）（4）（3）（2）（1）あの人はいつも冗談を言っているけど、（  
）となると急にまじめになつた。

（3）（た）とたんに

仕事が一つ終わつたとたんに（  
）。  
自転車を避けようとしたとたんに（  
）。

階段を降りたとたんに（  
）。  
ハードなスケジュールを出したとたんに、（  
）。  
コップは地面に落ちたとたんに（  
）。

（4）かのように  
（1）（2）（3）（4）（5）古い友達でもあるかのように（  
）。  
その道のベテランでもあるかのように（  
）。

（1）（2）（3）（4）（5）日本での五年間の留学は、長かったようだ。（  
）感じだ。  
）気持ちで、涙を抑えきれ

金メダルでももらったかのよう、「( )」。

前もって口を合わせていたかのよう、「( )」。

事前にわかつていたかのよう、「( )」。

(5) ほかない

ウインスターさんの命を助けるためには、「( )」。

オリンピックで金メダルをもらうためには、「( )」。

生活が楽になるためには、「( )」。

味がわかるためには、「( )」。

いい成績を取るためには、「( )」。

(6) どころではない

「( )どころではない。明日残業しないと( )」。

「( )どころではない。早く病院に送らないと( )」。

「( )どころではない。早いいい方法を考え出さないと、( )」。

「高橋さん、今度の休みに北京へ行くんだけど、一緒に行かない。「ごめんなさいね。わたし、今忙しくて、( )」。

「( )」。

「( )」。

「( )」。

五、次の質問に答えなさい。

- (1) マスコミとはどういう意味ですか。
- (2) 「テレビっ子」ってどういう意味ですか。
- (3) おしつけがましい広告はなぜ困りますか。
- (4) いまわが国ではテレビはどのぐらい普及していますか。
- (5) レース中、なにが起きましたか。
- (6) オーストラリア選手が海に落ちたのを見つけてキエル兄弟はどう思いましたか。
- (7) 各国の選手たちが、「人間愛の金メダル。スポーツマンの精神の花だよ」とほめたたえた意味はなんですか。

六、括弧内のことばを使って次の中国語を日本語に訳しなさい。

- (1) 他突然用一种像是求婚又不像求婚的口吻对我说：「嫁给我好吗？」因为实在是太突然了，我没能马上回答他。（ような…ような）
- (2) 他长期从事野外作业，被风雨吹刮得黑不溜秋的。（…にさらされて）
- (3) 这种植物只有在一定的环境中才会开花。（において）
- (4) 大自然正在不断地遭受破坏，对于环境问题我们再也不能坐视不管了。（以上／…てはいられない）
- (5) 地震刚停，他就毫不畏惧地四处奔走，帮助抢救。（びくともしない／あたる）

(6) 无论是推还是拉，这门就是一动也不动。（びくともしない）

(7) 「要是全班都去看的话，有那么多票吗？」「有啊。」「是吗？那部电影我早就想看了。」（となると）

(8) 好像有点硬逼着您似的，但是请您务必在明天下午以前写好。（：がましい）

(9) 传来了「救命啊！孩子落水了！」的求救声。只见一个孩子被波浪推来涌去的。小王和小李对视了一下，说：「救人要紧」，就向河边跑去。两人拼命游，总算把孩子救了起来。

(10) 他脸色苍白地走了过来，就像是生病了似的。（：かのように）

(11) 放心好了，打针一会儿就完了。要病好只有吃药、打针，你说是吗？（あつという間に／ほかない）

(12) 刚想出门电话铃就响了。（た）とたんに

### 七、辞書を引いて、次の文章を中国語に訳しなさい。

一九六九年七月二十一日、アポロ十一号によつて、人類は初めて月に登りました。多くの人々が、この歴史的な瞬間をテレビの画面を通して見ました。

テレビの画面には、真っ暗な空と白くかがやく月が映っていました。月面にアポロ宇宙船が着陸しました。白い宇宙服を着た船長の姿が見えてきました。

「今、はしごのいちばん下にいる。すばらしいながめだ。これから、月面に足をふみ出す。」

テレビを見ている人々は、画面を見つめながら、船長の一拳手一投足に注目しています。重力が地球上の六分の一しかない月面で、人間は立てるだろうか、歩けるだろうか。

船長の月面第一声が聞こえてきました。

「これは、一人の人間にとつては、小さな一步にすぎません。しかし、人類にとつては、とても大きな飛躍です。」

そうです。確かにそのとおりです。一九六九年七月二十一日、これが、人間が初めて月面に第一步をした記念すべき日になつたのです。

## 第十七課 映画

### 本文

土曜日の午後、学校が終わってから、日本の友だちと映画を見に行きました。入場券を買おうと思っていると、友だちが先に行つてわたしのも買ってくれました。

映画館にはいりました。映画はもう始まっていました。どこかに席はないかと思って、あたりを見回しましたが、暗くて何も見えません。しかたがないので、しばらく後ろに立つて見ていました。目が慣れてくるにしたがつてあたりが少しづつ見えはじめました。まん中あたりに、空いている席が二つ見つかりましたので、急いで行つて友だちと並んで腰掛けました。

はじめはニュース映画でした。わたしの国のことでもニュース映画に出てきました。なつかしい国の景色が映った時は、なんとも言えない気持ちになりました。

ニュース映画の次は日本の劇映画でした。わたしの知っている女優も出てきました。この映画は現代のものでしたから、だいたいの筋は分かりました。しかし、ことばが速いので、ところどころ聞き取ることができませんでした。

日本の人たちはことばを聞いただけで、おもしろがって笑っています。しかし、わたしには、どんなことがおもしろいのか分かりませんでした。それでも、以前と比べると、だいぶ分かるようになります。

日本に来たからには、早く日本人と同じように楽しみながら、映画を見たり聞いたりすることができるようになりたいと思います。

## 会話

佐藤 李さん、こんにちは。

李 こんにちは。

佐藤 午後は何か予定がありますか。

李 スーパーへ行つて買い物をしてこようと思っています。佐藤さんはどういう予定ですか。

佐藤 映画を見るつもりです。いつしょに行きませんか。

李 何の映画ですか。

佐藤 日本の劇映画です。

李 みたいですね、切符が手に入りますか。

佐藤 入ります。

李 それじゃ、行きましょう。どこで上映しているんですか。

佐藤 新宿の映画館です。

李 映画は何時からですか。

佐藤 二時半からです。二時二十分までに映画館へ来てください。入口で待っています。

李 はい、承知しました。

(映画を見終わって)

佐藤 とてもいい映画でしたね。

李 ええ。でも、佐藤さん、映画にくわしいんですね。あんな難しい俳優の名前をちゃんと覚えているんですね。

佐藤 そうでもありませんよ。あの映画はずつと前から見たいと思つていたんですよ。

李 ヒロインを演じた女優さん、ほんとうにあの役がふさわしかったですね。

佐藤 ええ、そうですね。

李 きれいで…魅力的で…。

佐藤 そういうえば、彼女はあるの映画で何か賞をもらつたらしいですよ。

李 そうですか。それから…子供に甘い、あの男優の父親の役もよかつたですね。日本語に弱くて、

よく聞きとれなかつたんですが、あのやさしい話し方は印象的でしたね。

佐藤 ええ、そうですね。いかにも日本らしいストーリーでしたね。

## 東京ラブストーリー

愛媛から東京の広告代理店に就職した永尾完治（通称カンチ）、同僚赤名リカ、カンチの親友で、しかもプレイボーイの医学生・三上健一、同じくカンチと三上の親友で、カンチの長年の憧れの女性・関口里美。この四人が織り成す恋愛ドラマ。カンチは関口里美にずっと想いを寄せていく。しかし、里美は三上に心惹かれていたのだ。一方、カンチはアメリカ育ちである同僚の赤名リカから一途に愛を打ち明けられ、自由奔放なりカに振り回される。カンチはリカと付き合っていたが破局を迎える。最終的には里美と結婚する。リカも破局に至るまでカンチを愛していたが、結局上司である和賀夏樹との間に子どもを身篠る。このように赤名リカと永尾完治のストレートな恋愛を描いたラブストーリーであるが、恋愛の重さという抽象的な葛藤を描き、若者の心をわしづかみにした、代表的な青春ドラマである。

## (一) 出会いと再会

——今までたつても帰れないね

公園を歩くりカとカンチ。すでに夜中の十二時を回っている。今までたつても帰れないね。場所はNHKホール北の広場に移っている。家に帰らなくちゃとお別れを言おうとするが、二人ともなかなか言い出せない。

完治 じゃあ、また明日。

リカ もう今日だよ。

完治 あ、そつか。

リカ そ。

完治 じゃあ、また後で。

リカ 寝坊しないように。

完治 目覚ましかけて。

リカ パジャマ着て。

完治 齒磨いて。

リカ 毛布にくるまって。

完治 いい夢見て。

リカ カンチの夢でも見ようかな。

完治 じゃあ、俺も。

リカ じや。

完治 じや。

リカ バイバイ。

完治 バイバイ。

リカ おやすみ。

完治 おやすみ。寝坊するなよ。

リカ それさつき言つた。

完治 ああ、そつか。いい夢見て。

リカ それも。

完治 そつか。

リカ なんか、これじや、いつまでたつても帰れないね。

完治 そんな夜もあるよ。

リカ うん。じゃあさ、こうしよう。せーので一緒に後ろ向くの。

完治 おつけー。

二人 せーの。

(後ろを向く完治、それを見ているリカ。この後、カンチがリカが後ろ向いていないのに気づく。)

完治 ずつちーな。

リカ カンチ。

完治 なに。

リカ カンチ。

完治 なんだよ。

リカ カンチ。

完治 だから、なに。

リカ カンチ、好き。あ、言っちゃった。悔しいな。

完治 ちよ、何言つてるんだ。

リカ おやすみ(キスする)。

完治 ちょっと、まつてよ。

## (二) 誕生日

二十四本のキャンドルが載ったバースデーケーキを前にするリカとカンチ。ふたりは、それぞれサービスキャンドルを持って、一本一本のキャンドルに歳を数えながら火を灯してゆく。

完治 ただいま。

リカ ハッピー・バースデー！ カンチ！

完治 はあ。

リカ こつち、こつち。

完治 あつ、これ、これ全部自分で作ったの。

リカ どんな問題？ あ、ケーキはね、買ってきただけどね。へへへ。(蠟燭をともす)。

リカ 3、4、5、6、7歳小学校入学。おめでとう。三上君と会ったの、このころ。

完治 うん、そうかな。

リカ 8、9、10、11、12、13中学校入学。おめでとう。初恋は?

完治 え、いや、もつと前。これかな。

リカ 6歳? 早いねえ。

完治 はあ。

リカ えーと。14、15、16、高校入学。里美ちゃんと出会う。しかも一目惚れ。おめでとう。17、18、19、20、大人になつたら何になりたかった?

完治 サッカー選手。

リカ だめでした。

完治 いや、今でもそう思つてるよ。

リカ そうか。21、22、23、東京に出てくる。この年、永尾完治には生涯で最も重要な事件がありました。さて、何でしょう。

完治 赤名リカに出会う。

リカ まあ、それはさておき。二十四歳。私が知つてゐる完治の人生はこれ一本だけか。

完治 はあ、これからもつと増えていくよ。

リカ はい。消して。

完治 はあ、あ。セーの。

(蠟燭を全部吹き消す。)

リカ おめでとう。

完治 さあ、食べよう、食べよう。

シャンパンも買ってきたんだ。

## 单語

入场券 〈名〉③

\*

\*

\*

\*

\*

見回す 〈他五〉①③

环视

見付かる 〈自五〉①

被发现、找到

並ぶ 〈自五〉①

排、列队

腰掛ける 〈自一〉④

坐下

映る 〈自五〉②

映入、映出

劇映画 〈名〉③

賞 〈名〉①

奖、奖品

女優 〈名〉①

女演员

筋 〈名〉①

情节

ところどころ(所々) 〈名〉④

多处、到处

印象的 〈形动〉①

印象深刻

上映 〈名・他サ〉①

\*

\*

\*

放映、上映

ヒロイン (heroine) 〈名〉②

(小说、戏剧的)女主人公、女英雄

演じる 〈他一〉①③

表演、扮演

魅力的 〈形动〉①

富有魅力的

男優 〈名〉①

男演员

父親 〈名〉①

父亲

ストーリー(story)〈名〉②

\* \* \* \*

ラブストーリー(love story)〈名〉④

爱情故事

愛媛(えひめ)〈专〉①

(地名)

廣告(こうごう)〈名〉①

广告

代理店(だいりてん)〈名〉③①

代理店

永尾完治(ながおわんじ)〈专〉①十①

(人名)

赤名り力(あかなみりき)〈专〉①十①

(人名)

親友(しんゆう)〈名〉①

好朋友

プレイボーイ(play boy)〈名〉④

花花公子

医学生(いがくせい)〈名〉③

医大学生

三上健一(みかみけんいち)〈专〉①十①

(人名)

長年(ながねん)〈名〉①

多年

憧れ(あこがれ)〈名〉①

向往、憧憬

関口里美(せきぐちさとみ)〈专〉②十①

(人名)

織り成す(おなな)〈他五〉③

织成；交织成

情节、梗概、故事

ドラマ(drama)〈名〉①

思(おも)いを寄(よ)せる(组)

心(こころ)を引(ひ)く(组)

育(そだ)ち(名)③

生长

一途(いちず)〈形动〉②

一心一意地

打ち明(あ)ける(他一)④①

打开心扉

奔放(ほんぱう)〈名・形动〉①

奔放的

振り回(まわ)す(他五)④③

挥舞；随意摆布

破局(はきょく)〈名〉①

悲惨的结局

最終的(さいしうとうてき)〈形动〉①

最终的

和賀夏樹(わがかなつき)〈专〉①十①

(人名)

身籠(みごも)る(自五)③

怀孕

描(えが)く(他五)②

描写

抽象的(ちゅうしょうてき)〈形动〉①

抽象的

葛藤(かつとう)〈名〉①

纠葛、纠纷

わしづかみ(わしづかみ)〈名〉③①

大把地抓

有好感、爱慕 剧；戏剧

吸引

思(おも)いを寄(よ)せる(组)

心(こころ)を引(ひ)く(组)

育(そだ)ち(名)③

生长

一途(いちず)〈形动〉②

一心一意地

奔放(ほんぱう)〈名・形动〉①

奔放的

振り回(まわ)す(他五)④③

挥舞；随意摆布

破局(はきょく)〈名〉①

悲惨的结局

最終的(さいしうとうてき)〈形动〉①

最终的

和賀夏樹(わがかなつき)〈专〉①十①

(人名)

身籠(みごも)る(自五)③

怀孕

描(えが)く(他五)②

描写

抽象的(ちゅうしょうてき)〈形动〉①

抽象的

葛藤(かつとう)〈名〉①

纠葛、纠纷

わしづかみ(わしづかみ)〈名〉③①

大把地抓

代表的(形動)①

ホール(hall)名①

移る(自五)②

寝坊(名・自サ)①

目覚まし(名)②

パジャマ(pajamas)名①

毛布(名)①

包まる(自五)③

ずつち(俗語)

悔しい(形)③

代表性的、典型的

門厅、大厅

キス(kiss)名・自サ②①

キャンドル(candle)名①

バースデーケーキ(birthday cake)名⑥

生日蛋糕

蜡烛；烛光

灯す(他五)②①

①

ろうそく(蠟燭)名③④

①

点亮

蜡烛

初恋(名)①

①

初恋

一目惚れ(名)①

①

一见钟情

事件(名)①

①

事件

吹き消す(他五)③①

①

吹灭

シャンパン(法champagne)名③

香槟

接吻

## 言葉と表現

一、あたり(辺り)(本文)

まん中あたりに、空いている席が二つ見つかりましたので、…

(1) 「あたり」有名詞和接尾词两种用法。作名词时意为附近、周围等，类似日语的「近く」「付所」「近所」「周り」等。

● このあたりは静かな住宅街です。（这一带是安静的住宅区。）

● あたりをさがしたが、喫茶店みたいなところがみつからなかつた。（周围都找过了，没有发现有咖啡馆模样的地方。）

● 夜が長くなつてきたね。このごろ五時ごろになると、あたりが暗くなつて見えなくなつちやう。（黑夜变长了。近来一到五点左右天就黑了，看不清楚了。）

(2) 作为接尾词的「あたり」接在表示时间、场所、人物等词后面，表示大致的范围。类似中文的前后、左右等。

● 桜は来週あたりは満開でしょう。（樱花大概下周前后就会盛开了。）

● アパート探しは小林さんあたりに頼んだらどうですか。（你看找公寓的事拜托小林他们怎么样？）

● かなり難しい試験で、合格者は十人から二十人あたりでしょう。（考试很难，合格者大概是十到二十个人左右吧。）

## 二、何とも言えない（本文）

なつかしい国の景色が映つた時は、何とも言えない気持ちになつた。

「なんとも言えない」表示无法形容、难以表达、说不清。

● 賞をもらつた時、かれは何とも言えない気持ちになつた。（他获奖时的心情真是难以形容。）

● あの人ほんとうになんとも言えない変な人だ。（他真是个无法形容的怪人。）

● 上海と北京どっちがいいか、なんとも言えない。（上海和北京哪个好？这可说不上来。）

### 三、筋(本文)

だいたいの筋がわかりました。

「筋」可以表示很多意思。故事情节、条形状、素质等。还有「筋が違う」「筋が通る」等惯用语的说法。

- 彼女の書道は筋がいい。(她的书法基本功不错。)
- 筋らしい筋がほとんどない、つまらない映画だ。(没有故事情节的无聊的电影。)
- あの筋の通つた鼻からも彼は小林家の人間だとわかるよ。(从他挺拔的鼻子就可以知道他是小林家的人，没错。)
- あの話は確かに筋から聞いたのだ。(这消息是从可靠途径得来的。)
- わたしを責めるのはまったく筋が違う。(怪我的话，你可是大错特错了。)
- これはまったく筋の通らない話だ。(这话道理上讲不通。)
- 茶碗に筋が入っている。(这个饭碗上有条细缝。)

### 四、⋮からには(本文)

日本に来たからには、早く日本人と同じように楽しみながら、⋮

「からには」接在动词、活用词终止形后面，名词谓语句用「であるからには」的形式。后续决心、判断、义务等内容，表示「既然⋮就⋮」。

- 中国に来たからには、中国の習慣にしたがいます。（既然来中国了，就要遵循中国的习惯。）
- 田中さんが鈴木さんのことあんなにいやがるからには、同じグループに入れないとほうがいと思う。（既然田中那么讨厌铃木，那还是不把他们放在同一组的好。）
- 嫌がるからにはそれなりの理由があるのだろう。（既然讨厌，那一定有讨厌的理由吧。）

## 五、副词「いかにも」（会話）

いかにも日本らしいストーリーでしたね。

副词「いかにも」と「らしい」「そうだ」呼応使用，表示「像……的样子」「真是……」「实在是……」「的确是……」。

- いかにもあなたらしい書き方だ。（像是你的写法。）
- 田中さんはいかにも大病の後らしい、弱々しい声を出していた。（田中说话声弱弱的，的确是大病初愈的样子。）
- いかにもおいしそうに食べている。（他吃得好像很香。）
- いかにもつまらなそうな映画だ。（实在是一部无聊的电影。）

## 六、动词「寄せる」（応用文）

カンチは関口里美にずっと思いを寄せていて。

「寄せる」有自他动词的用法，而且是个多义词。可以表示把东西挪近，也可以表示寄送，或者用「思

いを寄せる」「同情を寄せる」「期待を寄せる」等表示寄予、寄托。

- 浜辺には波がひつきりなしに寄せては返した。（波浪不停地涌向海滩，接着又退了回去。）
- 真ん中に止めては通行の邪魔になるからもつと道路わきに寄せてください。（车停在路中间会妨碍交通，还是往路边靠靠吧。）
- 災害で家を失つた一家は仕方無くしばらく親類の家に身を寄せることにした。（我们一家因为灾害失去了家园，只能暂时寄住在亲戚家。）
- 君に期待を寄せてはいるからがんばりなさい。（大家对你寄予了希望，好好努力吧。）

## 七、⋮に至る（応用文）

リカも破局に至るまでカンチを愛していたが、⋮

这种说法表示事情经过渐渐地变化，最终到达了某一种状态。这种表达给人感觉不太柔和。一般用于演讲、文章、日常生活会话中基本不用。

- その会社は成長を続け、全国に一〇〇店舗を持つに至った。（这家公司不断发展，终于在全国有一百家店铺。）
- 戦後、日本経済は景気の変動を繰り返しながら今日に至った。（战后，日本经济在不断的景气变化中发展到了今天。）
- 入社試験の前に、会社はわたしの借金に至るまで調べた。（在录用考试之前，公司甚至调查了我的债务情况。）

- 実際に事故が起ころるに至つて、ようやく警察は原因の調査を始めた。（直到事故实际发生了，警察开始调查原因。）

## 八、动词「まわる」(応用文)

すでに夜中の十二時を回つてゐる。

「まわる」是自动词，但很多场合会用「：をまわる」，以上例句就是一例。从「まわる」的用例来看，它可以表示旋转，也可以表示「依次巡游」「中途绕道到：」，当然也可以表示时间已过某一时刻。「まわる」还可以和其他词构成惯用语，如「手が回る」「気が回る」「目が回る」「首が回る」。

- 地球は太陽のまわりをまわつてゐる。（地球绕着太阳转。）
- 得意先をまわつてから会社に行く。（我先去客户那儿转转，然后去公司。）
- 掃除当番がまわってきた。（轮到我值班打扫。）
- 細部の点検までは手が回らないので自己責任を取つてください。（细节地方的检查我们顾不上了，你们自己负责吧。）
- 今日は会社を休んだ人がたくさんいたので、目が回るほど忙しかった。（今天公司很多人请假，所以忙得不得了。）

## 九、：を前にする(応用文)

バースデーケーキを前にするリカとカンチ。

「…を前にする」经常会用「…を前に」「…をして」的形式修饰动词或谓语。「…を」的部分一般表示时间或情景的名词，表示面临这样的时刻，或面对这样的情景。「前にして」也可以用「目の前にして」。

- お盆を前に、日本列島では里帰りの大移動が始まった。（盂兰盆节就要到了，日本列岛开始了回乡潮。）
- 残念なことに、そのスキーヤーは優勝を前にしながら、骨折で出ないことになつた。（遗憾的是，那个滑雪运动员在胜利即将到来之际摔断了腿，不能出场比赛。）
- 農民たちは収穫を前に忙しそうに取り入れの準備をしていた。（收获在即，农民们忙着为秋收做准备。）

#### 十、…はさておき（応用文）

まあ、それはさておき。

「さておき」是动词「さておく」的连用形。这个句型也可说成「…はさておいて」。表示把「は」前面的话题先搁置起来不谈。类似的讲法有「…は別にして」「…はそのままにしておいて」。可以译成中文「暂且不管」「暂且不提」等。

- 冗談はさておき、本題に入ろう。（开玩笑完了，进入正题吧。）
- 彼女ることはさておいて、君自身はいつたいどうするつもりなんだ。（先不去管她，你自己究竟想怎么样呢？）

- 朝起きたら何はさておき朝刊を読む。（早晨一起来首先做的就是看早报。）
- 贅沢はさておき、食うにも困つてゐる。（不用说奢侈，连吃饭都有困难。）

## ファンクション用語

### 不満

李 今日はまた敗けた。いやだね。

王 ほんとうにいやになつちやう。

李 みんなはとても不満そだつた。

王 冗談じやないよ。おれたちはこれほど苦労したのに。馬鹿

馬鹿しい。

李 ほんとうに馬鹿にしている！

## 練習

一、漢字にふりがなをつけなさい。

後ろ 腰掛ける 劇映画 女優 新宿 承知 弱い 愛媛 代理店 憧れ 織り成す 奔放 長年

破局 最終 抽象 葛藤 夜中 灯す 蠟燭

二、与えられたことばの中から適当なものを選んで一  
形にして入れなさい。必要な場合は適当な活用

(1)

いかにも いまにも ちょうど まるで ちゃんと 一途

①

今の若者のファッショնは( )三十年前のファッショնにそつくりだ。

② 浅草の仲見世は( )東京の下町らしい。

③ いつも( )した身なりをしている。

④ 有名なあの会社に就職できるなんて、( )夢のようだ。

⑤

学問( )の人は必ず成功する。

⑥

その子は先生に注意されて( )泣き出しそうだった。

(2)

寄せる 心を引く 振り回す 打ち明ける 目が回る 首が回る

①

会社の同僚の小田さんは、銀行のローンで家を建てたり買ったりしているが、そのうち( )なるに違いない。

② 昨日は一日中子供に( )され、仕事よりも疲れた。

③ きょうはアルバイトの学生が休んでいるのに、出前の注文もたくさんあって、( )ほど忙しい。

④ 若者の（ ）イベントがもつと多くなってほしい。

⑤ 悩みのある場合は自分で苦しむよりだれかに（ ）ほうがストレス解消にいい。

⑥ 一行は互いに身を（ ）て暖を取り合った。

### 三、次の文を完成しなさい。

(1) からには

① 鈴木さんがそう言つたからには、( )。

② 学生であるからには、( )。

③ 決まつたからには、( )。

④ 自分ひとりでできないからには、( )。

⑤ 目標を決めたからには、( )。

(2) …に至る

① ( )まですべて手作りだつた。

② 騒ぎは幸い( )には至らなかつた。

③ 身近なゴミ問題から( )まで、面接試験の質問内容は実にいろいろだ

つた。

④ 中山さんはとてもわたしに関心があるらしく、( )まで詳しく知りたがつた。

⑤ 警察の調べは厳しかつた。現在の給料から( )まで調べられた。

(3) …を前に

① ( )  
② ( )  
③ ( )  
④ ( )  
⑤ ( )

、町中がどこに行つてもあわただしい。  
、図書館は学生でいっぱいだ。

、彼は自分がやつたことを認めた。  
、親の苦労を無視したわがままな自分に對して後悔の念が湧いてきてならなかつた。

首相は( )

、記者会見を行う予定だ。

(4) …はさておき

① ( )  
② ( )  
③ ( )  
④ ( )  
⑤ ( )

、今の彼には健康を取り戻すことが第一だ。  
、今は今後の対策を考えるべきだ。  
、まず何を専攻したいのか考えなさい。  
、仕事はよくできる。  
二月の寒さはさておき、日本の気候は( )。

#### 四、次の質問に答えなさい。

- (1) 映画館に入った時、映画はもう始まつていましたか。すぐ席が見つかりましたか。
- (2) なつかしい国の景色が映つた時、なぜ何とも言えない気持ちになりましたか。
- (3) 日本らしいストーリーというのはどんなことでしょくか。

(4) 「東京ラブストーリー」の登場人物はどんな関係の仲間ですか。

(5) リカとカンチの愛が最終的には実りませんでした。それはまたなぜですか、話してみてください。

(6) 登場人物の性格について話してください。

## 五、括弧内のことばを使って、次の中国語を日本語に訳しなさい。

(1) 既然已经开始做了，那么不管遇到什么困难都要坚持到最后。（からには／：ぬく）

(2) 「那位就是梁老师推荐的徐老师吗？日语真不错啊。」「是啊。真不愧是在日本生活过十年，思考问题的方式也完全日本化了。」（だけあつて／いかにも）

(3) 我刚从老师那儿打完招呼回来。离别之际，想起这四年共同度过的每一天，真叫人依依不舍啊。（まわる／名残り惜しい）

(4) 发现形迹可疑的人要先打一一〇报警。（何はさておき／通報する）

(5) 面对如此美味的佳肴，我怎么能控制得住自己的食欲呢？（：前にして）

(6) 先把不要的东西归在一起，以后再处理吧。（寄せる）

(7) 下周我要去日本出差，有什么想要的东西吗？有的话，我给你买来。（：あたり）

(8) 日本列岛气象变化复杂，就像每天都在受着不同天气的折腾。（振り回す）

(9) 从江南一带来的人很快就适应了这儿的生活。可是从北方来的人，刚来时好像怎么都不习惯这儿的气候。（：あたり）

(10) 面试的时候要做到不要太紧张。（においては）

## 六、辞書を引いて、次の会話を中国語に訳しなさい。

昨日は久しぶりにひまができたので、友人といつしょに映画を見に行くことにした。友人は今上映している中で一番見たいのはチャップリンの「モダン・タイムス」と言った。わたしはその映画はずつと昔、子どものときに一度見たことがあった。それで、今評判の日本映画を見たかったのだが、友人がどうしても「モダン・タイムス」を見たいと言うので、それを見ることにした。

たいへんおもしろかった。子どものときは、見てただゲラゲラ笑っていただけだが、今度はいろんなことを考えさせられた。まず、第一にその新鮮におどろかされた。何十年も前に作られているのに、その新しさはまったくおとろえていない。

チャップリンの言いたいことがよくわかつたと思う。近ごろ、忙しくてなかなか映画を見ることができなが、これからできるだけよい映画は見ようということにした。ほんとうにすぐれた映画というのはいつまでも生きつづける映画のことなのだろう。

## 第十八課 テレビの功罪

### 本文

ここ十年来、テレビの普及率は高まる一方で、現在では約一億二千三百万台という膨大な数に達したという。一方、トランジスター・ラジオが実用化されてから、ラジオの数も増え続け、ながら族という人種さえ現われた。中には、ラジオを聞き、テレビを見ながら宿題をするような子供さえいるという。

テレビ、ラジオのこののような普及ぶりから当然予想されるように、子供たちはマスコミから非常に大きな影響を受けている。例えば、先日の新聞によると、小学校の三年生が同級生をナイフで刺して、重傷を負わせた。「テレビをまねた」のだそうだ。しかし、テレビ番組のすべてが悪いとは一概に言えない。オリンピックの中継は、当時までほとんど知られていなかつたいくつかの運動競技の楽しさを、どれほど多くの人々に紹介したことだろう。あるいはまた、われわれは、いながらにして世界のさまざまな生活を見ることができ、その事が、世界中の人々がお互いに理解し合うのに大きな力となつている。

## 会話

ある人々は、前のような例をもとにしてテレビは良くないと言い、他の人々は後のような例をもとにしてテレビは良いと言う。しかし、ここでよく考えてみなければならないことは、テレビもラジオも結局一つの道具にすぎないということである。われわれは、この道具の巧みな使い手とならなければならぬ。

### (二)

- A このごろのテレビの普及ぶりはすごいらしいですね。
- B ええ、増える一方らしいですよ。
- A 今でも、増え続けているんですね。
- B そうですね。それでね、いろんな悪い影響があるらしいですよ。
- A そう一概に悪いとは言えないんじゃないですか。
- B 例えばね、この間の新聞によると、小学校三年の子供が、ギャングごっこをして友達に大けがをさせたんだそうです。その子は「テレビをまねた」と言つたんだそうです。
- A でも、この間のオリンピックの中継を見たでしょう。
- B ええ。

A その時、今までほんと知られていなかつた新しい競技を初めて見て、ようやくおもしろさが分かった人も、ずいぶん多かつたんでしょう。これはテレビの良い面じゃないんですか。

B それはそうですね。世界中のいろんな生活ぶりを見ることもお互いに理解し合うのに大きな力となつてゐるといふことも、間違ひなさそうですね。

A ええ、これだけテレビが増えれば、良かれ悪しかれみんながテレビの影響を受けるわけですが、テレビだって、結局道具にすぎないですから、やっぱりこういう道具を巧みに使いこなすだけ賢くなる必要があるんでしょうね。

## (二)

A このごろ音楽を聞きながら勉強するのが癖になつちやつてね。

B じゃ、君もながら族になつたんだよ。一度そんなことが癖になると、音楽を聞きながらでなければ、仕事をしたりすることができなくなつてしまふんだ。

A うん、そつなんだよ。この間、おやじに、ラジオを消して勉強するようについて注意されたから、ラジオを消してみたんだ。そうしたら、ぜんぜん勉強ができないんだよ。

B そういうもんだそうだね。

A 「そういうもんだそうだね」つて、君はながら族じやないの。

B うん。僕のように、ながら族になつてない者にとつては、音楽を聞きながら勉強することはとうていきないね。

- A そうかね。弟の話によると、友だちの中には、驚いたことに、テレビもラジオもつけておいて、宿題をする子さえいるんだそうだよ。
- B まったくすごいやつが現われたもんだね。

## 応用文

(アメリカ・カナダ十一大学日本研究センター編『総合現代日本語』にもとづく)

### テレビを活用しよう

ぼくの家では、しばらく前に、二ヶ月ほどテレビを修理に出していたことがある。

その間、ぼくは本を読んだり、兄や父とトランプで遊んだりしていた。宿題のほかに、予習や復習などの勉強もできた。そして、一学期が過ぎた。

そのときの成績を見て、おどろいた。母もびっくりした。ものすごく成績が良いのだ。

ところが、テレビが直ってきてからは、また母から、「テレビばっかり見て……」と言つて、しかられるようになつた。

ぼくは、自分自身の生活とテレビについて、よく考えてみなければならないと思つた。

ぼくは、今までなんとなくテレビを見ていた。ひまさえあれば、チャンネルを回していた。テレビのなかつたときはよかつたなと思つても、つい見てしまうのだ。いつか先生がおっしゃった「テレビの奴

隸」という言葉が思い出される。

でも、テレビは本当にいけないものなのかと、ときどき思うことがある。テレビとは、どういうものだろう。そして、なんのためにあるのだろう。

テレビには、見て楽しいという良さがある。

かつこいい人物が出てきて大活躍をしたり、おもしろい人物が出てきて笑わせたりする。はらはらするドラマもあれば、悲しくなる物語もある。本当に楽しい。

それに、役に立つところもある。

教育番組では、ふだん見られない珍しい物を見せてくれるし、地球や太陽の動きを分かりやすく図で説明したり、望遠鏡で見たところを映したりしてくれる。

こう考えると、テレビのおかげでとても楽しい生活ができている。

しかし、テレビには良くないところもある。

放送局が多過ぎて、どこのチャンネルを回してもやっているので、ついどこかのチャンネルを見てしまう。チャンネルが多過ぎるのは、テレビの見過ぎとなつて問題である。

番組の中にも良くないものがある。人を殺すところや、歌謡曲なんかでキヤーキヤー言っているのは良くないと思うが、今ではそれが極普通になつてきている。

深夜番組もいけないとと思う。友達にも、おそらくまで見ていた、寝不足でねむたいという人がいた。視力がおとろえたという人もいた。

でも、そんな番組があるのは、見る人があるからだと思う。だから、テレビの見方が問題だと思う。番組は自分で選べるのだから、放送局が多いことは逆に言えば良いものを広く選べることになるわけだ。大切なのは、選び方を考えることだ。

なんの考えもなしにいつまでもつけっぱなしで見てしたり、何かないかとポンポンとボタンを押してチャンネルを変えてばかりいたりするのは、テレビに引き回されていることではないかと思う。こういうのが、先生の言われた「テレビの奴隸」ということになるのだ。

だから、前もって見たい番組を決めて計画的に見るようになると、そして、見終わったら、パチツとスイッチを切ることだ。このことを忘れないで、テレビはぼくたちの生活にもつと役立つものになると思う。そして、もつと積極的にテレビを活用することができるようになると思う。

(石森延男編『新国語』による)

## 单語

高まる(自五)③

膨大(形動)①

達する(自他サ)①

トランジスター・ラジオ(transistor radio)(名)⑧

半導体收音机

提高、高涨

人種(名)①

庞大、巨大

ながら族(組)

到达；达到

刺す(他五)①

重傷(名)①

負う(他五)①

某种人；人种

边听音乐边学习的人

刺杀、行刺

重伤

负；背

まねる(真似る)(他一)①	模仿、仿效
一概に(副)②①	一概、笼统地
どれほど(副)①①	何等、多么
いながらにして(组)	足不出户
* * * *	*
いろんな(连体)①(「いろいろな」的口语体)各种	修理(名・他サ)①
ギヤング(gang)(名)①	修理、修理
ごつこ(接尾)	修理
大けが(名)③	修理
ようやく(漸く)(副)①	修理
これだけ(名・副)④	修理
良かれ悪しかれ(组)	修理
使いこなす(他五)⑤	修理
賢い(形)③	修理
一度(名)①	修理
一度(名)①	修理
習慣、习気	修理
一次	修理
聪明	修理
望遠鏡(名)①	修理
望遠鏡(名)①	修理
おやじ(親父)(名)①①	父亲、老头子
とうてい(到底)(副)①	(下接否定)怎么也:
やつ(奴)(名)①	(蔑指)人、家伙
一学期(名)③	一学期
なんとなく(副)④	总觉得;无意中
チヤンネル(channel)(名)①①	频道
つい(副)①	不禁、不由得
奴隸(名)①	奴隶
人物(名)①	人物
大活躍(名・自サ)④	活跃、大显身手
はらはら(副・自サ)①	非常担心的样子
はらはら(副・自サ)①	非常担心的样子
图表、图	图表、图

放送局／名／③

殺す／他五／①

歌謡曲／名／②

キヤー キヤー／副／①

極／副／①

寝不足／名／②①

眠たい／形／①

視力／名／①①

广播事业局

衰える／自一／④③

つぱなし／接尾／

引き回す／他五／④

計画的／形动／①

パチツと／副／②

スイッチを切る／组／

積極的／形动／①

衰弱、衰退

置之不理

领着：到处游逛、拖着转

有计划的

吧嗒一声

关上开关

积极地

## 言葉と表現

一、用言连体形十一方だ（本文）

ここ十年来、テレビの普及率は高まる一方で、：

- 「寒くなりましたね。」（天气冷起来了啊。）
- 「ええ、これからは寒くなる一方ですね。」（是啊，往后该是越来越冷了。）

表示某种状态、倾向、情况不断地向一个方向发展。一般用于不好的事情。

- ここ数年来、銀行に貯金をする人は増える一方です。（这几年来，在银行存款的人越来越多了。）
- 「日本語はまだ続けて習っていますか。」（你还在继续学日语吗？）
- 「はい。でも難しくなる一方です。」（是的，不过越来越难学了。）

## 二、提示助词「さえ」（本文）

テレビを見ながら宿題をするような子供さえいるという。

「さえ」是提示助词，可以接在名词、助词等后面。

- (1) 用于举例，暗示其他。表示觉得可以做到的事都做不到，那么其他的就更不用说了。相当于汉语的「连」「甚至」。有时可以用「さえも」。接在主语后面时可以用「でさえ」的形式。
  - 病氣で水さえも飲むことができない。（病了，甚至连水都不能喝。）
  - 大学の先生でさえわからない問題を、あの子はすらすらと解いてしまった。（连大学老师都不懂的问题，那孩子却顺利地解了出来。）
  - 家族にさえ知られずに、出張しました。（连家里人都不告知一声就出差去了。）
- (2) 「さえ」和假定形式呼应使用，表示「只要做到某件事也就足够了」。一般用于积极肯定的事情。这种意义的「さえ」常用以下几种形式：
  - 动词连用形+さえすれば（さえしなければ）
  - 形容词连用形+さえあれば

形容动词词干+でさえあれば

「体言+でさえあれば」或「さえ+用言假定形+ば」

- お金がありさえすればどこにでも行けるのだが……。（只要有钱，哪里都能去。可是……）
- 病気になりさえしなければ、仕事を休まない。（只要不生病，我就不请假。）
- 安くさえあれば、どれでもいい。（只要便宜，哪个都行。）
- 静かでさえあれば、狭くてもいい。（只要安静，屋子小点没关系。）
- 正社員でさえあればどんな仕事でもいい。（只要是正式职工，无论什么工作都行。）
- これさえあれば、ほかには何も要りません。（只要有了这个，其他什么都不要。）
- 自分さえ得すればいいと考えている人が少なくない。（有不少人认为，只要自己有好处就行。）

### 三、一概に：ない（本文）

テレビ番組のすべてが悪いとは一概に言えない。

这个句型表示「不能一概地：」「不能笼统地：」，暗示有必要考虑其他情况的存在。往往用「言えない」「できない」结句。

- 都会育ちの人気が交際がうまいとは一概に決められません。（不能简单地断定城里长大的人就会交际。）
- 日本における近代化は工業化のことであるとは一概に言えないものである。（日本近代化不能笼统地说就是工业化。）

- 成績が悪い人は勉強が不まじめな人だとは一概に言えない。（不能一概而论说成績不好的人都不是学习不认真的人。）

#### 四、「…ことだろう」表示感慨（本文）

オリンピックの中継は：運動競技の楽しさを、どれほど多くの人々に紹介したことだろう。

「…ことだろう」比「だろう」语气郑重，用来表示自己的感慨。「…ことだろう」常和「どんなに」「さぞ」等呼应使用。

- この世の中にユーモアというものがなかつたらどんなにつまらないことだろう。（这个世界如果没有了幽默不知该多么乏味。）
- 九時間も飛行機に乗つていたのでは、さぞ疲れたことだろう。（坐了九个小时的飞机，想必很累了吧。）
- 一人も友だちがないのなら、さぞさびしいことだろう。（连一个朋友都没有的话那一定很寂寞吧。）

#### 五、「かれ」（会話）

これだけテレビが増えれば、良かれ悪しかれみんながテレビの影響を受けるわけですけど。

「：かれ：かれ」接在形容词的词干后面，构成词组，表示「或：或：」「无论：总之：」。「かれ」前面的形容词应该是意义正好相反的词。

- あしたになれば、良かれ悪しかれ手術の結果がわかる。（到了明天，好也罢坏也罢可以知道手术的结果了。）

- 彼は遅かれ早かれ理解してくれると信じている。（我相信他迟早会理解我的。）

- どんな家庭にも、多かれ少なかれ人に知られたくないことがある。（无论什么家庭，多少总会有些不想让人知道的事。）

## 六、「だけ」表示程度（会話）

やつぱりこういう道具を巧みに使いこなすだけ賢くなる必要があるんでしょう。

程度）。

副助词「だけ」除了表示限定范围外，还能接在用言连体形后面表示程度。相当于汉语的「达到（某种

- 家族を養うだけの金を稼ぐのはなかなか大変だ。（要挣到足够养家的钱是件很不容易的事。）
- 自分ひとりが生活できるだけのお金はもらっています。（得到的这些钱仅够我一个人生活。）
- 家が火事になつたので、荷物を持ってるだけ持つて逃げた。（家里失火了，我尽量拿了些东西逃了出来。）

## 七、一度…と(たら)（会話）

一度そんなことが癖になると、音楽を聞きながらでなければ…

表示一旦经历过某件事，或者到了某种状态，再也回不到以前的状态了。

- 母の手料理は一度食べると病みつきになる。（我妈妈做的菜只要吃过一次就会迷上的。）
- あの作家の本を一度読み始めるとつい最後まで一気に読んでしまう。（那个作家的书只要开始看了就会不知不觉地一口气看到最后的。）
- あの人は、一度付き合うと好きになるような人間だ。（她这个人只要接触过一次就会喜欢上她的。）

## 八、とうてい：ない（会話）

ながら族になつてない者にとつては、音楽を聞きながら勉強することはとうていできないね。

副词「とうてい」和否定式或带有否定意义的词呼应使用，表示「怎么也做不到」「怎么想都是不可能的」，和「どうしても：ない」所表达的意思相同。一般用于书面语。

- 一度癖になつてしまふと、なおしたくてもとうていなおせないので。（一旦成了习惯，就是想改，怎么也改不了。）
- 国民の声を聞かずには、とうてい良い政策をつくれない。（不倾听国民的呼声，是怎么也制定

不出好的政策来的。)

- もう追つてきたので、いまさら逃げようとしてもとうてい逃げられないでしょう。（已经追来了，现在就是想逃，怎么也逃不了了。）

## 九、⋮ことに（会話）

驚いたことに、テレビもラジオもつけておいて、宿題をする子さえいるんだそうだよ。

「⋮ことに」常用于表达自己的惊讶或喜悦等感情，前面多接「驚く」「困る」「不思議」「残念」「うれしい」等表示感情的形容词或动词。是书面语的表达方式。

- 驚いたことに、弟の友達の中には、テレビを見ながら宿題をする子がいるのだ。（令人吃惊的是，弟弟的朋友中间，有的孩子一面看电视一面做作业。）
- うれしいことに、十年も続けた研究がとうとう成功した。（令人高兴的是，坚持十年的研究终于成功了。）
- 残念なことに、君はいっしょに行けないのだ。（遗憾的是，你不能一起去。）

## 十、っぱなし（応用文）

なんの考えもなしにいつまでもつけっぱなしで見てしたり、⋮

「つぱなし」是一种构词成分，接在动词连用形后面，表示对某种状态弃置不管，致使这种状态一直持续着。

- ラジオをかけっぱなしのまま眠っている。（开着收音机睡着了。）
- 床を敷きっぱなしで会社へ行ってしまった。（被褥也没收拾就去上班了。）
- 人から物を借りっぱなしにするのはよくない。（借别人东西不可不好。）

## 十一、「⋮ことだ」表示间接忠告或命令（応用文）

前もつて見たい番組を決めて計画的に見るようすることだ。

「用言连体形+ことだ」表示「应该⋮」「最好⋮」，用于间接的忠告或命令。「こと」前面的动词一定是现在时。一般用于口语。

- やはり自分でやることですね。何でも自分でやつてみないとよくわからないものですから。（还是自己干好。因为无论什么事情，自己不干一干就不大弄得懂。）
- 休みには勉強のことなど忘れて、十分に楽しむことだ。（休息时就该把学习的事忘了，玩个痛快。）
- 「自分は、大学生だから、もう子供ではない」ということを強く頭に入れることだ。（要牢记，自己是大学生了，已经不是孩子了。）

## ファンクション用語

### 文 句

李 どうしたんですか。

陸 李 せつかくいいチャンスをあいつのせいですっかりこわしてしまった。

李 残念ですね。あなたがあれほど彼に注意したのに。

陸 あいつは何も知らないくせに強いことばかり言う。馬鹿馬鹿しい。

李 彼が参加しなければよかつたんだ。

陸 ほんとうに惜しいことをした。

## 練習

一、漢字にふりがなをつけなさい。

極普通 積極的 膨大 重傷 人種 賢い 望遠鏡 衰える 殺す 殺人 癡 一学期 放送局  
寝不足 負う 視力 眠たい

## 二、与えられた言葉の中からもつとも適当なものを選んで（）に入れなさい。

なんとなく ようやく うつかり つい ついに

- (1) 笑つてはいけないと言われたが、あまりおかしかったので、（ ）笑い出してしまった。  
(2) あんなに丈夫だった彼も（ ）病氣にかかつてしまつた。  
(3) 朝寝坊をしたので、走つて走つて（ ）授業に間に合つた。  
(4) 十時に電話するという約束を（ ）忘れてしまつた。  
(5) 別に悪い人じやないんだけど、（ ）好きじやない。

### 三、次の文を完成しなさい。

- (1) …こなす(こなせる)  
① 「いい車を買いましたね。」「ええ、でも、うまく（ ）いんです。」  
② なかなかおもしろい本ですね。これだけの文章が（ ）たらいいですね。  
③ 彼は日本へ来て二年で敬語を（ ）ようになつたんですからすばらしいものですね。  
④ 小学生なのにこんな難しい文章が（ ）なんてほんとうに信じられないね。  
⑤ もう、しばらくこの曲をひいていないので、（ ）かどうか、自信がありません。

(2) :一方だ

① 「競争がはげしくなつてきましたね。」

「ええ、これからはますます( )と思います。」

② 「工業の発展にしたがつて、公害もきびしくなつてきましたね。」

「ええ、これから( )。」

③ 「テレビの普及率が高くなるにしたがつて、テレビを見る人は多くなるでしょう。」

「ええ、( )と思ひます。」

④ 車の数が( ), 交通の渋滞がますますきびしくなつてきた。

⑤ 最近は英語の勉強をしていないので、単語は( )。

(3) さえ

① 千メートル以上の山の上だから( )雪が残っている。

② ( )知らせずに外国へ旅行した。

③ 幼い息子を失った彼女は( )なくしてしまつた。

④ 腰の骨を傷めて、( )できない。

⑤ 家族が( )安心だ。

(4) 一概に:ない

① 「外国へ行くなら日本よりアメリカのほうがいいですね。」

「でも、( )んじゃないですか。」

「日本人って、たいていお金持ちでしょう。」

「いや、( )よ。僕のようにいつもお金に困っている者もいますからね。」

「このメーカーの製品は質がいいですか。」

「いや、( )が、だいたいは問題ないようです。」

「日本経済はこれから衰える一方だとは( )。」

「今の子供は生意気ですね。」

「( )んじやないです。いい子もいますよ。」

(5) : ことだろう

子供を交通事故でなくした親たちは( )。

ことばがわからないのでは、日本で生活するのは( )。

一週間ぶりにおふろに入ったのだから、さぞ気持ちが( )。

百人もパーティーに来たら、( )。

生活の中に音楽というものがなかつたら、( )。

(6) : だけ

相手に応じて適当な敬語を( )。

生活能力が彼にある。

山は( )険しくなってきた。

彼女は( )泣いて気持ちがすつきりした。

ここにあるお菓子を( )お取りください。

(7) 一度…と

一度いいワインを味わうと、( )。

ぼくは一度風邪を引いちゃうと、( )。

一度よい生活に慣れてしまうと、( )。

一度使うと( )。

便利さだ。

ビザの申請は一度断わられると、( )。

。

(8) とうてい…ない

① 「お母さんに、五十万円出してくれるよう頼んでみたらどうですか。」

「私には、そんな事( )。

「論文は今週中にできますか。」

「今週中ですか。それは( )。」

「ちょっと、あなた、この机を動かしてくださらない。」

「わたしひとりですか。( )。」

一度金持ちになつてしまふと、もう貧しい生活なんか( )。

相手側がせまつてきているので、こちらは逃げようと思つても( )。

(9) ことに

、わたしは仕事があるので、いつしょに行かれないので。

、銀行が休みでお金が用意できないんだ。

山田君の論文が入賞したんだ。

(4)

さんだ。

10 ⋮つぱなし

兄はいつも洋服を(

)で、かたづけない。

手紙を(

)で返事を出さない。

洗濯物が(

)になつてている。

仕事を(

)にしてどこかへ行つてしまつた。

ストーブを(

)で外出するのは危険だ。

#### 四、次の質問に答えなさい。

(1) 「ながら族」ってどんな意味ですか。

(2) 子供たちはテレビからどんな影響を受けていますか。

(3) 「テレビの奴隸」ってなんのことですか。

(4) テレビがわたしたちの生活にもつと役立つものになるには、どうすればいいでしょう。

#### 五、括弧内のことばを使って、次の中国語を日本語に訳しなさい。

(1) 「你父亲的病在恶化，如果不早点做手术的话恐怕没救了。」「是吗？不过，做手术没问题吧。」「不出问题的，因为成功率接近百分之一百。」（一方だ）

あの子はわたしが大学時代に下宿していた家のおばあちゃんのお孫さんだ。

(2) 这几年来，学日语的人在不断增加，听说现在已达到二百五十万人这么大的数字了。（ここ数年 来／と/or）

(3) 屋里没人吗？怎么回事，大门开着，电视机也开着……小偷进去了怎么办。（つばなし）

(4) 「老师，我想看点古典作品，不知行不行？」「挺好啊。具备熟练阅读古典作品的能力也是很有必要的。」（だけ）

(5) 「我想辞去这儿的工作。」「你的心情是能够理解的，但是这时候辞职不好吧。」「不过，迟早要辞的，我想早点辞职对我、对公司都好吧。」（…かれ…かれ）

(6) 由于信息科学的发展，现在我们是足不出户也能了解天下大事了。（いながらにして）

(7) 「我们作了各种努力，结果还是失败了。真对不起。」「有什么可对不起的。不能简单地说失败就是一件坏事，找出了失败的原因，成功也就不远了嘛。」（一概に…言えない）

(8) 「小徐，你好像没精神啊，为什么呢？」「其实，我找不到合适的工作，正在发愁呢！我如果不一边打工就会生活不下去的。」「是吗？再找找吧。没必要那么发愁，工作会有的。我也帮你找找看。」（…でなければ）

(9) 根本没必要那么工作。为了钱把身体都弄垮了，这种傻事快别干了。如果是我，只要健康，这就足够了。遗憾的是，好像很多人并不懂得这一点。（さえ…ば/ことに）

(10) 「这花多美啊！」「很美吧。而且这花有种香味，我很喜欢。」「在哪儿买的？」「不，是朋友送的，喜欢的话，给你好了。」（なんと…だろう）

(11) 不管怎么说，那样的事，我干不了。对不起，你请别人干吧。（とうてい：ない）

(12) 遗憾的是我看她的时侯她已经搬家了。（：ことに）

(13) 那天他的钱包里连喝一杯咖啡的钱都没有。（だけ）

### 七、辞書を引いて、次の文章を中国語に訳しなさい。

昔、あるところに、竹取りの翁おきなというおじいさんがいました。ある日、おじいさんは竹やぶで金色きんいろに光っている竹を見つけました。不思議に思つて切つてみると、竹の中にかわいらしい小さい女の子が坐つていました。おじいさんとおばあさんはその子に「かぐや姫ひめ」という名前をつけて、自分たちの子供として大事に育てました。かぐや姫は日に日に大きくなり、とても美しい娘むすめに成長しました。噂うわさを聞いてかぐや姫をお嫁よめにもらおうと大勢の男がおしかけてきました。けれども、かぐや姫は首を横にふるばかり。そのうちだんだん元氣もなくなり、月を見ては涙を流すようになりました。かぐや姫はこんどの十五夜の晩には、月からお迎えがやつて来て帰らなければならないのです。おじいさんとおばあさんはびっくりして、たくさんのお迎えがやつてくると、かぐや姫はおじいさんとおばあさんに泣きながら、別れを告げました。そしてゆっくりと月の方に向つて舞い上がり、やがて月の中に消えていきました。

—漢字の難しい読み方を習おう

白発	博士	仲人	河原	礪黄
七夕	吹雪	名残	玄人	意氣地
梅雨	迷子	雪崩	心地	浮気
八百屋	浴湯	素人	五月晴	笑顔
土産	方法	師走	五月雨	叔父
	行方	凸凹	五月雨	乙女
	若人	木綿	芝生	母屋
	大和	最も	清水	蚊帳
	為替	寄り		



# 第三册 单词索引

单词

(あ)

アーティスト(名)

相変わらず(组)

愛情(名)

愛知(专)

アイドリングストップ(名)

アイドル(名)

愛用(名・他サ)

仰向け(名)

煽る(自他五)

明らか(副)

飽きる(自一)

握手(名・自サ)

アクション(名)

憧れ(名)

课次

17	16	5	14	9	16	16	14	3	16	1	2	9	3
----	----	---	----	---	----	----	----	---	----	---	---	---	---

憧れる(自一)	浅い(形)	味見(名)	味わう(他五)	汗(名)	褪せる(自一)	遊び人(名)	与える(他一)	頭が上がらない(惯)	当たり(接尾)	あたり(接尾)	當たる(自五)	厚い(形)	扱う(他五)	あつという間に(副)	庄倒(名・他サ)
---------	-------	-------	---------	------	---------	--------	---------	------------	---------	---------	---------	-------	--------	------------	----------

1	1	14	13	2	16	14	4	3	2	3	4	6	13	10	1
---	---	----	----	---	----	----	---	---	---	---	---	---	----	----	---

アップ(名・自他サ)	アドバイス(名)	アドレス(名)	アドレス帳(名)	穴埋め(名)	アナログメディア(名)	アフリカ(专)	アブリケーションプロセッサー(名)	アメリカン(名)	誤る(自他五)	歩む(自五)	アラカルト(名)	あらすじ(粗筋)(名)	新た(形动)	改めて(副)	あらゆる(连体)
------------	----------	---------	----------	--------	-------------	---------	-------------------	----------	---------	--------	----------	-------------	--------	--------	----------

5	11	2	9	14	1	3	5	16	5	6	6	3	2	5	3
---	----	---	---	----	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---

ありがたい(形)	9
荒れる(自一)	16
アレンジ(名)	1
合わせ(名)	15
慌てる(自五)	12
案(名)	11
暗記(名・他サ)	16
暗算(名・他サ)	15
案内状(名)	15
位(接尾)	1
言い換える(他一)	16
委員(名)	15
医学生(名)	17
活かす(他五)	16
医科大学(名)	17
いかにも(副)	16
生き抜く(自五)	16
生きる(自一)	15
イクラ(名)	15
意見(名)	11
いささか(些か)(副)	15
石(名)	9

意志(名)	9
衣装(名)	16
以上(名)	16
イソップ(专)	16
いたちごっこ(名)	16
至る(自五)	16
至る所(名)	16
一概に(副)	16
一学期(名)	16
一度(形動)	16
一度(名)	16
一度に(副)	16
一同(名)	16
一度(名)	16
一度に(副)	16
躍(名・自サ)	16
一巻の終わり(慣)	16
一気に(副)	16
曲(名)	16
一頭(名)	16
一種(名)	16
一瞬(名)	16
一般(名)	16
糸(名)	16
井戸(名)	16

意図(名)	12
移動(名・自他サ)	12
いとこ(従兄弟)(名)	12
いとま(暇)(名)	12
いながらにして(組)	12
稻(名)	12
命(名)	12
異文化(名)	12
イベント(名)	12
違法(名)	12
いまさら(副)	12
今のところ(名)	12
今や(副)	12
イメージ(名)	12
イヤリング(名)	12
いよいよ(副)	12
入り(名)	12
要る(自五)	12
いろんな(連体)	12
違和感(名)	12
インキュベーション(名)	12
飲食(名)	12
飲食店(名)	12

12	12	17	16	16	18	2	11	15	2	1	2	4	16	3	1	1	16	8	18	10	4	3	9
----	----	----	----	----	----	---	----	----	---	---	---	---	----	---	---	---	----	---	----	----	---	---	---



大ブレーク(名・自サ)  
 大昔(名)  
 おおむね(概ね)(副)  
 大笑い(名・自サ)  
 おかげ(名)  
 腮す(自五)  
 おかず(名)  
 屋内(名)  
 送り届ける(他一)  
 おごり(奢り)(名)  
 おさえる(他一)  
 おさまる(自五)  
 収める(他一)  
 お辞儀(名)  
 押し付けがましい(形)  
 恐れ(名)  
 落ちる(自一)  
 落し物(名)  
 落とす(他五)  
 乙姫(名)  
 衰える(自一)  
 驚き(名)  
 お馴染み(名)  
 おのぞと(副)  
 おぼつかない(形)

2 6 3 2 18 10 3 5 10 3 16 10 5 10 5 11 16 3 4 14 5 7 8 2

オムニバス(名)	思い切つて(副)	思いつく(他五)	思い出(名)	思い出話(名)	思いを寄せる(組)	親父(名)	お湯(名)	およそ(凡そ)(副)	及び(接)	及ぶ(自五)	オリジナリ(名・形動)	オリジナルメール(名)	折り詰め(名)	織り成す(他五)	降りる(自一)	俺たち(代)	おろす(降ろす・下ろす)(他五)	(か)
会員誌(名)	開会(名・自他サ)	貝殻(名)	買い込む(他五)	会場(名)	外食(名・自サ)	開設(名・他サ)	回線(名)	ガイドマップ(名)	ガイドツアー(名)	ガイド(名)	ガイド役(名)	ガイド(名)	ガイド(名)	ガイド(名)	ガイド(名)	ガイド(名)	ガイド(名)	ガイド(名)

8  
15 10 8 4 7 16 10 17 14 3 3 6 3 14 14 18 17 9 5 10 8 5

会員誌(名)	開会(名・自他サ)	貝殻(名)	買い込む(他五)	会場(名)	外食(名・自サ)	開設(名・他サ)	回線(名)	ガイドマップ(名)	ガイドツアー(名)	ガイド(名)	ガイド役(名)	ガイド(名)	ガイド(名)	ガイド(名)	ガイド(名)	ガイド(名)	ガイド(名)
係り(名)	開拓(名・他サ)	ガイド(名)	ガイド(名)	ガイド(名)	ガイド(名)	ガイド(名)	ガイド(名)	ガイド(名)	ガイド(名)	ガイド(名)	ガイド(名)	ガイド(名)	ガイド(名)	ガイド(名)	ガイド(名)	ガイド(名)	ガイド(名)
鏡(名)	開幕(名・自サ)	解明(名・他サ)	会費(名)	ガイド(名)	ガイド(名)	ガイド(名)	ガイド(名)	ガイド(名)	ガイド(名)	ガイド(名)	ガイド(名)	ガイド(名)	ガイド(名)	ガイド(名)	ガイド(名)	ガイド(名)	ガイド(名)
科学者(名)	カウボーアイ(名)	カウボーアイ(名)	返つて(副)	香り(名)	抱える(他一)	帰り道(名)	香り(名)	抱える(他一)	お詫び(名・自サ)	おろす(降ろす・下ろす)(他五)	俺たち(代)	おろす(降ろす・下ろす)(他五)	落とす(他五)	衰える(自一)	落し物(名)	落とす(他五)	乙姫(名)

9 7 2 10 11 9 17 5 2 1 12 10 5 5 5 3 2 11 9 2 8 15 12

柿右衛門(专)	書き添える(他一)
額(名)	格式ばる(自五)
拡張(名・他サ)	拡張(名・他サ)
学問(名)	学問(名)
影(名)	影(名)
架け橋(名)	架け橋(名)
駆け寄る(自五)	駆け寄る(自五)
加工(名・他サ)	加工(名・他サ)
重ね合わせる(他一)	重ね合わせる(他一)
飾る(他五)	飾る(他五)
賢い(形)	賢い(形)
数多く(名)	数多く(名)
画像(名)	画像(名)
数える(他一)	数える(他一)
方々(名)	方々(名)
肩車(名)	肩車(名)
傾く(自五)	傾く(自五)
片寄る(自五)	片寄る(自五)
肩を並べる(組)	肩を並べる(組)
価値(名)	価値(名)
かち合う(自五)	かち合う(自五)
かちつ(副)	かちつ(副)

4	7	8	9	14	16	7	1	13	3	5	18	10	1	11	16	1	4	8	1	2	12	2	14	
画面(名)																								
カメラマン(名)																								
勝つ(自五)																								
がっかり(副・自サ)																								
樂曲(名)	樂曲(名)																							

2	4	12	12	10	11	13	9	10	12	6	14	2	12	5	16	6	17	6	1	11	3	4	16	
元来(副)																								
感銘(名・自サ)																								
冠(名)	冠(名)																							
看板(名)	看板(名)																							

2	1	1	4	12	14	2	2	14	4	14	13	2	8	4	13	4	10	3	10	14	14	4	18
---	---	---	---	----	----	---	---	----	---	----	----	---	---	---	----	---	----	---	----	----	----	---	----

漢和(名)

(き)

- 貴(名)  
キエル(专)  
消える(自一)  
気兼ね(名・自サ)  
気軽(形动)  
聞き落とす(他五)  
聞き返す(他五)  
危機感(名)  
気配り(名・自サ)  
岸(名)  
議事(名)  
機種(名)  
擬人化(名)  
キス(名・自サ)  
議題(名)  
きたす(来す)(他五)  
来る(连体)  
貴重(形动)  
議長(名)  
貴重品(名)  
きちんと(副)

2 8 8 1 9 3 9 17 5 4 8 7 1 2 11 8 3 2 16 16 8 6

キツchin(名)	kitune(Fox)(Name)	keidokute tsukinu(Group)	ki ni suru(Group)	igen(Noun)	keibuhin(Noun)	gifuto(Noun)	keibuhin(Noun)	gifuto(Noun)	keisoku(Noun)	keibin henkan(Noun)	kyoumetsumonji(Noun)	ketsamatte(Figure)	keigun(Noun)	kyoujinken(Noun)	kyoujinken(Noun)	kyoujin(Noun)								
きつね(狐)(名)	きつね(狐)(Name)	きつね(狐)(Name)	きつね(狐)(Name)	きつね(狐)(Name)	きつね(狐)(Name)	きつね(狐)(Name)	きつね(狐)(Name)	きつね(狐)(Name)	きつね(狐)(Name)	きつね(狐)(Name)	きつね(狐)(Name)	きつね(狐)(Name)	きつね(狐)(Name)	きつね(狐)(Name)	きつね(狐)(Name)	きつね(狐)(Name)	きつね(狐)(Name)	きつね(狐)(Name)	きつね(狐)(Name)	きつね(狐)(Name)	きつね(狐)(Name)	きつね(狐)(Name)	きつね(狐)(Name)	

5 1 17 18 5 5 15 6 5 18 6 4 15 1 1 15 2 5 6 11 2 10 14 6

kyouko o yubiru(Group)	kyaku bune(Noun)	kyaa--(Figure)	kyoumetsumonji(Noun)	ketsamatte(Figure)	kyoumetsumonji(Noun)																		
キヤーー(名)	キヤラクター(名)	キヤラクターグリーーティング(专)	キヤラクターグリーーティング(专)	キヤラクターグリーーティング(专)	キヤラクターグリーーティング(专)	キヤラクターグリーーティング(专)	キヤラクターグリーーティング(专)	キヤラクターグリーーティング(专)	キヤラクターグリーーティング(专)	キヤラクターグリーーティング(专)	キヤラクターグリーーティング(专)	キヤラクターグリーーティング(专)	キヤラクターグリーーティング(专)	キヤラクターグリーーティング(专)	キヤラクターグリーーティング(专)	キヤラクターグリーーティング(专)	キヤラクターグリーーティング(专)	キヤラクターグリーーティング(专)	キヤラクターグリーーティング(专)	キヤラクターグリーーティング(专)	キヤラクターグリーーティング(专)	キヤラクターグリーーティング(专)	

3 8 8 8 4 1 3 12 13 3 3 10 1 7 7 2 15 6 6 12 16 11 16 6

金属製（名）  
緊張感（名）  
近年（名）  
金メダル（名）  
気を配る（组）

(く)

食い込む（自五）  
クイズ（名）  
偶然（副）  
空想（名・他サ）  
空白（名）  
クール（形动）  
癖（名）  
口々（名）  
区別が付く（组）  
組み合わせる（他一）  
雲（名）  
雲の上（名）  
悔しい（形）  
くよくよ（副・自サ）  
暗い（形）  
クラス会（名）  
グラビアクイーン（名）

減点(名・自サ)	限度(名)
見物人(名)	厳密(形動)
件名(名)	元明天皇(专)
(二)	
恋する(自他サ)	恋人(名)
コインロッカー(名)	号(接尾)
考案(名・他サ)	高温(名)
効果(名)	高音質(名)
公開(名・他サ)	高級(名・形動)
航空機(名)	合計(名・他サ)
広告(名)	口座(名)
功罪(名)	交渉(名・自サ)

向上(名・自サ)	コース(名)
合成(名・他サ)	高速化(名・自サ)
交通機関(名)	高度(名・形動)
行動(名・自サ)	購買欲(名)
コーバス(名)	コートバス(名)
コートバス(名)	講評(名・他サ)
後部(名)	興奮(名・自サ)
公平(名・形動)	合理化(名・他サ)
この辺(名)	小振り(名)
御殿(名)	コピー(名・他サ)
事柄(名)	五番街(专)
ごつこ(接尾)	この辺(名)
こぞつて(副)	御殿(名)
ごつこ(接尾)	事柄(名)
こぞつて(副)	この辺(名)
心(名)	心(名)

心細い(名)	試み(名)
腰掛ける(自一)	腰を抜かす(慣)
コスチューム(名)	個性(名)
個性(名)	こぞつて(副)
こぞつて(副)	ごつこ(接尾)
腰を抜かす(慣)	ごつこ(接尾)
腰を抜かす(慣)	こぞつて(副)
心(名)	心(名)

18 10 6 18 7 4 14 3 5 14 6 11 5 4 8 10 18 14 4 5 2 17 9 8

壊れる(毀れる)(自一)	コンコルド(名)	コンセント(名)	献立(名)
詐欺(名)	削除(名・他サ)	策(名)	昨年(名)
困難(名・形動)	混乱(名・自サ)	支えあう(他五)	叫ぶ(他五)
相模湾(专)	(さ)	支えづな(名)	支えあう(他五)

16 12 11 15 2 9 7 3 5 17 3 5 9 3	サービスエリア(名)	再会(名・自サ)	再現(名・他サ)	最高(名・形動)	財産権(名)	最終的(形動)	最上階(名)	最小限(名)	催促(名・他サ)	祭典(名)	サイト(名)	才能(名)	材料(名)	差がつく(組)	相模湾(专)
16 3 14 4 16 11 8	差し込む(他一)	差し控える(自他一)	指す(他五)	刺す(他五)	さすが(名・副)	さすがに(副)	札(名)	撮影(名・他サ)	サッカー(名)	さつそく(副)	雑談(名・自サ)	さらす(晒す)(他五)	さらす(晒す)(他五)	騒ぐ(自五)	

10 11 16 5 16 6 7 16 3 12 15 15 18 8 9 12 16 1 2 9 4 2 7 7	参考書(名)	仕入れる(他一)	シーン(名)	支援(名・他サ)	四海(名)	次回(名)	仕掛け人(名)	自画自贊(名・自サ)	仕方(名)	軸(名)	しきりに(副)	しぐさ(仕草)(名)	事件(名)	試験期(名)	時刻表(名)	自己中心的(形動)	支持(名・他サ)	支障(名)	自信(名)	静岡(专)	システムソリューション(名)
--	--------	----------	--------	----------	-------	-------	---------	------------	-------	------	---------	------------	-------	--------	--------	-----------	----------	-------	-------	-------	----------------

16 4 1 3 1 5 4      17 5 1 10 1 12 12 9 1 6 15 14      14 9

沈む(自五)	自然(名・形動・副)	次第に(副)	自宅(名)	親しげ(形動)	下火(名)	実感(名・他サ)	しつくりこない(組)	湿気(名)	実施(名・他サ)	実証(名・他サ)	じつと(副・自サ)	実際に(副)	实用性化(名・他サ)	時分(名)	脂肪(名)	しまつた(叹)	事務(名)	写真集(名)	写真屋(名)	シャツター(名)	ジヤングル・クルーズ(专)
--------	------------	--------	-------	---------	-------	----------	------------	-------	----------	----------	-----------	--------	------------	-------	-------	---------	-------	--------	--------	----------	---------------

5	4	4	3	2	16	14	7	7	14	11	12	7	6	5	3	15	12	7	9	4	13	1	7	
ジヤンケン(名)	じやんじやん(副)	シャンパン(名)	ジヤンボジエット機(名)	自由(名・形動)	集計(名・他サ)	充実(名・自サ)	重傷(名)	充電器(名)	十人十色(名)	重役(名)	周遊(名・自サ)	従来(名)	修理(名・他サ)	主催(名・他サ)	主催者(名)	柴(名)	時分(名)	脂肪(名)	しまつた(叹)	事務(名)	写真集(名)	写真屋(名)	シャツター(名)	ジヤングル・クルーズ(专)

15	14	15	15	5	15	15	15	15	18	6	5	14	1	4	4	18	6	15	9	13	17	11	5		
順序(名)	上(接尾)	シヨー(名)	賞(名)	上映(名・他サ)	上演(名・他サ)	生涯(名)	蒸気船(名)	上級(名)	消去(名・他サ)	消極的(形動)	上下(名)	衝撃(名)	錠剤(名)	常識(名)	少女(名)	消失(名・自サ)	柴(名)	時分(名)	脂肪(名)	しまつた(叹)	事務(名)	写真集(名)	写真屋(名)	シャツター(名)	ジヤングル・クルーズ(专)

12 11 11 9 3 14 15 7 3 6 11 3 6 6 4 9 5 16 5 17 17 5 2 8

賞品(名)	障壁(名)
情報(名)	情報量(名)
昭和(专)	食卓(名)
食卓(接尾)	食品添加物(名)
情報量(名)	女性(名)
昭和(专)	暑中見舞い(名)
食卓(名)	ショット(名)
情報量(名)	書面(名)
昭和(接尾)	女優(名)
情報量(名)	知り合う(自五)
昭和(接尾)	視力(名)
情報量(名)	素人(名)
昭和(接尾)	人格権(名)
情報量(名)	新幹線(名)
昭和(接尾)	真剣(形动)
情報量(名)	審査(名・他サ)
昭和(接尾)	進出(名・自サ)
情報量(名)	信じる(他一)
人生観(名)	人生観(名)

15	10	14	18	15	2	13	3	11	18	1	17	2	5	4	2	11	14	14	14	6	3	16	15
(す)																							
スイッチ(名)	スイッチ(名)	スイッチを切る(组)	図(名)	審判(名・他サ)	親戚(名)	シンデレラ城(专)	ストレス(名)	すなお(素直)(形动)	スピーチコンテスト(名)	スポーツ(名)	スポーツコマーシャル	ストーリー(名)	ストレス(名)	すなお(素直)(形动)	スポーツ(名)	スポーツコマーシャル	ストーリー(名)	ストレス(名)	すなお(素直)(形动)	スポーツ(名)	スポーツコマーシャル	ストーリー(名)	ストレス(名)
数日後(名)	すうと(副)	数秒(名)	数分(名)	ズーム(名)	末(名)	スケッチ(名・他サ)	筋(名)	スタート(名・自サ)	スタッフ(名)	ステーキ(名)	ステッカー(名)	済み(接尾)	スライド(名)	スリグ(专)	スリル(名)	スリル(名)	スリグ(专)	スリル(名)	スリル(名)	スリル(名)	スリル(名)	スリル(名)	スリル(名)

12	11	1	5	17	8	9	4	13	3	10	2	1	18	13	18	5	17	18	7	5	4	
(せ)																						
隻(接尾)	西部(名)	製品(名)	生徒(名)	成長(名・自サ)	贅沢(名・形动)	精神(名)	性質(名)	性格(名)	製作者(名)	性格(名)	精神(名)											

16 5 14 7 8 13 16 10 5 5 10 5 16 3 4 2 14 5 15 10 15 17

世代(名)  
説(名)

せつかく(名・副)  
積極的(形動)

絶好(名)

絶大(名・形動)  
説得力(名)

節約(名・他サ)  
背中(名)

迫る(自五)  
世話役(名)

選考(名・他サ)  
全国紙(名)

前日(名)  
選手(名)

全人類(名)  
専属(名・自サ)

船長(名)  
先頭(名)

戦闘(名・自サ)  
薇(名)

発条(名)  
専門紙(名)

専門用語(名)  
そのつど(その都度)(組)

2 16 7 7 15 6 5 14 1 16 4 16 1 9 16 10 12 6 2 15 18 4 6 3

## (そ)

象(名)  
創意(名)  
惣菜(名)

送受信(名)  
そうそう(副)

想像が付く(組)  
騒動(名)

挿入(名・他サ)  
足(接尾)

即席めん(名)  
速度(名)

そそる(他五)  
育ち(名)

疎通(名・自サ)  
そつくり(副・形動)

外側(名)  
供える(他一)

そななら(接)  
存じる(自一)

たい(鯛)(名)  
ダイアアブロ号(专)

台(接尾)  
第一次(名)

台(名)  
そのうえ(接)

そのうちに(副)  
そのおり(組)

そのつど(その都度)(組)

9 9 8 6 13 7 11 1 17 14 3 14 2 3 5 13 7 3 8 14 1 5

そのとおり(組)  
その分(名)  
そのまま(副・名)  
そば(蕎麦)(名)

ソフト(名・形動)  
それが(接)

それだけ(副)  
傍(名)

ソフト(名・形動)  
それが(接)

それだけ(代)  
捕う(自五)

それだけ(副)  
そろばん(算盤)(名)

それだけ(副)  
損害(名)

そろばん(算盤)(名)  
存じる(自一)

そろばん(算盤)(名)  
損害(名)

## (た)

対応(名・自サ)  
ダイエット(名)

そのつど(その都度)(組)

1 14 14 16 10 14 10 10 9 3 2 5 2 8 13 7 2 16 14 3 2 1

退化(名・自サ)	互いに(副)
大活躍(名・自サ)	高まる(自五)
大嫌い(形動)	高める(他一)
大好物(名)	宝物(名)
大国(名)	度々(副)
大使館(名)	玉(名)
大自然(名)	旅先(名)
対処(名・自サ)	卵(名)
大正(专)	巧み(名・形動)
対象(名)	多彩(名・形動)
台所(名)	確かに(副)
題する(自サ)	多湿(名・形動)
大迫力(名)	助ける(他一)
代表的(形動)	他社(名)
タイプ(名)	たたき(叩き)(名)
台風(名)	たたく(叩く)(他五)
怠慢(名・形動)	ただし(接)
大問題(名)	立ち居(名)
大容量(名)	太刀打ちできない(慣)
代理店(名)	立ち消え(名・自サ)
大量(名・形動)	立ち昇る(自五)
ダイレクト(形動)	たちまち(惣ち)(副)
ダウ(专)	達する(自他サ)
ダウンロード(名)	タッチ(名・自サ)

3	16	16	11	17	3	11	2	4	6	17	3	13	2	15	7	6	5	14	15	11	10	18	2
たつぱり(副)	互いに(副)	高まる(自五)	他人(名)	旅先(名)	度々(副)	玉(名)	卵(名)	旅先(名)	度々(副)	玉(名)	卵(名)	他人(名)	旅先(名)	度々(副)	玉(名)	卵(名)	他人(名)	旅先(名)	度々(副)	玉(名)	卵(名)	他人(名)	

9	11	16	18	14	10	9	6	1	2	10	14	16	12	3	2	3	1	14	1	1	6	18	1
知識欲(名)	(ち)	知恵(名)	誓う(他五)	担当(名・他サ)	短気(名)	タレント(名)	足りる(自一)	足らざ(接尾)															

6 13 13 1 10      17 2 1 2 15 5 3 6 14 2 1 2 12 7 4 2 6

知人(名)	地方紙(名)
父親(名)	地方(名)
地方(名)	地方紙(名)
着(名)	着歌(名)
着信(名・自サ)	着目(名・自サ)
着目(名・自サ)	チャレンジ(名・自サ)
中継(名・自他サ)	チャンネル(名)
忠告(名・自サ)	中高年層(名)
注射(名・他サ)	抽象的(形動)
抽象的(形動)	チューブ(名)
調子(名)	長時間(名)
聴衆(名)	長所(名)
挑戦(名・自サ)	長男(名)
長男(名)	調理(名・他サ)
長男(名)	調和(名・自サ)

1	14	11	2	6	15	3	16	11	17	11	14	2	16	18	2	3	3	3	13	16	7	17	12
(つ)																							
ツアード(名)	つい(副)	ツアード(名)	ついでに(副)	ツアード(名)	ついに(副)	ツアード(名)	ついでに(副)																
直営(名・他サ)	ちらりと(副)																						
著作権(名)	ちちらりと(副)																						

1	10	15	15	12	18	3	6	2	3	5	2	2	2	13	18	5	13	16	3	3	3	3	3
(て)																							
艇(名)	つばなし(接尾)	つばなし(接尾)																					
つばなし(接尾)	つぶら(円ら)(形動)																						
つぶら(円ら)(形動)	積む(他五)	積む(他五)																					

16      10    8    9    7    6    5    11    18    10    6    1    13    1    10    15    2    1    6    9    4    15

低温(名)	定期的(形動)	デイスカバー・ジャパン(組)	ディズニーランド(专)	手入れ(名)	データ(名)	定着(名・自サ)	テーマ(名)	手軽(名・形動)	適切(形動)	手仕事(名)	デジタル(名)	デジタルメディア(名)	手数料(名)	デッキ(名)	手作り(名)	徹底(名・自サ)	手にする(組)	出前(名)	出回る(自五)	手元(名)	デラックス(形動)	デリバリー(名)	テレビ・スポーツ(名)
-------	---------	----------------	-------------	--------	--------	----------	--------	----------	--------	--------	---------	-------------	--------	--------	--------	----------	---------	-------	---------	-------	-----------	----------	-------------

14	14	14	8	11	14	4	14	14	5	12	6	3	2	3	8	1	16	3	3	5	16	9	3
展示(名・他サ)	電子メール(名)	電子レンジ(名)	転送(名・他サ)	天高く馬肥ゆる(慣)	伝達(名・他サ)	添付(名・他サ)	店舗(名)	手を伸ばす(慣)	(と)	銅貨(名)	動画(名)	どうか(副)	どうかなる(組)	道具(名)	どうき(名)	徹底(名・自サ)	手にする(組)	出前(名)	出回る(自五)	手元(名)	デラックス(形動)	データ(名)	手入れ(名)

13	6	12	10	4	2	2	10	12	5	8	8	6	14	3	15	9	3	13	2	9	7		
盗聴(名・他サ)	とうてい(到底)(副)	とうとう(副)	とうのこうの(副)	動物(名)	糖分(名)	当分(副)	どうも(副)	道理で(副)	登録(名・他サ)	通り抜ける(自一)	どきどき(副・自サ)	通す(他五)	ときめく(自一)	途切れ(自一)	解く(他五)	得意先(名)	道具(名)	統計表(名)	どうした(連体)	どうしても(副)	特選(名)	特定(名・他サ)	特典(名)

4	12	14	14	15	14	12	7	3	15	8	16	10	3	13	15	15	14	5	13	14	4	18	3
---	----	----	----	----	----	----	---	---	----	---	----	----	---	----	----	----	----	---	----	----	---	----	---

所々	〔名〕
途中	〔名〕
とつさ	〔名〕
突然	〔副〕
届く	〔自五〕
届ける	〔他一〕
都内	〔名〕
ドナルドダック	〔专〕
飛び上がる	〔自五〕
飛び出す	〔自五〕
灯す	〔他五〕
伴う	〔自他五〕
共働き	〔名〕
ドラマ	〔名〕
トランジスター	〔ラジオ〕〔名〕
トランプ	〔名〕
鳥	〔名〕
ドリア	〔名〕
取り上げる	〔他一〕
取り替える	〔他一〕
取り囮む	〔他五〕
取り越し苦労	〔名・自サ〕
取り込む	〔他五〕
鳥小屋	〔名〕

7	4	8	2	8	4	14	7	18	18	17	14	14	17	4	10	5	14	14	3	11	16	5	17
波(名)	ナポレオン・ソロ(专)	名乗る(他五)	何も(副)	懐かしい(形)	謎のかけっこ(组)	なぞなぞ(謎々)(名)	なぞ(謎)(名)	無し(形)	名残り(名)	投げかける(他一)	流れる(自一)	ながら族(名)	長年(名)	ないし(乃至)(接)	奴隸(名)	どれほど(副)	泥棒(名)	とんち(頓知)(名)	一(な)	取り出す(他五)	どれほど(副)	奴隸(名)	

16	16	2	13	10	2	3	7	7	7	16	8	2	13	18	17	12	7	12	18	18	4
波間（名）	並ぶ（自五）	なりきり（名）	成り立つ（自五）	なんだか（副）	なんとなく（副）	難問（名）	（に）	におい（匂い）（名）	憎む（他五）	逃げ出す（自五）	にこつと（副・自サ	煮込む（他五）	偽物（名）	日常生活（名）	日刊（名）	日光（名）	入園（名）	につこり（副・自サ	入賞（名・自サ）	入場券（名）	ニューヨーク（专）

入力(名・他サ)  
にわとり(鶏)(名)

(ぬ)

抜く(他五)  
濡らす(他五)

(ね)

ネイティブ(名)

願う(他五)

熱弁(名)

寝不足(名)

寝坊(名・自サ)

眠たい(形)

練る(自他五)

年間(名)

年齢層(名)

(の)

農家(名)

脳トレーニングゲーム(名)

脳トレーブーム(名)

脳内(名)

2	2	2	14	15	15	14	6	18	17	18	15	1	5	3	4	7	2
箱(名)	はぐれる(逸れる)(自一)	励み(名)	拍手(名・自サ)	爆発的(形动)	ばかにならない(组)	配慮(名・他サ)	倍率(名)	ハード(名)	バースディケーキ(名)	パーク(名)	パーク(名)	場(名)	乗り物(名)	ノンステップバス(名)	乗り出す(自他五)	乗り継ぎ(名)	能力(名)

6	9	5	14	15	17	7	13	5	4	1	16	17	5	15	16	3	13	16	2	15	2
パパイヤ(パパイア)(名)	離れる(自一)	花火(名)	放す(他五)	はつと(副・自サ)	はつと(副)	ぱつ(と)(副)	ぱツテリ一(名)	ぱつ(副)	ばつ(副)	ばつ(副)	発行(名・他サ)	初恋(名)	発言(名・自サ)	パック(名・自サ)	パック(名)	パチツと(副)	パズル(名)	恥ずかしい(形)	バス(名・自他サ)	走り抜ける(自一)	歯ざわり(名)

7 14 5 10 2 16 4 4 5 15 17 9 13 16 5 18 6 8 1 16 1 17 2 11

パビリオン(名)	浜辺(名)
ハヤマ号(专)	はやり(流行)(名)
払う(他五)	はらはら(副・自サ)
張り切る(自五)	バリア・フリー(名)
パレード(名・自サ)	バリード(名・自サ)
パワーアップ(名・自サ)	番(名)
反映(名・他サ)	反映(名・他サ)
判断(名・他サ)	ハンドバック(名)
半日(名)	ハンバーグ(名)
(ひ)	

10 13 9 6 3 12	14 13 12 9 14 15 3 5 15 1 18 12 11 16 10 1
秒(名)	引き上げる(他一)
表(名)	引き起こす(他五)
飛躍的(形动)	引き付ける(他一)
冷やかす(他五)	引き回す(他五)
肥満(名・自サ)	秘境(名)
一人暮らし(名)	びくとも(副)
深まる(自五)	低める(他一)
PR効果(名)	ビジュアル(形动)
比べを取る(组)	ひそひそ(副)
比較(名・他サ)	浸る(自五)
日が暮れる(组)	ビッグサンダー・マウンテン(专)
火加減(名)	ヒット(名・自サ)
匹(接尾)	必要(名・形动)
	否定(名・他サ)
	一切れ(名)
	瞳(名)
	一目惚れ(名)
	一人暮らし(名)
	肥満(名・自サ)
	冷やかす(他五)
	飛躍的(形动)

14 8 3 4 14 14 17 15 5 11 6 6 14 5 15 13 16 15 16 5 18 15 5 10
(ふ)
深まる(形)
深い(形)
深まる(自五)
夫婦(名)
ブーム(名)
フェチイメージ(名)
フォーム(名)
フォーム(名)
夫婦(名)
封筒(名)
風速(名)
フィルム(名)
分厚い(形)
便(接尾)
ピント(名)
ヒロイン(名)
ひらめ(名)
ひよこんと(副)
平たい(形)
ひよこ(雛)(名)
表情(名)
評価(名・他サ)
表現(名・他サ)

2 1 2 11 2 15 12 13 16 4 6 4 13 3 17 10 6 10 7 2 1 6

吹き消す	（他五）	普及	（名・自サ）	拭く	（他五）	複数	（名）	含む	（他五）	袋	（名）
振り返る	（自五）	武士	（名）	無事	（名・形動）	節をつける	（組）	部数	（名）	ふざける	（自一）
振り返る	（自五）	フラン	（名）	沸騰	（名・自サ）	踏み台	（名）	再び	（副）	武士	（名）
振り返る	（自五）	フルコン	（名）	不満	（名・形動）	増やす	（他五）	フルーツ	（名）	フル	（名・形動）
振り返る	（自五）	テンツ	（名）	（名・形動）	やす	（他五）	（名）	フルーツ	（名）	フル	（名・形動）

10	9	2	5	4	4	5	11	9	10	6	2	16	15	4	16	8	7	14	6	3	3	13	17
振り回す	（他五）	プリント	（名）	振るう	（他五）	フル	（名・形動）	振るう	（他五）	フル	（名）	フルコン	（名）	フル	（名・形動）								
振り回す	（他五）	アウト	（名）	振る舞い	（名）	コンテンツ	（名）	コンテンツ	（名）	コンテンツ	（名）	テンツ	（名）	テンツ	（名）	テンツ	（名）	テンツ	（名）	テンツ	（名）	テンツ	（名）
振り回す	（他五）	振る舞い	（名）	分析	（名・他サ）	分析	（名・他サ）	分析	（名・他サ）	分析	（名・他サ）	分析	（名・他サ）	分析	（名・他サ）	分析	（名・他サ）	分析	（名・他サ）	分析	（名・他サ）	分析	（名・他サ）
振り回す	（他五）	（名）	（名）	（名）	（名）	（名）	（名）	（名）	（名）	（名）	（名）	（名）	（名）	（名）	（名）	（名）	（名）	（名）	（名）	（名）	（名）	（名）	（名）

5	4	3	11	1	2	9	8	8	15	17	3	17	1	6	7	15	3	13	4	17	13		
（ほ）	帆	（名）																					
（ほ）	（名）																						
（ほ）	（名）																						
（ほ）	（名）																						

2 3 2 17 16 14 13 5 18 18 5 5 18 8 8 16 3 5 11 16 16 5

マークトウェイン号(专)	保証(名・他サ)
ポスター(名)	細い(形)
ほそぼそ(副)	保存(名・他サ)
保存料(名)	ほつと(副・自サ)
歩道(名)	骨(名)
骨休め(名)	骨休め(名)
褒め称える(他一)	褒め称てる(他一)
褒めたてる(他一)	ほやく(自五)
ほら(叹)	ほら(叹)
ボランティア(名)	窓際(名)
本社(名)	真つ青(形动)
本膳(名)	真つ白(形动)
ほんの(连体)	松茸(名)
本番(名)	窓際(名)
奔放(名・形动)	まとも(形动)
本来(名・副)	まとまる(纏まる)(自五)

(ま)

5	6	17	1	2	14	14	1	6	2	10	16	2	15	11	11	11	4	4	8	16	4
満足(名・形动・自サ)	まごつく(自五)	まじめくさる(自五)	またもや(副)	マスト(名)	負けず嫌い(名・形动)	迷子(名)	前足(名)	迷子(名)	まごつく(自五)	まじめくさる(自五)	またもや(副)	負けず嫌い(名・形动)	迷子(名)	前足(名)	迷子(名)	まごつく(自五)	まじめくさる(自五)	またもや(副)	負けず嫌い(名・形动)	迷子(名)	前足(名)
丸ごと(副)	まとも(形动)	まとも(形动)	見つかる(自五)	身籠る(自五)	見合わせる(他一)	見劣りがする(组)	見かける(他一)	見合わせる(他一)	見劣りがする(组)	見かける(他一)	右隣(名)	見合わせる(他一)	見劣りがする(组)	見かける(他一)	見合わせる(他一)	見劣りがする(组)	見かける(他一)	見合わせる(他一)	見劣りがする(组)	見かける(他一)	見合わせる(他一)
満載(名・他サ)	丸い(形)	真似る(他一)	見つかる(自五)	見つかる(他五)	見過ぎ(他五)	見過ぎ(他五)	見過ぎ(他五)	見つかる(他五)	見つかる(他五)	見つかる(他五)	見つかる(他五)	見つかる(他五)	見つかる(他五)	見つかる(他五)	見つかる(他五)	見つかる(他五)	見つかる(他五)	見つかる(他五)	見つかる(他五)	見つかる(他五)	見つかる(他五)

(み)

1	3	3	5	10	18	1	7	8	8	13	14	10	16	4	9	2	16	11	15	5	10	1	2
妙(形动)	ミュー(ジカル(名)	未満(名)	見どころ(名)	ミッキー(マウス(专)	見つける(他一)	密林(名)	見つける(他一)	見つける(他一)	見つかる(他一)														

2 5 15 17 12 3 5 5 10 5 17 6 12 16 2 17 2 4 12 16

8 5

未来(名)	魅力(名)
魅力的(形动)	民間(名)
(む)	
向く(他五)	向け(接尾)
婿(名)	結ぶ(他五)
無駄遣い(名・他サ)	鞭打つ(自他五)
睦まじい(形)	胸をはる(慣)
無用の長物(組)	村(名)
紫(名)	

3 13 16 14 4	7 10 2 6 1 2 12 8 4 5 4	14 17 1 1
メール(名)	メールアート(名)	迷惑(名・自サ・形动)

  

14 17 1 1	14 17 1 1	14 17 1 1
目方(名)	巡らす(他五)	メーリー(名)

  

めくる(他五)	めぐらす(他五)	めぐらす(他五)
巡る(自五)	めぐらす(他五)	めぐらす(他五)

  

目黒(专)	目覚まし(名)	目覚まし(名)
目に付く(組)	目に付く(組)	目に付く(組)

  

目の前(名)	メモリーカード(名)	メモリースティックデュオカバー(名)
目に入る(組)	メモリーカード(名)	メモリースティックデュオカバー(名)

  

面倒(名・形动)	メロディー(名)	メロディー(名)
目をやる(組)	メロディー(名)	メロディー(名)

1 11 13 17 7	13 12 3 4 12 6 2 17 14 5 6 9 7 2 3 3
モチーフ(名)	モチーフ(名)

  

柔らかい(形)	やぎ(山羊)(名)	持ち方(名)
やる(他五)	役立つ(自五)	持ち運ぶ(他五)

  

やる(他五)	役立つ(自五)	もつとも(形动)
やつと(副)	役人(名)	揉む(他五)

  

やつと(副)	役人(名)	盛り付ける(他一)
やつと(副)	役目(名)	文句(名)

  

やつと(副)	役割(名)	問題集(名)
やつと(副)	養う(他五)	

3 10 7 13 18 14 9 1 16 7 8 17 10 6 10 14 16 6 11 6 9 1

(ゆ)

有益(名・形動)	予告(名・他サ)
勇気(名)	横倒し(名)
融合(名・自サ)	予想(名・他サ)
友情(名)	予測(名・他サ)
優待(名・他サ)	ヨツトマン(名)
雄大(形動)	ヨツトレース(名)
ユーモア(名)	呼び出し人(名)
行き交う(自五)	読み上げる(他一)
夢見る(自一)	嫁(名)
許す(他五)	寄り道(名・自サ)
世(名)	よりよい(組)
用(接尾)	寄る(自五)
要因(名)	
用語(名)	
要素(名)	
洋食(名)	
要点(名)	
洋服(名)	
ようやく(副)	
良かれ悪しかれ(組)	

18 18 2 8 6 14 16 14 14 1	13 1 16 15 1 12 2 1 12 6
予告(名・他サ)	預金(名)
横倒し(名)	予想(名・他サ)
予測(名・他サ)	ヨツトマン(名)
ヨツトレース(名)	ヨツトマン(名)
呼び出し人(名)	ヨツトレース(名)
読み上げる(他一)	ヨツトレース(名)
嫁(名)	ヨツトレース(名)
寄り道(名・自サ)	ヨツトレース(名)
よりよい(組)	ヨツトレース(名)
寄る(自五)	ヨツトレース(名)
世(名)	
用(接尾)	
要因(名)	
用語(名)	
要素(名)	
洋食(名)	
要点(名)	
洋服(名)	
ようやく(副)	
良かれ悪しかれ(組)	

(り)

14 17 14 16 1 1 16	4 1 2 4 15 6 1 16 16 2 14 16 9 8
リアルタイム(名)	リバーサイクルーズ(名)
リバーサイクルーズ(名)	リバーサイクルーズ(名)
留意(名・自サ)	リバーサイクルーズ(名)
立体(名)	リバーサイクルーズ(名)
理念(名)	リバーサイクルーズ(名)
竜宮(名)	リバーサイクルーズ(名)
兩岸(名)	リバーサイクルーズ(名)
兩親(名)	リバーサイクルーズ(名)
兩隣(名)	リバーサイクルーズ(名)
臨機応変(名・形動)	リバーサイクルーズ(名)
ルックス(名)	
例年(名)	
例文(名)	
レコード(名)	
レジヤー(名)	
レトルト(名)	
レベルアップ(名)	

1 14 12 3 6 2 15 1 2 14 1 10 3 5 1 13 12 4

恋愛(名・自サ)  
連携(名・自サ)

(ろ)

ろうそく(名)  
ローブ(名)  
ロゴ(名)  
ロツキード(专)

(わ)

羽(数量)  
ワールド・カツブ(名)  
沸き起こる(自五)  
涌く(自五)  
わくわく(副・自サ)  
分ける(他一)

11 1 16 17 4 15

わしづかみ(名)  
話題曲(名)

割込み(名)  
割り引く(他五)  
我々(代)

(を)

：を目の当たりにする(组)

8 13 13 15 16 7

PDG

6 6 12 3 3 17